

第3期久喜市教育振興基本計画策定に係る
アンケート調査について

久喜市教育委員会

目 次

1	アンケート調査の概要	1
2	アンケート集計（質問に対する回答）	
	【対象者別集計】	
	小・中学校児童生徒	3
	小・中学校保護者	31
	小・中学校教職員	67
	幼稚園保護者	99
	幼稚園教職員	118
	【共通質問別集計】	
	〔学校教育・幼稚園教育に関する質問〕	
	小・中学校（児童生徒、保護者、教職員）	138
	小・中学校（保護者、教職員）	147
	幼稚園（保護者・教職員）	163
	小・中学校、幼稚園（児童生徒、保護者）	175
	〔生涯学習に関する質問〕	
	小・中学校、幼稚園（保護者、教職員）	176
	〔SDGsに関する質問〕	
	小・中学校、幼稚園（児童生徒、保護者、教職員）	184
3	アンケート集計（自由意見の集計）	191

アンケート調査の概要

1 調査の目的

第3期久喜市教育振興基本計画を検討していくため、児童・生徒等の学習状況や生活状況、家庭や地域における教育など、様々な課題整理の基礎となるデータや意見を集約するため、アンケート調査を実施しました。

2 調査設計

(1) 調査地域 久喜市全域

(2) 調査対象

- ・ 児童生徒：市立小学校5年生及び市立中学校2学年のうち各校1学級
- ・ 保護者：上記児童生徒の保護者及び市立幼稚園年長組の保護者
- ・ 教職員：市立小中学校教職員及び市立幼稚園教職員

(3) 調査方法

小中学校児童生徒及び教職員については、Webにより実施。

小中学校・幼稚園保護者及び幼稚園教職員については、調査票と回答用紙を各小中学校及び幼稚園を通じて、調査対象である小中学校・幼稚園保護者、幼稚園教職員に配布し、その後、各学校（園）において回答用紙を回収のうえ教育総務課へ送付する。

(4) 実施期間 令和3年9月1日～15日

(5) 調査内容

- ・ 児童生徒の生活状況について
- ・ 教職員や学校（園）について
- ・ 市の教育施策について
- ・ 家庭や地域の教育について
- ・ 将来の希望について
- ・ 生涯学習について
- ・ 久喜市版未来の教室について【新】
- ・ SGD_sについて【新】 など

3 回収状況

区 分	実施方法	配布数	回収数	回収率
小・中学校児童生徒	Web	960	886	92.3%
小・中学校保護者	紙	962	874	90.9%
小・中学校教職員	Web	721	678	94.0%
幼稚園保護者	紙	65	56	86.2%
幼稚園教職員	紙	17	17	100.0%
計	-	2,725	2,511	92.1%

4 アンケート集計上の注意事項

- (1) 集計については、単純集計を行った。
- (2) 調査結果の数値は原則として回答率(%)を表記している。小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記している。そのため、単数回答の場合、回答率が100%とならないことがある。また、複数回答の場合、回答率が100%を上回ることがある。
- (3) 集計報告書中の「n」は、設問に対する回答者の総数を示している。

5 アンケート集計表

アンケートは、調査対象者別及び共通質問別により集計した。なお、自由意見の集計結果については、巻末に調査対象者全てについて記載した。

6 その他

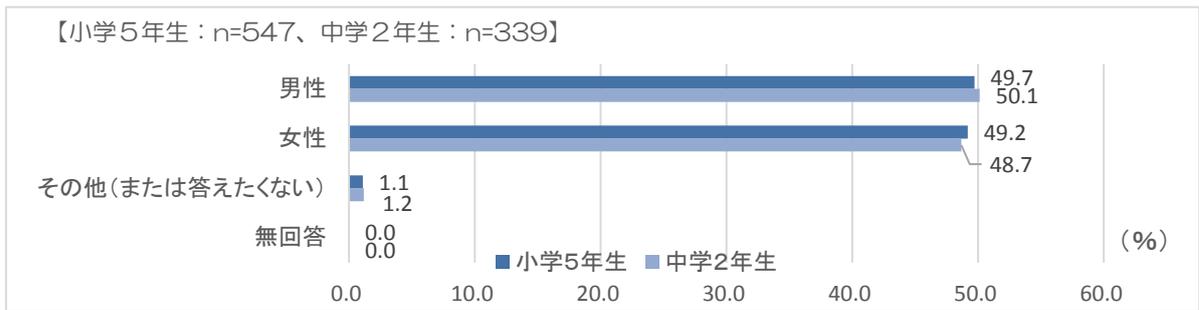
グラフの下の表は、第1期計画策定時及び第2期計画策定時に実施したアンケート結果と今回の結果の比較である。

【アンケート実施時期】

- ・第1期計画…平成24年 5月29日 ～ 6月11日
- ・第2期計画…平成28年 9月 1日 ～ 9月15日
- ・第3期計画…令和 3年 9月 1日 ～ 9月15日

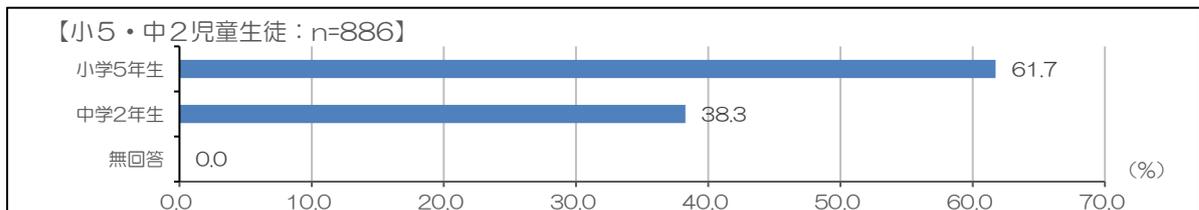
1 あなたのことについて教えてください。

問1 あなたの性別はどちらですか（ひとつだけ選んでください）



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
男性	49.3	49.0	49.8	52.7	49.7	50.1
女性	50.3	50.7	50.2	47.3	49.2	48.7
その他(または答えたくない)	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	1.1	1.2
無回答	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0

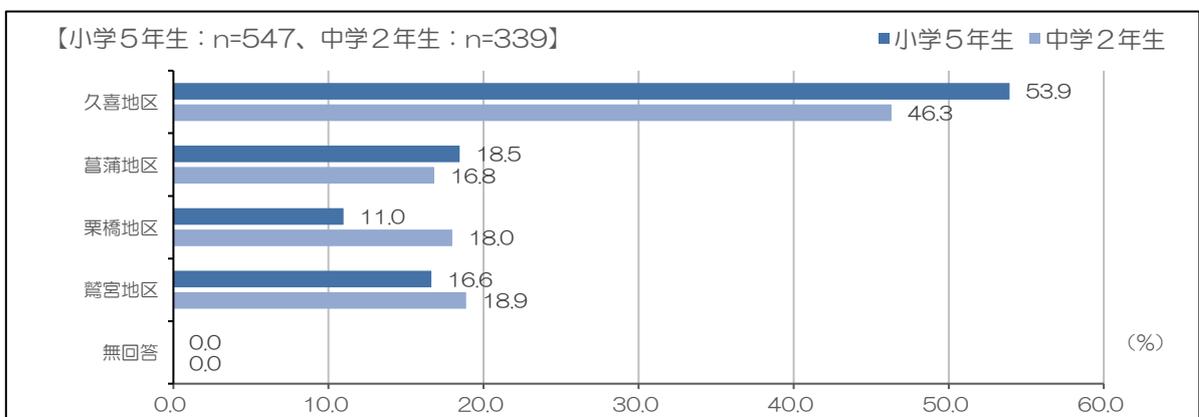
問2 あなたは何年生ですか（ひとつだけ選んでください）



	第1期	第2期	第3期
小学5年生	67.0	64.7	61.7
中学2年生	32.9	35.3	38.3
無回答	0.1	0.0	0.0

問3 あなたの住んでいる地区はどちらですか（ひとつだけ選んでください）

回答者の居住地区は、小学5年生、中学2年生ともに「久喜地区」の割合が最も高くなっています。



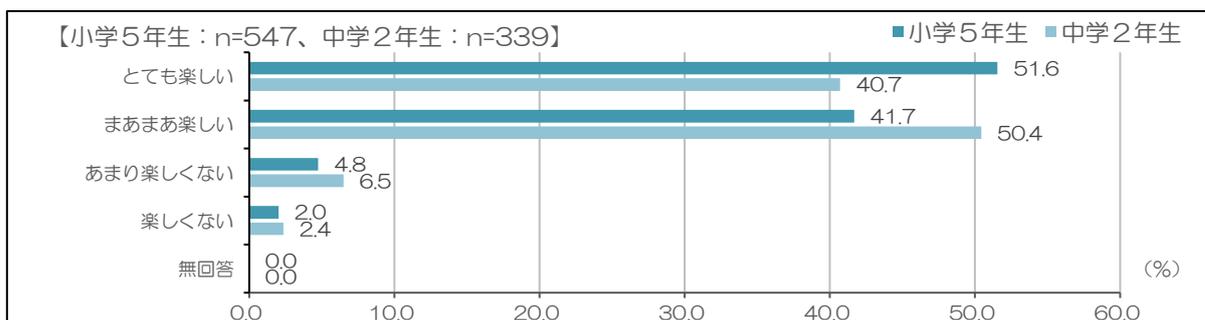
	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
久喜地区	44.2	39.1	42.0	40.2	53.9	46.3
菖蒲地区	21.9	14.7	19.7	19.4	18.5	16.8
栗橋地区	13.4	16.7	13.9	15.8	11.0	18.0
鷲宮地区	20.6	27.5	23.7	23.8	16.6	18.9
無回答	0.0	2.0	0.7	0.8	0.0	0.0

2 学校での学習や生活について教えてください。

問4 あなたは、学校が楽しいですか（ひとつだけ選んでください）

〔P.138再掲〕

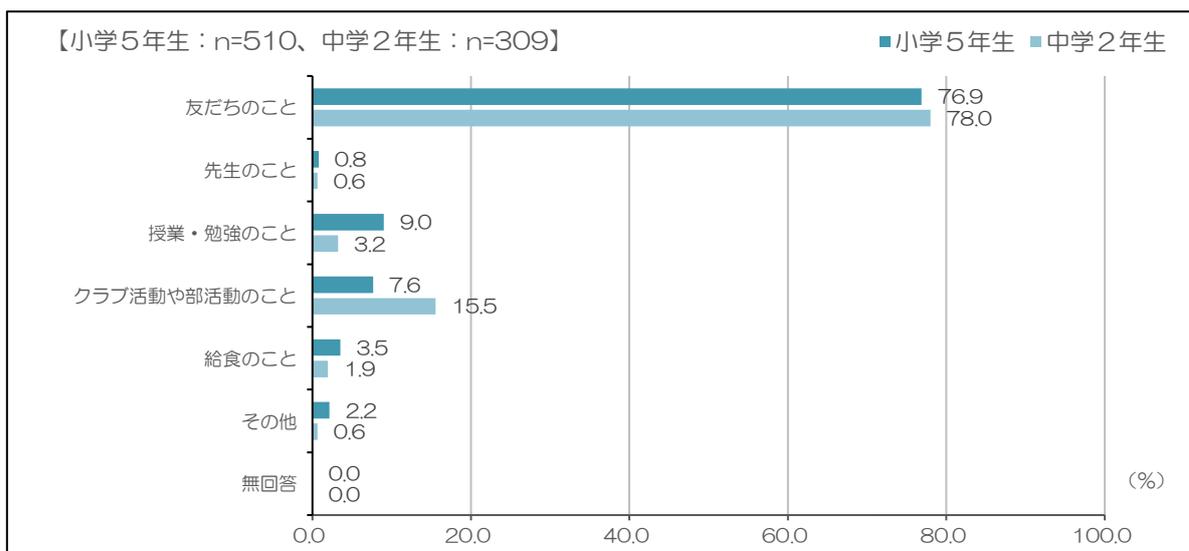
学校が楽しいか伺ったところ、小学5年生では「とても楽しい」の割合が51.6%と最も高く、中学2年生では「まあまあ楽しい」の割合が50.4%と最も高くなっています。また、学校が楽しい（「とても楽しい」＋「まあまあ楽しい」）の割合は、小学5年生93.3%、中学2年生91.1%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
とても楽しい	42.3	34.3	45.6	38.5	51.6	40.7
まあまあ楽しい	48.7	51.3	46.1	53.3	41.7	50.4
あまり楽しくない	6.7	6.2	6.0	5.7	4.8	6.5
楽しくない	1.5	4.2	2.1	2.2	2.0	2.4
無回答	0.7	4.0	0.3	0.3	0.0	0.0

問5 問4で1か2と答えた人に質問します。学校が楽しいと思う主な理由はなんですか（ひとつだけ選んでください）

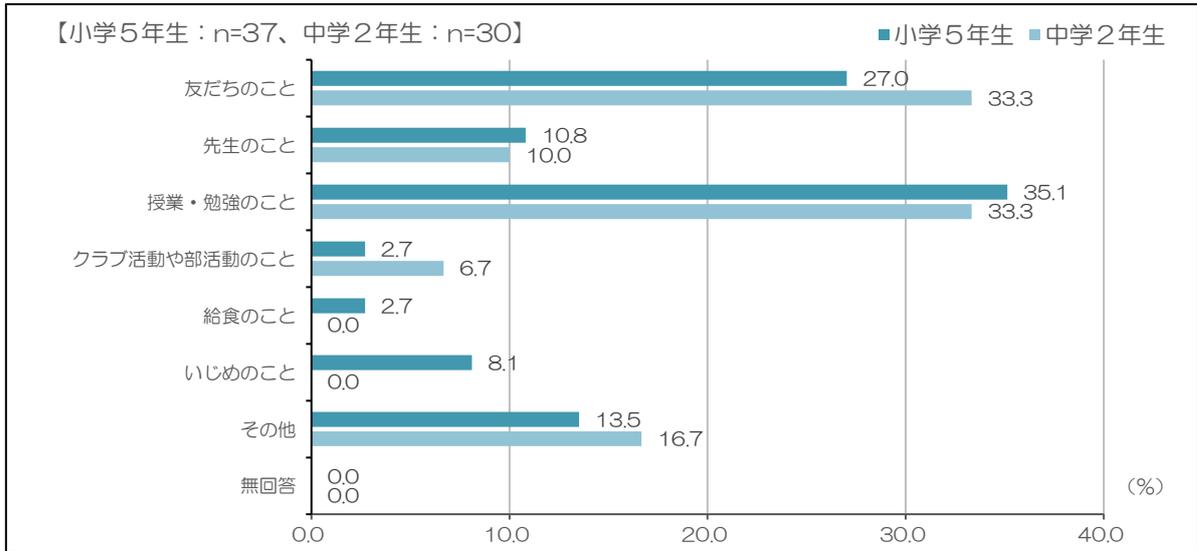
学校が楽しい理由について伺ったところ、「友だちのこと」の割合が、小学5年生76.9%、中学2年生78.0%と最も高く、次いで小学校5年生は「授業・勉強のこと」が9.0%、中学校2年生は「クラブ活動や部活動のこと」が15.5%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
友だちのこと	65.4	73.5	74.3	70.5	76.9	78.0
先生のこと	0.8	0.0	1.6	0.9	0.8	0.6
授業・勉強のこと	4.9	1.7	8.5	3.3	9.0	3.2
クラブ活動や部活動のこと	21.9	18.2	10.7	22.9	7.6	15.5
給食のこと	3.4	1.7	3.7	1.5	3.5	1.9
その他	2.0	1.7	1.0	0.6	2.2	0.6
無回答	1.7	3.3	0.2	0.3	0.0	0.0

問6 問4で3か4と答えた人に質問します。学校が楽しくないと思う主な理由は何ですか（ひとつだけ選んでください）

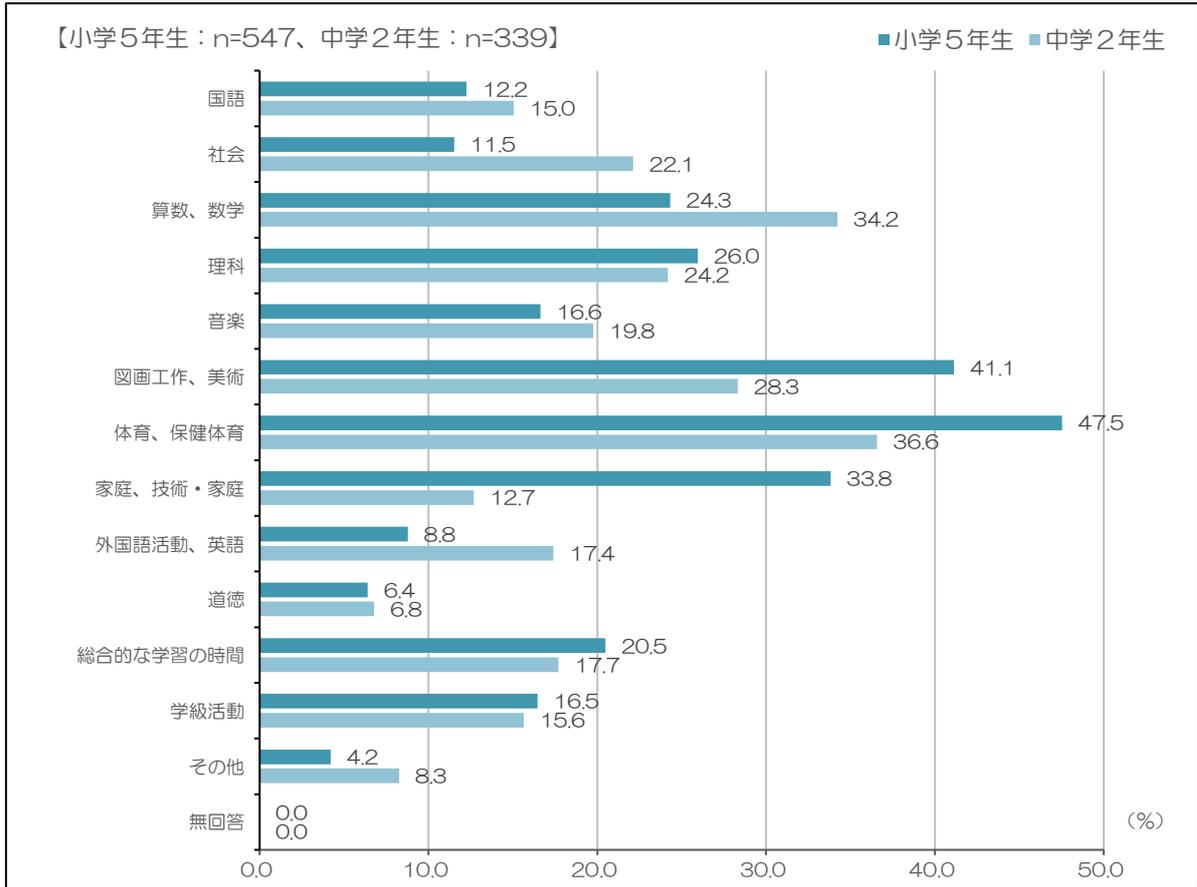
学校が楽しくない理由について伺ったところ、小学校5年生は「授業・勉強のこと」の割合が35.1%と最も高く、中学2年生は「授業・勉強のこと」と「友達のこと」の割合が33.3%と最も高くなっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
友だちのこと	20.3	10.8	27.8	20.7	27.0	33.3
先生のこと	6.8	2.7	5.6	6.9	10.8	10.0
授業・勉強のこと	39.0	21.6	42.6	37.9	35.1	33.3
クラブ活動や部活動のこと	3.4	32.4	1.9	6.9	2.7	6.7
給食のこと	5.1	0.0	3.7	3.4	2.7	0.0
いじめのこと	13.6	10.8	13.0	3.4	8.1	0.0
その他	8.5	13.5	1.9	17.2	13.5	16.7
無回答	3.4	8.1	3.7	3.4	0.0	0.0

問7 あなたの好きな学習は何ですか（3つ以内で選んでください）

好きな学習について伺ったところ、小学5年生は「体育、保健体育」の割合が47.5%と最も高く、次いで「図画工作、美術」41.1%、「家庭、技術・家庭」33.8%となっています。中学2年生は「体育・保健体育」の割合が36.6%と最も高く、次いで「算数、数学」34.2%、「図画工作、美術」28.3%となっています。



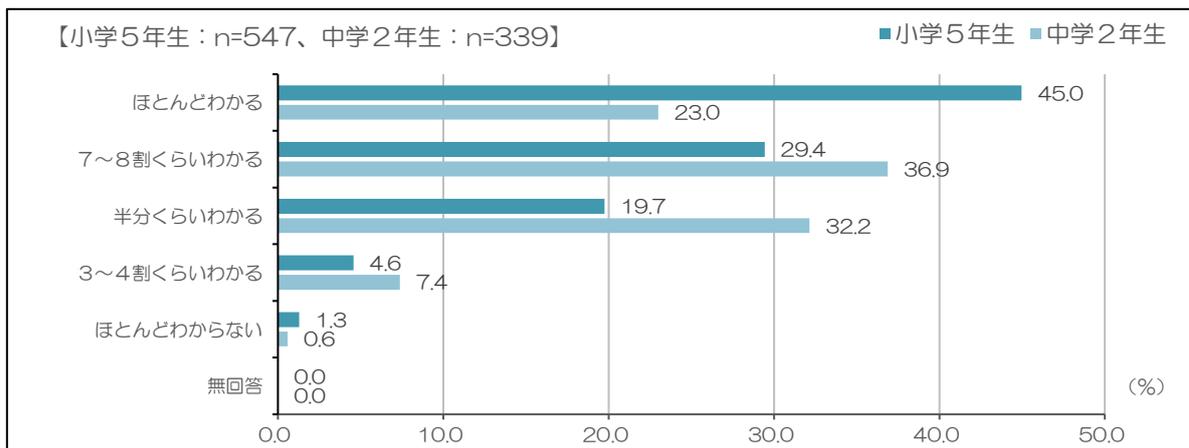
	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
国語	8.1	14.7	8.8	10.7	12.2	15.0
社会	9.3	18.4	7.9	23.5	11.5	22.1
算数、数学	21.3	23.2	29.7	28.4	24.3	34.2
理科	23.4	19.8	26.5	27.9	26.0	24.2
音楽	19.8	26.1	18.0	26.8	16.6	19.8
図画工作、美術	40.8	24.6	41.0	22.1	41.1	28.3
体育、保健体育	46.8	39.7	48.4	42.1	47.5	36.6
家庭、技術・家庭	45.5	19.3	30.0	18.6	33.8	12.7
外国語活動、英語	17.5	16.1	12.1	18.3	8.8	17.4
道徳	6.3	4.5	7.7	5.2	6.4	6.8
総合的な学習の時間	10.0	13.0	9.8	11.5	20.5	17.7
学級活動	14.8	13.0	16.1	14.8	16.5	15.6
その他	1.9	1.7	1.9	0.8	4.2	8.3
無回答	1.7	2.3	0.3	0.5	0.0	0.0

問8 あなたは学校の授業がどのくらいわかりますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.139再掲〕

学校の授業の理解度について伺ったところ、小学5年生では「ほとんどわかる」の割合が45.0%と最も高く、中学2年生では「7～8割くらいわかる」の割合が36.9%と最も高くなっています。

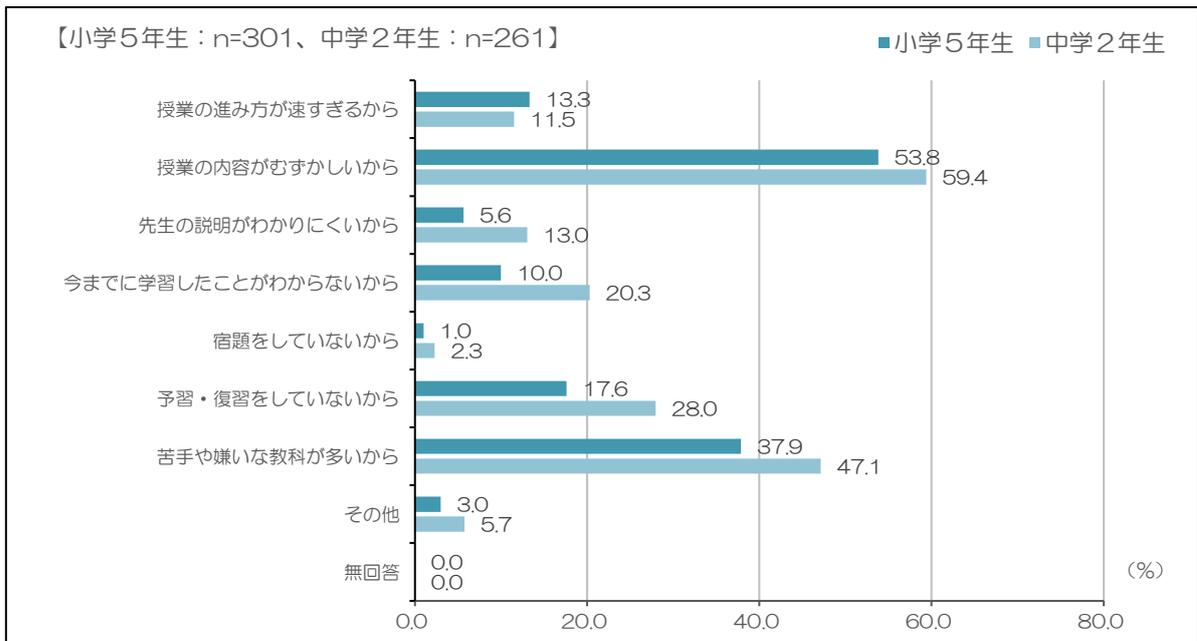
7割以上わかる（「ほとんどわかる」+「7～8割くらいわかる」）の割合は、小学5年生は74.4%、中学2年生は59.9%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
ほとんどわかる	469	176	41.0	22.1	45.0	23.0
7～8割くらいわかる	24.8	35.1	30.3	35.8	29.4	36.9
半分くらいわかる	21.9	29.2	22.2	28.7	19.7	32.2
3～4割くらいわかる	4.0	12.2	4.5	9.3	4.6	7.4
ほとんどわからない	1.0	4.0	1.6	3.8	1.3	0.6
無回答	1.4	2.0	0.4	0.3	0.0	0.0

問9 問8で2～5と答えた人に質問します。授業がわからない理由はなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

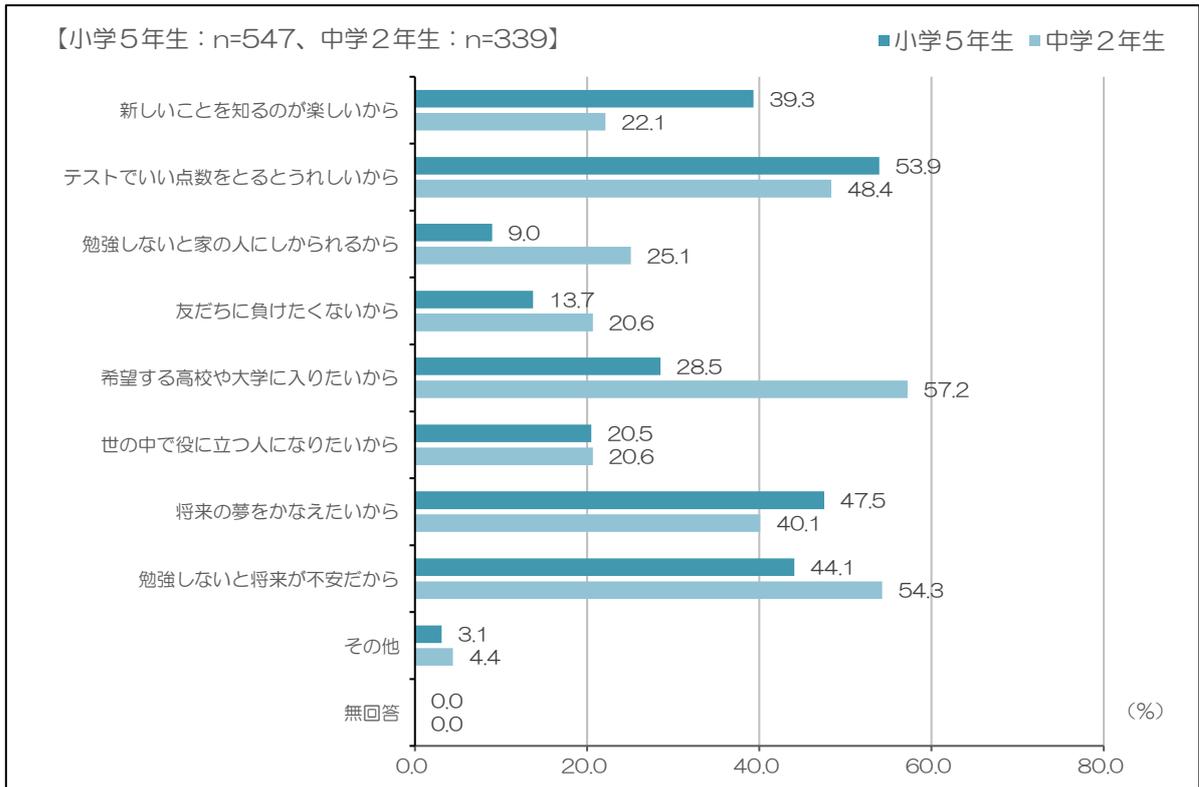
授業がわからない理由を伺ったところ、「授業の内容がむずかしいから」の割合が、小学校5年生53.8%、中学校2年生59.4%と最も高く、次いで「苦手や嫌いな教科が多いから」の割合が、小学校5年生37.9%、中学校2年生47.1%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
授業の進み方が速すぎるから	19.4	27.1	17.0	18.7	13.3	11.5
授業の内容がむずかしいから	54.4	54.9	54.2	53.5	53.8	59.4
先生の説明がわかりにくいから	13.5	37.0	7.9	20.8	5.6	13.0
今までに学習したことがわからないから	7.3	13.7	9.9	18.3	10.0	20.3
宿題をしていないから	2.7	5.6	2.8	6.7	1.0	2.3
予習・復習をしていないから	20.2	25.7	20.9	35.6	17.6	28.0
苦手や嫌いな教科が多いから	38.5	42.3	40.2	58.8	37.9	47.1
その他	3.5	5.3	3.6	4.2	3.0	5.7
無回答	1.3	0.7	2.5	1.1	0.0	0.0

問10 あなたが勉強する理由はなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

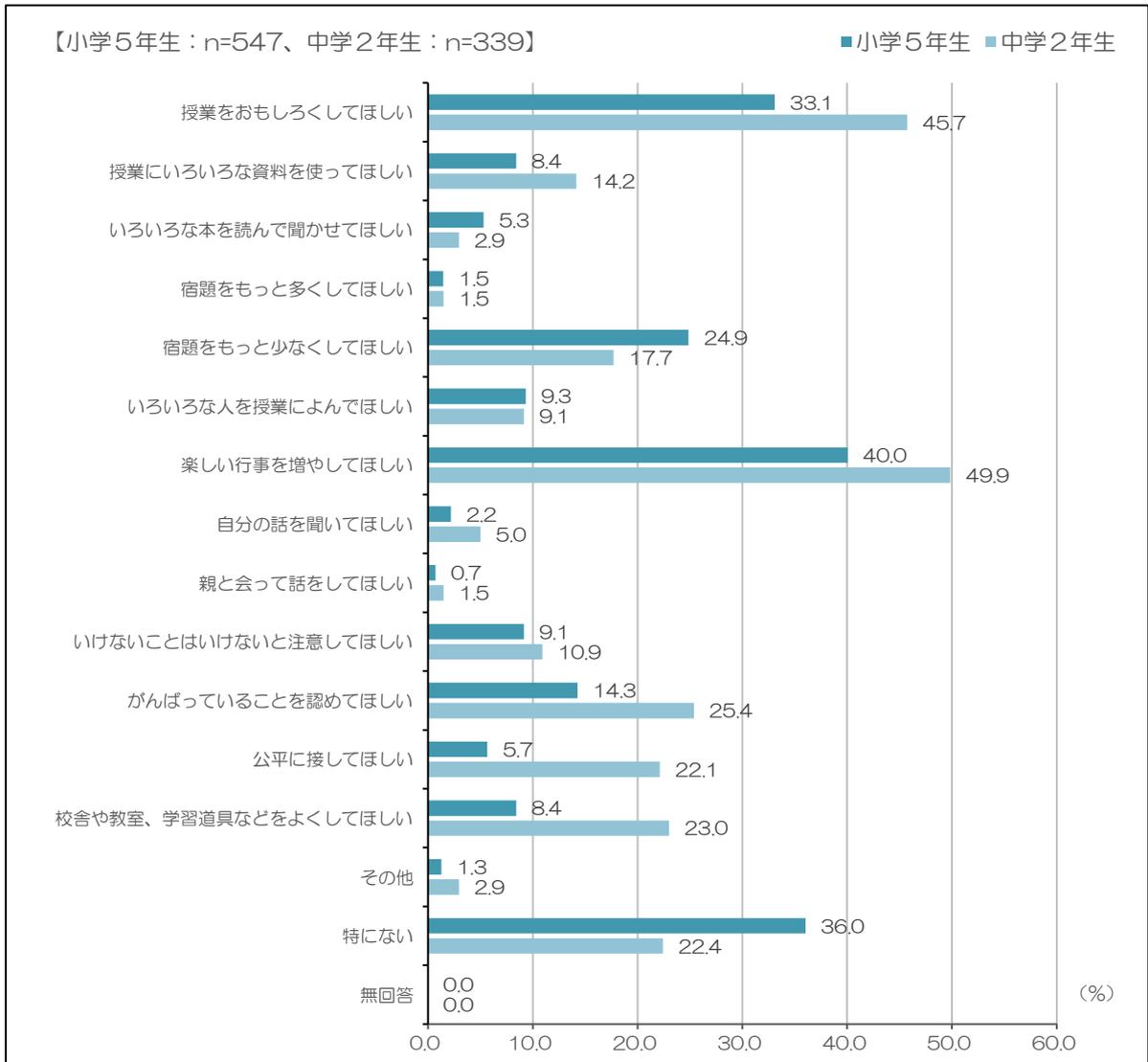
勉強する理由について伺ったところ、小学5年生では「テストでいい点数をとるとうれいから」の割合が53.9%と最も高く、次いで「将来の夢をかなえたいから」47.5%、「勉強しないと将来が不安だから」44.1%となっています。中学2年生では「希望する高校や大学に入りたから」の割合が57.2%と最も高く、次いで「勉強しないと将来が不安だから」54.3%、「テストでいい点数をとるとうれいから」48.4%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
新しいことを知るのが楽しいから	38.0	14.2	34.9	19.1	39.3	22.1
テストでいい点数をとるとうれいから	43.5	45.9	41.1	44.5	53.9	48.4
勉強しないと家の人にしかられるから	9.3	17.3	10.4	20.8	9.0	25.1
友だちに負けたくないから	19.8	24.4	18.8	24.9	13.7	20.6
希望する高校や大学に入りたから	33.3	48.4	36.4	53.6	28.5	57.2
世の中で役に立つ人になりたいから	28.6	14.7	23.8	19.4	20.5	20.6
将来の夢をかなえたいから	45.4	32.3	45.6	34.2	47.5	40.1
勉強しないと将来が不安だから	39.0	42.8	40.4	57.7	44.1	54.3
その他	3.2	3.1	1.6	3.0	3.1	4.4
無回答	21.2	19.8	15.4	12.3	0.0	0.0

問11 あなたが学校や先生に対して望むことはなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

学校や先生に望むことについて伺ったところ、小学5年生では「楽しい行事を増やしてほしい」の割合が40.0%と最も高く、次いで「特にない」36.0%、「授業をおもしろくしてほしい」33.1%となっています。中学2年生では「楽しい行事を増やしてほしい」の割合が49.9%と最も高く、次いで「授業をおもしろくしてほしい」45.7%、「がんばっていることを認めてほしい」25.4%となっています。

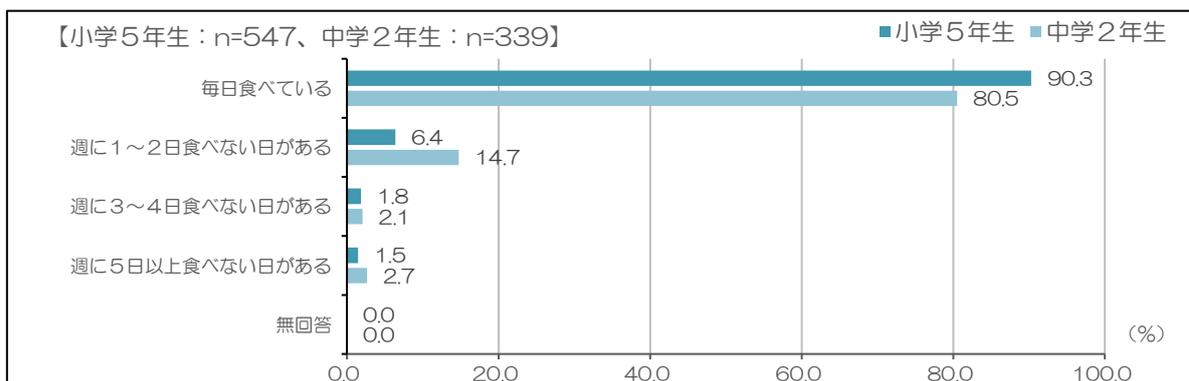


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
授業をおもしろくしてほしい	62.4	70.5	47.5	64.2	33.1	45.7
授業にいろいろな資料を使ってほしい	19.6	19.0	16.5	21.6	8.4	14.2
いろいろな本を読んで聞かせてほしい	17.0	8.2	7.9	8.2	5.3	2.9
宿題をもっと多くしてほしい	4.7	3.4	5.7	3.0	1.5	1.5
宿題をもっと少なくしてほしい	55.6	20.4	41.7	30.6	24.9	17.7
いろいろな人を授業によんでほしい	16.4	12.5	12.7	11.7	9.3	9.1
楽しい行事を増やしてほしい	72.0	61.2	59.3	62.6	40.0	49.9
自分の話を聞いてほしい	9.2	7.1	4.5	7.7	2.2	5.0
親と会って話をしてほしい	2.5	1.4	1.6	0.8	0.7	1.5
いけないことはいけないと注意してほしい	24.0	14.7	14.8	13.4	9.1	10.9
がんばっていることを認めてほしい	34.5	30.6	20.0	27.9	14.3	25.4
公平に接してほしい	23.0	36.0	14.3	33.6	5.7	22.1
校舎や教室、学習道具などをよくしてほしい	28.1	29.2	22.7	32.0	8.4	23.0
その他	2.9	3.1	2.5	3.8	1.3	2.9
特にない	5.6	9.1	14.0	10.4	36.0	22.4
無回答	0.8	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0

3 家庭や地域での生活について教えてください。

問12 あなたは朝食を食べていますか（ひとつだけ選んでください）

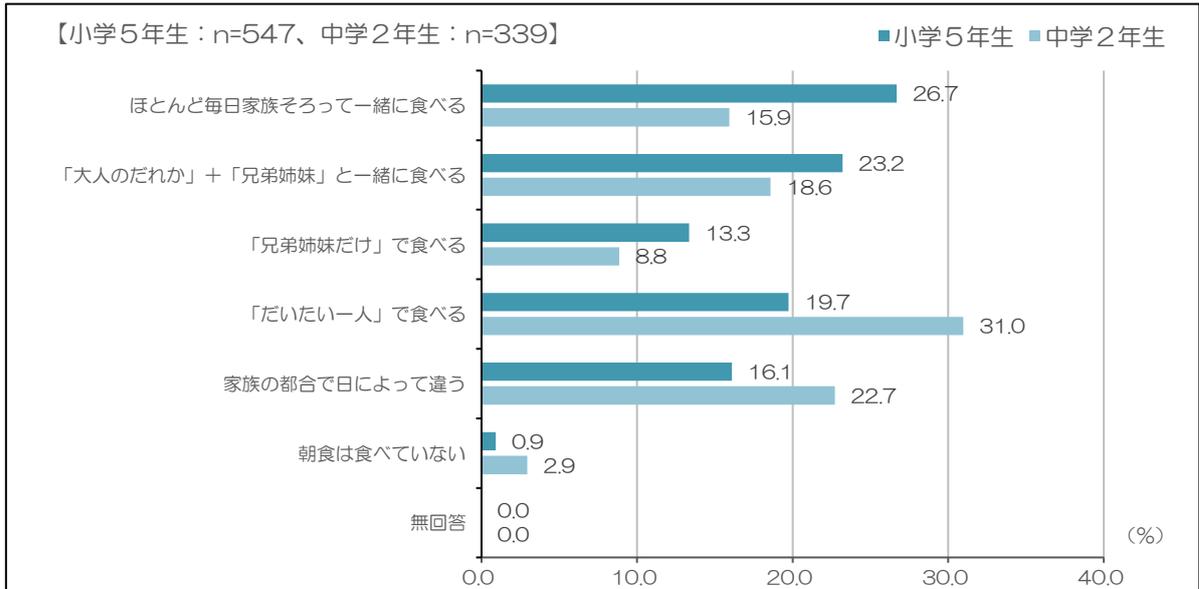
朝食について伺ったところ、「毎日食べている」の割合が、小学5年生90.3%、中学2年生80.5%と最も高くなっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
毎日食べている	91.4	87.8	88.8	85.0	90.3	80.5
週に1～2日食べない日がある	5.8	7.9	8.5	8.7	6.4	14.7
週に3～4日食べない日がある	1.5	2.3	1.3	4.1	1.8	2.1
週に5日以上食べない日がある	0.1	2.0	1.3	2.2	1.5	2.7
無回答	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問13 あなたは誰と朝食を食べていますか（ひとつだけ選んでください）

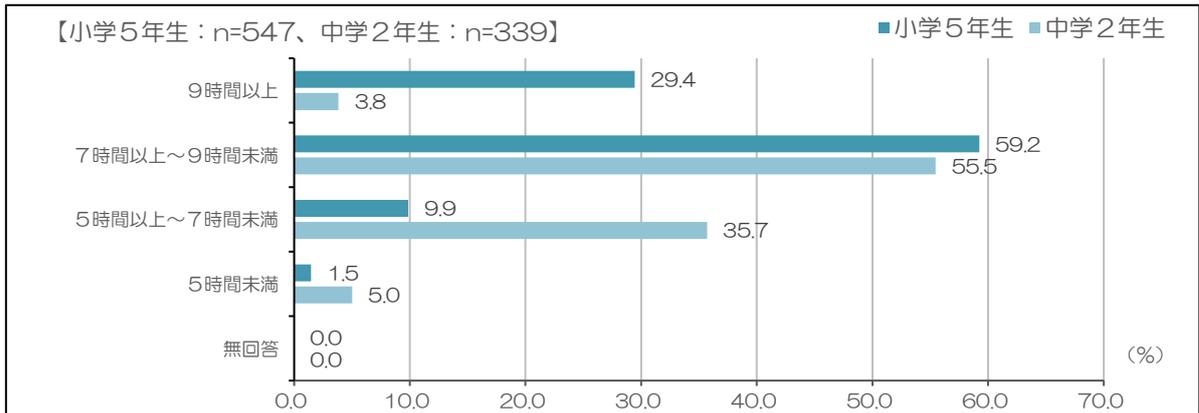
誰と朝食を食べるかについて伺ったところ、小学5年生は「ほとんど毎日家族そろって」の割合が26.7%と最も高く、次いで「大人のだれか」+「兄弟姉妹」23.2%となっています。中学2年生は「だいたい一人」の割合が31.0%と最も高く、次いで「家族の都合で日によって違う」22.7%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
ほとんど毎日家族そろって一緒に食べる	25.6	13.0	20.7	14.5	26.7	15.9
「大人のだれか」+「兄弟姉妹」と一緒に食べる	27.4	15.6	27.0	18.0	23.2	18.6
「兄弟姉妹だけ」で食べる	14.1	15.9	12.4	10.7	13.3	8.8
「だいたい一人」で食べる	13.6	34.0	16.5	33.1	19.7	31.0
家族の都合で日によって違う	18.7	20.4	22.5	22.4	16.1	22.7
朝食は食べていない	0.1	1.1	0.6	1.4	0.9	2.9
無回答	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0

問14 あなたはどのくらいの睡眠時間をとっていますか（ひとつだけ選んでください）

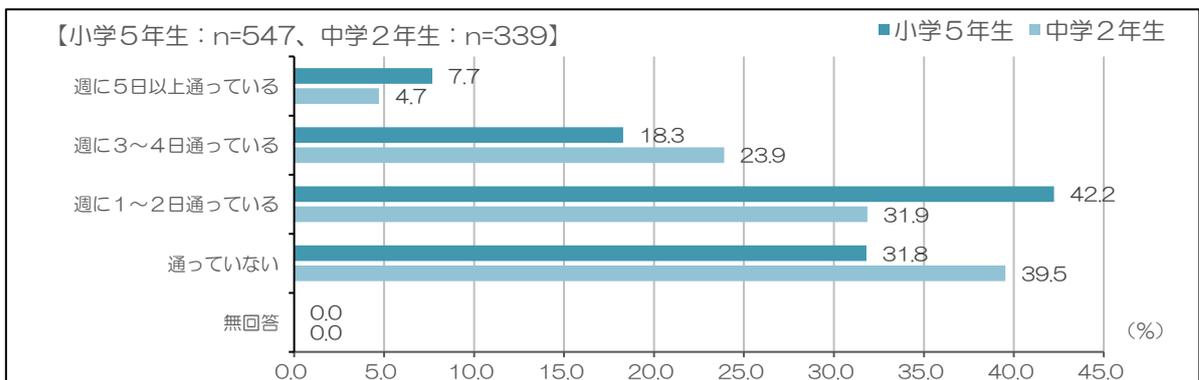
睡眠時間について伺ったところ、「7時間以上9時間未満」の割合が、小学5年生59.2%、中学2年生55.5%と最も高くなっています。7時間以上（「9時間以上」＋「7時間以上9時間未満」）睡眠時間をとっている割合は、小学5年生は88.6%、中学2年生では59.3%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
9時間以上	398	4.5	294	4.6	294	3.8
7時間以上～9時間未満	494	55.5	565	50.5	59.2	55.5
5時間以上～7時間未満	9.1	34.3	11.8	37.4	9.9	35.7
5時間未満	1.1	5.7	2.2	6.8	1.5	5.0
無回答	0.6	0.0	0.1	0.5	0.0	0.0

問15 あなたは学習塾や習い事（家庭教師も含みます）に通っていますか（ひとつだけ選んでください）

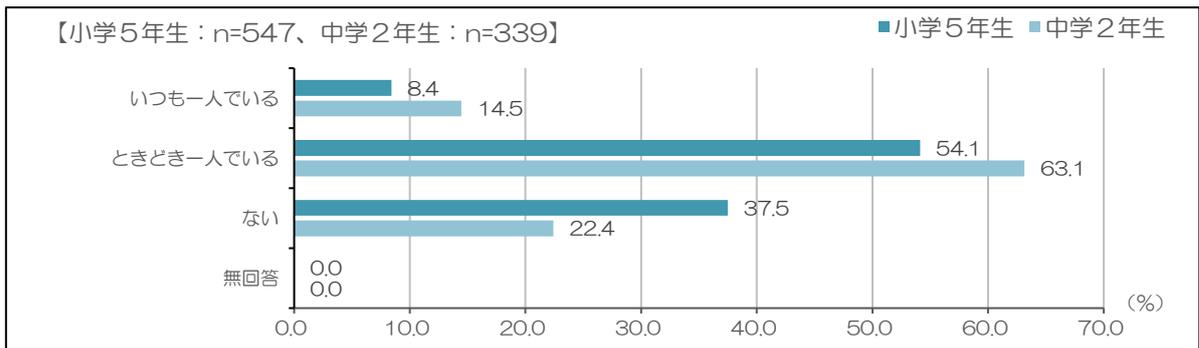
学習塾や習い事について伺ったところ、小学5年生では「週に1～2日通っている」の割合が42.2%と最も高く、次いで「通っていない」31.8%となっています。中学2年生は「通っていない」の割合が39.5%と最も高く、次いで「週に1～2日通っている」31.9%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
週に5日以上通っている	135	4.5	130	4.6	7.7	4.7
週に3～4日通っている	262	55.5	243	22.1	18.3	23.9
週に1～2日通っている	386	34.3	410	35.0	42.2	31.9
通っていない	206	5.7	215	38.3	31.8	39.5
無回答	1.1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0

問16 あなたは家に帰ったあと、一人であることがありますか（ひとつだけ選んでください）

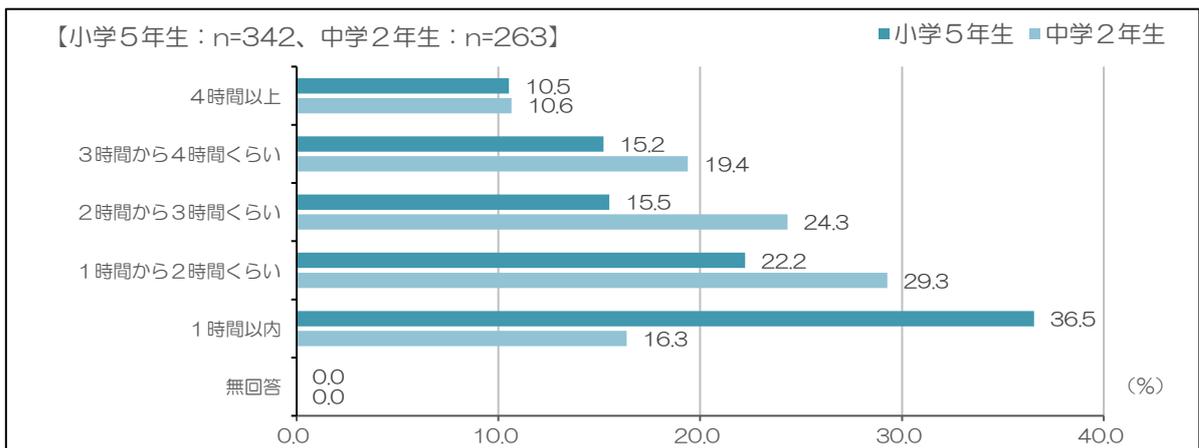
帰宅後に一人であることの有無について伺ったところ、「ときどき一人である」の割合が、小学5年生54.1%、中学2年生63.1%と最も高く、次いで「一人であることはない」が小学5年生37.5%、中学2年生22.4%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
いつも一人である	7.7	12.5	7.7	10.9	8.4	14.5
ときどき一人である	52.1	55.8	56.5	63.1	54.1	63.1
ない	39.1	31.4	35.3	25.7	37.5	22.4
無回答	1.1	0.3	0.4	0.3	0.0	0.0

問17 問16で「いつも一人である」「ときどき一人である」と答えた人に質問します。一人である時間はどのくらいですか（ひとつだけ選んでください）

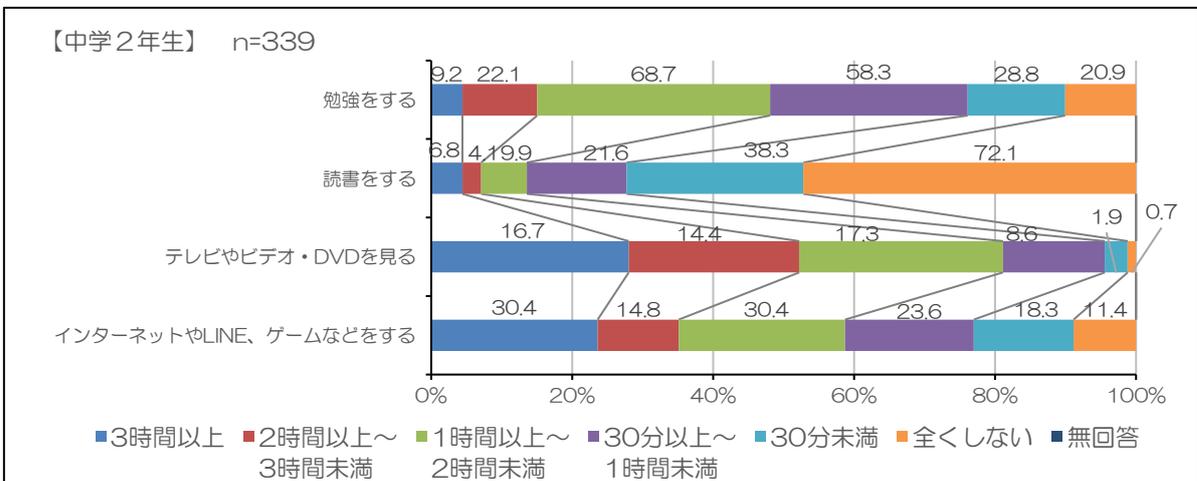
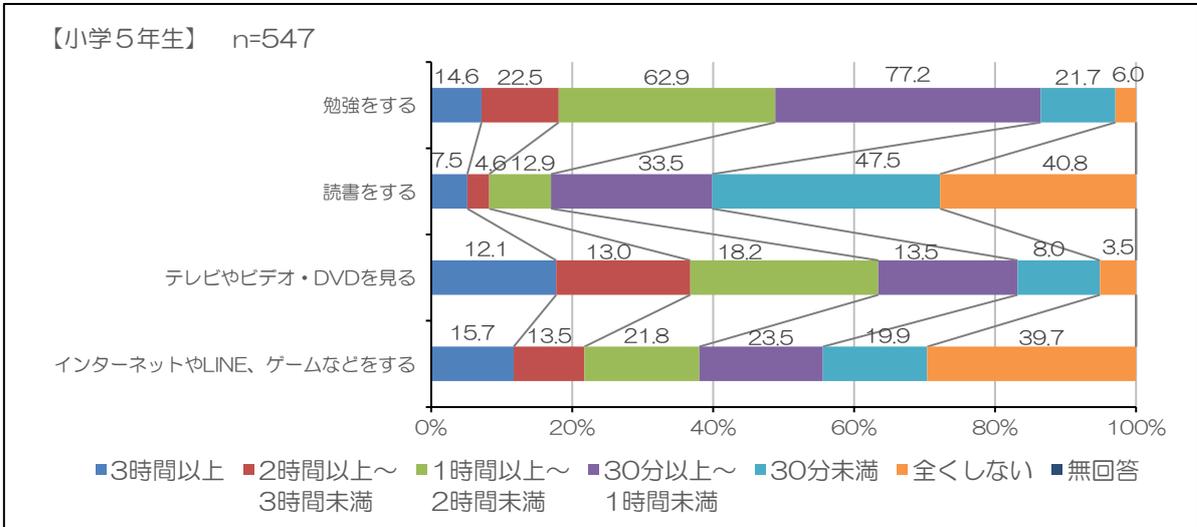
帰宅後、一人である時間について伺ったところ、小学5年生では「1時間以内」の割合が36.5%と最も高く、次いで「1時間から2時間くらい」22.2%となっています。中学2年生では「1時間から2時間くらい」の割合が29.3%と最も高く、次いで「2時間から3時間くらい」24.3%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
4時間以上	4.9	9.5	7.0	6.3	10.5	10.6
3時間から4時間くらい	6.8	12.4	11.8	11.4	15.2	19.4
2時間から3時間くらい	14.5	17.4	16.0	17.7	15.5	24.3
1時間から2時間くらい	35.2	33.6	31.6	38.7	22.2	29.3
1時間以内	37.8	26.6	32.3	25.1	36.5	16.3
無回答	0.9	0.4	1.4	0.7	0.0	0.0

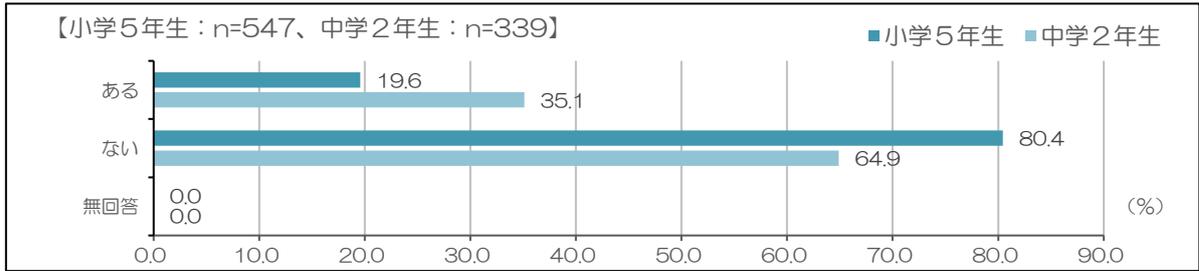
問18 あなたは家に帰ったあと、次のことをどのくらいしていますか（それぞれひとつだけ選んでください）
 ①勉強をする ②読書をする ③テレビやビデオ・DVDを見る
 ④インターネットやLINE、ゲームなどをする

家に帰ったあと、次のことをどのくらいしているか伺ったところ、小学5年生では、「勉強をする」は「30分以上1時間未満」の割合が37.7%、「テレビやビデオ・DVDを見る」は「1時間以上2時間未満」の割合が26.7%となっています。中学2年生では、「勉強をする」は「1時間以上2時間未満」の割合が33.0%、「テレビやビデオ・DVDを見る」は「1時間以上2時間未満」の割合が28.9%となっています。



問19 あなたは心配事や悩み事がありますか（ひとつだけ選んでください）

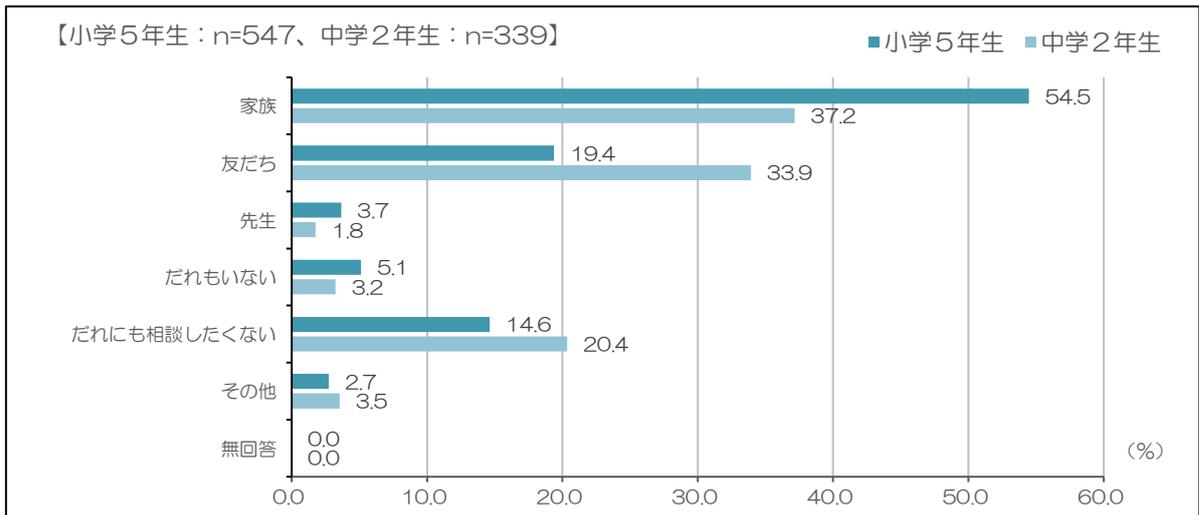
心配事、悩み事の有無について伺ったところ、「ある」と回答したのは、小学5年生では19.6%、中学2年生では35.1%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
ある	366	53.5	246	40.7	196	35.1
ない	61.7	46.5	738	59.0	80.4	64.9
無回答	1.7	0.0	1.6	0.3	0.0	0.0

問20 あなたは心配事や悩み事があるとき（あるとしたら）は主に誰に相談しますか（ひとつだけ選んでください）

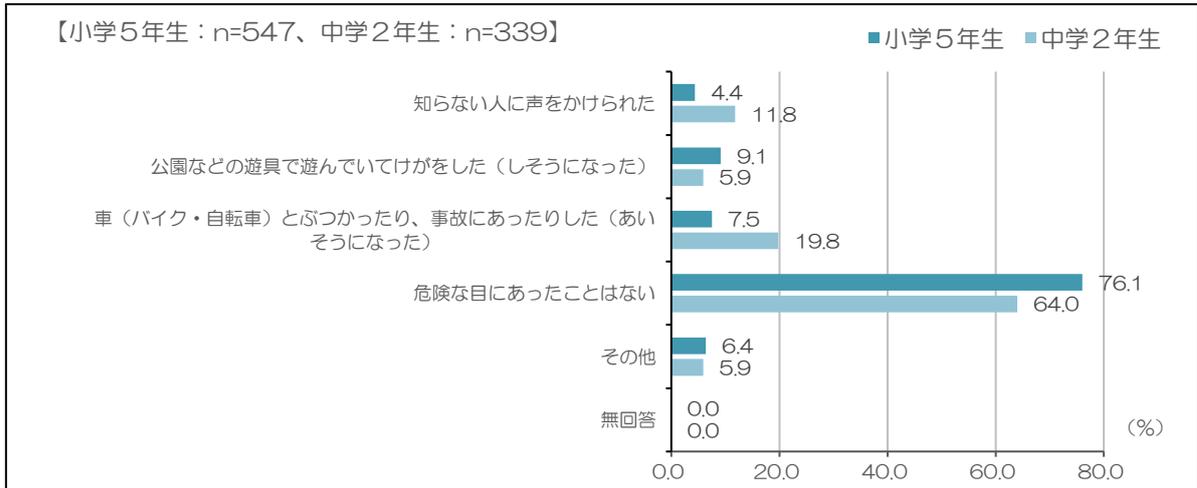
心配事、悩み事の相談相手について伺ったところ、「家族」の割合が、小学5年生54.5%、中学2年生37.2%と最も高く、次いで「友だち」の割合が、小学5年生19.4%、中学2年生33.9%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
家族	55.3	29.2	51.6	33.9	54.5	37.2
友だち	20.3	36.5	17.7	34.4	19.4	33.9
先生	2.1	2.3	3.0	3.0	3.7	1.8
だれもいない	2.4	3.7	3.7	4.6	5.1	3.2
だれにも相談したくない	11.4	19.3	17.9	19.7	14.6	20.4
その他	2.5	1.1	1.5	1.9	2.7	3.5
無回答	6.0	7.9	4.5	1.9	0.0	0.0

問21 あなたは学校の行き帰りにどんな危険な目にあっただことがありますか（あてはまるものすべてを選んでください）

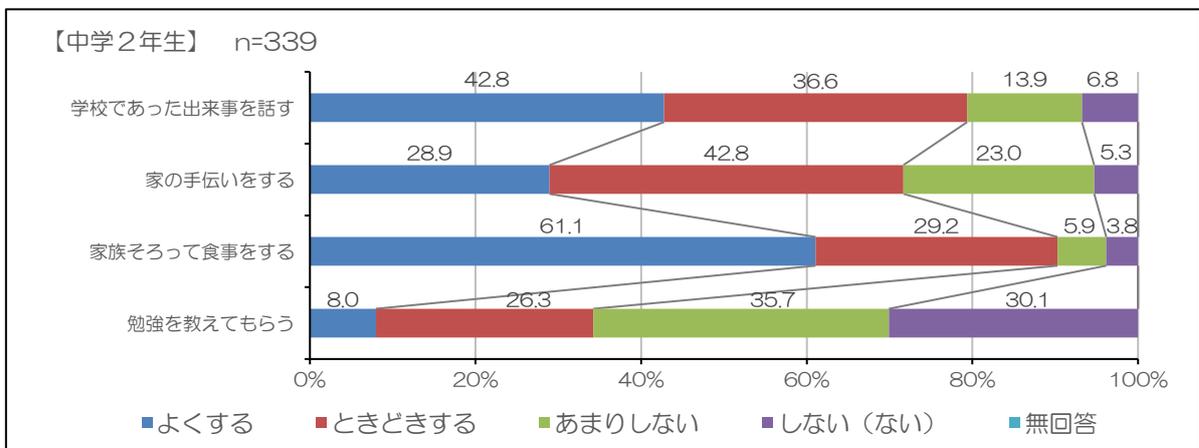
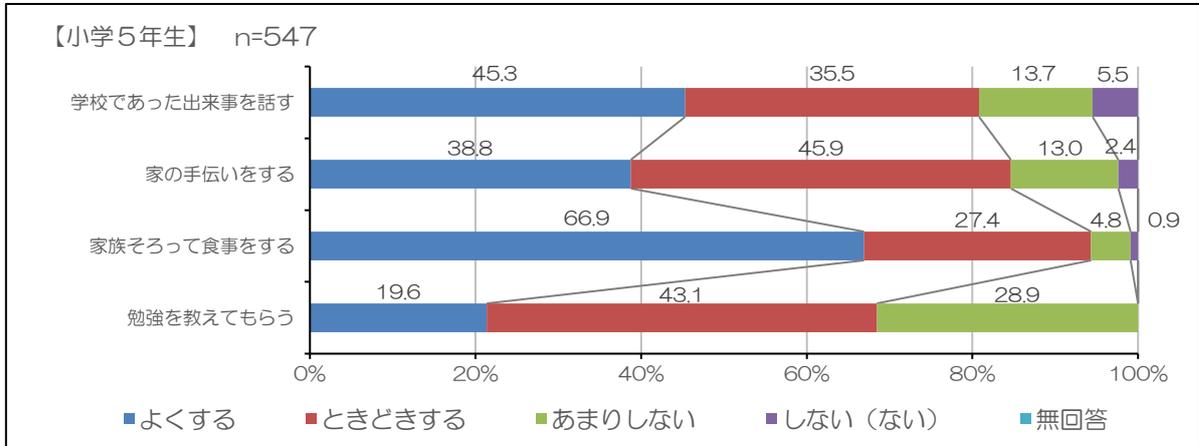
登下校中に危険な目にあっただことの有無について伺ったところ、「危険な目にあっただことはない」の割合が、小学5年生76.1%、中学2年生64.0%と最も高くなっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
知らない人に声をかけられた	10.7	9.3	11.6	11.7	4.4	11.8
公園などの遊具で遊んでいてけがをした（しそようになった）	11.6	5.1	8.0	5.7	9.1	5.9
車（バイク・自転車）とぶつかったり、事故にあっただこと（あいそようになった）	7.7	20.4	8.2	22.4	7.5	19.8
危険な目にあっただことはない	65.6	65.4	73.3	65.0	76.1	64.0
その他	6.0	3.4	5.1	3.6	6.4	5.9
無回答	3.3	4.0	2.1	1.1	0.0	0.0

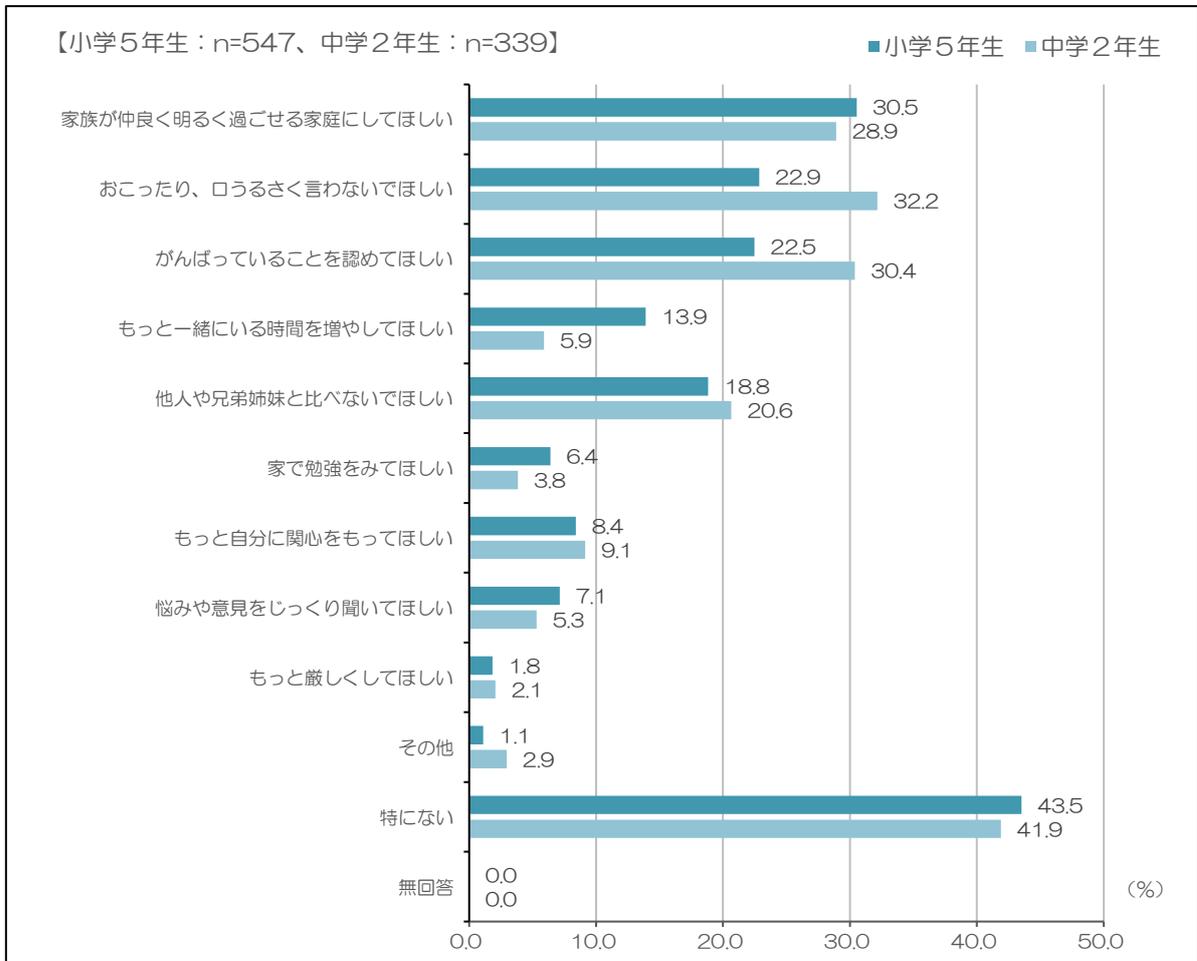
問22 あなたは家では家族とどのように過ごしていますか（それぞれひとつだけ選んでください）
 ①学校であった出来事を話す ②家の手伝いをする
 ③家族そろって食事をする ④勉強を教えてもらう

家で家族とどのように過ごすか伺ったところ、小学5年生では、「学校であった出来事を話す」と「家族そろって食事をする」の項目で「よくする」と答えた人の割合が45.3%、66.9%とそれぞれ高くなっています。中学2年生では、「家族そろって食事をする」の項目で「よくする」と答えた人の割合が61.1%と高くなっています。



問23 あなたが親や家族に望むことはなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

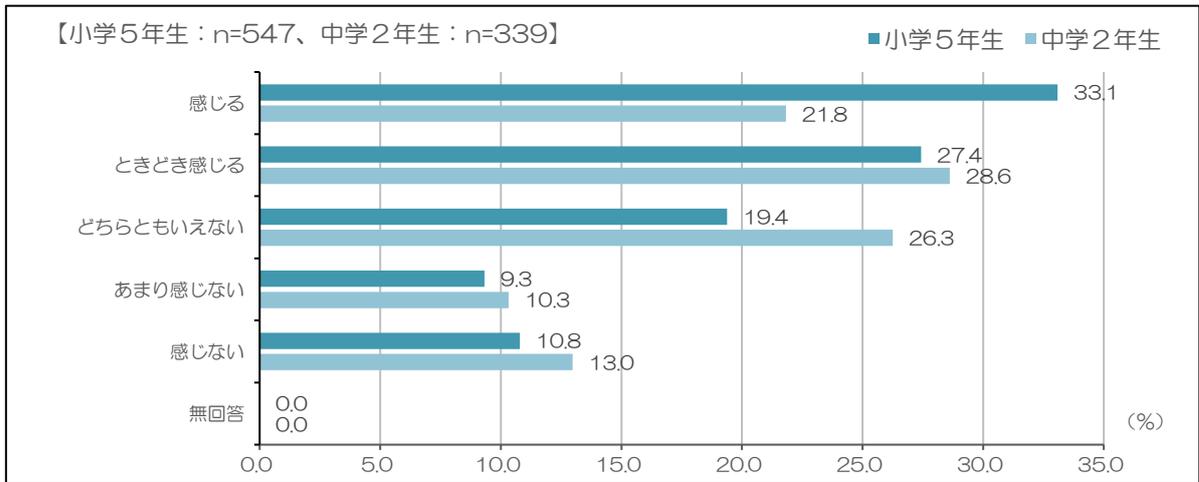
親や家族に望むことについて伺ったところ、小学5年生では「特にない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「家族が仲良く明るく過ごせる家庭にしてほしい」30.5%、「おこったり、口うるさく言わないでほしい」22.9%となっています。中学2年生では「特にない」の割合が41.9%と最も高く、次いで「おこったり、口うるさく言わないでほしい」32.2%、「がんばっていることを認めてほしい」30.4%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
家族が仲良く明るく過ごせる家庭にしてほしい	51.0	39.9	38.6	32.5	30.5	28.9
おこったり、口うるさく言わないでほしい	38.9	39.7	35.5	41.8	22.9	32.2
がんばっていることを認めてほしい	42.1	39.9	29.2	31.7	22.5	30.4
もっと一緒にいる時間を増やしてほしい	32.5	9.1	21.5	7.1	13.9	5.9
他人や兄弟姉妹と比べないでほしい	39.3	36.0	30.8	37.2	18.8	20.6
家で勉強をみてほしい	14.3	9.3	9.1	3.8	6.4	3.8
もっと自分に興味をもってほしい	17.5	10.8	11.6	9.8	8.4	9.1
悩みや意見をじっくり聞いてほしい	20.8	7.9	9.5	8.7	7.1	5.3
もっと厳しくしてほしい	4.0	3.4	2.2	2.5	1.8	2.1
その他	2.9	4.5	2.1	4.1	1.1	2.9
特にない	17.4	22.1	25.8	28.7	43.5	41.9
無回答	0.6	1.1	0.3	0.3	0.0	0.0

問24 あなたは地域の大人に見守られている（あなたのことを心配している）と感じますか（ひとつだけ選んでください）

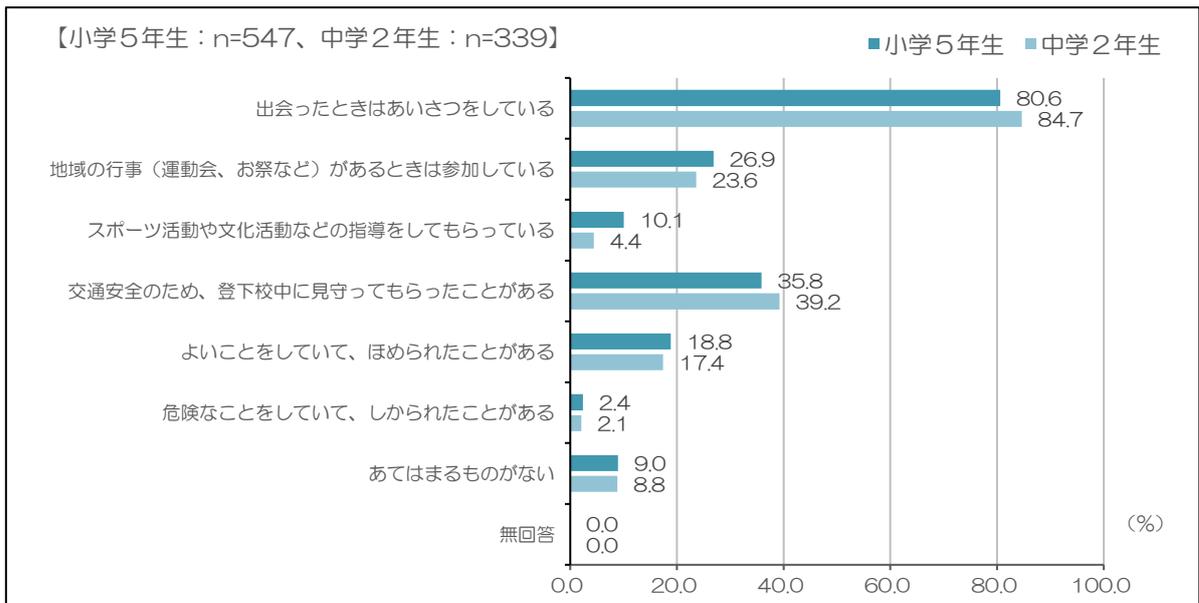
地域の大人に見守られていると感じるかについて伺ったところ、小学5年生は「感じる」の割合が33.1%と最も高く、次いで「ときどき感じる」27.4%、「どちらともいえない」19.4%となっています。中学2年生では「ときどき感じる」の割合が28.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」26.3%、「感じる」21.8%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
感じる	36.1	18.1	31.6	18.0	33.1	21.8
ときどき感じる	29.4	23.8	28.8	26.5	27.4	28.6
どちらともいえない	16.9	28.3	16.4	24.3	19.4	26.3
あまり感じない	8.6	10.5	10.1	9.8	9.3	10.3
感じない	8.4	19.0	12.8	20.8	10.8	13.0
無回答	0.7	0.3	0.3	0.5	0.0	0.0

問25 あなたはふだん地域の大人とどのように接していますか（あてはまるものすべて選んでください）

地域の大人との接し方について伺ったところ、「出会ったときはあいさつをしている」の割合が、小学5年生80.6%、中学2年生84.7%と最も高く、次いで「交通安全のため、登下校中に見守ってもらったことがある」が小学5年生35.8%、中学2年生39.2%となっています。



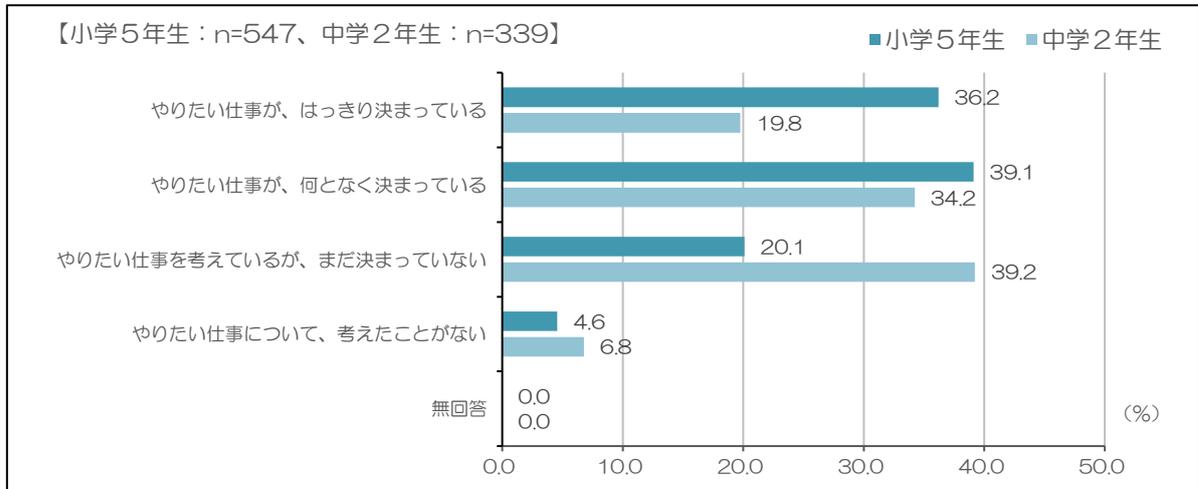
	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
出会ったときはあいさつをしている	81.9	74.2	77.3	77.3	80.6	84.7
地域の行事（運動会、お祭など）があるときは参加している	47.1	31.4	41.9	23.8	26.9	23.6
スポーツ活動や文化活動などの指導をされている	19.8	9.6	13.9	7.7	10.1	4.4
交通安全のため、登下校中に見守ってもらったことがある	55.6	38.5	43.2	37.4	35.8	39.2
よいことをしていて、ほめられたことがある	41.2	26.3	26.4	22.4	18.8	17.4
危険なことをしていて、しかられたことがある	10.6	9.9	5.1	6.6	2.4	2.1
あてはまるものがない	2.8	12.2	6.1	12.8	9.0	8.8
無回答	0.4	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0

4 将来のことについて教えてください。

問26 あなたは将来やりたい仕事がありますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.140再掲〕

将来やりたい仕事について伺ったところ、小学5年生は「やりたい仕事が、何となく決まっている」の割合が39.1%と最も高く、次いで「やりたい仕事が、はっきり決まっている」36.2%となっています。中学2年生では「やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない」の割合が39.2%と最も高く、次いで「やりたい仕事が、何となく決まっている」34.2%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
やりたい仕事が、はっきり決まっている	50.0	24.1	45.3	21.0	36.2	19.8
やりたい仕事が、何となく決まっている	32.7	38.2	35.0	35.8	39.1	34.2
やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない	14.5	30.0	16.1	39.1	20.1	39.2
やりたい仕事について、考えたことがない	2.1	7.1	3.3	4.1	4.6	6.8
無回答	0.7	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0

問27 問26で1か2と答えた人に質問します。あなたが将来やりたい仕事はなんですか（ひとつだけ選んでください）【新規】

将来やりたい仕事について伺ったところ、小学5年生では「ユーチューバー」の割合が7.7%と最も高く、次いで「ゲームクリエイター」「サッカー選手」5.6%、「学校の先生」「看護師」「保育士」4.2%となっています。中学2年生では「会社員」の割合が7.6%と最も高く、次いで「学校の先生」6.0%、「看護師」「保育士」5.4%となっています。

小学5年生

	職業	人数(人)	割合(%)
1	ユーチューバー	33	7.7
2	ゲームクリエイター	24	5.6
	サッカー選手	24	5.6
3	学校の先生	18	4.2
	看護師	18	4.2
	保育士	18	4.2
4	野球選手	16	3.7
5	プログラマー	15	3.5
6	ケーキ作り、パティシエ(パティシエール)	13	3.0
7	会社員	12	2.8
8	医師	10	2.3
	美容師、理容師	10	2.3
9	漫画家	9	2.1
	シェフ、料理人	9	2.1
	獣医	9	2.1
10	警察官	8	1.9
	ファッションデザイナー、デザイナー	8	1.9
11	ダンサー、ダンスの先生	7	1.6
	動物園で働く人、飼育員	7	1.6
	イラストレーター	7	1.6
12	その他	152	35.6
	合計	427	100.0

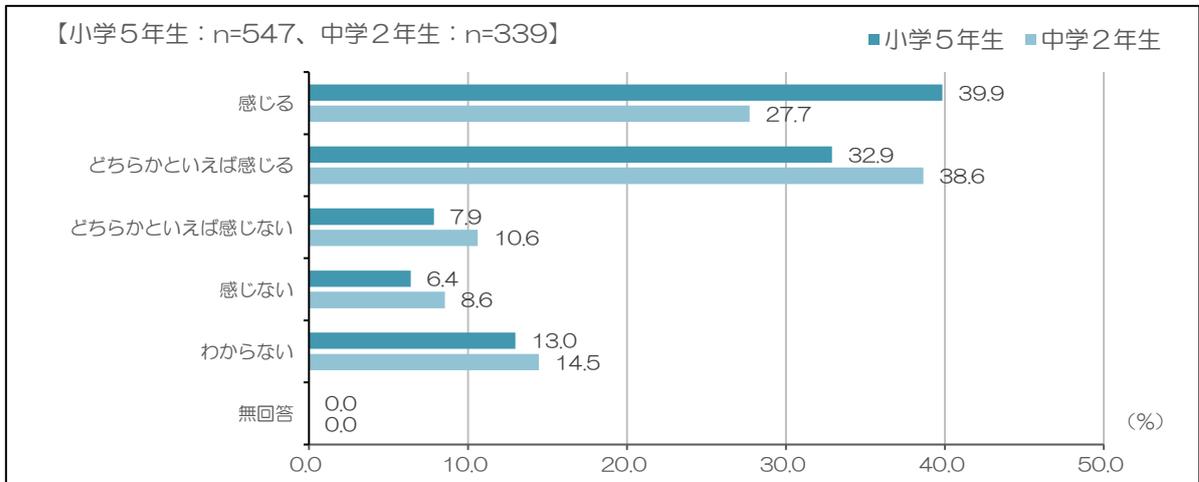
中学2年生

	職業	人数(人)	割合(%)
1	会社員	14	7.6
2	学校の先生	11	6.0
3	看護師	10	5.4
	保育士	10	5.4
4	プログラマー	8	4.3
	薬剤師	8	4.3
5	ゲームクリエイター	6	3.3
6	医師	5	2.7
	イラストレーター	5	2.7
	サッカー選手	5	2.7
	建築士	5	2.7
7	美容師、理容師	4	2.2
8	警察官	3	1.6
	スポーツ選手	3	1.6
	トリマー	3	1.6
	駅員、鉄道関係の仕事、鉄道運転士	3	1.6
	水族館飼育員、動物園飼育員	3	1.6
	パティシエ	3	1.6
	漫画家	3	1.6
	スポーツ関係の仕事	3	1.6
9	その他	69	37.5
	合計	184	100.0

問28 あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.175再掲〕

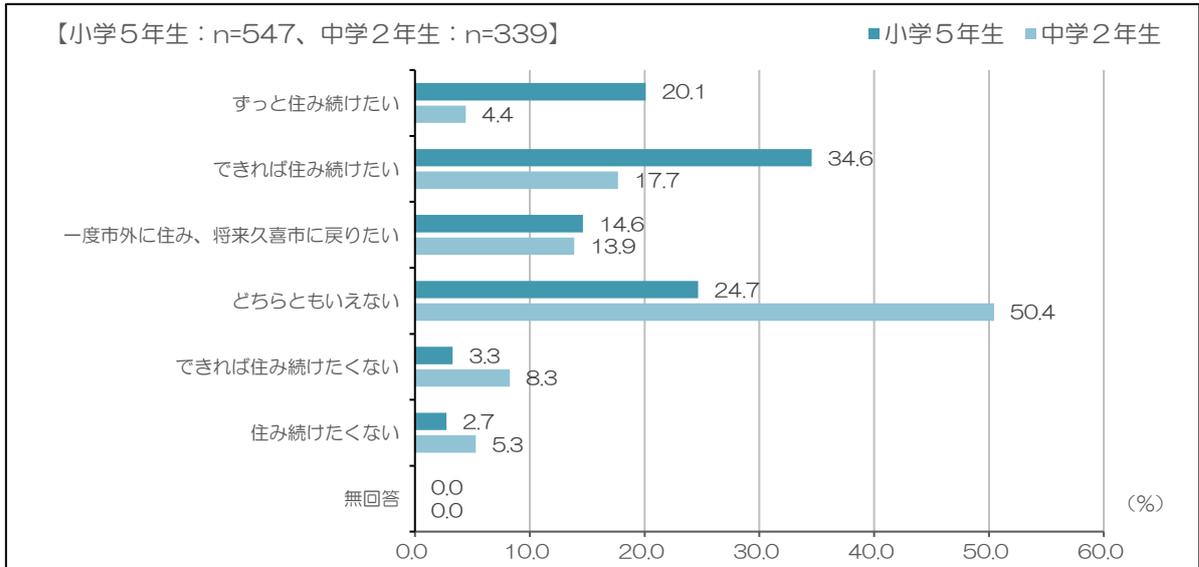
久喜市を「ふるさと」と感じているか伺ったところ、小学5年生では「感じる」の割合が39.9%と最も高く、次いで「どちらかといえば感じる」32.9%となっています。中学2年生では「どちらかといえば感じる」の割合が38.6%と最も高く、次いで「感じる」27.7%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
感じる	34.5	20.1	37.3	24.6	39.9	27.7
どちらかといえば感じる	37.0	32.0	32.2	34.7	32.9	38.6
どちらかといえば感じない	9.2	9.3	9.5	7.9	7.9	10.6
感じない	7.2	16.7	7.5	13.9	6.4	8.6
わからない	11.1	21.5	13.1	18.9	13.0	14.5
無回答	0.8	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0

問29 あなたは久喜市に住み続けたいと思いますか（ひとつだけ選んでください）

久喜市に住み続けたいかと同ったところ、小学5年生では「できれば住み続けたい」の割合が34.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」24.7%、「ずっと住み続けたい」20.1%となっています。中学2年生では「どちらともいえない」の割合が50.4%と最も高く、次いで「できれば住み続けたい」17.7%、「一度市外に住み、将来久喜市に戻りたい」13.9%、「できれば住み続けたくない」8.3%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
ずっと住み続けたい	25.3	10.5	22.4	6.3	20.1	4.4
できれば住み続けたい	25.5	19.0	26.4	21.9	34.6	17.7
一度市外に住み、将来久喜市に戻りたい	17.1	11.0	17.7	12.8	14.6	13.9
どちらともいえない	22.3	41.9	24.0	44.5	24.7	50.4
できれば住み続けたくない	4.7	5.7	6.1	7.1	3.3	8.3
住み続けたくない	4.6	11.6	3.0	7.4	2.7	5.3
無回答	0.4	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0

5 久喜市版未来の教室についてお答えください。【新規】

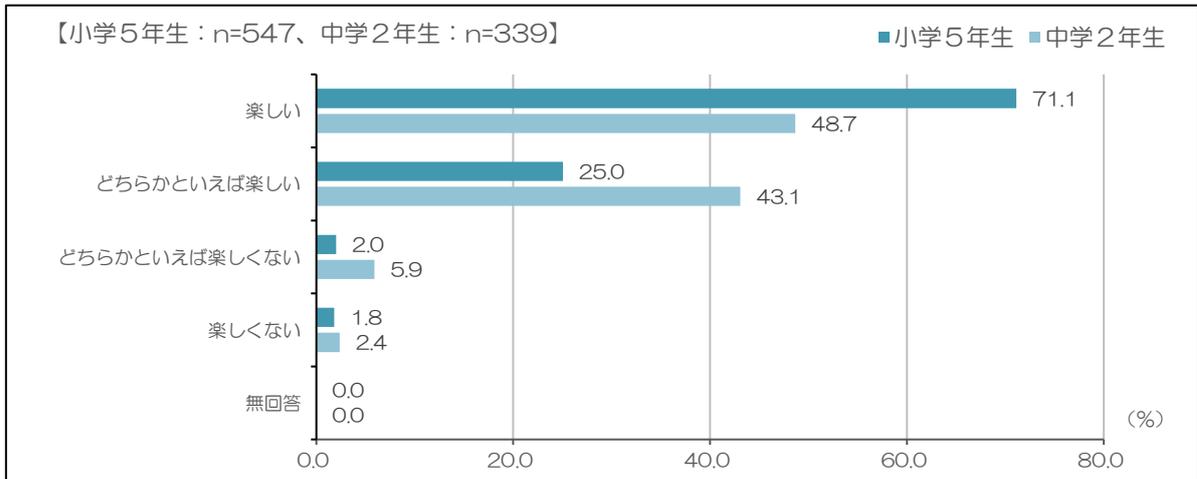
【久喜市版未来の教室とは…】

国のGIGAスクール構想を受けて、久喜市で実現しようとする学校の姿のこと

問30 1人1台のコンピュータを使用した学習は楽しいですか（ひとつだけ選んでください）

〔P.141再掲〕

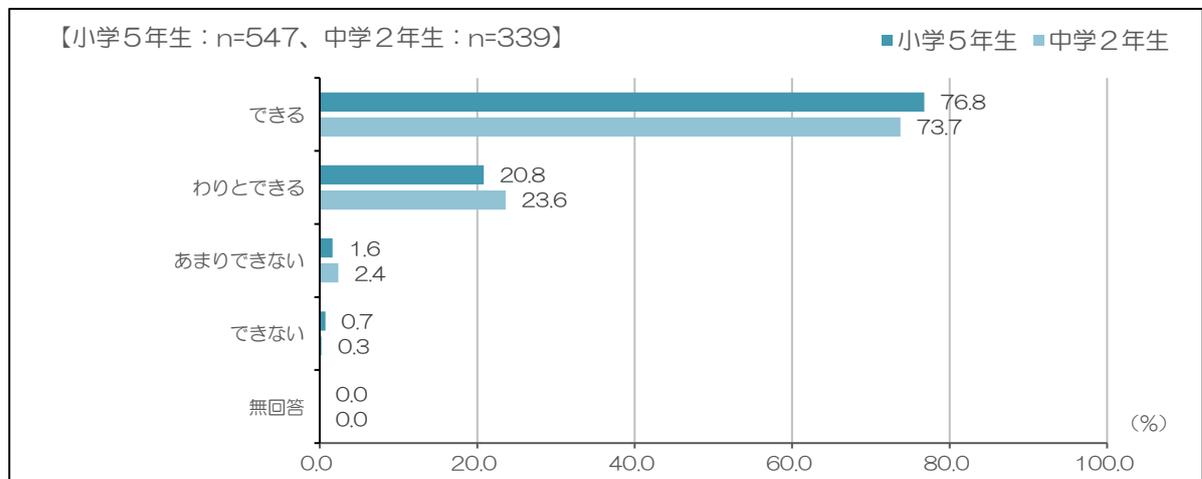
1人1台のコンピュータを使用した学習は楽しいかについて伺ったところ、「楽しい」の割合が、小学5年生71.1%、中学2年生48.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」が、小学5年生25.0%、中学2年生43.1%となっています。



問31 あなたは、1人1台のコンピュータを使用した学習に参加することができますか（ひとつだけ選んでください）

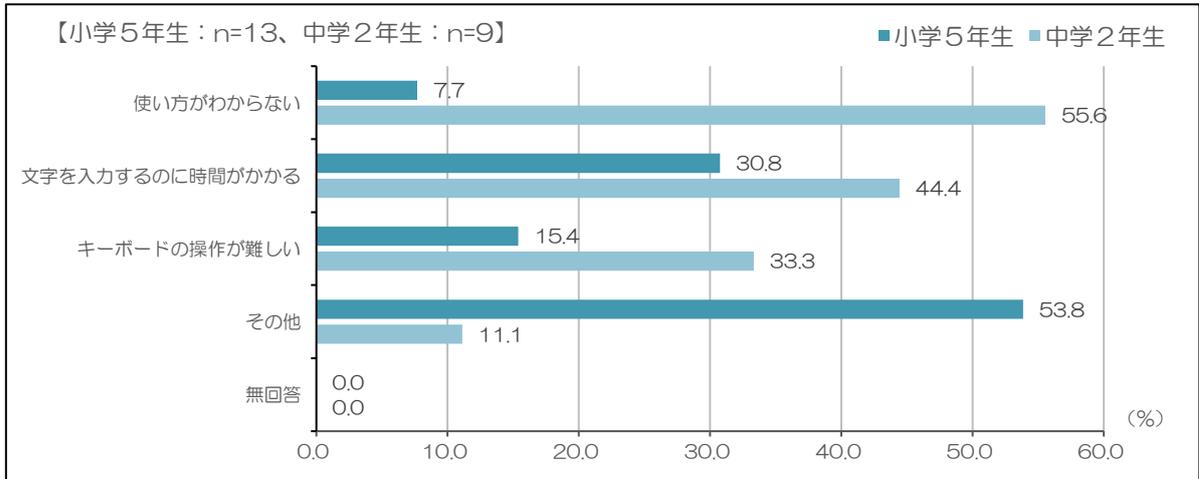
〔P.142再掲〕

1人1台のコンピュータを使用した学習に参加することができるかについて伺ったところ、「できる」の割合が、小学5年生76.8%、中学2年生73.7%と最も高く、次いで「わりとできる」が、小学5年生20.8%、中学2年生23.6%となっています。



問32 問31で3か4と答えた人に質問します。コンピュータを使用した学習に参加できない理由は何ですか（あてはまるものすべて選んでください）

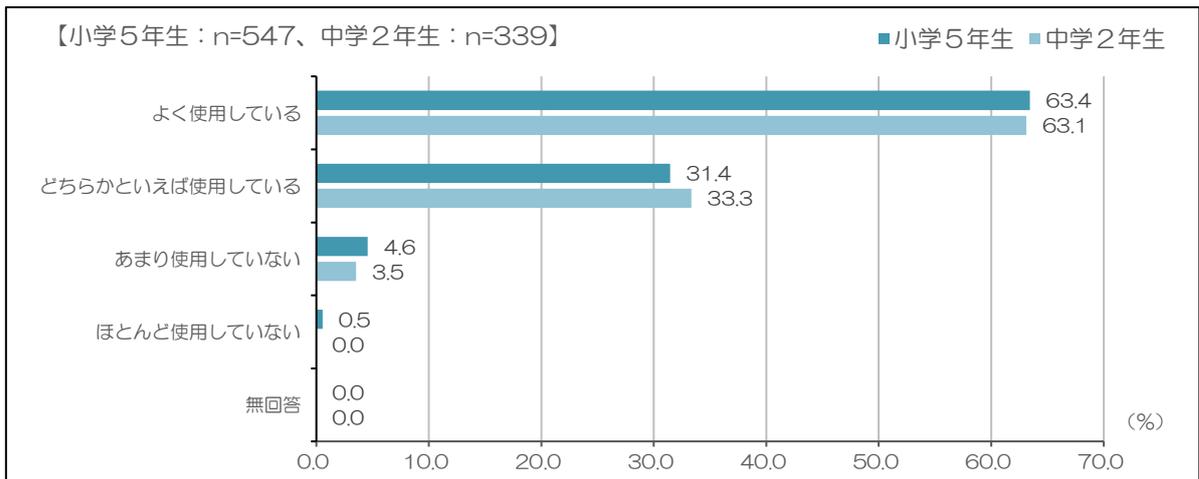
コンピュータを使用した学習に参加できない理由について伺ったところ、小学5年生では「その他」の割合が53.8%と最も高く、次いで「文字を入力するのに時間がかかる」30.8%となっています。「その他」の理由は、Wi-Fiのつなぎ方がわからない、インターネットに接続できないなどでした。中学2年生では、「使い方がわからない」の割合が55.6%と最も高く、次いで「文字を入力するのに時間がかかる」44.4%となっています。



問33 あなたのクラスでは、学習にどのくらいコンピュータを使用していますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.143再掲〕

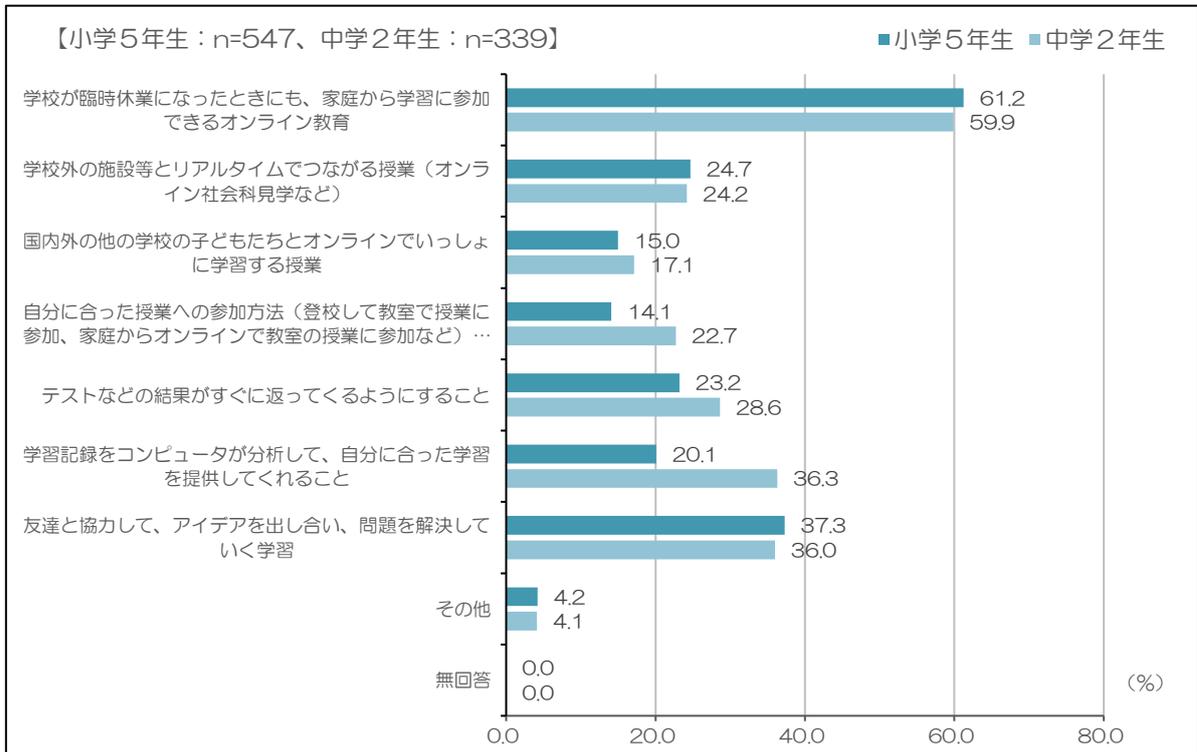
学習にどのくらいコンピュータを使用しているかについて伺ったところ、「よく使用している」の割合が、小学5年生63.4%、中学2年生63.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば使用している」が、小学5年生31.4%、中学2年生33.3%となっています。



問34 1人1台のコンピュータを利用して、どのような学習をしてほしいですか（あてはまるものすべて選んでください）

〔P.144再掲〕

どのような学習をしてほしいかについて伺ったところ、小学5年生では、「学校が臨時休業になったときにも、家庭から学習に参加できるオンライン教育」の割合が61.2%と最も高く、次いで「友達と協力して、アイデアを出し合い、問題を解決していく学習」37.3%となっています。中学2年生では、「学校が臨時休業になったときにも、家庭から学習に参加できるオンライン教育」の割合が59.9%と最も高く、次いで「学習記録をコンピュータが分析して、自分に合った学習を提供してくれること」36.3%となっています。

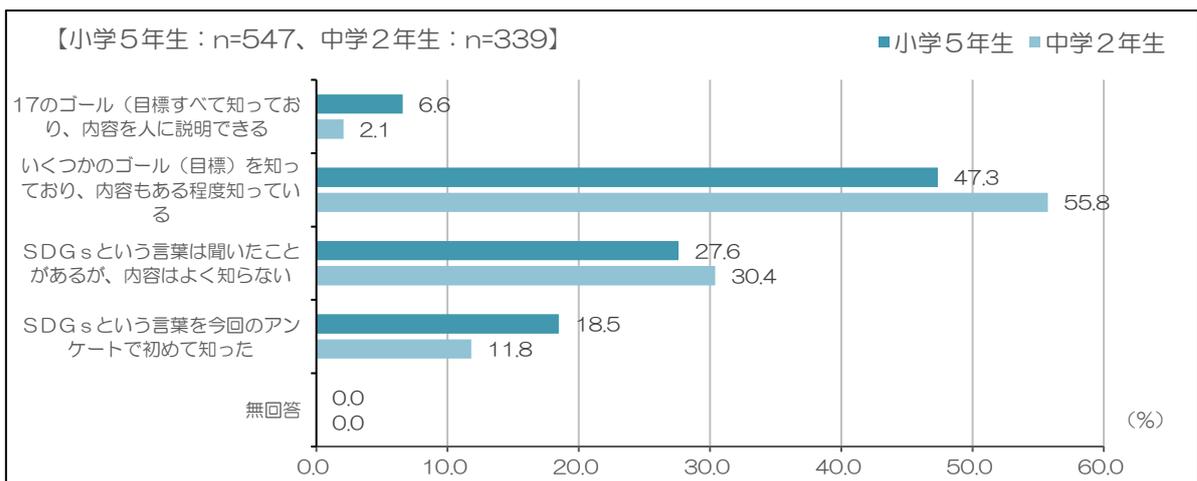


6 SDGsについてお答えください。【新規】

問35 あなたはSDGsについて、知っていますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.184再掲〕

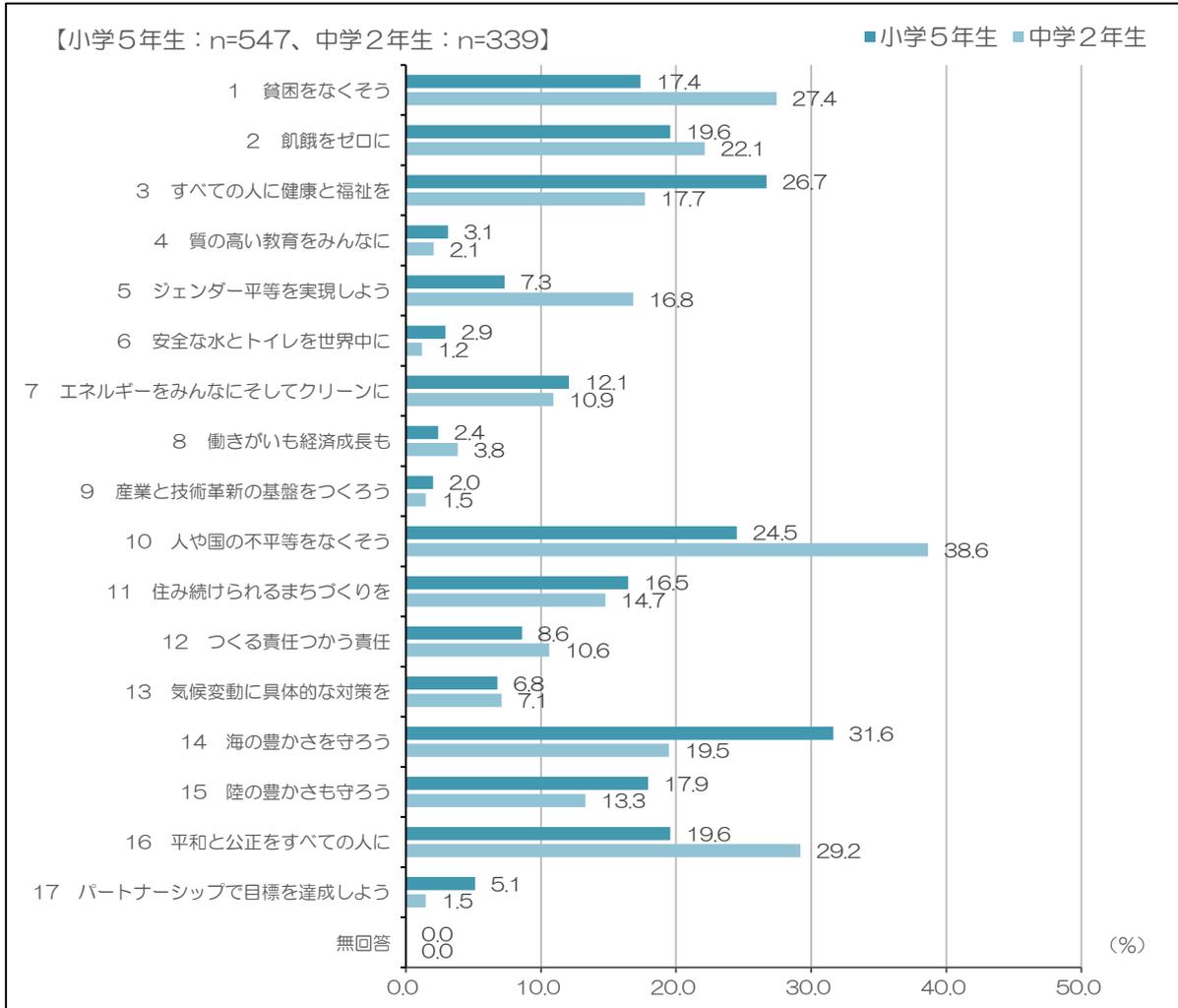
SDGsについて知っているか伺ったところ、「いくつかのゴール（目標）を知っており、内容もある程度知っている」の割合が、小学5年生47.3%、中学2年生55.8%と最も高く、次いで「SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」が、小学5年生27.6%、中学2年生30.4%となっています。



**問36 SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要である
 と考えるもの、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17
 のうち3つ以内）**

〔P.187再掲〕

SDGsの17のゴールのうち重要であると考え、関心があり取り組みたいものについて伺ったところ、小学5年生では、「海の豊かさを守ろう」の割合が31.6%と最も高く、次いで「すべての人に健康と福祉を」26.7%、「人や国の不平等をなくそう」24.5%となっています。中学2年生では、「人や国の不平等をなくそう」の割合が38.6%と最も高く、次いで「平和と公正をすべての人に」29.2%、「貧困をなくそう」27.4%となっています。



問37 SDGsの取り組みで、あなたが現在取り組んでいること、またはこれから取り組みたいと思っていることを教えてください。

小学5年生（児童）…426人から回答がありました。

【具体的取り組み】

- 不公平をなくしたい
- 3Rを心がけている
- 服のリサイクルなど
- 水の出っぱなしをやめる
- ジェンダー平等を実現
- ペットボトルキャップを集めてワクチンの接種に役立つ取り組みに参加している
- エコバックを持っていく
- 鉛筆を短くなるまで使っている
- ゴミの分別をする。

- ・廃棄食品を少なくする など

中学2年生（生徒）…267人から回答がありました。

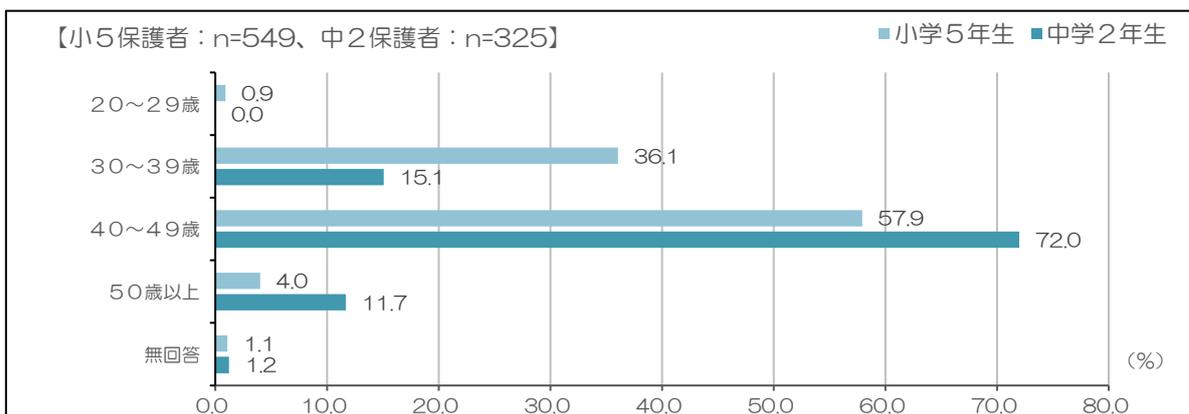
【具体的取り組み】

- ・差別やいじめはなし
- ・物を大事に使っている
- ・個性を認めていく
- ・再生可能エネルギーを使うこと
- ・マイバックなどをつかいエコに気を付ける
- ・花などの緑に水をあげている
- ・sdgsは意外と大人たちのほうが知らないのでおしえてあげました
- ・小学生の時に使っていたランドセルをアフリカに寄付（送る）したい
- ・ゴミを減らす
- ・車の利用は最小限にする など

1 あなたご自身についてお答えください。

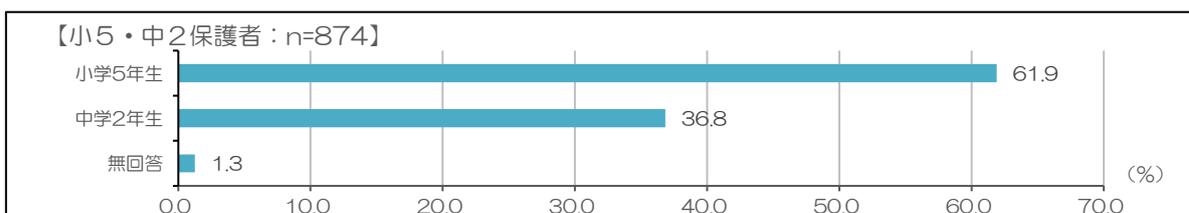
問1 あなたの年齢をお聞かせください（ひとつだけ選んでください）

回答者の年齢を伺ったところ、「40歳代」の割合が、小5保護者57.9%、中2保護者72.0%と最も高く、次いで「30歳代」が小5保護者36.1%、中2保護者15.1%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
20~29歳	19	00	08	00	09	00
30~39歳	436	228	360	172	361	151
40~49歳	506	655	589	735	579	720
50歳以上	35	108	36	93	40	117
無回答	04	09	08	00	11	12

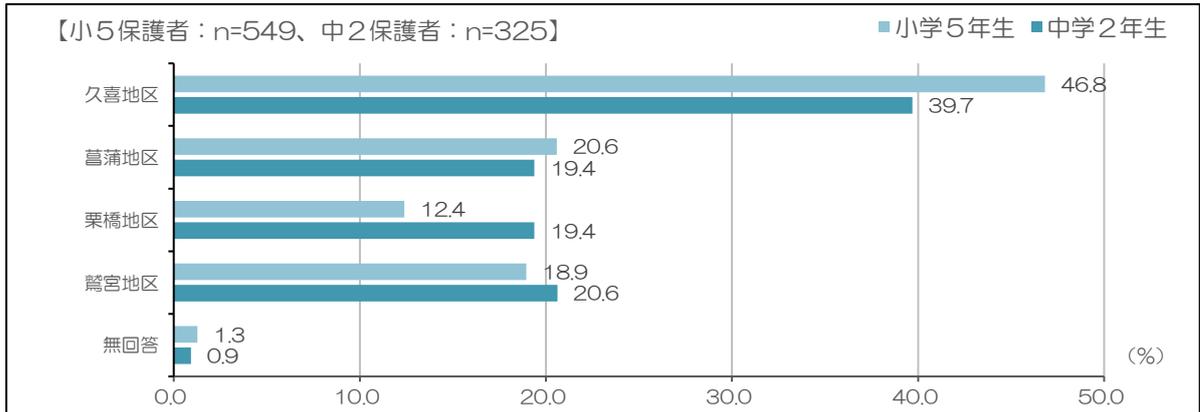
問2 調査用紙を持ち帰ったお子さんは何年生ですか（ひとつだけ選んでください）



	第1期	第2期	第3期
小学5年生	67.8	64.7	61.9
中学2年生	31.7	34.8	36.8
無回答	0.5	0.5	1.3

問3 あなたのお子さんの通っている学校のある地区はどちらですか（ひとつだけ選んでください）

回答者の子どもの通学校は、「久喜地区」の割合が、小5保護者46.8%、中2保護者39.7%と最も高くなっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
久喜地区	439	422	430	422	468	397
菖蒲地区	216	151	189	172	206	194
栗橋地区	134	160	135	154	124	194
鷺宮地区	199	265	238	253	189	206
無回答	12	03	08	00	13	09

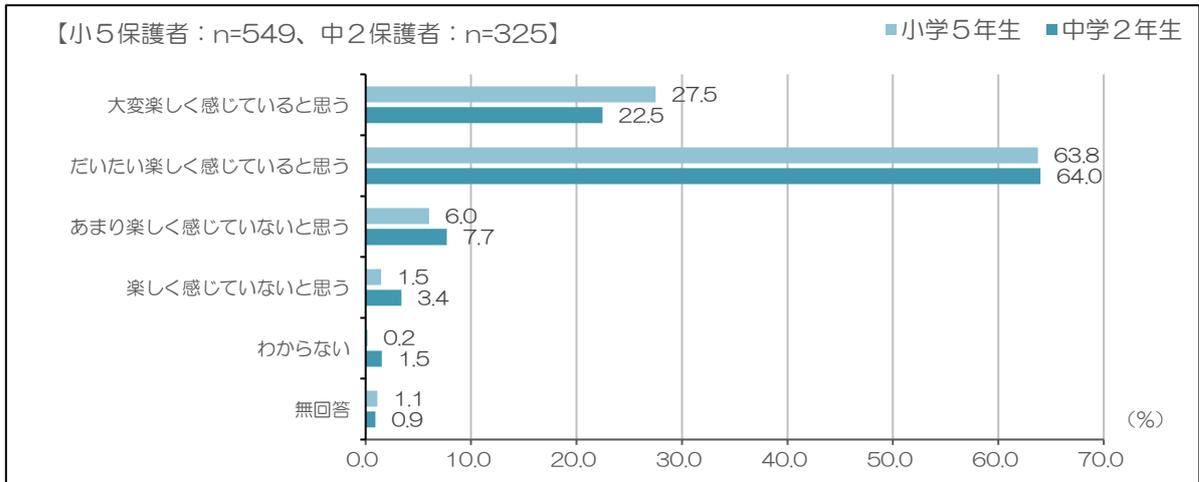
2 あなたのお子さんについてお答えください。

問4 お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.138再掲〕

お子さんは学校が楽しいと感じていると思うか伺ったところ、「だいたい楽しく感じていると思う」の割合が、小5保護者63.8%、中2保護者64.0%と最も高くなっています。

学校が楽しく感じていると思う（「大変楽しく感じていると思う」＋「だいたい楽しく感じていると思う」）の割合は、小5保護者では91.3%、中2保護者では86.5%となっています。



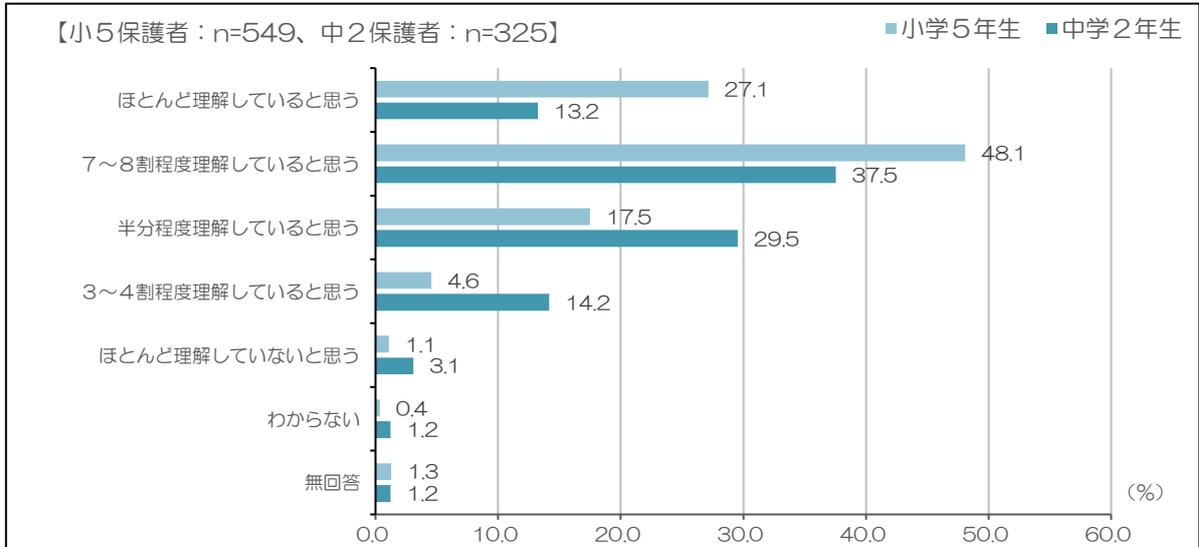
	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
大変楽しく感じていると思う	22.1	16.9	21.4	18.3	27.5	22.5
だいたい楽しく感じていると思う	69.6	69.5	70.2	71.8	63.8	64.0
あまり楽しく感じていないと思う	6.5	9.8	6.1	5.8	6.0	7.7
楽しく感じていないと思う	1.2	2.5	1.2	2.9	1.5	3.4
わからない	0.3	0.9	0.3	0.9	0.2	1.5
無回答	0.4	0.3	0.8	0.3	1.1	0.9

問5 お子さんは、学習の内容をどの程度理解していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.139再掲〕

お子さんの学習内容の理解度について伺ったところ、小5保護者は「7～8割程度理解していると思う」の割合が48.1%と最も高く、次いで「ほとんど理解していると思う」が27.1%となっています。中2保護者では「7～8割程度理解していると思う」の割合が37.5%と最も高く、次いで「半分程度理解していると思う」が29.5%となっています。

7割以上理解していると思う（「ほとんど理解していると思う」＋「7～8割程度理解していると思う」）の割合が、小5保護者75.2%、中2保護者50.7%となっています。



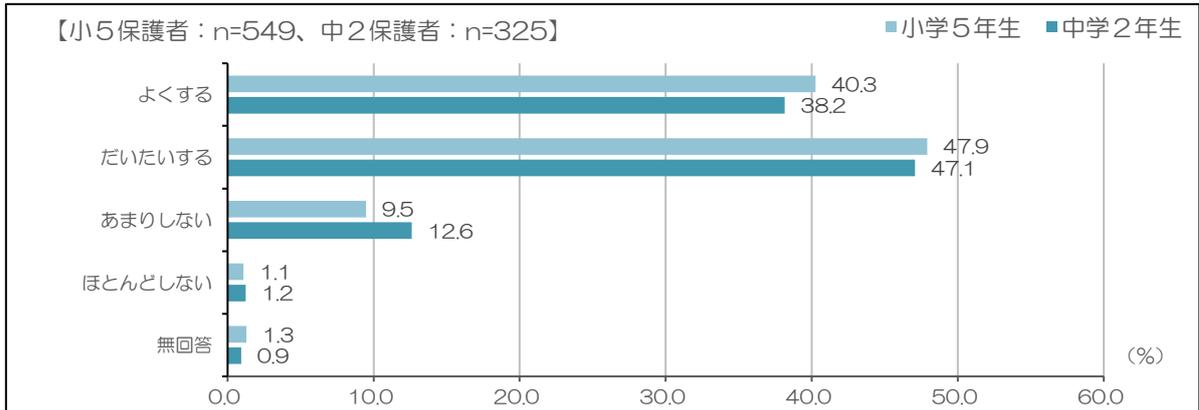
	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
ほとんど理解していると思う	25.1	12.3	22.5	14.2	27.1	13.2
7～8割程度理解していると思う	51.5	41.8	50.0	39.8	48.1	37.5
半分程度理解していると思う	17.7	27.4	18.2	26.2	17.5	29.5
3～4割程度理解していると思う	3.5	10.5	6.7	14.5	4.6	14.2
ほとんど理解していないと思う	0.9	6.8	1.2	4.1	1.1	3.1
わからない	0.6	0.9	0.6	0.9	0.4	1.2
無回答	0.7	0.3	0.8	0.3	1.3	1.2

問6 お子さんは家庭であいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.147再掲〕

お子さんの家庭でのあいさつについて伺ったところ、「だいたいする」の割合が、小5保護者47.9%、中2保護者47.1%と最も高くなっています。

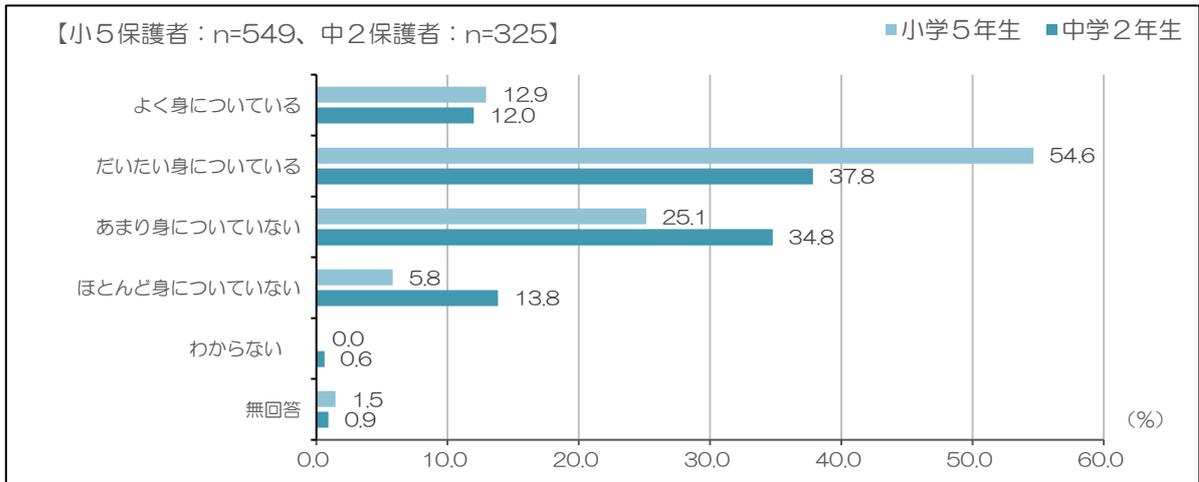
あいさつをする（「よくする」＋「だいたいする」）の割合は小5保護者88.2%、中2保護者85.3%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
よくする	35.4	29.2	34.3	28.8	40.3	38.2
だいたいする	55.7	53.2	55.3	55.2	47.9	47.1
あまりしない	7.8	14.8	9.0	14.2	9.5	12.6
ほとんどしない	0.7	2.5	0.6	1.7	1.1	1.2
無回答	0.4	0.3	0.8	0.0	1.3	0.9

問7 お子さんは、家で学習する習慣が身についていますか（ひとつだけ選んでください）

お子さんの家庭での学習する習慣について伺ったところ、小5保護者では「だいたい身についている」の割合が54.6%と最も高く、次いで「あまり身につけていない」25.1%、「よく身につけている」12.9%となっています。中2保護者では「だいたい身についている」の割合が37.8%と最も高く、次いで「あまり身につけていない」34.8%、「ほとんど身につけていない」13.8%となっています。

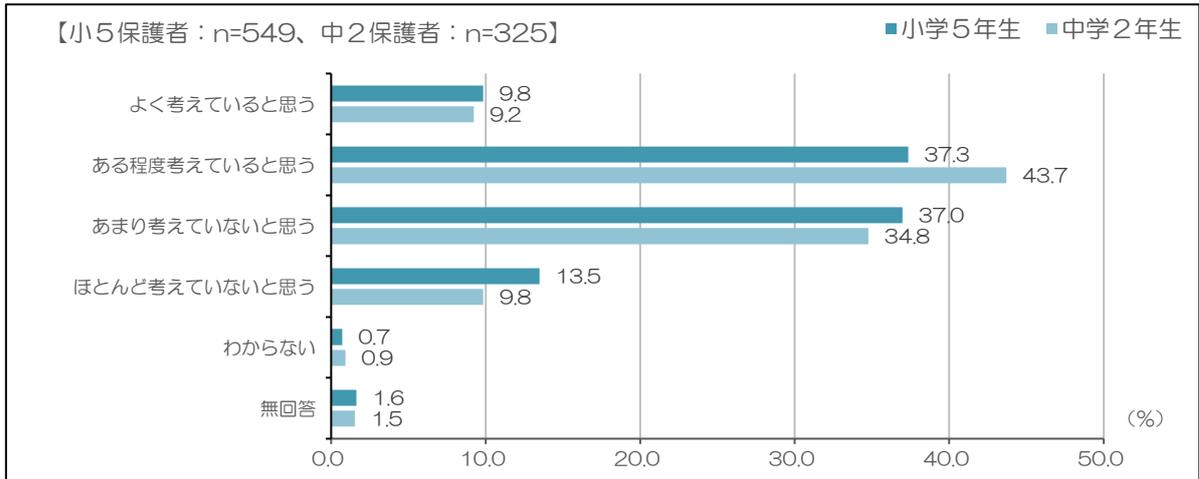


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
よく身につけている	19.3	10.2	15.2	9.3	12.9	12.0
だいたい身につけている	53.2	38.8	51.4	37.2	54.6	37.8
あまり身につけていない	22.7	38.5	26.6	36.6	25.1	34.8
ほとんど身につけていない	4.0	11.4	5.9	16.9	5.8	13.8
わからない	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.6
無回答	0.6	0.9	0.8	0.0	1.5	0.9

問8 お子さんは、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.140再掲〕

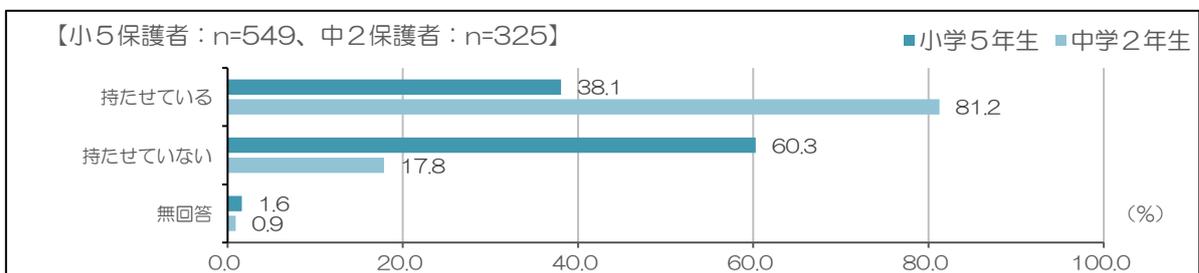
お子さんが将来就きたい職業について考えていると思うかについて伺ったところ、「ある程度考えていると思う」の割合が、小5保護者37.3%、中2保護者43.7%と最も高く、次いで「あまり考えていないと思う」が、小5保護者37.0%、中2保護者34.8%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
よく考えていると思う	8.1	7.4	11.3	8.1	9.8	9.2
ある程度考えていると思う	40.7	37.5	42.7	35.2	37.3	43.7
あまり考えていないと思う	37.4	40.0	31.4	41.0	37.0	34.8
ほとんど考えていないと思う	12.3	12.9	12.4	14.8	13.5	9.8
わからない	1.2	1.5	1.4	0.9	0.7	0.9
無回答	0.4	0.6	0.8	0.0	1.6	1.5

問9 あなたはお子さんに自分専用の携帯電話やスマートフォンを持たせていますか（ひとつだけ選んでください）

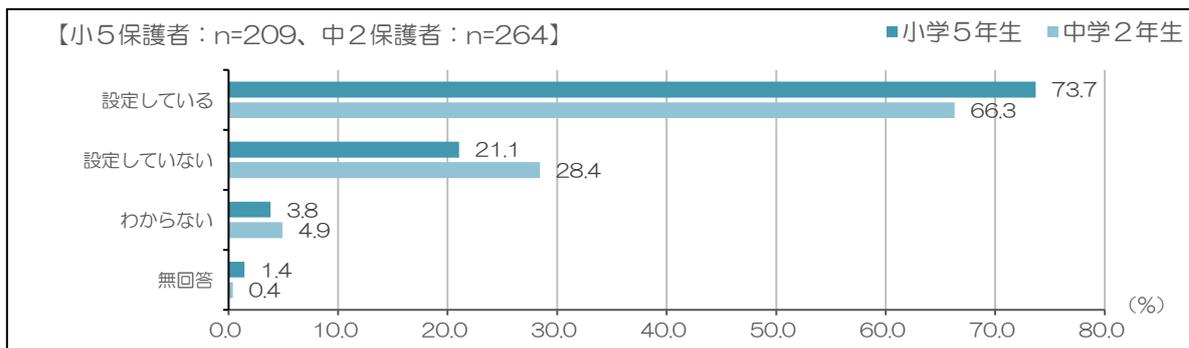
お子さんに携帯電話等を持たせているか伺ったところ、「持たせている」の割合が小5保護者38.1%、中2保護者81.2%となりました。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
持たせている	19.6	59.7	33.1	64.5	38.1	81.2
持たせていない	79.7	39.7	64.6	35.2	60.3	17.8
無回答	0.7	0.6	2.3	0.3	1.6	0.9

問10 問9で「持たせている」と答えた方に伺います。お子さんの携帯電話やスマートフォンにフィルタリングを設定していますか（ひとつだけ選んでください）

携帯電話を持たせている方に、フィルタリングを設定しているか伺ったところ、「設定している」の割合が、小5保護者73.7%、中2保護者66.3%となりました。

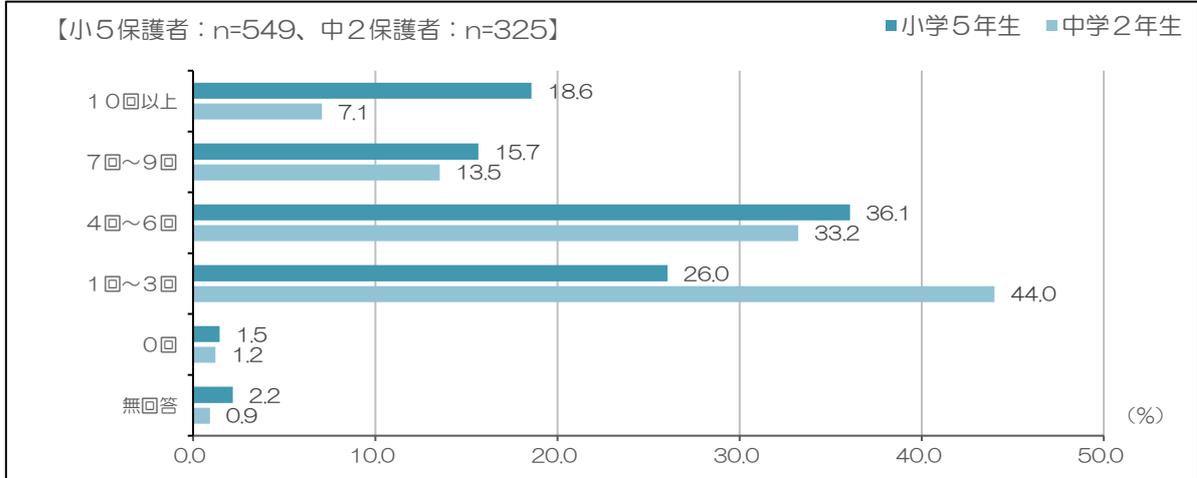


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
設定している	80.9	82.0	77.0	68.0	73.7	66.3
設定していない	16.2	14.9	18.8	24.8	21.1	28.4
わからない	1.5	2.6	3.3	6.8	3.8	4.9
無回答	1.5	0.5	1.4	0.5	1.4	0.4

3 学校とのかかわりについてお答えください。

**問11 あなたが過去1年間に学校の教育活動で、何回お子さんの学校に行きましたか
(ひとつだけ選んでください)**

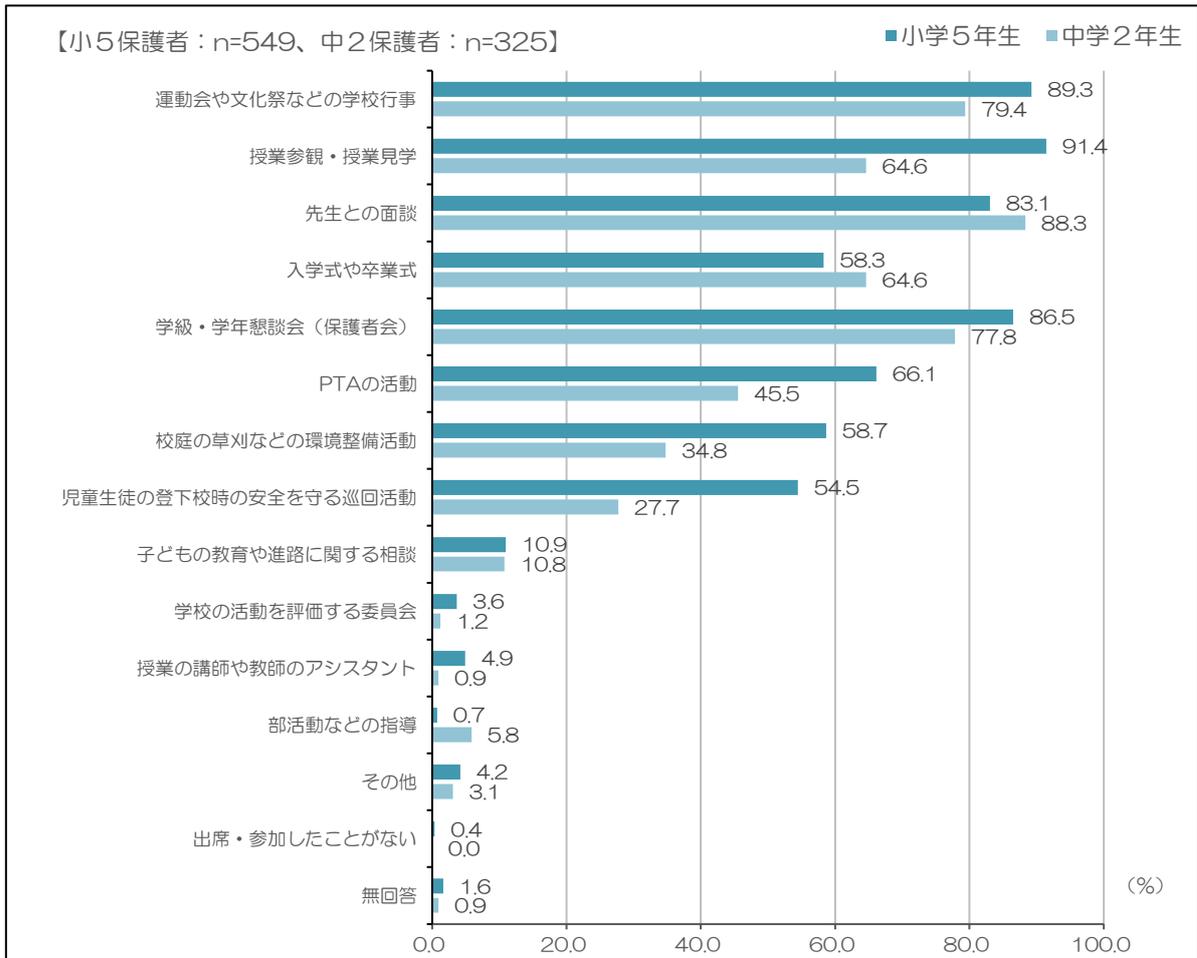
過去1年間に何回学校に行ったか伺ったところ、小5保護者は「4回～6回」の割合が36.1%と最も高く、次いで「1回～3回」26.0%、「10回以上」18.6%となっています。中2保護者では「1回～3回」の割合が44.0%と最も高く、次いで「4回～6回」33.2%、「7回～9回」13.5%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
10回以上	30.3	15.4	29.5	16.3	18.6	7.1
7回～9回	26.8	21.2	28.1	19.2	15.7	13.5
4回～6回	31.7	37.8	31.8	41.6	36.1	33.2
1回～3回	9.8	23.4	8.9	21.5	26.0	44.0
0回	0.4	0.9	0.2	1.2	1.5	1.2
無回答	0.9	1.2	1.4	0.3	2.2	0.9

問12 あなたが出席・参加したことがある学校の教育活動はなんですか（あてはまるものすべてを選んでください）

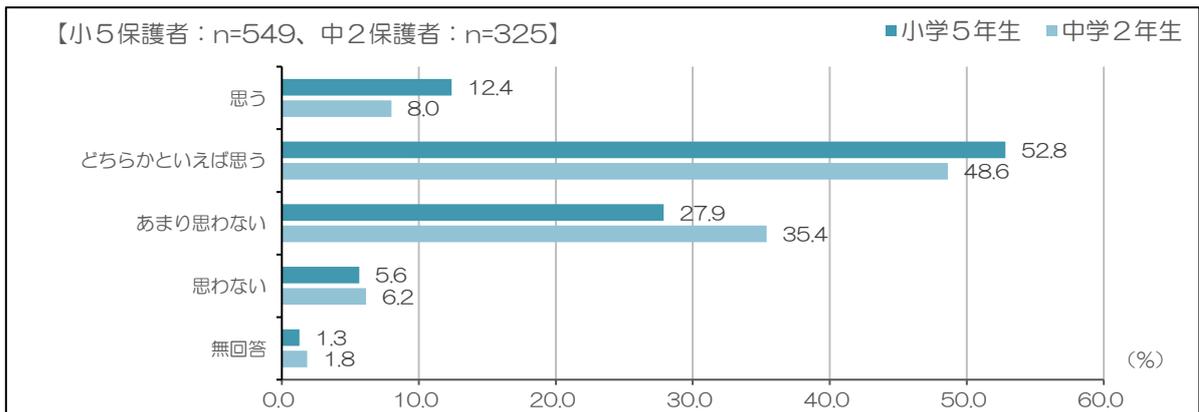
出席・参加したことがある教育活動について伺ったところ、小5保護者は「授業参観・授業見学」の割合が91.4%と最も高く、次いで「運動会や文化祭などの学校行事」89.3%、「学級・学年懇談会（保護者会）」86.5%となっています。中2保護者は「先生との面談」の割合が88.3%と最も高く、次いで「運動会や文化祭などの学校行事」79.4%、「学級・学年懇談会（保護者会）」77.8%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
運動会や文化祭などの学校行事	97.3	88.6	97.5	94.8	89.3	79.4
授業参観・授業見学	98.0	72.3	97.7	84.3	91.4	64.6
先生との面談	82.7	83.4	86.3	80.5	83.1	88.3
入学式や卒業式	67.4	83.1	74.8	82.0	58.3	64.6
学級・学年懇談会（保護者会）	89.6	77.8	91.3	83.4	86.5	77.8
PTAの活動	69.7	51.1	73.6	55.2	66.1	45.5
校庭の草刈などの環境整備活動	77.2	49.8	78.0	53.5	58.7	34.8
児童生徒の登下校時の安全を守る巡回活動	43.7	35.4	49.8	35.2	54.5	27.7
子どもの教育や進路に関する相談	6.5	7.4	8.7	12.5	10.9	10.8
学校の活動を評価する委員会	1.0	0.9	6.4	3.2	3.6	1.2
授業の講師や教師のアシスタント	3.6	0.9	5.1	1.2	4.9	0.9
部活動などの指導	0.9	6.2	1.1	8.1	0.7	5.8
その他	5.1	2.8	5.6	4.1	4.2	3.1
出席・参加したことがない	0.0	0.3	0.0	0.6	0.4	0.0
無回答	0.4	0.6	1.2	0.0	1.6	0.9

**問13 あなたは、もっと学校の教育活動に参加したり、先生に協力したいと思いますか
(ひとつだけ選んでください)**

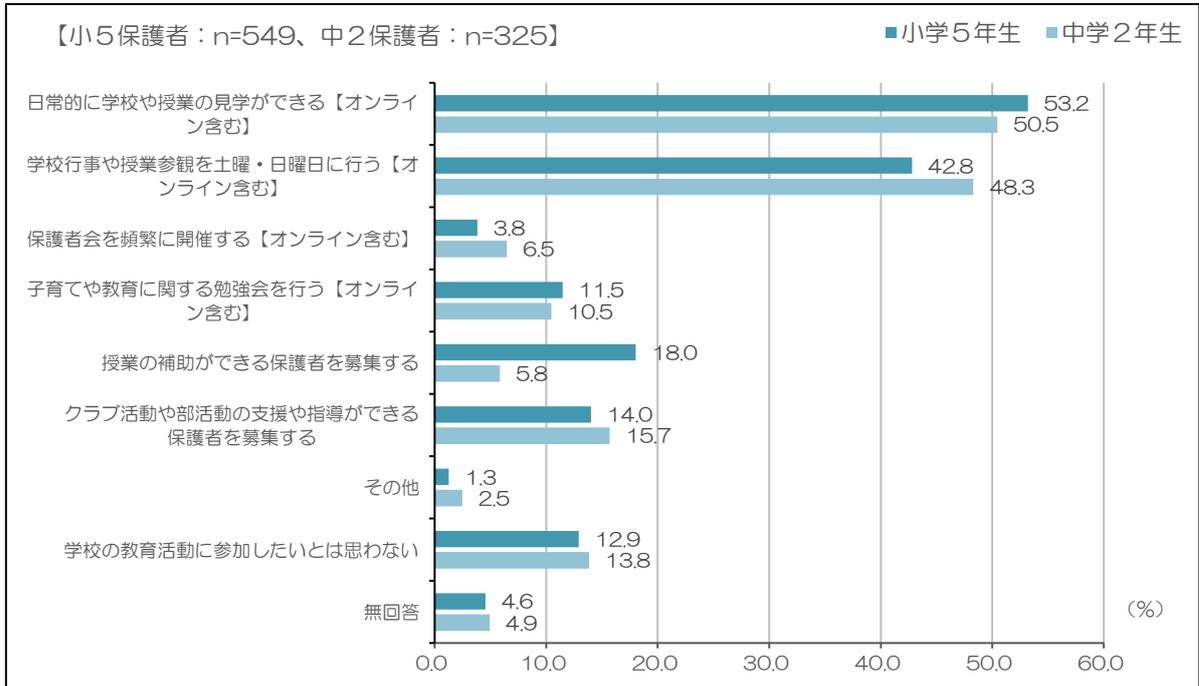
もっと学校の教育活動に参加したり、先生に協力したりしたいと思うか伺ったところ、「どちらかといえば思う」の割合が、小5保護者は52.8%、中2保護者は48.6%と最も高く、次いで「あまり思わない」が小5保護者27.9%、中2保護者35.4%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
思う	11.1	10.5	9.5	12.2	12.4	8.0
どちらかといえば思う	52.7	54.5	50.3	56.1	52.8	48.6
あまり思わない	32.2	30.5	36.2	28.2	27.9	35.4
思わない	3.0	4.3	3.0	3.2	5.6	6.2
無回答	1.0	0.3	1.1	0.3	1.3	1.8

問14 どのような状況や方法であれば、あなたはより一層学校の教育活動に参加できますか（あてはまるものすべて選んでください）

どのような状況であれば、より一層学校の教育活動に参加できるか伺ったところ、「日常的に学校や授業の見学ができる【オンライン含む】」の割合が、小5保護者53.2%、中2保護者50.5%と最も高く、次いで「学校行事や授業参観を土曜・日曜日に行う【オンライン含む】」が、小5保護者42.8%、中2保護者48.3%となっています。

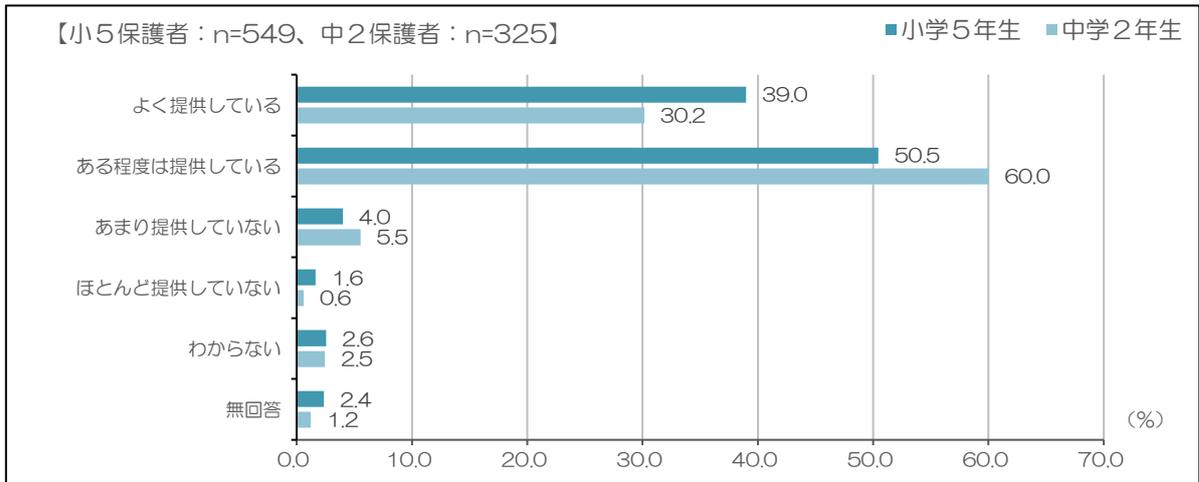


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
日常的に学校や授業の見学ができる【オンライン含む】	35.1	31.1	44.7	39.8	53.2	50.5
学校行事や授業参観を土曜・日曜日に行う【オンライン含む】	33.3	36.0	37.3	40.4	42.8	48.3
保護者会を頻繁に開催する【オンライン含む】	3.8	11.1	5.0	5.8	3.8	6.5
子育てや教育に関する勉強会を行う【オンライン含む】	12.3	13.5	16.3	20.1	11.5	10.5
授業の補助ができる保護者を募集する	8.9	7.1	12.9	8.7	18.0	5.8
クラブ活動や部活動の支援や指導ができる保護者を募集する	9.1	15.7	12.4	22.7	14.0	15.7
その他	9.8	9.2	6.5	3.2	1.3	2.5
学校の教育活動に参加したいとは思わない	9.8	10.8	10.7	9.3	12.9	13.8
無回答	5.6	5.5	3.0	3.8	4.6	4.9

問15 学校は、学校の情報を保護者や地域の方に提供していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

学校は、学校の情報を保護者や地域に提供していると思うか伺ったところ、「ある程度は提供している」の割合が、小5保護者が50.5%、中2保護者が60.0%と最も高くなっています。

提供している（「よく提供している」＋「ある程度は提供している」）割合は、小5保護者89.5%、中2保護者90.2%となっています。



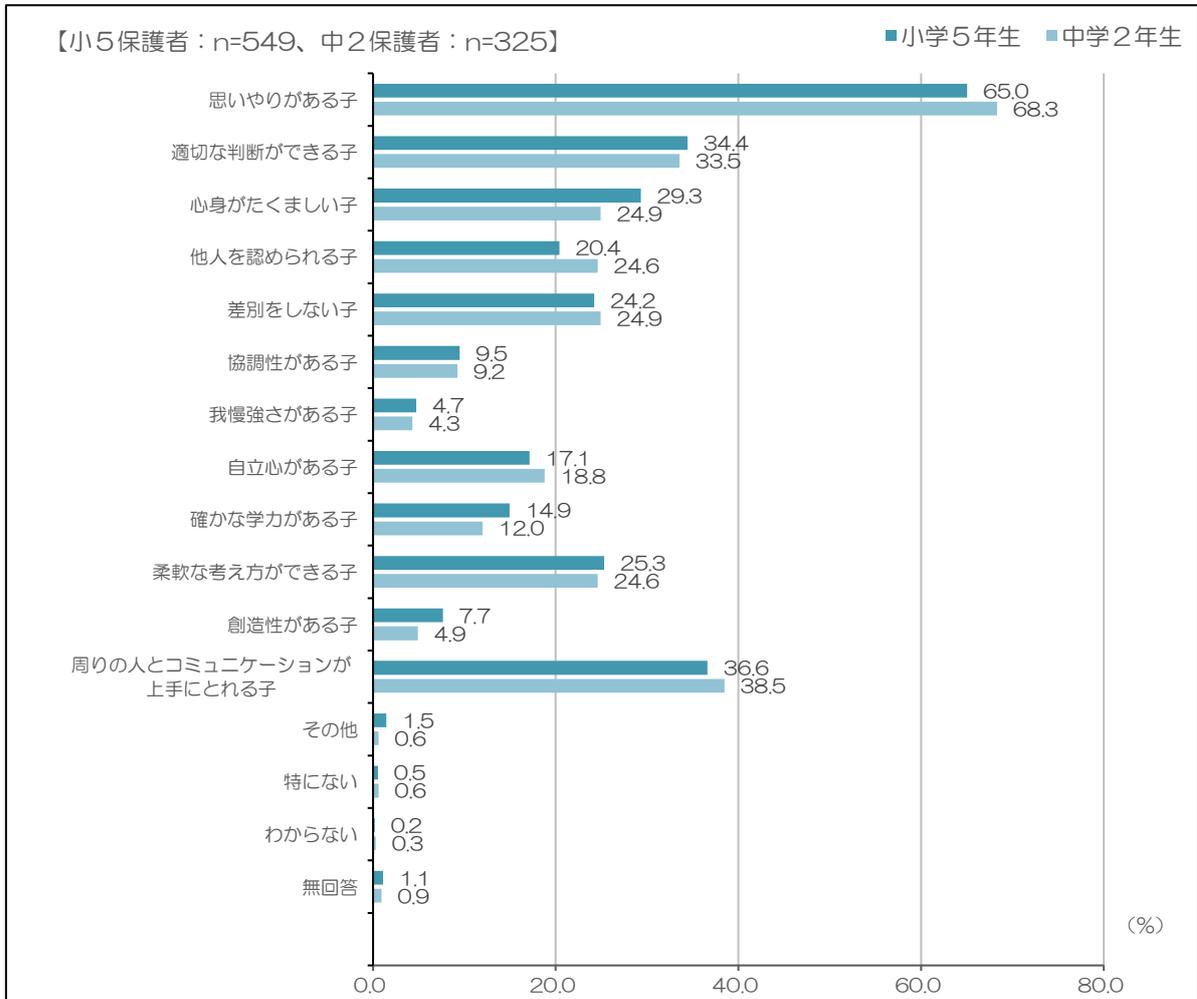
	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
よく提供している	24.7	14.2	27.8	18.0	39.0	30.2
ある程度は提供している	61.5	63.4	60.9	68.3	50.5	60.0
あまり提供していない	7.2	12.9	5.1	7.3	4.0	5.5
ほとんど提供していない	1.9	2.2	1.4	2.3	1.6	0.6
わからない	4.0	6.5	3.3	3.8	2.6	2.5
無回答	0.7	0.9	1.6	0.3	2.4	1.2

4 子どもたちへの教育についてお答えください。

問16 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

〔P.148再掲〕

子どもたちにどのような子どもになってほしいか伺ったところ、「思いやりがある子」の割合が、小5保護者65.0%、中2保護者68.3%と最も高く、次いで「周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子」が、小5保護者36.6%、中2保護者38.5%、「適切な判断ができる子」が、小5保護者34.4%、中2保護者33.5%となっています。

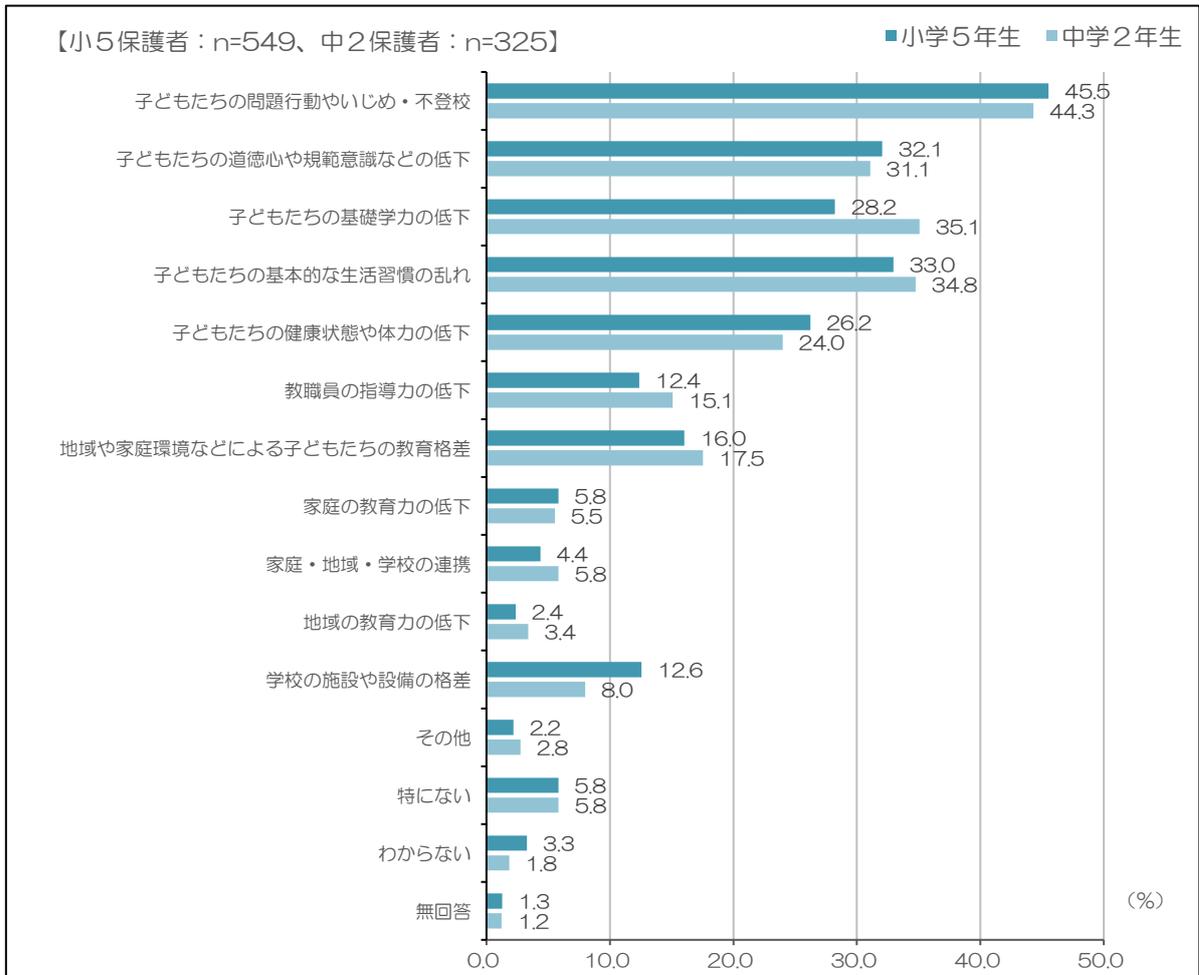


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
思いやりがある子	72.0	62.8	72.0	68.9	65.0	68.3
適切な判断ができる子	30.0	35.7	31.5	39.2	34.4	33.5
心身がたくましい子	32.3	28.6	28.0	33.4	29.3	24.9
他人を認められる子	13.9	16.0	18.9	17.4	20.4	24.6
差別をしない子	20.8	16.0	21.9	17.2	24.2	24.9
協調性がある子	14.6	13.5	12.7	14.0	9.5	9.2
我慢強さがある子	12.0	11.4	9.9	9.0	4.7	4.3
自立心がある子	14.7	17.5	14.4	16.6	17.1	18.8
確かな学力がある子	13.4	13.8	15.5	11.3	14.9	12.0
柔軟な考え方ができる子	14.9	16.0	19.6	16.3	25.3	24.6
創造性がある子	5.5	3.1	5.0	7.0	7.7	4.9
周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子	32.9	29.2	39.1	39.0	36.6	38.5
その他	1.4	1.5	1.7	0.0	1.5	0.6
特になし	0.1	0.3	0.0	0.3	0.5	0.6
わからない	0.3	0.0	0.0	0.3	0.2	0.3
無回答	2.7	4.6	0.8	0.0	1.1	0.9

問17 子どもたちや教育について課題と感ずることはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.150再掲〕

子どもたちや教育について課題と感ずることについて伺ったところ、小5保護者では「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が、45.5%と最も高く、次いで「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」33.0%、「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」32.1%となっています。中2保護者では「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が、44.3%と最も高く、次いで「子どもたちの基礎学力の低下」35.1%、「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」34.8%となっています。

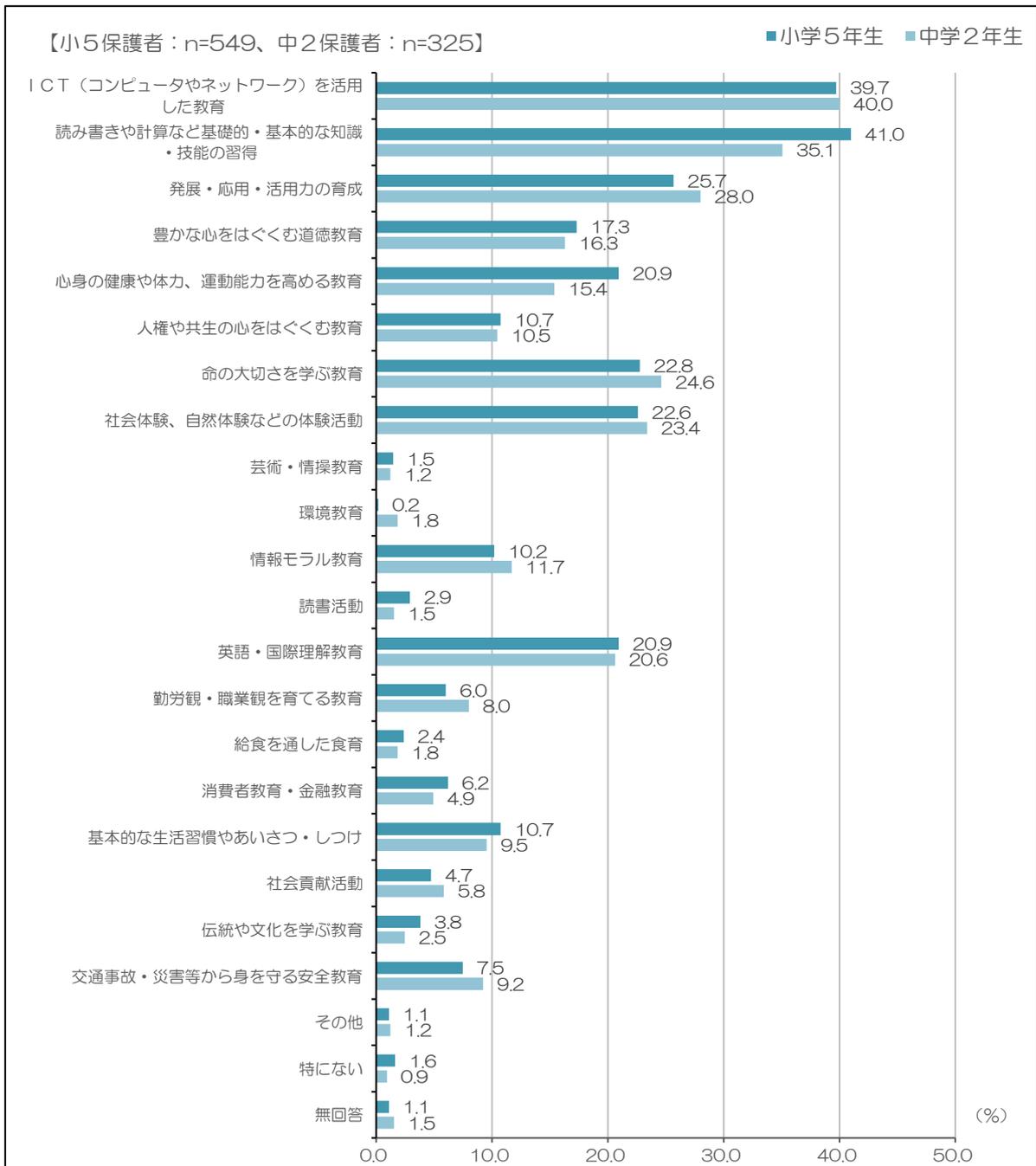


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
子どもたちの問題行動やいじめ・不登校	462	415	559	526	455	443
子どもたちの道徳心や規範意識などの低下	462	446	394	422	321	311
子どもたちの基礎学力の低下	293	366	280	352	282	351
子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ	250	249	242	305	330	348
子どもたちの健康状態や体力の低下	157	95	186	157	262	240
教職員の指導力の低下	177	258	154	180	124	151
地域や家庭環境などによる子どもたちの教育格差	133	123	144	154	160	175
家庭の教育力の低下	82	83	65	64	58	55
家庭・地域・学校の連携	58	92	95	67	44	58
地域の教育力の低下	20	12	25	20	24	34
学校の施設や設備の格差	100	74	90	73	126	80
その他	32	18	36	17	22	28
特になし	12	18	39	23	58	58
わからない	25	18	17	26	33	18
無回答	16	31	11	03	13	12

問18 学校で特に力を入れてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.152再掲〕

学校で特に力を入れてほしいことを伺ったところ、小5保護者は「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」の割合が41.0%と最も高く、次いで「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した教育」39.7%、「発展・応用・活用力の育成」25.7%となっています。中2保護者は「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した教育」の割合が40.0%と最も高く、次いで「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」35.1%、「発展・応用・活用力の育成」28.0%となっています。

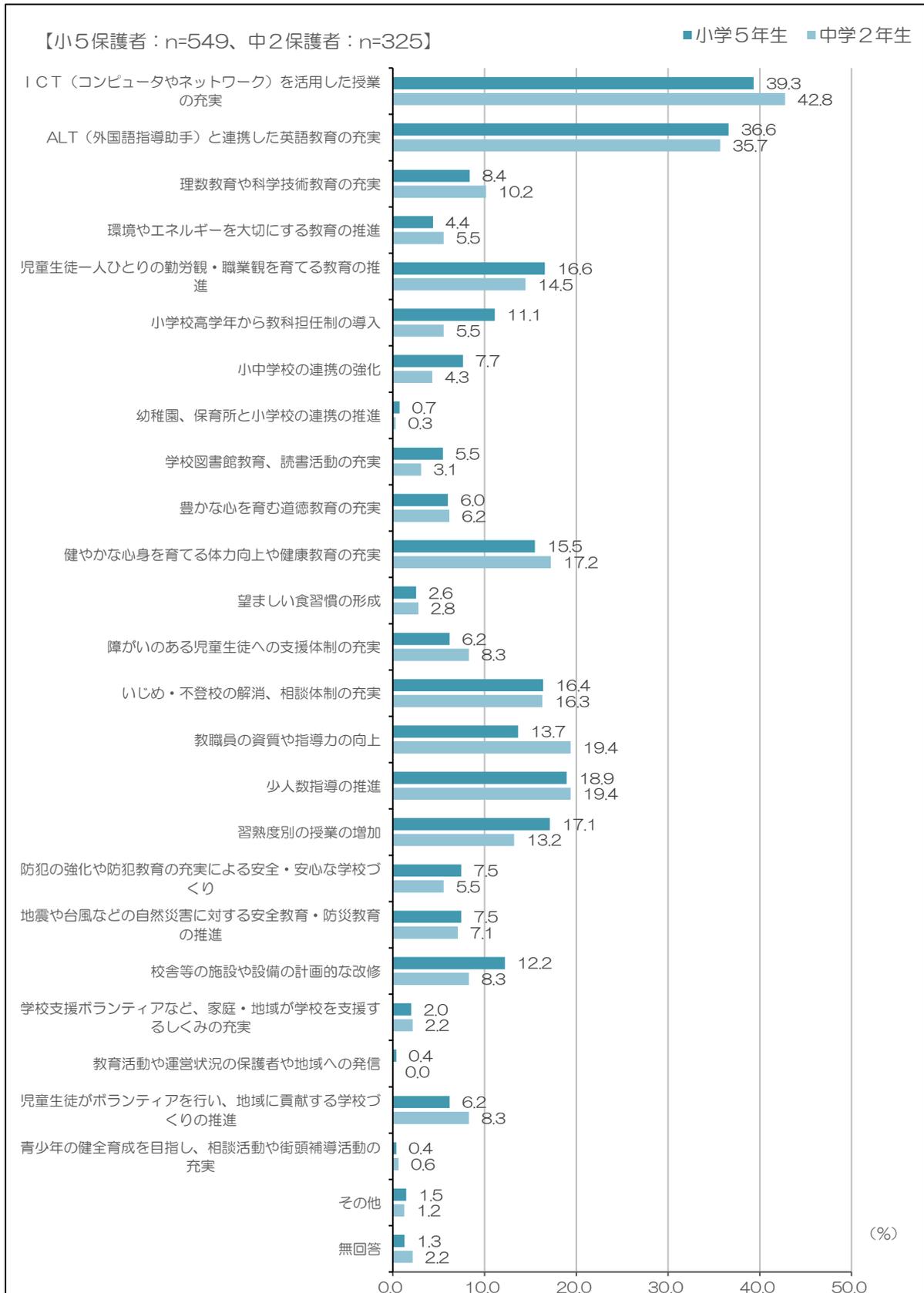


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した教育	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	39.7	40.0
読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得	52.4	47.7	56.8	43.6	41.0	35.1
発展・応用・活用力の育成	25.4	31.4	26.6	29.1	25.7	28.0
豊かな心をはぐくむ道徳教育	29.9	25.2	27.8	29.1	17.3	16.3
心身の健康や体力、運動能力を高める教育	19.6	17.2	24.8	18.9	20.9	15.4
人権や共生の心をはぐくむ教育	13.9	13.2	14.6	15.7	10.7	10.5
命の大切さを学ぶ教育	32.8	27.7	34.6	31.1	22.8	24.6
社会体験、自然体験などの体験活動	25.4	20.0	23.4	25.0	22.6	23.4
芸術・情操教育	2.5	4.0	2.3	2.9	1.5	1.2
環境教育	0.7	0.6	0.8	0.6	0.2	1.8
情報モラル教育	2.7	2.5	0.8	4.1	10.2	11.7
読書活動	3.5	3.7	3.6	2.6	2.9	1.5
英語・国際理解教育	14.4	16.9	15.5	21.2	20.9	20.6
勤労観・職業観を育てる教育	7.8	11.1	7.1	8.4	6.0	8.0
給食を通じた食育	2.0	1.8	2.2	1.7	2.4	1.8
消費者教育・金融教育	0.7	1.5	1.4	1.5	6.2	4.9
基本的な生活習慣やあいさつ・しつけ	15.3	12.9	18.5	14.5	10.7	9.5
社会貢献活動	3.9	4.9	3.3	8.7	4.7	5.8
伝統や文化を学ぶ教育	4.0	2.5	5.3	7.6	3.8	2.5
交通事故・災害等から身を守る安全教育	7.1	5.5	6.7	6.7	7.5	9.2
その他	1.3	2.5	1.2	0.3	1.1	1.2
特になし	0.9	1.8	0.6	0.6	1.6	0.9
無回答	2.0	2.8	0.9	1.5	1.1	1.5

問19 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.154再掲〕

特に必要だと思われる久喜市の教育施策について伺ったところ、小5保護者は「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した授業の充実」の割合が39.3%と最も高く、次いで「ALT（外国語指導助手）と連携した英語教育の充実」36.6%、「少人数指導の推進」18.9%となっています。中2保護者は「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した授業の充実」の割合が42.9%と最も高く、次いで「ALT（外国語指導助手）と連携した英語教育の充実」35.7%、「教職員の資質や指導力の向上」及び「少人数指導の推進」19.4%となっています。

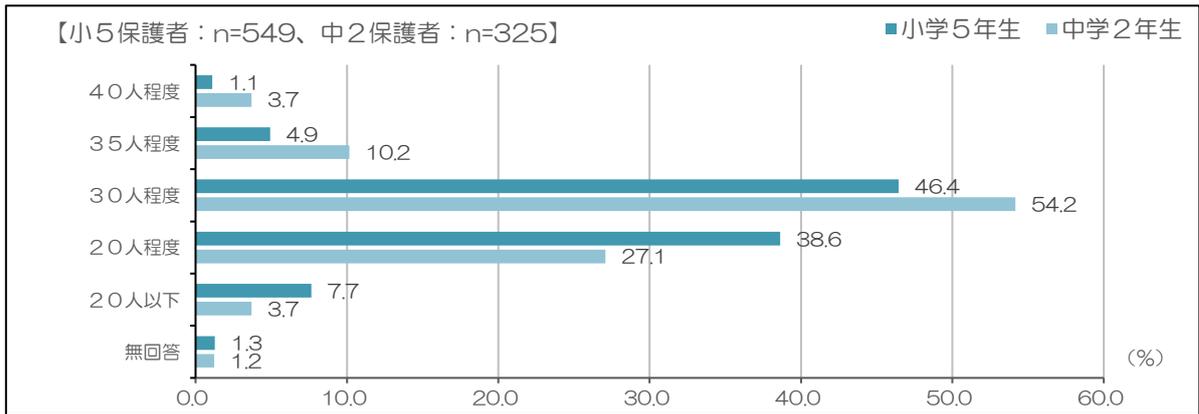


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した授業の充実	25.3	24.9	28.6	28.2	39.3	42.8
ALT（外国語指導助手）と連携した英語教育の充実	31.5	28.0	37.7	40.1	36.6	35.7
理数教育や科学技術教育の充実	12.1	12.3	13.4	11.0	8.4	10.2
環境やエネルギーを大切にする教育の推進	6.2	4.3	5.1	3.8	4.4	5.5
児童生徒一人ひとりの勤労観・職業観を育てる教育の推進	11.0	12.9	12.0	13.7	16.6	14.5
小学校高学年から教科担任制の導入	8.8	3.7	10.4	3.2	11.1	5.5
小中学校の連携の強化	7.8	4.3	7.0	6.7	7.7	4.3
幼稚園、保育所と小学校の連携の推進	2.2	0.6	0.9	0.6	0.7	0.3
学校図書館教育、読書活動の充実	5.2	3.4	6.4	5.8	5.5	3.1
豊かな心を育む道徳教育の充実	17.3	14.8	10.9	9.6	6.0	6.2
健やかな心身を育てる体力向上や健康教育の充実	12.0	7.7	15.5	14.5	15.5	17.2
望ましい食習慣の形成	0.7	1.5	2.3	1.5	2.6	2.8
障がいのある児童生徒への支援体制の充実	3.6	5.8	8.5	4.4	6.2	8.3
いじめ・不登校の解消、相談体制の充実	12.4	16.6	23.8	25.0	16.4	16.3
教職員の資質や指導力の向上	20.2	27.4	21.4	22.4	13.7	19.4
少人数指導の推進	20.5	21.5	17.2	22.4	18.9	19.4
習熟度別の授業の増加	8.7	16.6	10.9	15.7	17.1	13.2
防犯の強化や防犯教育の充実による安全・安心な学校づくり	7.1	5.5	8.4	7.6	7.5	5.5
地震や台風などの自然災害に対する安全教育・防災教育の推進	7.2	6.8	5.9	5.8	7.5	7.1
校舎等の施設や設備の計画的な改修	10.4	7.1	6.7	6.4	12.2	8.3
学校支援ボランティアなど、家庭・地域が学校を支援するしくみの充実	1.4	1.5	3.0	1.7	2.0	2.2
教育活動や運営状況の保護者や地域への発信	0.7	1.5	1.1	0.6	0.4	0.0
児童生徒がボランティアを行い、地域に貢献する学校づくりの推進	7.8	7.7	5.3	8.4	6.2	8.3
青少年の健全育成を目指し、相談活動や街頭補導活動の充実	0.7	1.5	0.3	0.3	0.4	0.6
その他	1.9	0.6	1.2	1.7	1.5	1.2
無回答	2.9	4.3	1.7	1.7	1.3	2.2

問20 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.156再掲〕

望ましい1学級の人数について伺ったところ、「30人程度」の割合が小5保護者46.4%、中2保護者54.2%と最も高く、次いで「20人程度」が小5保護者38.6%、中2保護者27.1%となっています。

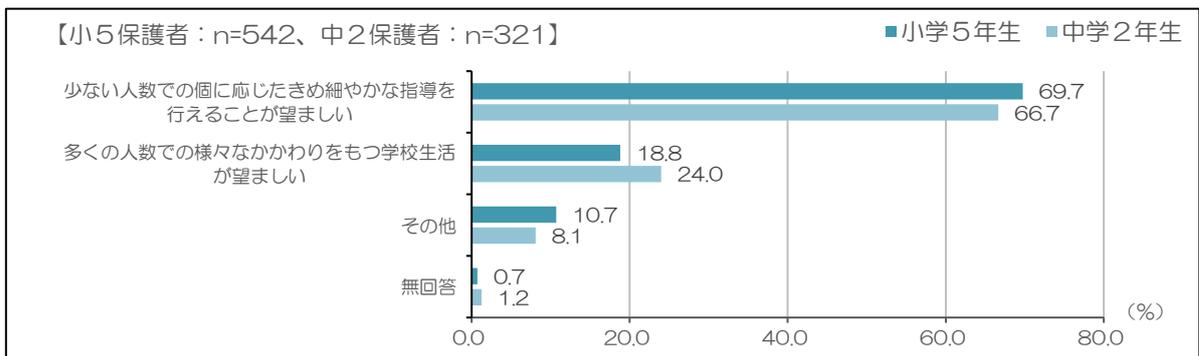


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
40人程度	7.4	8.0	5.1	10.8	1.1	3.7
35人程度	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	4.9	10.2
30人程度	65.2	71.1	63.0	68.9	46.4	54.2
20人程度	24.8	18.2	28.4	18.6	38.6	27.1
20人以下	1.0	0.9	2.5	1.2	7.7	3.7
無回答	1.6	1.8	0.9	0.6	1.3	1.2

問21 問20で回答された理由はなんですか（ひとつだけ選んでください）

〔P.157再掲〕

望ましい1学級の人数を選択した理由を伺ったところ、「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」の割合が、小5保護者69.7%、中2保護者66.7%と最も高くなっています。



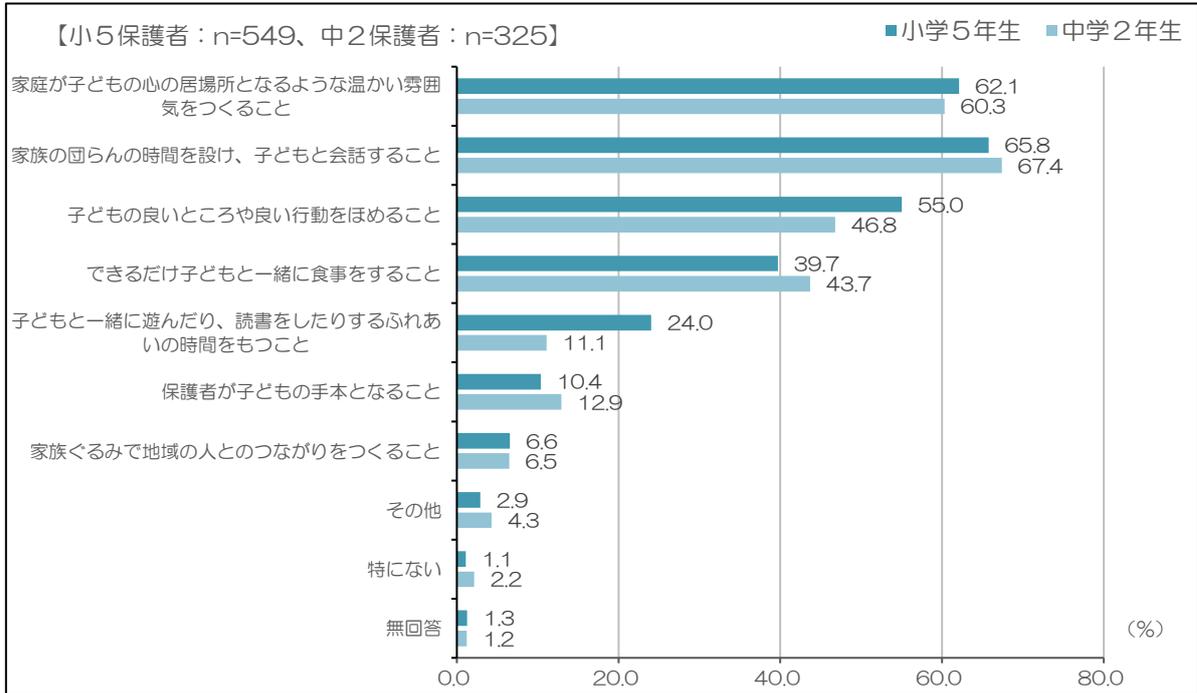
	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい	65.0	70.5	62.4	61.1	69.7	66.7
多くの人数での様々なかかわりをもつ学校生活 が望ましい	20.2	20.1	29.3	29.2	18.8	24.0
その他	11.9	6.9	7.5	7.9	10.7	8.1
無回答	2.9	2.5	1.7	2.3	0.7	1.2

5 家庭教育・地域についてお答えください。

問22 家庭でいつも気をつけていることはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.158再掲〕

家庭でいつも気をつけていることについて伺ったところ、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」の割合が小5保護者65.8%、中2保護者67.4%と最も高く、次いで「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」が小5保護者62.1%、中2保護者60.3%、「子どもの良いところや良い行動をほめること」が小5保護者55.0%、中2保護者46.8%、「できるだけ子どもと一緒に食事をする事」が小5保護者39.7%、中2保護者43.7%、「子どもと一緒に遊んだり、読書をしったりするふれあいの時間をもつこと」が小5保護者24.0%、中2保護者11.1%、「保護者が子どもの手本となること」が小5保護者10.4%、中2保護者12.9%、「家族ぐるみで地域の人とのつながりをつくること」が小5保護者6.6%、中2保護者6.5%、「その他」が小5保護者2.9%、中2保護者4.3%、「特にない」が小5保護者1.1%、中2保護者2.2%、「無回答」が小5保護者1.3%、中2保護者1.2%となっています。

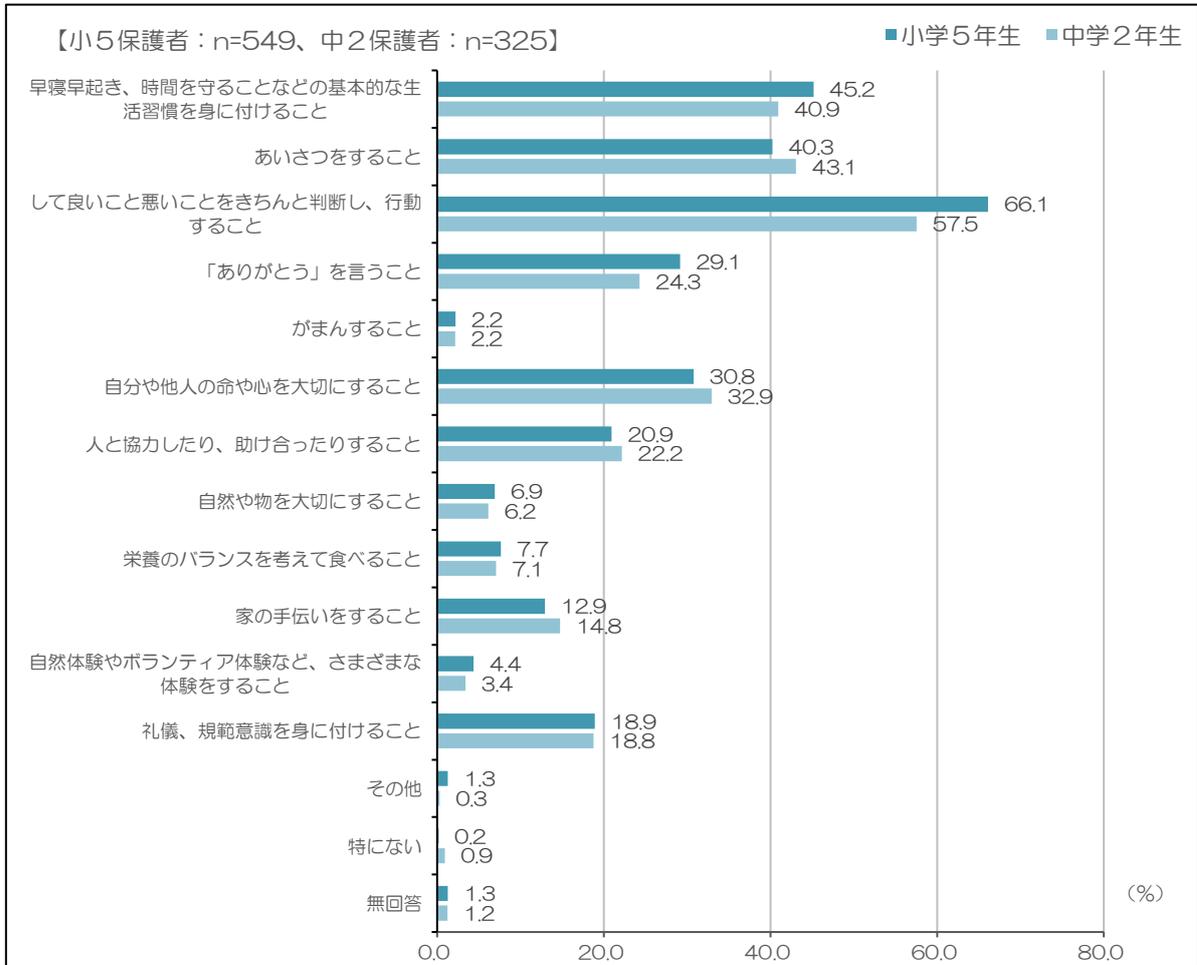


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること	55.4	58.5	61.3	60.5	62.1	60.3
家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること	61.9	57.5	65.4	68.0	65.8	67.4
子どもの良いところや良い行動をほめること	46.5	42.2	46.0	47.1	55.0	46.8
できるだけ子どもと一緒に食事をする事	39.5	39.7	39.9	44.2	39.7	43.7
子どもと一緒に遊んだり、読書をしったりするふれあいの時間をもつこと	19.3	10.8	20.0	9.6	24.0	11.1
保護者が子どもの手本となること	11.4	12.6	12.1	14.0	10.4	12.9
家族ぐるみで地域の人とのつながりをつくること	6.3	4.0	8.4	8.7	6.6	6.5
その他	5.3	2.2	2.6	1.7	2.9	4.3
特にない	1.6	2.2	1.4	1.5	1.1	2.2
無回答	1.3	1.8	1.1	0.6	1.3	1.2

問23 家庭でのしつけについて、特に力をいれていることは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.159再掲〕

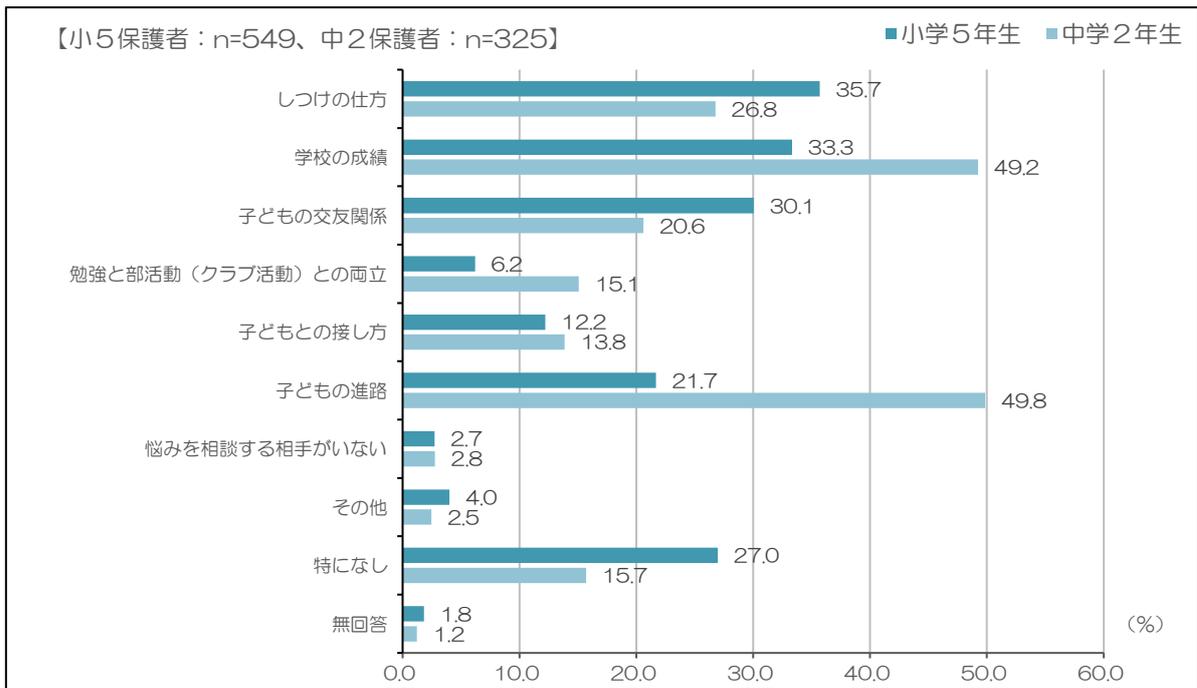
家庭でのしつけについて、特に力をいれていることについて伺ったところ、小5保護者は「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」の割合が、66.1%と最も高く、次いで「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」45.2%、「あいさつをすること」40.3%となっています。中2保護者は「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」の割合が、57.5%と最も高く、次いで「あいさつをすること」43.1%、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」40.9%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること	46.0	37.2	44.6	37.5	45.2	40.9
あいさつをすること	49.4	45.5	52.2	48.3	40.3	43.1
して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること	61.8	56.3	64.4	67.7	66.1	57.5
「ありがとう」を言うこと	22.4	19.7	26.1	19.2	29.1	24.3
がまんすること	6.2	4.0	5.9	6.4	2.2	2.2
自分や他人の命や心を大切にすること	27.1	28.9	26.2	32.3	30.8	32.9
人と協力したり、助け合ったりすること	16.7	16.6	18.9	25.0	20.9	22.2
自然や物を大切にすること	6.8	5.5	3.7	5.2	6.9	6.2
栄養のバランスを考えて食べること	2.9	4.3	4.2	5.5	7.7	7.1
家の手伝いをすること	17.6	17.5	15.1	12.5	12.9	14.8
自然体験やボランティア体験など、さまざまな体験をすること	2.3	1.2	3.4	3.2	4.4	3.4
礼儀、規範意識を身に付けること	11.7	19.1	15.8	15.4	18.9	18.8
その他	2.2	1.8	1.1	0.9	1.3	0.3
特にない	0.4	0.3	0.6	0.6	0.2	0.9
無回答	2.0	3.1	1.1	0.9	1.3	1.2

問24 子育てについての悩みはありますか（3つ以内で選んでください）

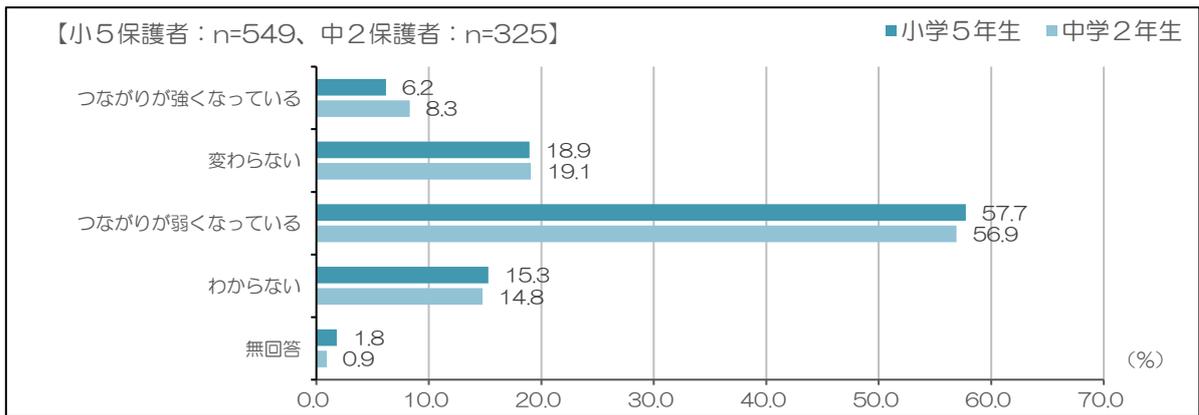
子育てについての悩みについて伺ったところ、小5保護者は「しつけの仕方」の割合が35.7%と最も高く、次いで「学校の成績」33.3%、「子どもの交友関係」30.1%となっています。中2保護者は「子どもの進路」の割合が49.8%と最も高く、次いで「学校の成績」49.2%、「しつけの仕方」26.8%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
しつけの仕方	36.5	18.8	43.9	28.2	35.7	26.8
学校の成績	29.3	44.0	35.1	50.3	33.3	49.2
子どもの交友関係	30.9	18.2	34.9	27.9	30.1	20.6
勉強と部活動（クラブ活動）との両立	4.5	25.2	9.5	23.8	6.2	15.1
子どもとの接し方	10.2	10.5	17.2	12.8	12.2	13.8
子どもの進路	13.9	37.8	18.9	45.9	21.7	49.8
悩みを相談する相手がない	1.0	1.8	2.8	1.5	2.7	2.8
その他	3.9	2.5	3.3	2.6	4.0	2.5
特になし	22.2	17.8	17.1	12.5	27.0	15.7
無回答	2.2	1.8	1.4	1.7	1.8	1.2

問25 あなたの子ども時代と比べて、家庭と地域のつながりが変化していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

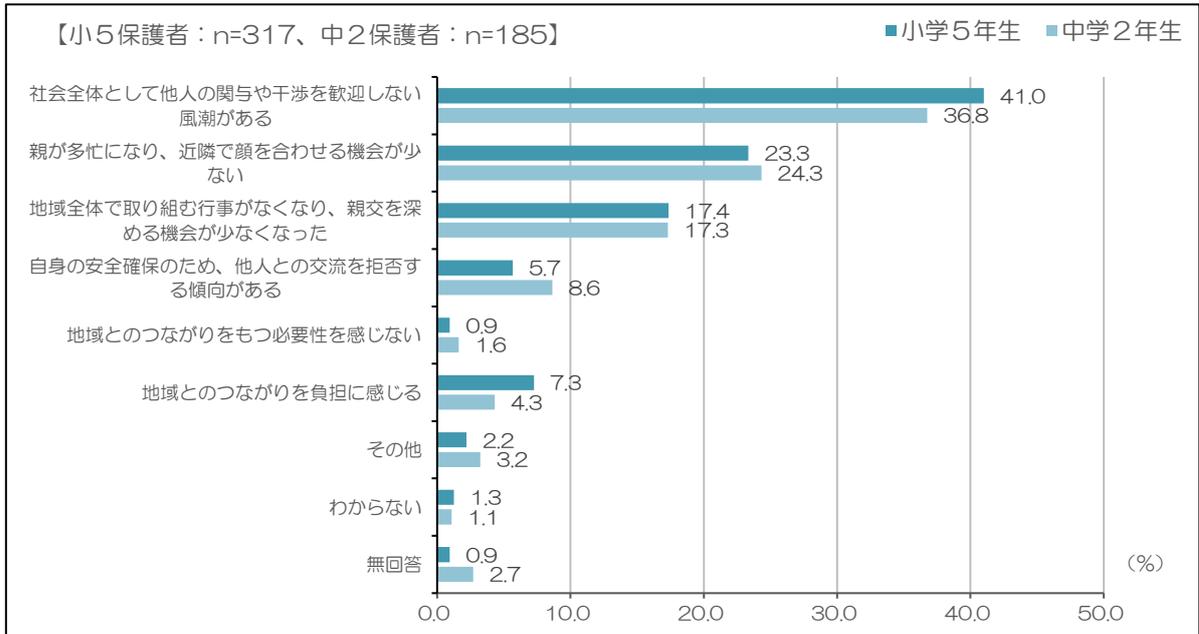
回答者の子ども時代と比べて、家庭と地域のつながりの変化について伺ったところ、「つながりが弱くなっている」の割合が、小5保護者57.7%、中2保護者56.9%と最も高く、次いで「変わらない」が小5保護者18.9%、中2保護者19.1%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
つながりが強くなっている	8.7	6.5	7.8	9.6	6.2	8.3
変わらない	20.6	20.6	20.5	22.4	18.9	19.1
つながりが弱くなっている	54.3	54.2	55.9	54.9	57.7	56.9
わからない	15.7	18.2	14.6	12.8	15.3	14.8
無回答	0.7	0.6	1.2	0.3	1.8	0.9

問26 問25で「つながりが弱くなっている」と答えた方に伺います。その原因は何だと思いますか（ひとつだけ選んでください）

「つながりが弱くなっている」を選択した人に、その原因について伺ったところ、「社会全体として他人の関与や干渉を歓迎しない風潮がある」の割合が、小5保護者41.0%、中2保護者36.8%と最も高く、次いで「親が多忙になり、近隣で顔を合わせる機会が少ない」が小5保護者23.3%、中2保護者24.3%となっています。

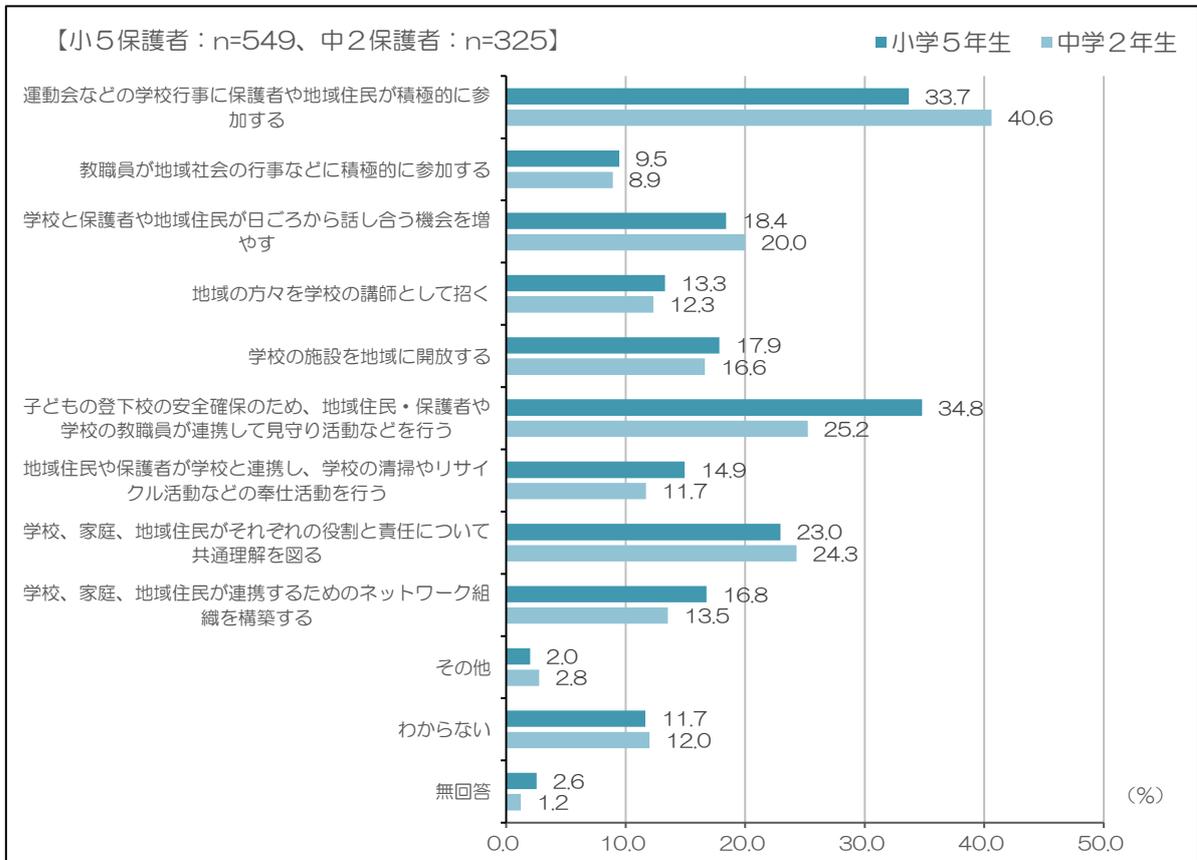


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
社会全体として他人の関与や干渉を歓迎しない風潮がある	45.7	47.2	46.1	43.9	41.0	36.8
親が多忙になり、近隣で顔を合わせる機会が少ない	27.4	25.0	27.8	29.6	23.3	24.3
地域全体で取り組む行事がなくなり、親交を深める機会が少なくなった	9.0	13.1	13.1	13.2	17.4	17.3
自身の安全確保のため、他人との交流を拒否する傾向がある	3.7	4.0	5.3	4.8	5.7	8.6
地域とのつながりをもつ必要性を感じない	1.3	0.6	1.4	2.6	0.9	1.6
地域とのつながりを負担に感じる	3.5	1.7	3.6	3.2	7.3	4.3
その他	2.4	1.1	2.2	1.6	2.2	3.2
わからない	0.5	1.1	0.8	0.0	1.3	1.1
無回答	6.4	6.3	0.3	1.1	0.9	2.7

問27 子どもの健全育成のため、家庭、学校、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.161再掲〕

子どもの健全育成のため、学校と家庭、地域社会が連携するために必要と思うことについて伺ったところ、小5保護者は「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」の割合が34.8%と最も高く、次いで「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」33.7%、「学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」23.0%となっています。中2保護者は「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」の割合が40.6%と最も高く、次いで「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」25.2%、「学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」24.3%となっています。

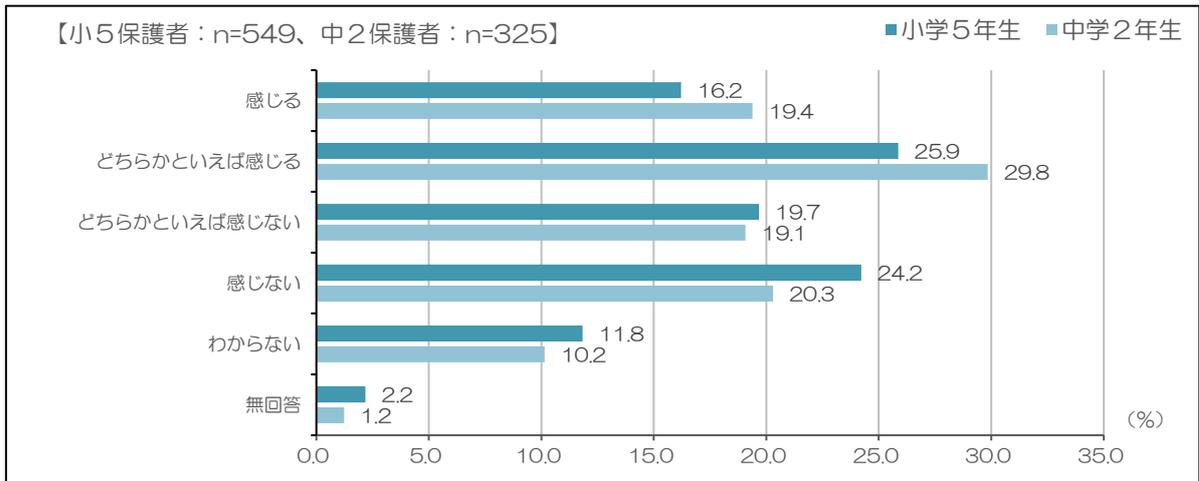


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する	35.5	31.1	43.2	46.8	33.7	40.6
教職員が地域社会の行事などに積極的に参加する	10.8	12.6	13.5	11.9	9.5	8.9
学校と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす	19.8	28.3	24.2	25.0	18.4	20.0
地域の方を学校の講師として招く	13.7	13.2	14.3	16.0	13.3	12.3
学校の施設を地域に開放する	12.4	9.8	16.5	17.7	17.9	16.6
子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う	27.1	18.5	35.1	28.8	34.8	25.2
地域住民や保護者が学校と連携し、学校の清掃やリサイクル活動などの奉仕活動を行う	5.9	8.0	9.6	10.5	14.9	11.7
学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る	19.0	18.8	20.7	21.5	23.0	24.3
学校、家庭、地域住民が連携するためのネットワーク組織を構築する	11.4	12.3	11.2	13.1	16.8	13.5
その他	2.7	0.6	1.6	1.5	2.0	2.8
わからない	9.5	13.8	7.3	9.9	11.7	12.0
無回答	4.0	3.1	1.9	1.5	2.6	1.2

問28 あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.175再掲〕

久喜市をふるさとと感じるかについて伺ったところ、小5保護者は「どちらかといえば感じる」の割合が25.9%と最も高く、次いで「感じない」24.2%、「どちらかといえば感じない」19.7%となっています。中2保護者は「どちらかといえば感じる」の割合が29.8%と最も高く、次いで「感じない」20.3%、「感じる」19.4%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
感じる	14.3	12.0	15.2	15.4	16.2	19.4
どちらかといえば感じる	22.7	27.4	27.5	30.5	25.9	29.8
どちらかといえば感じない	22.9	25.2	22.0	25.3	19.7	19.1
感じない	24.7	24.0	22.5	18.3	24.2	20.3
わからない	14.0	10.5	11.0	10.2	11.8	10.2
無回答	1.4	0.9	1.7	0.3	2.2	1.2

6 生涯学習についてお答えください。

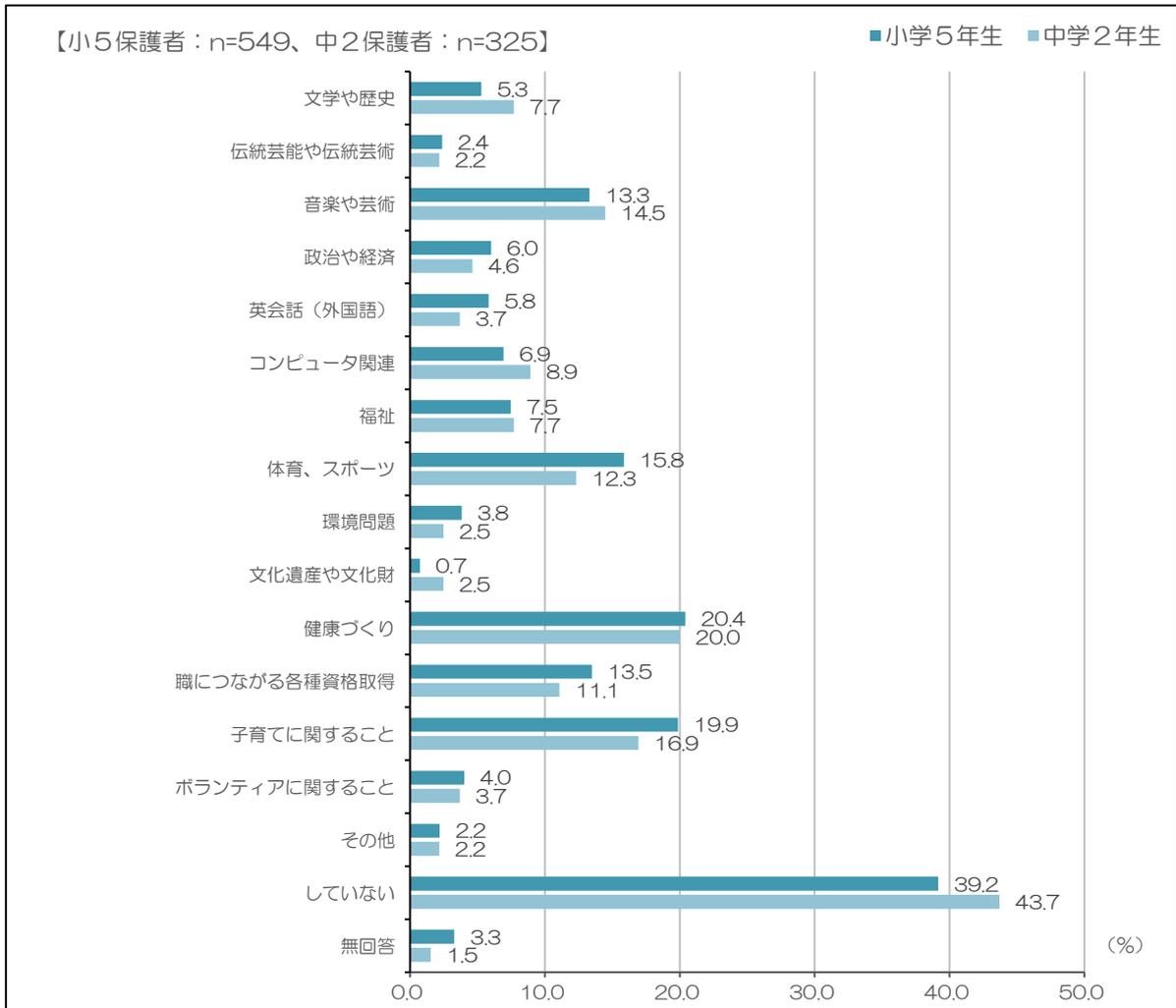
【生涯学習とは・・・】

自らの充実や生活の向上のために、自分に適した手段や方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行う学習のことです。

問29 あなたは現在、どのような生涯学習を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）

〔P.176再掲〕

現在行っている生涯学習について伺ったところ、「していない」の割合が小5保護者39.2%、中2保護者43.7%と最も高く、次いで「健康づくり」の割合が小5保護者20.4%、中2保護者20.0%となっています。

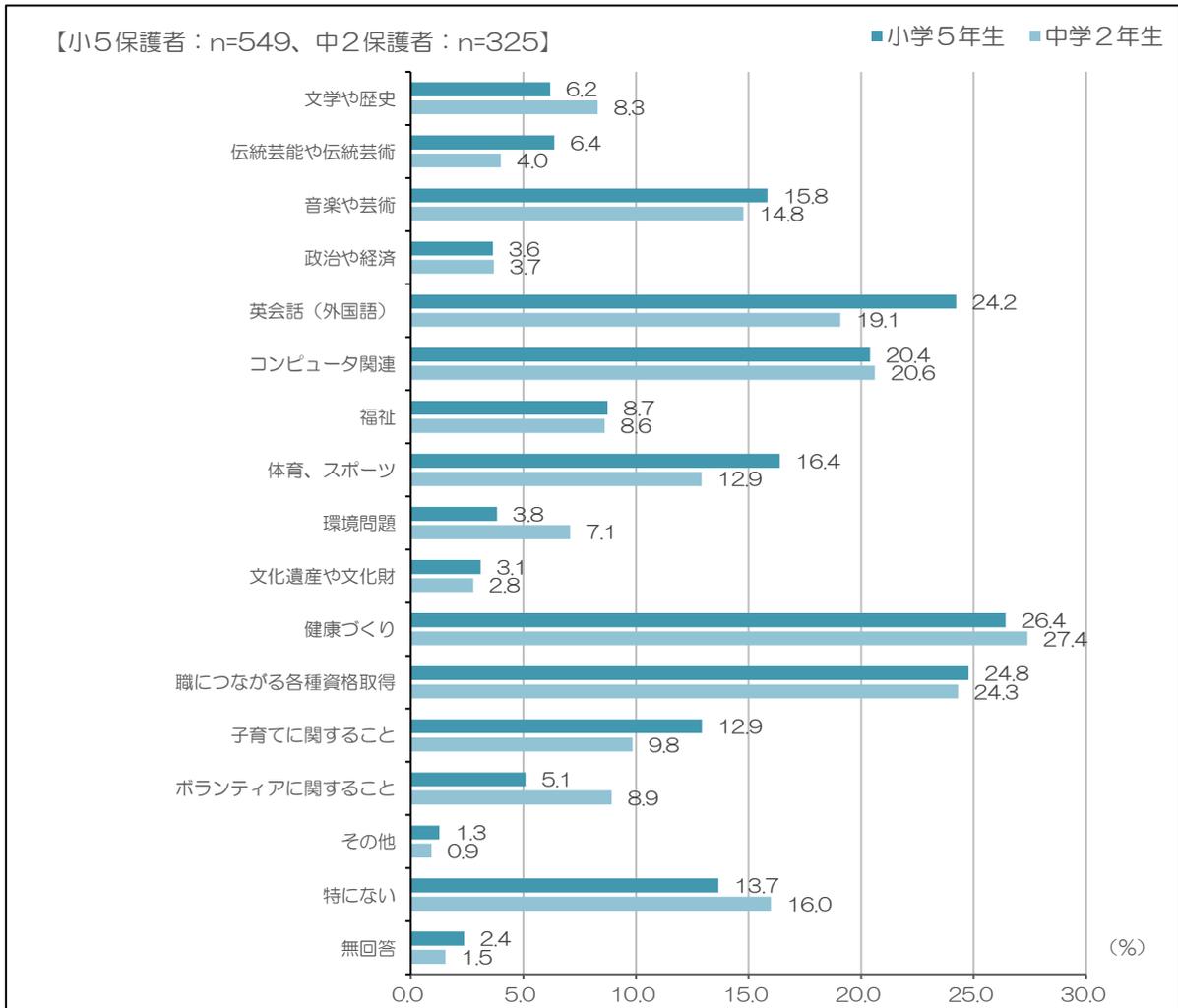


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
文学や歴史	2.2	2.5	4.7	3.5	5.3	7.7
伝統芸能や伝統芸術	1.7	1.2	2.8	2.3	2.4	2.2
音楽や芸術	7.5	8.0	8.4	11.0	13.3	14.5
政治や経済	1.0	0.6	2.3	2.0	6.0	4.6
英会話（外国語）	3.3	2.8	5.3	2.3	5.8	3.7
コンピュータ関連	13.0	12.6	12.3	13.4	6.9	8.9
福祉	3.9	6.8	6.5	4.1	7.5	7.7
体育、スポーツ	15.9	10.2	12.7	12.8	15.8	12.3
環境問題	1.4	1.5	1.7	2.6	3.8	2.5
文化遺産や文化財	1.3	0.9	1.1	0.9	0.7	2.5
健康づくり	7.4	13.2	12.0	14.2	20.4	20.0
職につながる各種資格取得	9.8	7.7	9.9	7.6	13.5	11.1
子育てに関すること	8.4	9.2	12.9	11.0	19.9	16.9
ボランティアに関すること	4.6	3.7	6.2	4.4	4.0	3.7
その他	1.9	1.2	0.8	0.6	2.2	2.2
していない	49.1	49.5	50.2	49.4	39.2	43.7
無回答	4.2	4.0	2.5	2.0	3.3	1.5

問30 あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.179再掲〕

今後、学習してみたい分野、関心がある分野について伺ったところ、小5保護者は「健康づくり」の割合が26.4%と最も高く、次いで「職につながる各種資格取得」24.8%、「英会話（外国語）」24.2%となっています。中2保護者は「健康づくり」の割合が27.4%と最も高く、次いで「職につながる各種資格取得」24.3%、「コンピュータ関連」20.6%となっています。

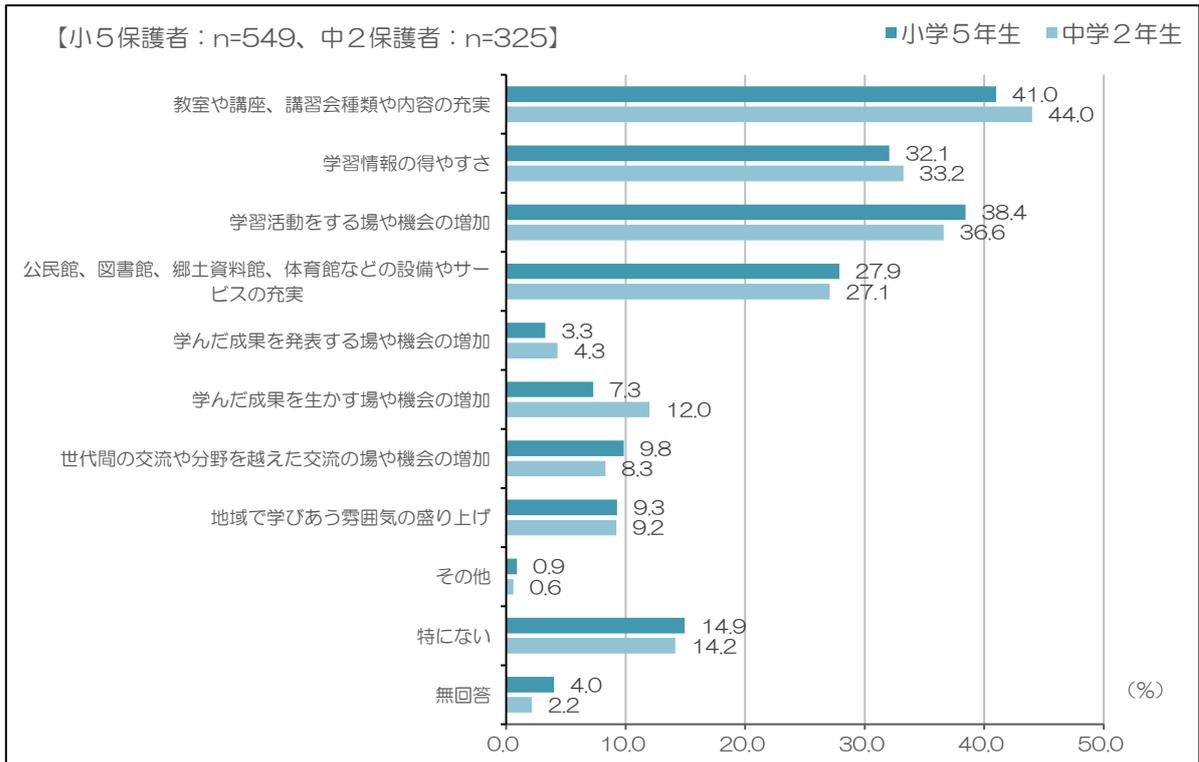


	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
文学や歴史	5.2	8.6	8.1	7.8	6.2	8.3
伝統芸能や伝統芸術	6.1	4.0	5.4	6.1	6.4	4.0
音楽や芸術	15.2	17.2	15.4	18.3	15.8	14.8
政治や経済	3.2	1.2	3.0	2.9	3.6	3.7
英会話（外国語）	18.0	17.2	23.9	25.0	24.2	19.1
コンピュータ関連	24.5	24.3	20.7	20.6	20.4	20.6
福祉	8.1	8.6	7.0	6.4	8.7	8.6
体育、スポーツ	17.9	17.8	18.6	20.6	16.4	12.9
環境問題	4.3	5.2	3.0	4.4	3.8	7.1
文化遺産や文化財	2.9	3.1	2.6	3.5	3.1	2.8
健康づくり	19.8	16.9	19.6	23.3	26.4	27.4
職につながる各種資格取得	21.8	18.8	25.8	25.0	24.8	24.3
子育てに関すること	10.4	6.2	12.3	12.2	12.9	9.8
ボランティアに関すること	6.3	8.6	5.7	5.5	5.1	8.9
その他	1.4	0.0	1.2	0.9	1.3	0.9
特にない	11.4	13.8	14.4	11.9	13.7	16.0
無回答	2.7	2.8	2.0	0.9	2.4	1.5

問31 生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.182再掲〕

生涯学習の環境として望むことについて伺ったところ、「教室や講座、講習会の種類や内容の充実」の割合が小5保護者41.0%、中2保護者44.0%と最も高く、次いで「学習活動をする場や機会の増加」が小5保護者38.4%、中2保護者36.6%、「学習情報の得やすさ」が小5保護者32.1%、中2保護者33.2%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
教室や講座、講習会種類や内容の充実	43.6	45.8	42.9	46.8	41.0	44.0
学習情報の得やすさ	27.1	24.6	26.6	24.4	32.1	33.2
学習活動をする場や機会の増加	33.2	36.0	40.4	43.3	38.4	36.6
公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実	29.1	27.7	29.7	31.4	27.9	27.1
学んだ成果を発表する場や機会の増加	3.2	2.8	3.6	3.2	3.3	4.3
学んだ成果を生かす場や機会の増加	9.2	7.1	7.6	8.1	7.3	12.0
世代間の交流や分野を越えた交流の場や機会の増加	8.9	11.7	8.5	14.8	9.8	8.3
地域で学びあう雰囲気の高まり	8.4	13.5	9.8	10.2	9.3	9.2
その他	1.7	0.3	1.9	1.2	0.9	0.6
特になし	11.3	10.5	12.1	12.2	14.9	14.2
無回答	4.3	3.1	2.8	1.2	4.0	2.2

7 久喜市版未来の教室についてお答えください。【新規】

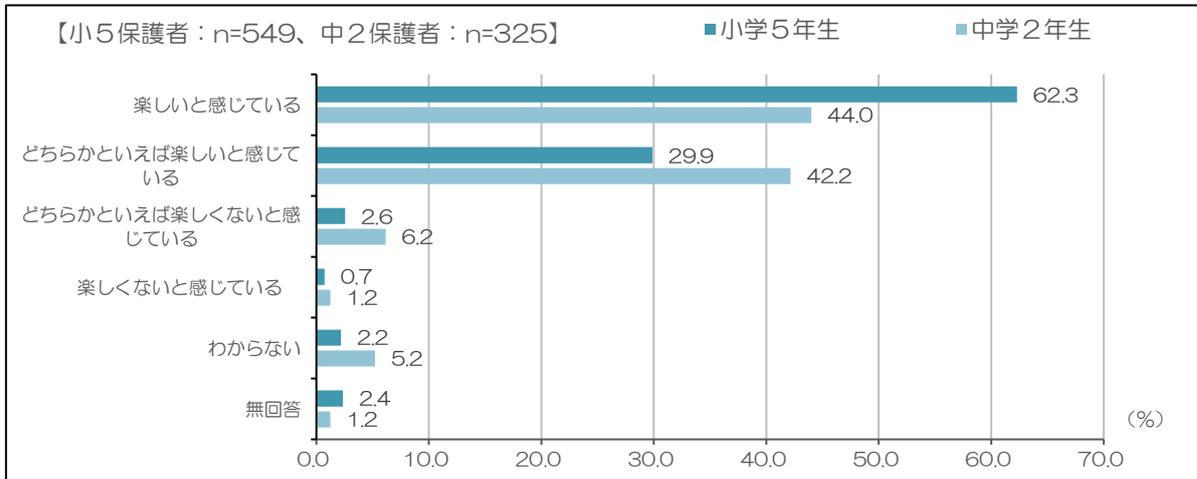
【久喜市版未来の教室とは…】

国のGIGAスクール構想を受けて、久喜市で実現しようとする学校の姿のこと

問32 お子さんは、1人1台のコンピュータを使用した学習を楽しんでいると感じていますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.141再掲〕

お子さんは、1人1台のコンピュータを使用した学習を楽しんでいるか伺ったところ、「楽しいと感じている」の割合が、小5保護者62.3%、中2保護者44.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しいと感じている」の割合が、小5保護者29.9%、中2保護者42.2%、「どちらかといえば楽しくないと感じている」の割合が、小5保護者2.6%、中2保護者6.2%、「楽しくないと感じている」の割合が、小5保護者0.7%、中2保護者1.2%、「わからない」の割合が、小5保護者2.2%、中2保護者5.2%、「無回答」の割合が、小5保護者2.4%、中2保護者1.2%となっています。

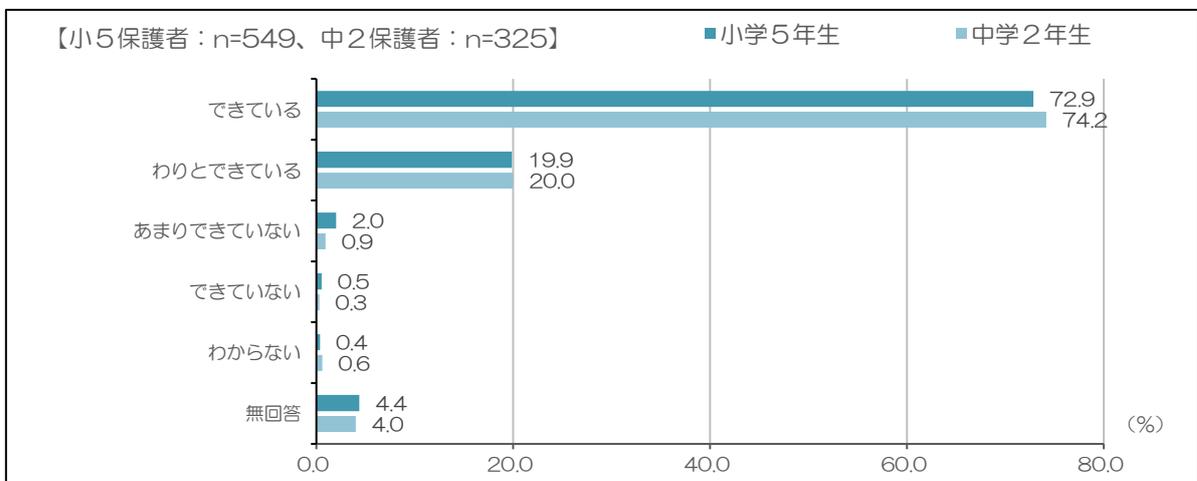


問33 お子さんは、家庭から1人1台のコンピュータを使用した学習に参加することができますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.142再掲〕

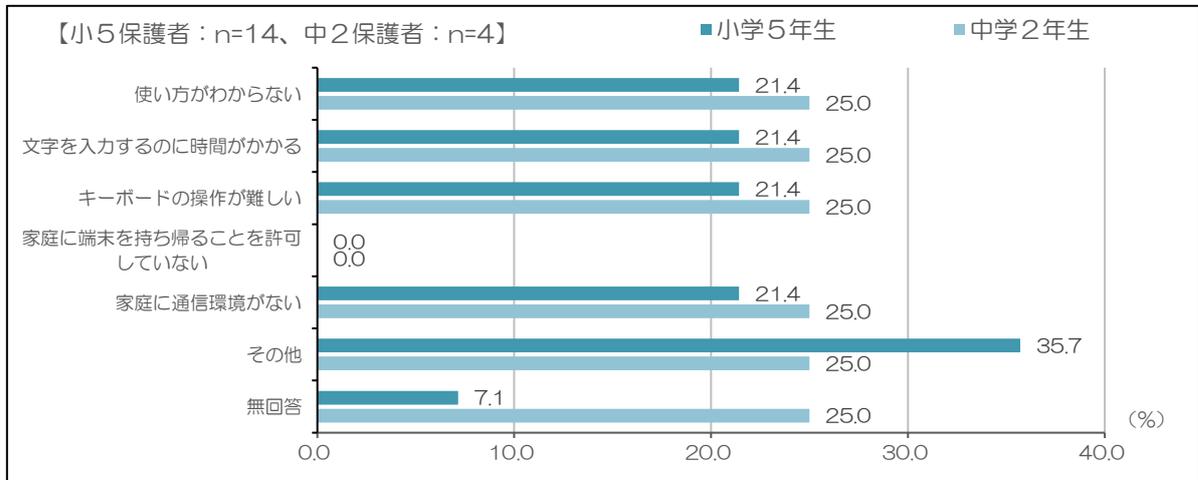
お子さんは、家庭から1人1台のコンピュータを使用した学習に参加することができるか伺ったところ、「できている」の割合が、小5保護者72.9%、中2保護者74.2%と最も高く、次いで「わりとできている」の割合が、小5保護者19.9%、中2保護者20.0%となっています。

7割以上できている（「できている」＋「わりとできている」）の割合が、小5保護者92.8%、中2保護者94.2%となっています。



問34 問33で3か4と答えた方に伺います。コンピュータを使用した学習に参加できていない理由は何ですか（あてはまるものすべて選んでください）

コンピュータを使用した学習に参加できていない理由を伺ったところ、小5保護者は「その他」の割合が、35.7%と最も高く、次いで「使い方がわからない」「文字を入力するのに時間がかかる」「キーボードの操作が難しい」「家庭に通信環境がない」が21.4%となっています。中2保護者は「使い方がわからない」「文字を入力するのに時間がかかる」「キーボードの操作が難しい」「家庭に通信環境がない」「その他」の割合が25.0%となっています。



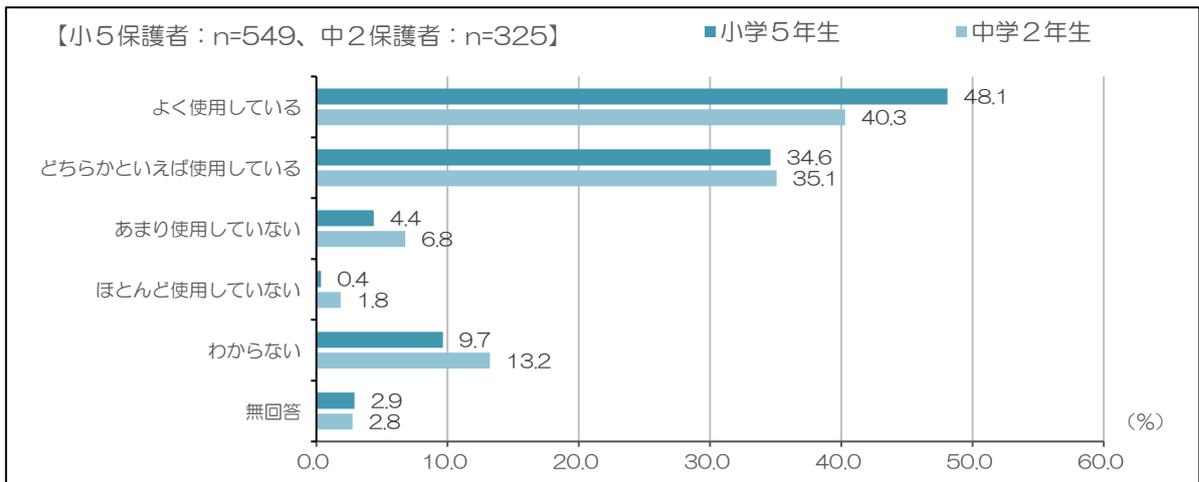
【その他】

- 接続エラーやパソコンに不具合が生じた時に対応できなかった。なぜエラーになってしまったのか親が不在だと子供では対処できなかった。
- 大人が居ない場所できちんと学習は難しい
- 集中してられない
- Wifiのつなぎ方を分かっていなかった。
- オンラインは集中できない、頭に入らないと言っている
- 自主的に使っているのを見てない。

問35 お子さんのクラスでは、学習にどのくらいコンピュータを使用していますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.143再掲〕

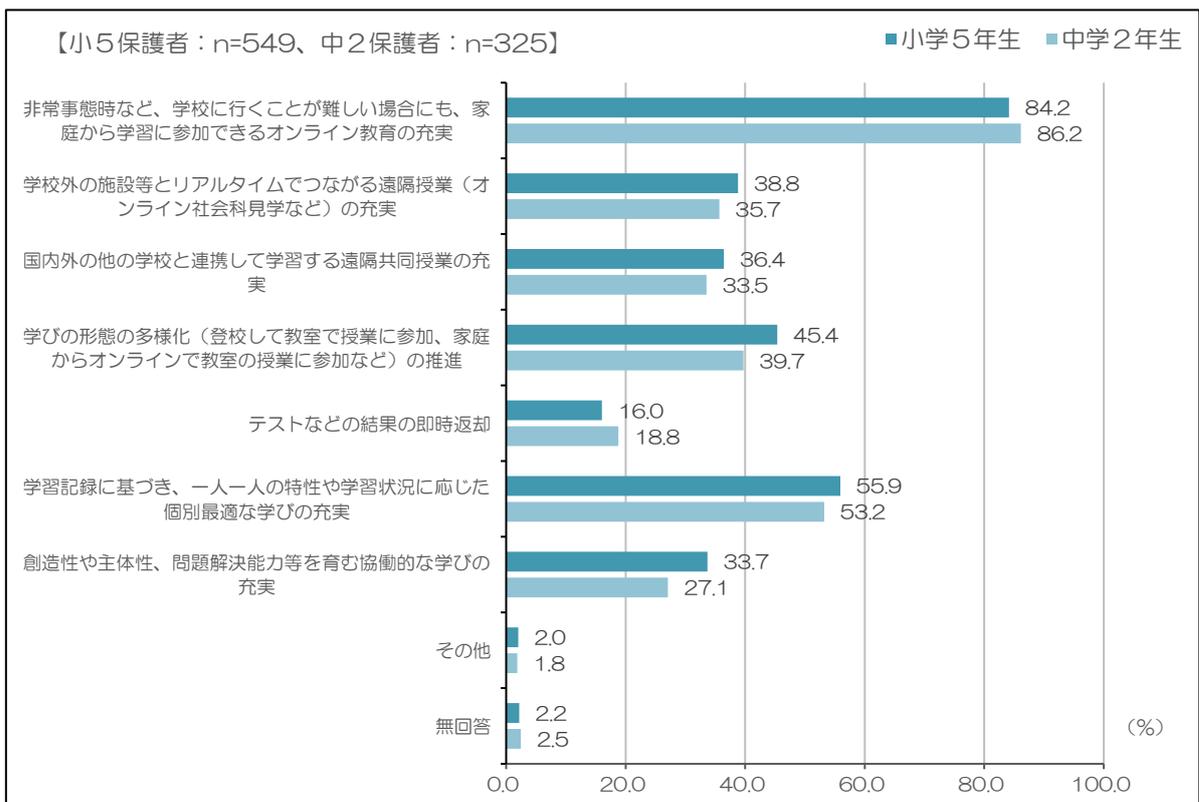
お子さんのクラスでは、学習にどのくらいコンピュータを使用しているか伺ったところ、「よく使用している」の割合が、小5保護者48.1%、中2保護者40.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば使用している」の割合が、小5保護者34.6%、中2保護者35.1%となっています。



問36 1人1台のコンピュータを利用して、どのようなことに力を入れてほしいですか

〔P.145再掲〕

1人1台のコンピュータを使用して、どのようなことに力を入れてほしいか伺ったところ、「非常事態時など、学校に行くことが難しい場合にも、家庭から学習に参加できるオンライン教育の充実」の割合が、小5保護者84.2%、中2保護者86.2%と最も高く、次いで「学習記録に基づき、一人一人の特性や学習状況に応じた個別最適な学びの充実」の割合が、小5保護者55.9%、中2保護者53.2%となっています。

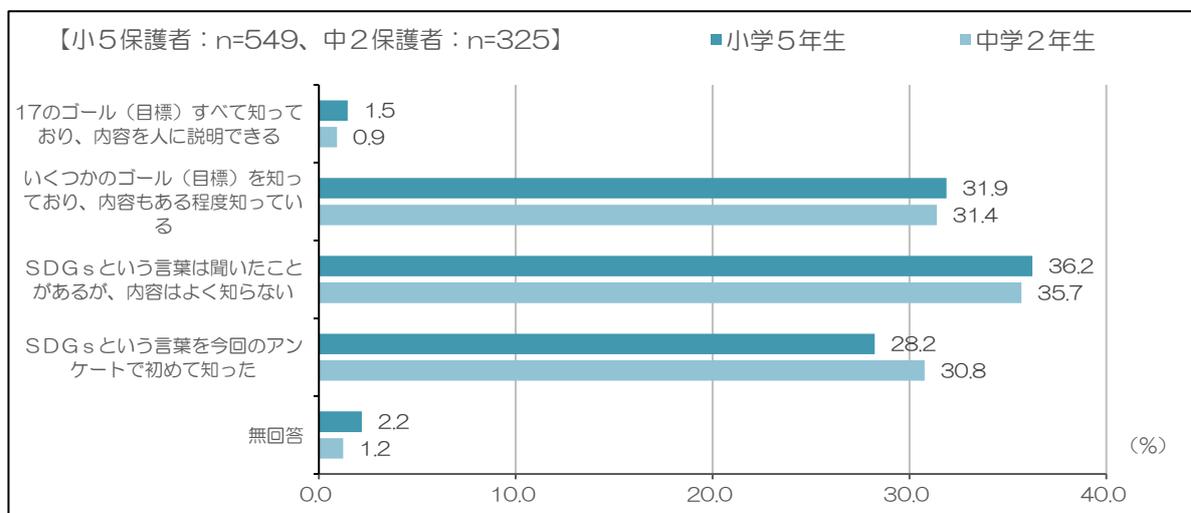


8 SDGsについてお答えください。【新規】

問37 あなたはSDGsについて、知っていますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.185再掲〕

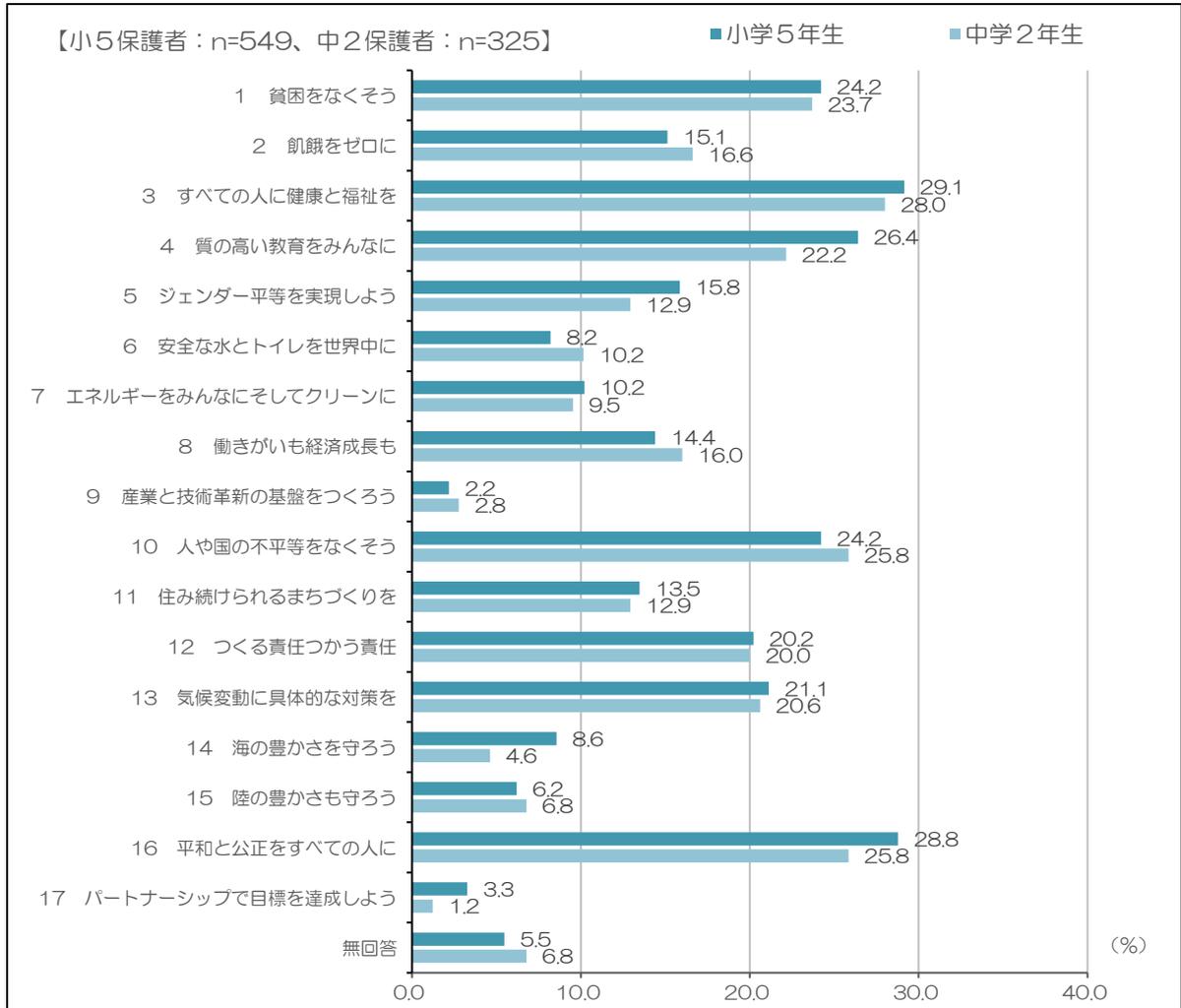
SDGsについて知っているか伺ったところ、「SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」の割合が、小5保護者36.2%、中学2年生35.7%と最も高く、次いで「いくつかのゴール（目標）を知っており、内容もある程度知っている」が、小5保護者31.9%、中2保護者31.4%となっています。



**問38 SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要である
 と考えるもの、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17
 のうち3つ以内）**

〔P.188再掲〕

SDGsの17のゴールのうち重要であると考え、関心があり取り組みたいものについて伺ったところ、小5保護者では、「すべての人に健康と福祉を」の割合が29.1%と最も高く、次いで「平和と公正をすべての人に」28.8%、「質の高い教育をみんなに」26.4%となっています。中2保護者では、「すべての人に健康と福祉を」の割合が28.0%と最も高く、次いで「人や国の不平等をなくそう」及び「平和と公正をすべての人に」25.8%、「貧困をなくそう」23.7%となっています。



問39 SDGsの取り組みで、あなたが現在取り組んでいること、またはこれから取り組みたいと思っていることがありましたら、「回答用紙」の「問39」記載欄にご記入ください。

小学5年生保護者…159人から回答がありました。

【具体的取り組み】

- 現在取り組んでいること→マイバッグやマイボトルを使う。食べ物を残さず食べる。
- 会社の取り組みで、フードバンクに協力したことがあり、継続していきたい
- 必要最低限の食料を購入、残さない様に気を付けている
- 移動手段を自転車で、バスと電車をなるべく使う
- ジェンダー教育を早くから子どもに伝えていきたい
- 電気のつけっぱなし、水の出しばなしはなくす
- 生ゴミコンポストを使いたいと思っている

- ・取り組んでいること…食べ物を残さず食べる。マイバック、マイボトルを使う
- ・取り組みたいこと…健康診断を必ず受ける など

中学2年生（生徒）…79人から回答がありました。

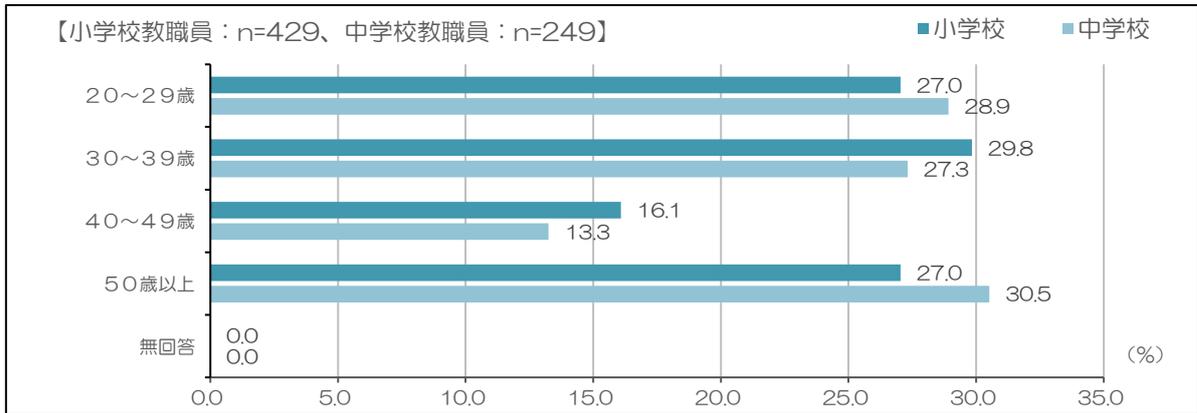
【具体的取り組み】

- ・健康診断を受ける
- ・マイバック、マイボトルを使用している
- ・プラスチックのストローやスプーンはお店でもらわない
- ・家庭内での食品ロスを出さないようにしている
- ・物を大切に使うことを子どもたちと考え取り組んでいます
- ・アイドリングストップをしてる
- ・水の出しっぱなしはやめる
- ・電力のムダ使いはしない
- ・リサイクルできるものを買う
- ・人権や差別について家族や職場の人と話題にすること など

1 あなたご自身についてお答えください。

問1 あなたの年齢をお聞かせください（ひとつだけ選んでください）

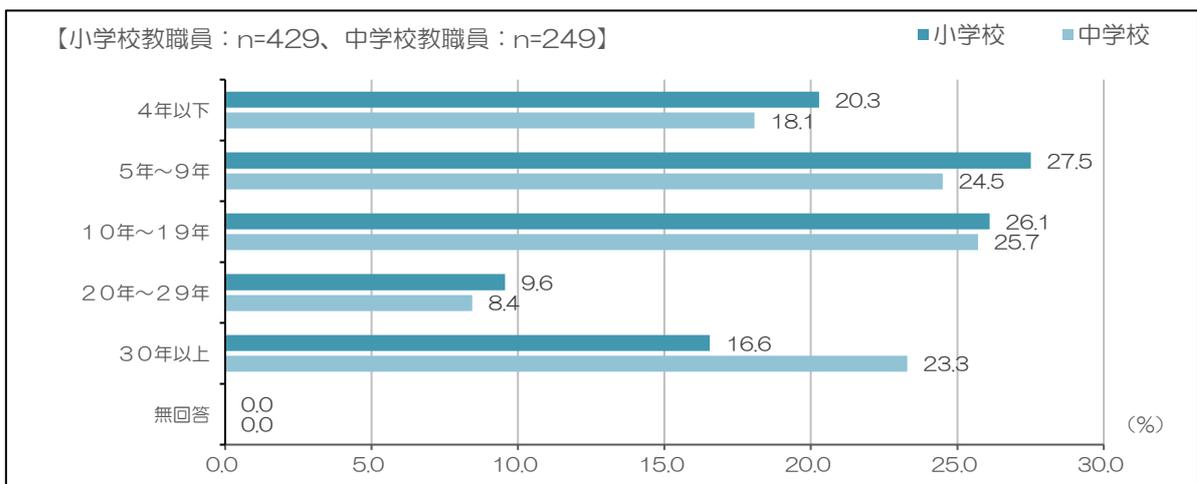
回答者の年齢を伺ったところ、小学校教職員は「30歳代」の割合が29.8%と最も高く、次いで「20歳代」及び「50歳以上」27.0%となっています。中学校教職員は「50歳以上」の割合が30.5%と最も高く、次いで「20歳代」28.9%、「30歳代」27.3%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
20～29歳	24.1	20.7	34.5	26.6	27.0	28.9
30～39歳	11.8	11.1	17.2	15.3	29.8	27.3
40～49歳	16.1	21.1	14.3	13.3	16.1	13.3
50歳以上	47.8	47.1	34.0	44.0	27.0	30.5
無回答	0.2	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0

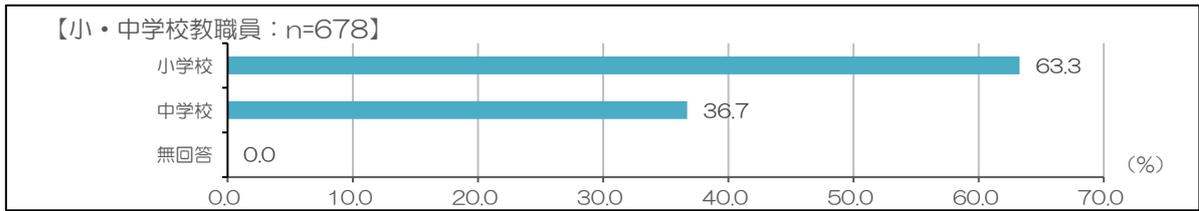
問2 あなたの教職員経験年数は何年ですか（ひとつだけ選んでください）

回答者の教職員経験年数を伺ったところ、小学校教職員は「5年～9年」の割合が27.5%と最も高く、次いで「10～19年」26.1%、「4年以下」20.3%となっています。中学校教職員は「10～19年」の割合が25.7%と最も高く、次いで「5年～9年」24.5%、「30年以上」23.3%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
4年以下	24.8	21.1	30.6	23.0	20.3	18.1
5年～9年	9.8	10.0	21.8	15.7	27.5	24.5
10年～19年	7.4	6.5	9.9	12.1	26.1	25.7
20年～29年	17.6	31.8	13.1	14.1	9.6	8.4
30年以上	40.2	30.7	24.6	34.3	16.6	23.3
無回答	0.2	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0

問3 あなたの勤務先はどちらですか（ひとつだけ選んでください）

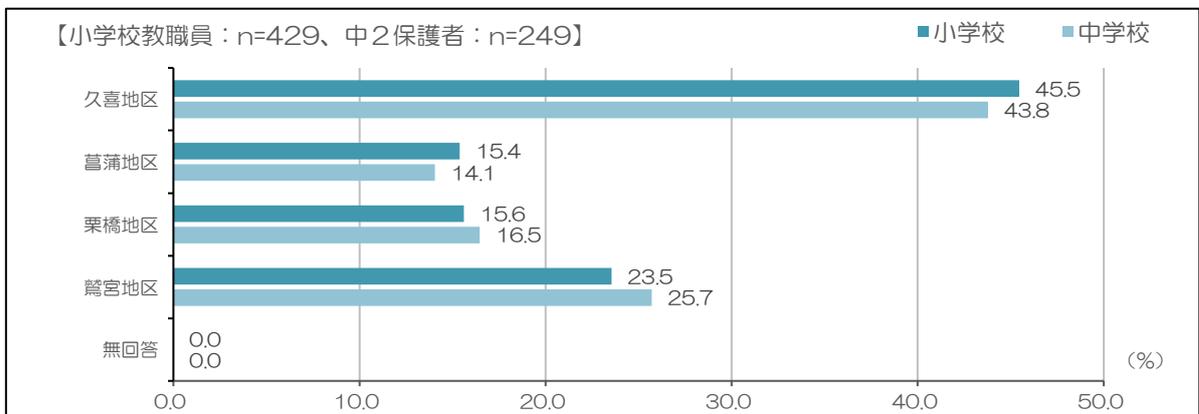


	第1期	第2期	第3期
小学校	62.5	63.7	63.3
中学校	36.8	36.0	36.7
無回答	0.7	0.3	0.0

問4 あなたの勤務している地域はどちらですか（ひとつだけ選んでください）

二

回答者の勤務地について伺ったところ、「久喜地区」の割合が、小学校教職員45.5%、中学校教職員43.8%と最も高くなっています。

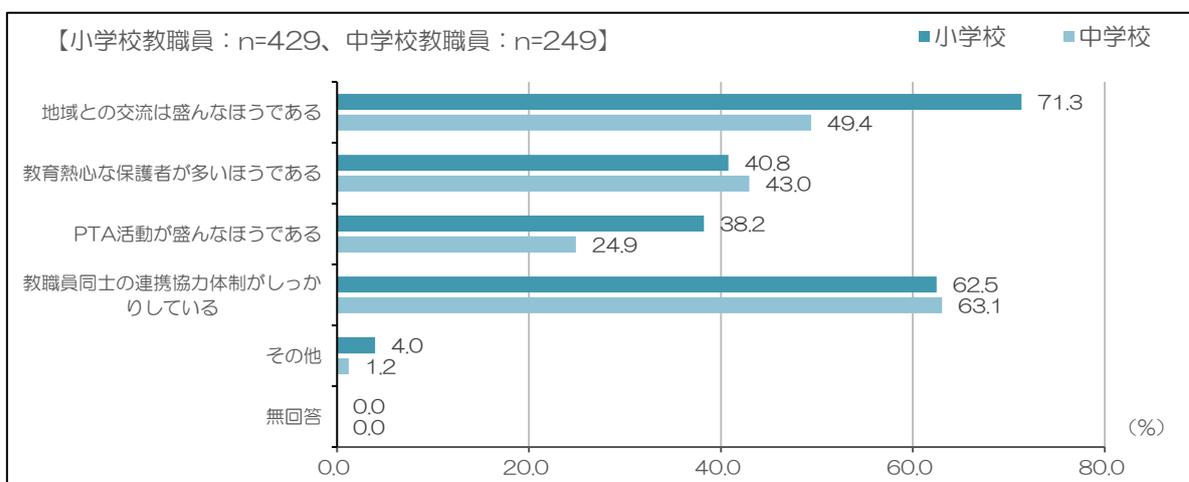


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
久喜地区	49.1	44.4	46.0	39.5	45.5	43.8
菖蒲地区	15.2	13.8	16.1	14.9	15.4	14.1
栗橋地区	13.6	18.0	12.2	19.4	15.6	16.5
鷲宮地区	22.1	23.4	25.7	25.0	23.5	25.7
無回答	0.0	0.4	0.0	1.2	0.0	0.0

2 あなたの職場についてお答えください。

問5 あなたの勤務校の特徴としてあてはまるのはなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

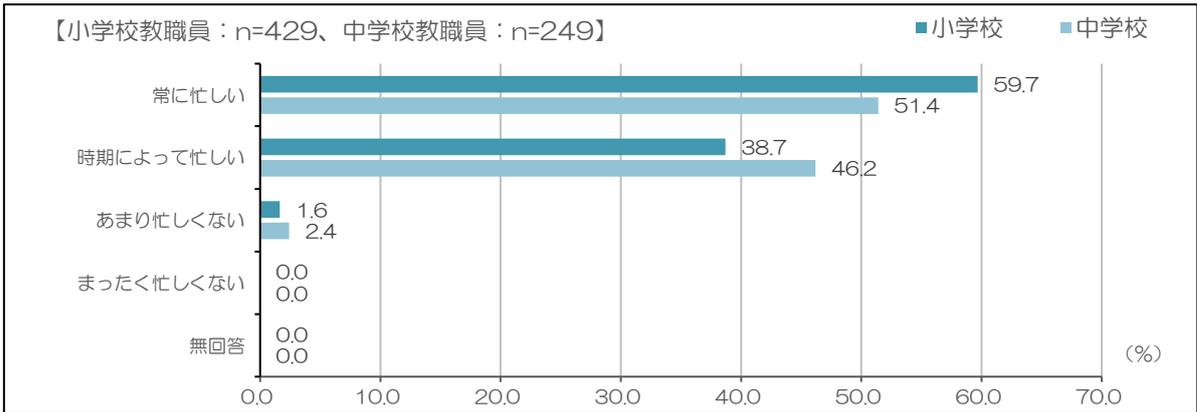
回答者の勤務校の特長について伺ったところ、小学校教職員では、「地域との交流は盛んなほうである」の割合が、71.3%と最も高く、次いで「教職員同士の連携協力体制がしっかりしている」が62.5%となっています。中学校教職員では、「教職員同士の連携協力体制がしっかりしている」の割合が63.1%と最も高く、次いで「地域との交流は盛んなほうである」が49.4%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
地域との交流は盛んなほうである	55.6	42.9	69.7	59.7	71.3	49.4
教育熱心な保護者が多いほうである	39.7	37.2	37.5	45.2	40.8	43.0
PTA活動が盛んなほうである	38.2	38.7	44.1	45.2	38.2	24.9
教職員同士の連携協力体制がしっかりしている	62.1	65.9	71.5	62.1	62.5	63.1
その他	2.0	2.3	3.0	2.0	4.0	1.2
無回答	4.5	4.6	1.4	2.0	0.0	0.0

問6 ご自身の職務についてどれくらい忙しいと感じていますか（ひとつだけ選んでください）

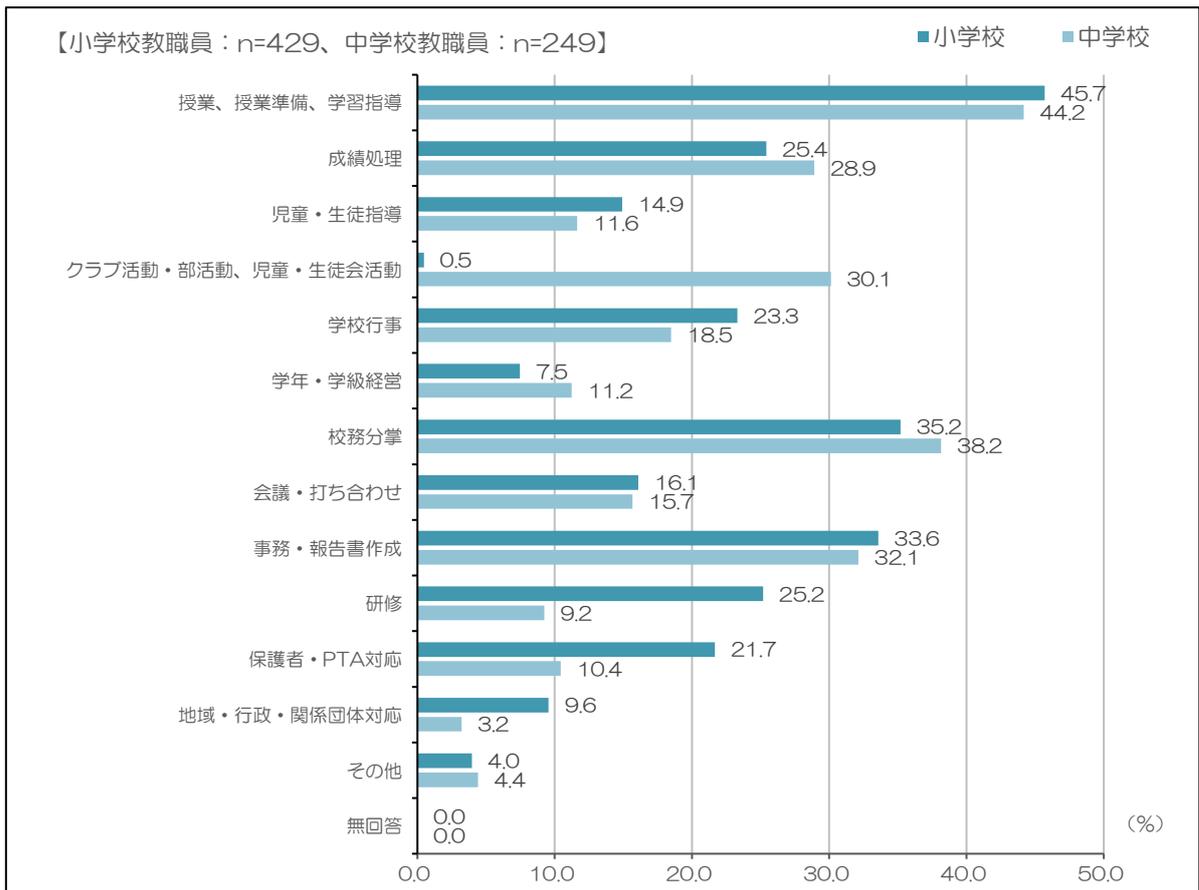
回答者の職務がどのくらい忙しいと感じるかについて伺ったところ、「常に忙しい」の割合が小学校教職員59.7%、中学校教職員51.4%と最も高く、次いで「時期によって忙しい」が小学校教職員38.7%、中学校教職員46.2%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
常に忙しい	72.3	59.0	58.9	50.8	59.7	51.4
時期によって忙しい	25.4	38.3	40.2	46.4	38.7	46.2
あまり忙しくない	1.1	0.4	0.7	1.2	1.6	2.4
まったく忙しくない	0.0	1.1	0.0	0.4	0.0	0.0
無回答	1.1	1.1	0.2	1.2	0.0	0.0

問7 仕事をする上で、あなたが特に忙しさを感じるのはどのような業務ですか（3つ以内で選んでください）

特に忙しさを感じる業務について伺ったところ、「授業、授業準備、学習指導」の割合が、小学校教職員45.7%、中学校教職員44.2%と最も高く、次いで「校内分掌」が小学校教職員35.2%、中学校教職員38.2%、「事務・報告書作成」が小学校教職員33.6%、中学校教職員32.1%となっています。



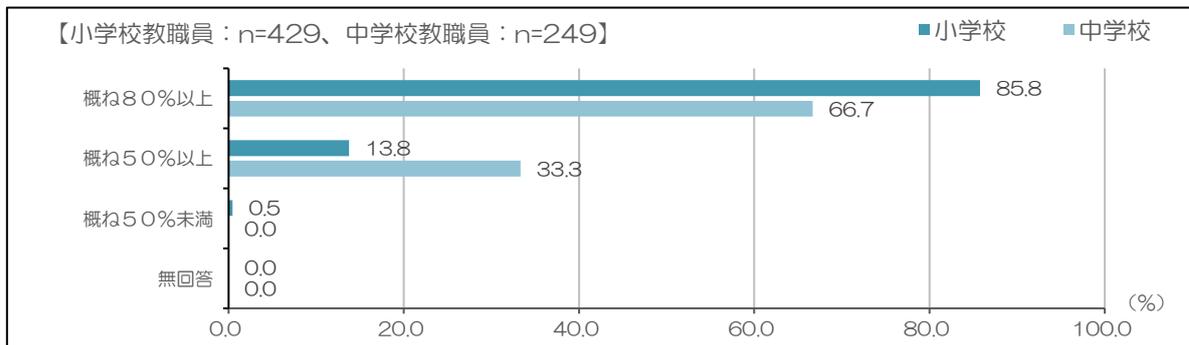
	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
授業、授業準備、学習指導	43.3	36.0	40.0	42.7	45.7	44.2
成績処理	19.9	20.3	21.8	22.2	25.4	28.9
児童・生徒指導	19.4	21.5	16.6	11.3	14.9	11.6
クラブ活動・部活動、児童・生徒会活動	1.6	29.5	0.7	40.3	0.5	30.1
学校行事	23.0	26.4	30.1	27.0	23.3	18.5
学年・学級経営	10.9	14.9	8.3	10.1	7.5	11.2
校務分掌	31.7	25.3	36.1	27.8	35.2	38.2
会議・打ち合わせ	13.2	5.7	15.2	8.9	16.1	15.7
事務・報告書作成	34.8	26.8	47.8	34.3	33.6	32.1
研修	12.3	3.4	18.9	15.7	25.2	9.2
保護者・PTA対応	9.8	7.3	14.7	10.9	21.7	10.4
地域・行政・関係団体対応	6.7	5.7	9.2	4.0	9.6	3.2
その他	2.2	1.5	1.6	3.6	4.0	4.4
無回答	6.5	6.9	0.2	1.2	0.0	0.0

3 児童・生徒についてお答えください。

問8 あなたの学校の児童生徒のうち、学校が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.138再掲〕

学校が楽しいと感じている子がどのくらいいると思うか伺ったところ、「概ね80%以上」が小学校教職員85.8%、中学校教職員66.7%と最も高く、次いで「概ね50%以上」が小学校教職員13.8%、中学校教職員33.3%となっています。



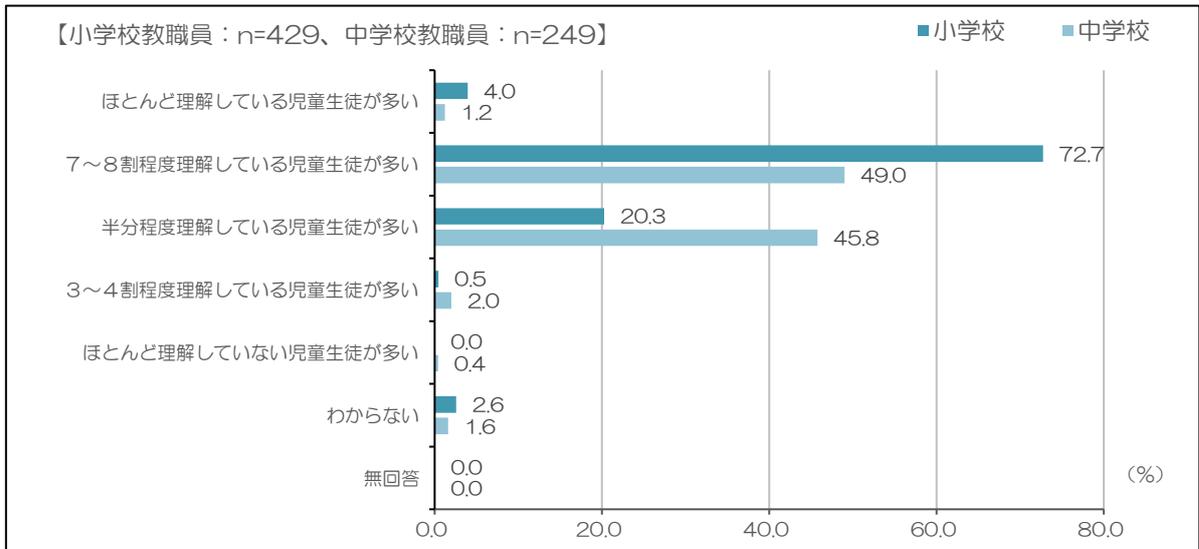
	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
概ね80%以上	88.8	55.2	88.7	72.2	85.8	66.7
概ね50%以上	10.3	43.3	11.0	26.2	13.8	33.3
概ね50%未満	0.4	0.8	0.2	0.4	0.5	0.0
無回答	0.4	0.8	0.2	1.2	0.0	0.0

**問9 あなたの学校の児童生徒は、学習の内容をどの程度理解していると思いますか
(ひとつだけ選んでください)**

〔P.139再掲〕

勤務校の児童生徒の学習内容の理解度について伺ったところ、「7～8割程度理解している児童生徒が多い」の割合が小学校教職員72.7%、中学校教職員49.0%と最も高く、次いで「半分程度理解している児童生徒が多い」が小学校教職員20.3%、中学校教職員45.8%となっています。

7割以上理解している（「ほとんど理解している」＋「7～8割程度理解している」）の割合は、小学校教職員76.7%、中学校教職員50.2%となっています。



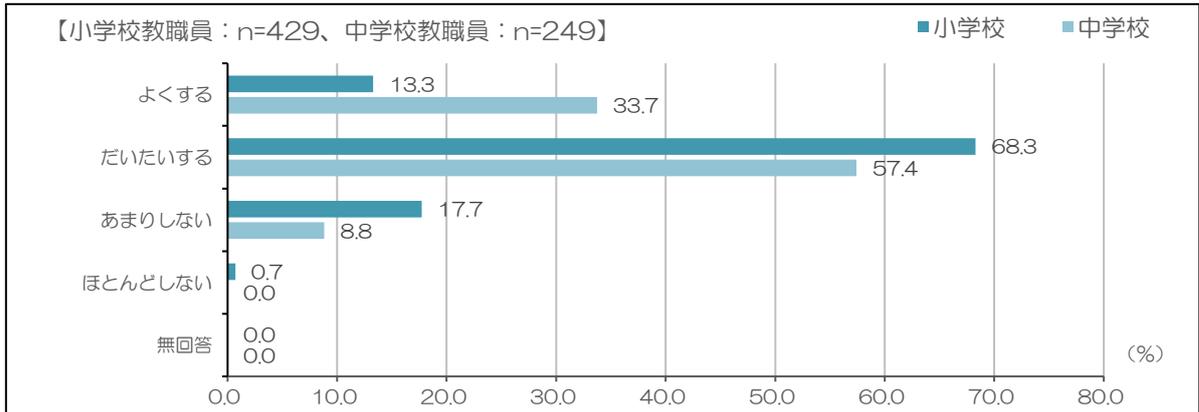
	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
ほとんど理解している児童生徒が多い	9.6	1.1	5.1	1.6	4.0	1.2
7～8割程度理解している児童生徒が多い	77.0	47.1	66.2	49.6	72.7	49.0
半分程度理解している児童生徒が多い	9.6	45.6	24.1	42.7	20.3	45.8
3～4割程度理解している児童生徒が多い	0.2	3.4	0.9	2.4	0.5	2.0
ほとんど理解していない児童生徒が多い	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4
わからない	3.1	1.5	2.5	1.6	2.6	1.6
無回答	0.4	0.8	0.9	2.0	0.0	0.0

問10 あなたの学校の児童生徒は、あいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.147再掲〕

勤務校の児童生徒のあいさつについて伺ったところ、「だいたいする」の割合が小学校教職員68.3%、中学校教職員57.4%と最も高くなっています。

あいさつをする（「よくする」＋「だいたいする」）の割合は、小学校教職員81.6%、中学校教職員91.1%となっています。

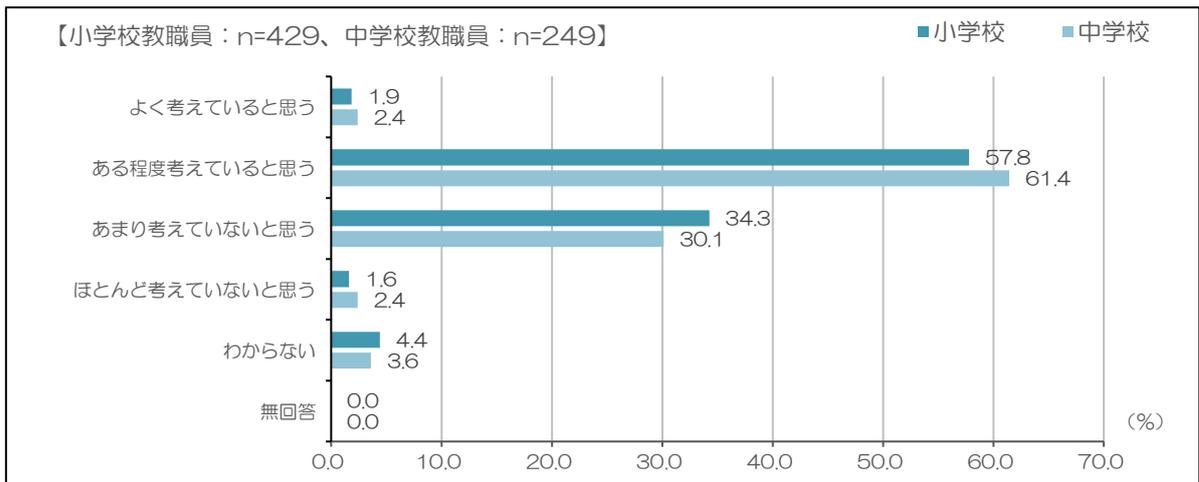


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
よくする	17.2	23.4	12.6	27.8	13.3	33.7
だいたいする	69.4	65.9	62.5	61.7	68.3	57.4
あまりしない	13.2	9.6	22.8	8.1	17.7	8.8
ほとんどしない	0.0	0.8	2.1	0.4	0.7	0.0
無回答	0.2	0.4	0.0	2.0	0.0	0.0

問11 あなたの学校の児童生徒は、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.140再掲〕

勤務校の児童生徒が将来就きたい職業について考えていると思うかについて伺ったところ、「ある程度考えていると思う」の割合が小学校教職員57.8%、中学校教職員61.4%と最も高く、次いで「あまり考えていないと思う」が小学校教職員34.3%、中学校教職員30.1%となっています。



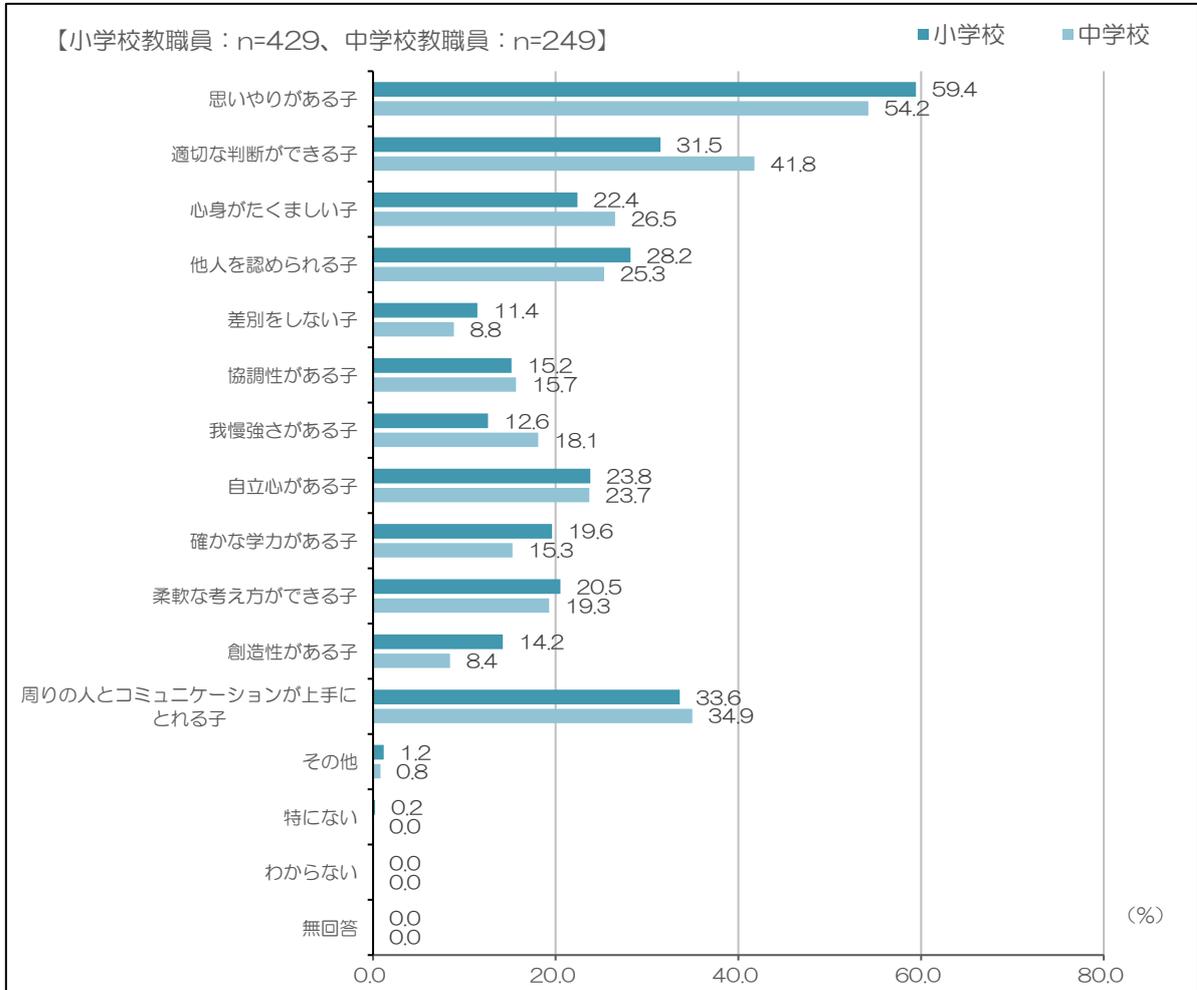
	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
よく考えていると思う	2.7	1.5	0.9	1.2	1.9	2.4
ある程度考えていると思う	41.7	42.5	46.7	49.6	57.8	61.4
あまり考えていないと思う	42.9	48.7	42.3	41.1	34.3	30.1
ほとんど考えていないと思う	5.1	4.2	3.4	2.4	1.6	2.4
わからない	7.4	2.3	5.1	2.0	4.4	3.6
無回答	0.2	0.8	1.6	3.6	0.0	0.0

4 子どもたちへの教育についてお答えください。

問12 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

〔P.149再掲〕

どのような子どもになってほしいか伺ったところ、小学校教職員は「思いやりがある子」の割合が59.4%と最も高く、次いで「周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子」33.6%、「適切な判断ができる子」31.5%となっています。中学校教職員は「思いやりがある子」の割合が54.2%と最も高く、次いで「適切な判断ができる子」41.8%、「周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子」34.9%となっています。

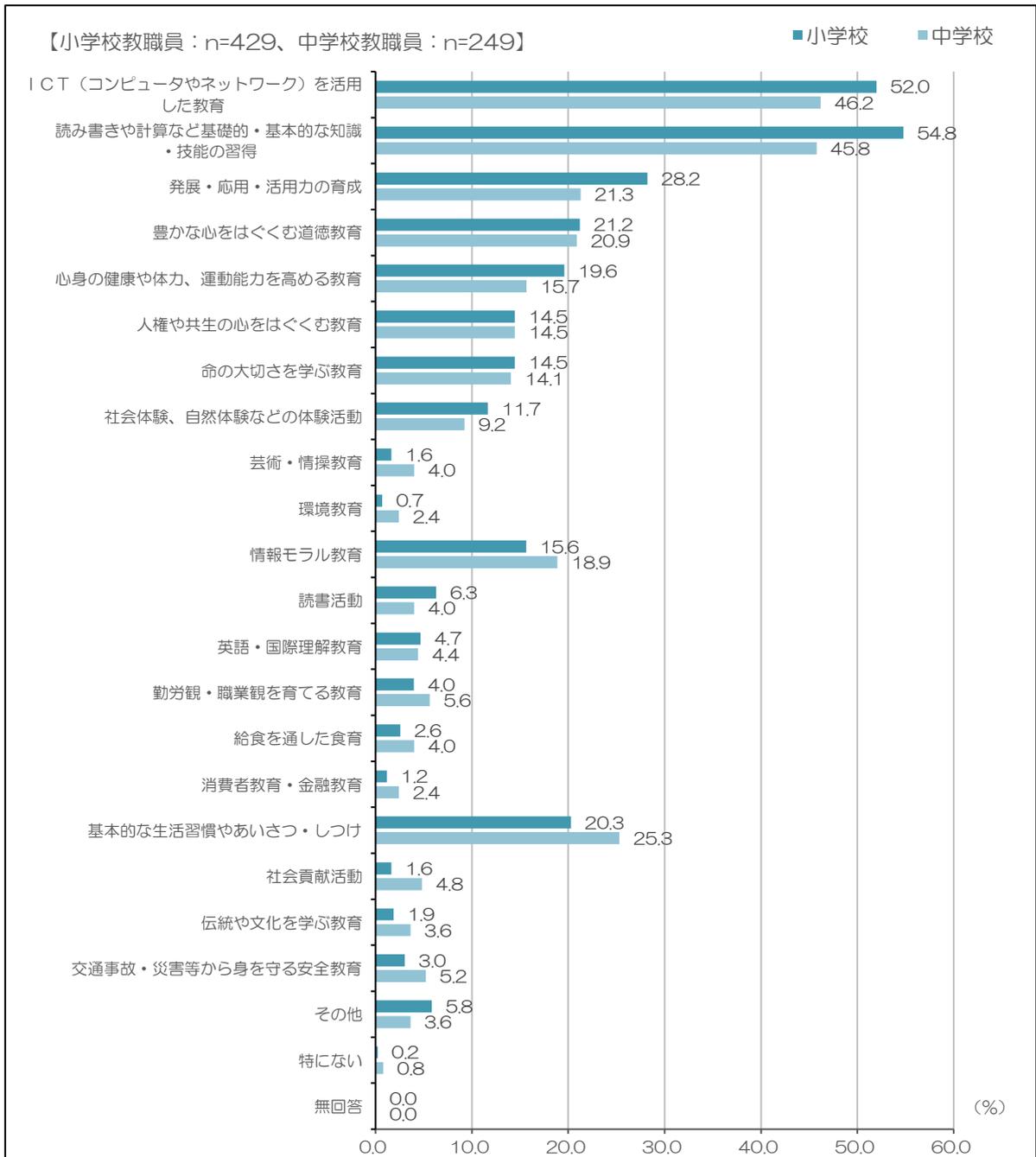


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
思いやりがある子	68.8	66.7	65.5	59.3	59.4	54.2
適切な判断ができる子	37.3	43.7	30.6	41.9	31.5	41.8
心身がたくましい子	32.8	33.7	29.9	34.7	22.4	26.5
他人を認められる子	13.2	17.6	18.4	18.5	28.2	25.3
差別をしない子	9.2	8.4	11.0	14.1	11.4	8.8
協調性がある子	10.7	13.0	11.5	11.7	15.2	15.7
我慢強さがある子	28.3	28.4	18.2	15.3	12.6	18.1
自立心がある子	12.5	14.6	16.6	20.2	23.8	23.7
確かな学力がある子	29.0	24.9	31.3	20.6	19.6	15.3
柔軟な考え方ができる子	9.2	8.4	13.8	13.7	20.5	19.3
創造性がある子	4.7	2.7	9.4	8.1	14.2	8.4
周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子	31.0	29.9	40.0	30.6	33.6	34.9
その他	1.1	0.8	0.9	1.2	1.2	0.8
特になし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
わからない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1.3	0.8	0.0	1.2	0.0	0.0

問13 学校で特に力を入れる必要がある教育活動はなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.153再掲〕

学校で特に力を入れる必要がある教育活動について伺ったところ、小学校教職員は「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」の割合が54.8%と最も高く、次いで「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した教育」52.0%、「発展・応用・活用力の育成」28.2%となっています。中学校教職員は「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した教育」の割合が46.2%と最も高く、次いで「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」45.8%、「基本的な生活習慣やあいさつ・しつけ」25.3%となっています。

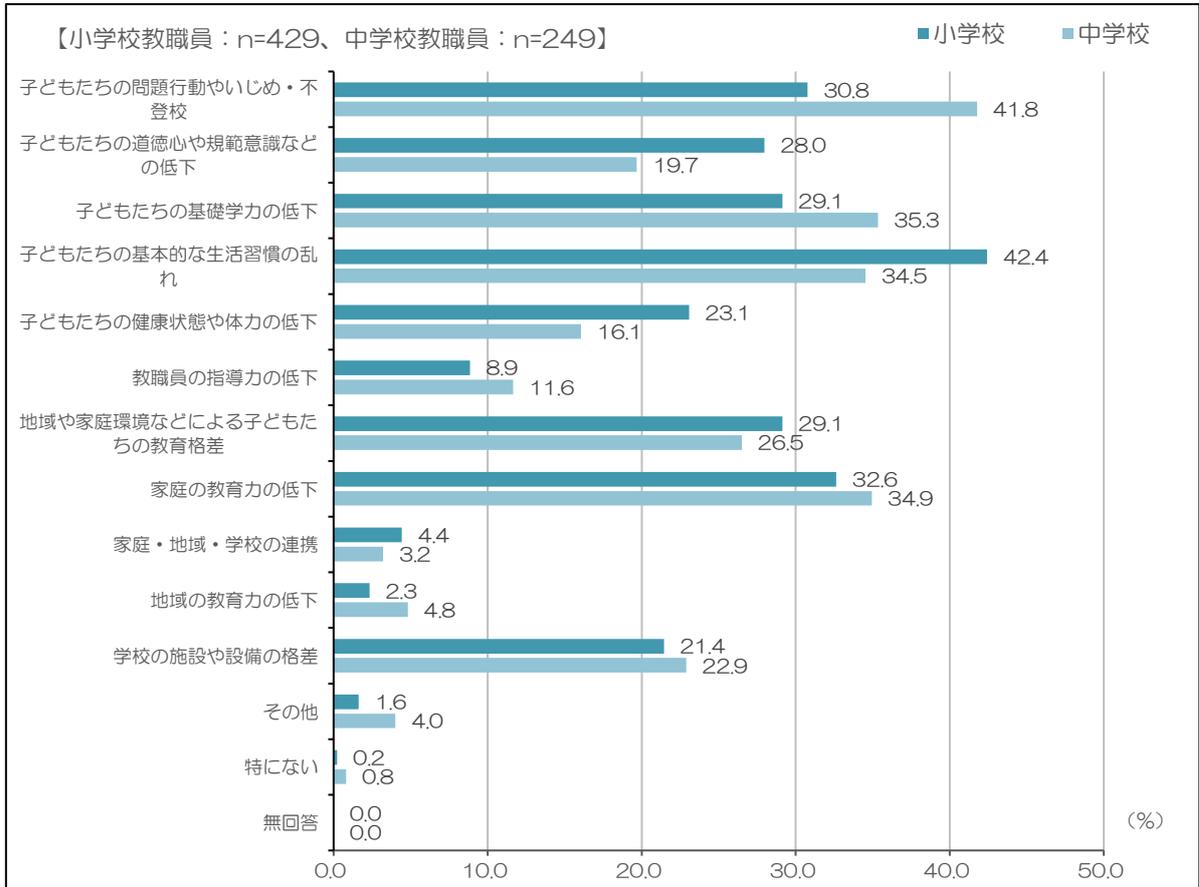


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した教育	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	52.0	46.2
読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得	76.8	70.5	75.9	70.2	54.8	45.8
発展・応用・活用力の育成	27.0	16.5	32.4	21.8	28.2	21.3
豊かな心をはぐくむ道徳教育	43.3	44.4	40.7	37.1	21.2	20.9
心身の健康や体力、運動能力を高める教育	35.7	21.5	35.2	25.0	19.6	15.7
人権や共生の心をはぐくむ教育	17.6	19.9	14.5	19.4	14.5	14.5
命の大切さを学ぶ教育	17.0	19.2	13.3	23.0	14.5	14.1
社会体験、自然体験などの体験活動	9.6	11.9	11.7	14.5	11.7	9.2
芸術・情操教育	2.5	5.0	1.6	4.8	1.6	4.0
環境教育	0.9	0.4	0.5	0.8	0.7	2.4
情報モラル教育	0.4	0.4	3.2	2.4	15.6	18.9
読書活動	4.9	4.2	4.1	1.2	6.3	4.0
英語・国際理解教育	1.6	0.4	3.4	6.0	4.7	4.4
勤労観・職業観を育てる教育	1.6	6.5	6.0	11.3	4.0	5.6
給食を通じた食育	4.2	2.7	2.5	1.6	2.6	4.0
消費者教育・金融教育	0.2	1.1	0.5	0.0	1.2	2.4
基本的な生活習慣やあいさつ・しつけ	27.5	41.0	35.4	33.5	20.3	25.3
社会貢献活動	0.9	3.1	2.1	1.2	1.6	4.8
伝統や文化を学ぶ教育	1.6	0.8	2.8	5.6	1.9	3.6
交通事故・災害等から身を守る安全教育	4.9	6.9	2.3	2.8	3.0	5.2
その他	0.0	2.3	1.4	0.8	5.8	3.6
特になし	0.0	0.4	0.2	0.0	0.2	0.8
無回答	0.7	1.5	0.0	1.2	0.0	0.0

問14 子どもたちや教育について課題と感ずることはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.151再掲〕

子どもたちの教育について課題と感ずることについて伺ったところ、小学校教職員は「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」の割合が42.4%と最も高く、次いで「家庭の教育力の低下」32.6%、「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」30.8%となっています。中学校教職員は「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が41.8%と最も高く、次いで「子どもたちの基礎学力の低下」35.3%、「家庭の教育力の低下」が34.9%となっています。

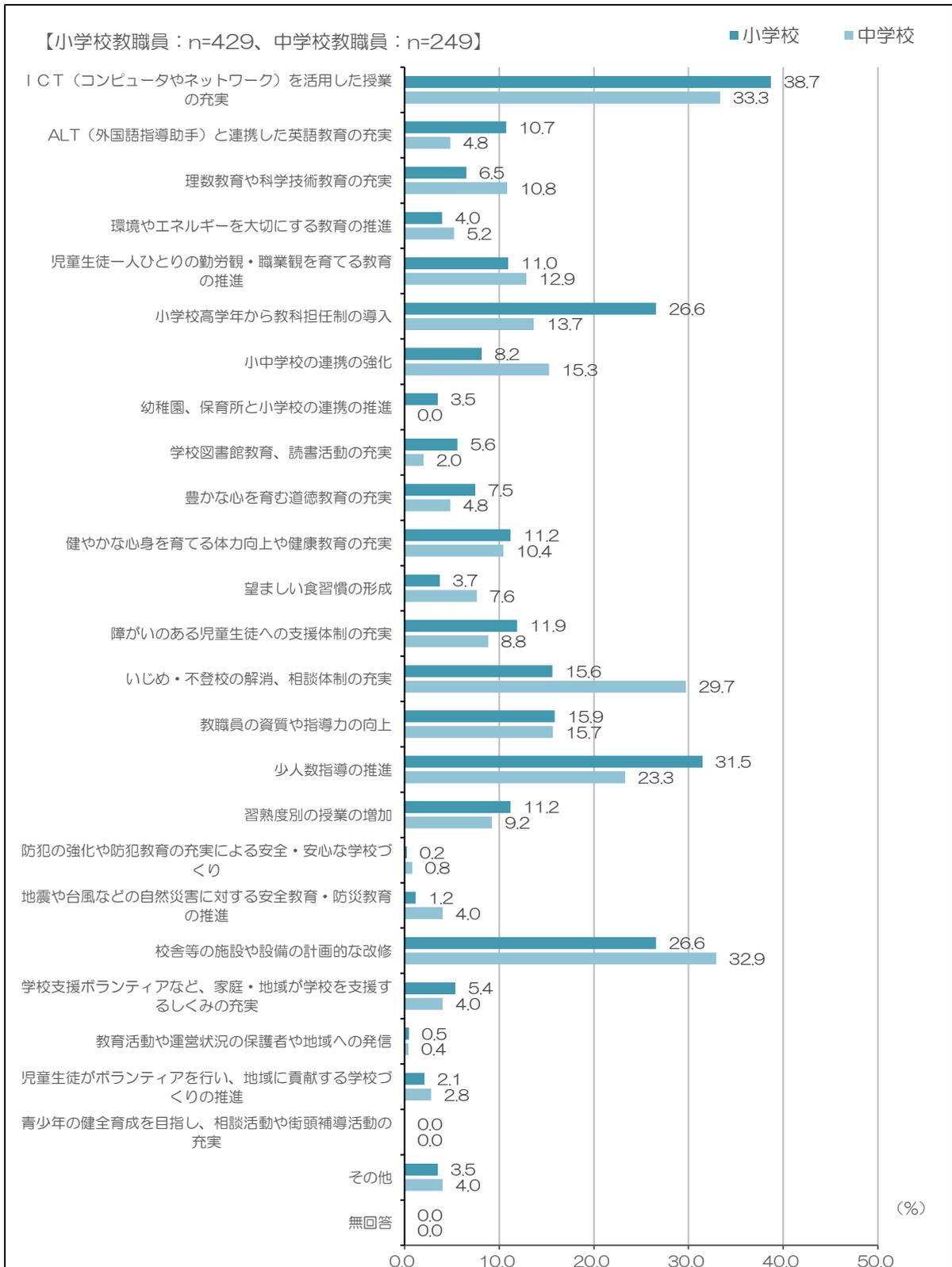


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
子どもたちの問題行動やいじめ・不登校	18.3	34.9	28.3	44.8	30.8	41.8
子どもたちの道徳心や規範意識などの低下	55.4	57.1	50.6	36.7	28.0	19.7
子どもたちの基礎学力の低下	23.4	34.5	34.5	30.6	29.1	35.3
子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ	52.5	36.4	40.7	23.8	42.4	34.5
子どもたちの健康状態や体力の低下	15.8	8.4	14.5	15.7	23.1	16.1
教職員の指導力の低下	4.7	8.4	8.7	6.5	8.9	11.6
地域や家庭環境などによる子どもたちの教育格差	21.9	20.3	31.5	30.6	29.1	26.5
家庭の教育力の低下	42.4	30.7	37.2	36.7	32.6	34.9
家庭・地域・学校の連携	3.6	6.5	5.7	6.5	4.4	3.2
地域の教育力の低下	2.7	4.2	4.6	3.2	2.3	4.8
学校の施設や設備の格差	12.3	10.7	14.0	15.7	21.4	22.9
その他	1.1	3.1	1.6	1.2	1.6	4.0
特になし	0.4	0.4	0.2	1.2	0.2	0.8
無回答	0.4	0.4	0.0	1.2	0.0	0.0

問15 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.155再掲〕

特に必要だと思われる久喜市の教育施策について伺ったところ、小学校教職員では「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した授業の充実」の割合が38.7%と最も高く、次いで「少人数指導の推進」31.5%、「小学校高学年から教科担任制の導入」及び「校舎等の施設や設備の計画的な改修」26.6%となっています。中学校教職員では「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した授業の充実」の割合が33.3%と最も高く、次いで「校舎等の施設や設備の計画的な改修」32.9%、「いじめ・不登校の解消、相談体制の充実」29.7%となっています。

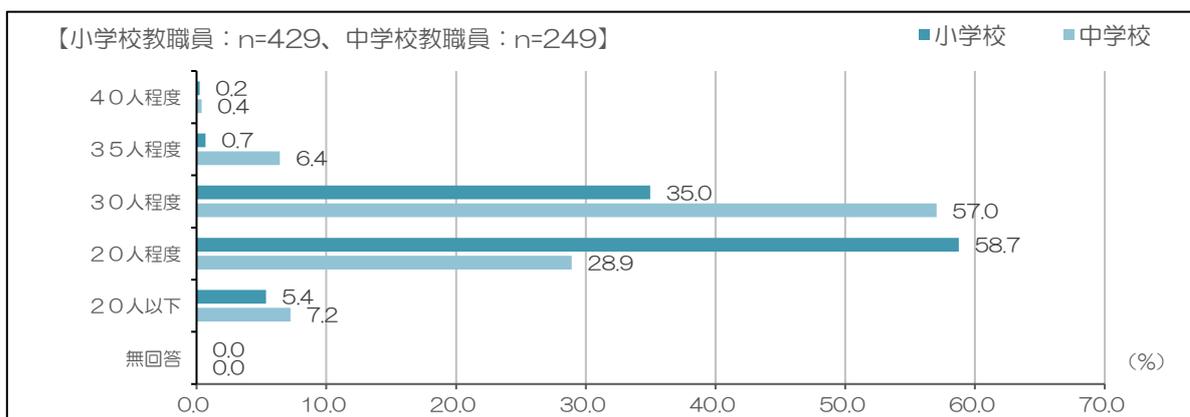


	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した授業の充実	8.0	11.9	23.9	21.4	38.7	33.3
ALT（外国語指導助手）と連携した英語教育の充実	4.9	1.9	12.6	2.0	10.7	4.8
理数教育や科学技術教育の充実	15.2	8.8	11.0	6.5	6.5	10.8
環境やエネルギーを大切にす教育の推進	4.2	4.2	2.5	2.8	4.0	5.2
児童生徒一人ひとりの勤労観・職業観を育てる教育の推進	8.3	20.3	10.6	12.1	11.0	12.9
小学校高学年から教科担任制の導入	21.4	11.1	19.5	14.9	26.6	13.7
小中学校の連携の強化	13.4	30.3	14.5	16.9	8.2	15.3
幼稚園、保育所と小学校の連携の推進	5.6	0.8	3.2	0.4	3.5	0.0
学校図書館教育、読書活動の充実	6.3	3.4	7.6	2.0	5.6	2.0
豊かな心を育む道徳教育の充実	22.5	24.1	20.9	16.1	7.5	4.8
健やかな心身を育てる体力向上や健康教育の充実	19.6	13.4	17.5	12.1	11.2	10.4
望ましい食習慣の形成	5.6	4.6	3.7	2.8	3.7	7.6
障がいのある児童生徒への支援体制の充実	12.5	7.7	18.4	12.9	11.9	8.8
いじめ・不登校の解消、相談体制の充実	7.4	15.7	15.6	20.6	15.6	29.7
教職員の資質や指導力の向上	12.3	18.8	14.0	17.3	15.9	15.7
少人数指導の推進	27.2	28.0	24.6	26.6	31.5	23.3
習熟度別の授業の増加	8.0	12.3	9.0	13.7	11.2	9.2
防犯の強化や防犯教育の充実による安全・安心な学校づくり	2.0	1.9	0.9	0.4	0.2	0.8
地震や台風などの自然災害に対する安全教育・防災教育の推進	8.0	4.6	0.9	3.2	1.2	4.0
校舎等の施設や設備の計画的な改修	17.2	5.7	28.0	31.5	26.6	32.9
学校支援ボランティアなど、家庭・地域が学校を支援するしくみの充実	6.3	5.0	5.5	6.9	5.4	4.0
教育活動や運営状況の保護者や地域への発信	1.8	0.0	0.7	1.2	0.5	0.4
児童生徒がボランティアを行い、地域に貢献する学校づくりの推進	2.7	5.7	3.2	5.2	2.1	2.8
青少年の健全育成を目指し、相談活動や街頭補導活動の充実	0.0	1.9	0.5	0.8	0.0	0.0
その他	4.9	4.2	2.1	4.4	3.5	4.0
無回答	1.8	1.9	0.7	1.6	0.0	0.0

問16 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.156再掲〕

望ましい1学級の人数について伺ったところ、小学校教職員では「20人程度」の割合が58.7%と最も高く、次いで「30人程度」35.0%となっています。中学校教職員では「30人程度」の割合が57.0%と最も高く、次いで「20人程度」28.9%となっています。

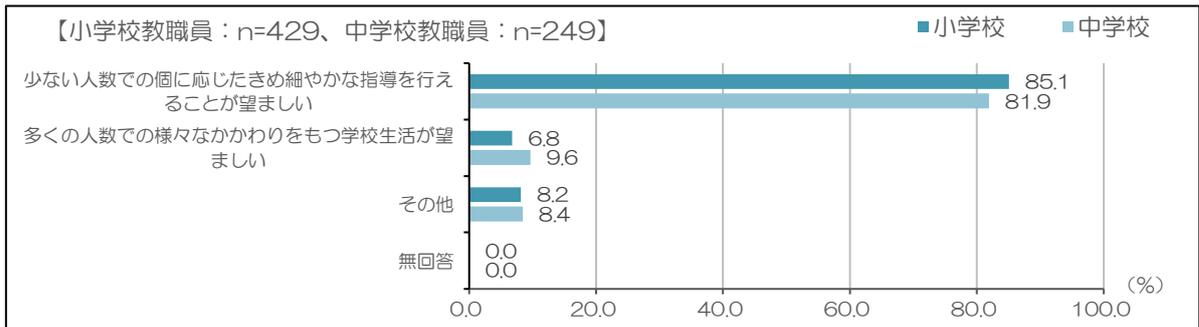


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
40人程度	0.2	3.4	0.9	2.0	0.2	0.4
35人程度	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	項目設定なし	0.7	6.4
30人程度	60.5	78.5	57.9	75.4	35.0	57.0
20人程度	35.5	14.9	39.5	19.0	58.7	28.9
20人以下	1.1	0.8	1.6	2.0	5.4	7.2
無回答	2.7	2.3	0.0	1.6	0.0	0.0

問17 問16で回答された理由はなんですか（ひとつだけ選んでください）

〔P.157再掲〕

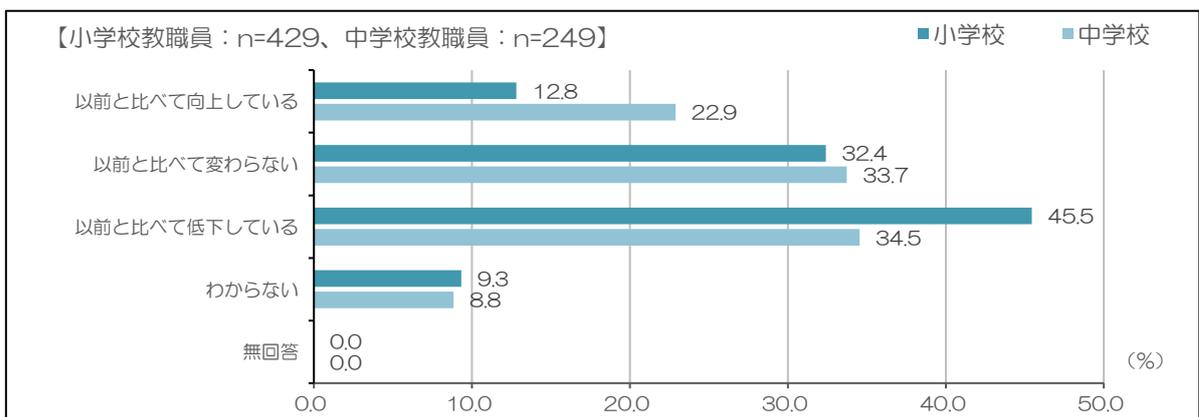
望ましい1学級の人数を選択した理由を伺ったところ、「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」の割合が小学校教職員85.1%、中学校教職員81.9%と最も高くなっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい	80.5	71.8	71.5	67.2	85.1	81.9
多くの人数での様々なかわりをもつ学校生活が望ましい	10.6	18.0	21.6	21.3	6.8	9.6
その他	7.8	9.8	6.9	11.5	8.2	8.4
無回答	1.1	1.6	0.0	1.6	0.0	0.0

問18 あなたが子どもの時代と比べて、現在の児童生徒には、モラルや規範意識の変化が見られますか（ひとつだけ選んでください）

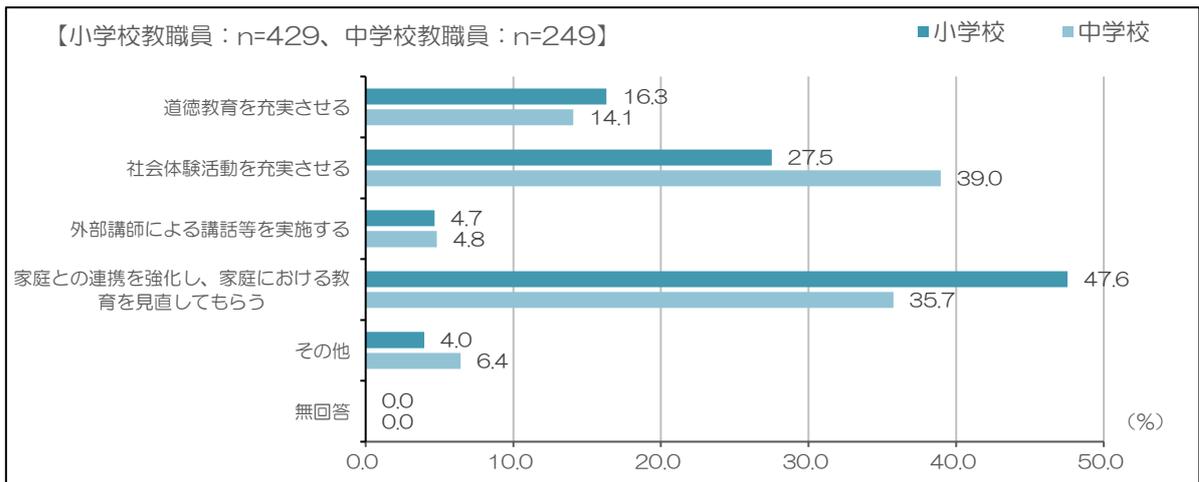
回答者の子ども時代と比べて、児童生徒のモラルや規範意識の変化について伺ったところ、「以前と比べて低下している」の割合が、小学校教職員45.5%、中学校教職員34.5%と最も高くなっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
以前と比べて向上している	0.7	1.1	2.5	6.9	12.8	22.9
以前と比べて変わらない	12.9	19.9	26.2	38.3	32.4	33.7
以前と比べて低下している	77.7	73.2	63.7	47.6	45.5	34.5
わからない	7.4	5.4	7.4	5.6	9.3	8.8
無回答	1.3	0.4	0.2	1.6	0.0	0.0

問19 児童生徒のモラルや規範意識をもっと高めるには、どのようにしたらよいと考えますか（ひとつだけ選んでください）

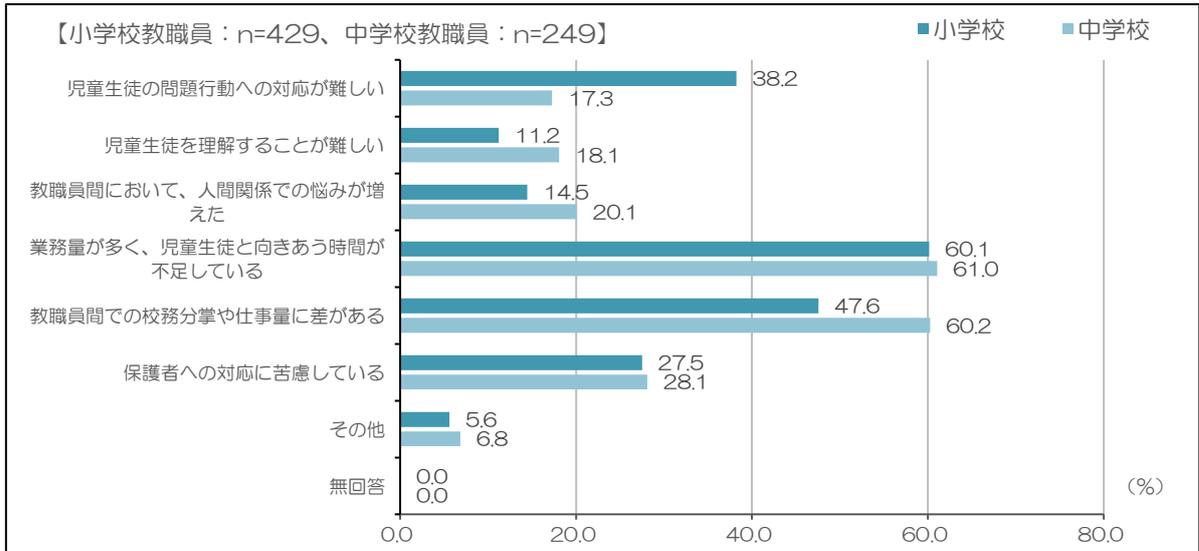
児童生徒のモラルや規範意識を高めるためには、どのようにしたらよいか伺ったところ、小学校教職員では「家庭との連携を強化し、家庭における教育を見直してもらう」の割合が47.6%と最も高く、中学校教職員では「社会体験活動を充実させる」の割合が39.0%と最も高くなっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
道徳教育を充実させる	96	119	154	133	163	141
社会体験活動を充実させる	194	215	308	323	275	390
外部講師による講話等を実施する	18	23	32	40	47	48
家庭との連携を強化し、家庭における教育を見直してもらう	632	556	476	456	476	357
その他	36	65	28	32	40	64
無回答	25	23	02	16	00	00

問20 日々の業務で課題と感じることは何ですか（3つ以内で選んでください）

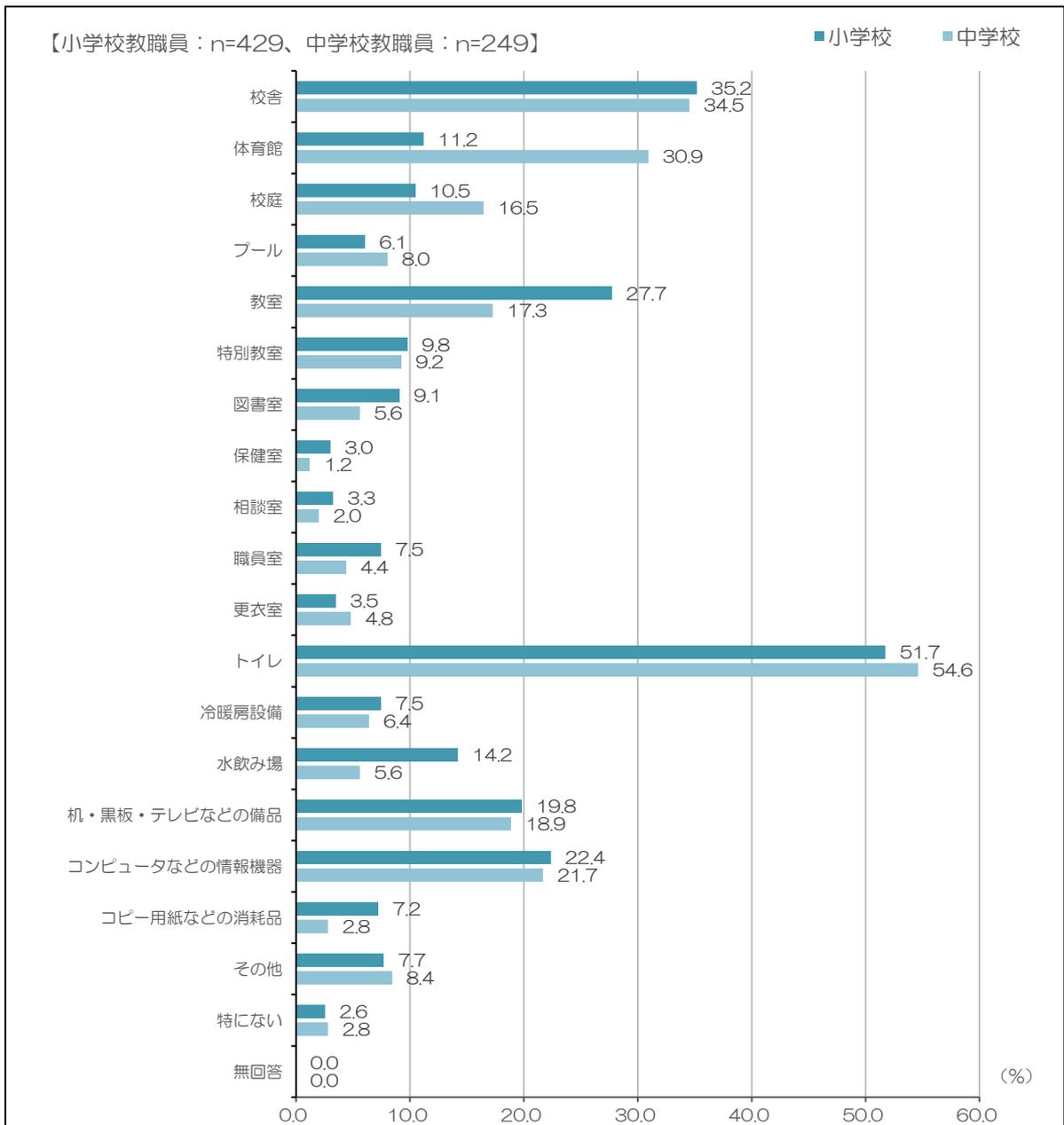
日々の業務で課題と感じることについて伺ったところ、小学校教職員は「業務量が多く、児童生徒と向きあう時間が不足している」の割合が60.1%と最も高く、次いで「教職員間での校務分掌や仕事量に差がある」47.6%、「児童生徒の問題行動への対応が難しい」38.2%となっています。中学校教職員は「業務量が多く、児童生徒と向きあう時間が不足している」の割合が61.0%と最も高く、次いで「教職員間での校務分掌や仕事量に差がある」60.2%、「保護者への対応に苦慮している」28.1%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
児童生徒の問題行動への対応が難しい	47.8	35.6	48.3	22.6	38.2	17.3
児童生徒を理解することが難しい	11.8	12.6	16.6	18.1	11.2	18.1
教職員間において、人間関係での悩みが増えた	10.7	14.6	14.0	17.7	14.5	20.1
業務量が多く、児童生徒と向きあう時間が不足している	67.4	48.7	67.8	60.5	60.1	61.0
教職員間での校務分掌や仕事量に差がある	23.2	39.8	35.6	54.8	47.6	60.2
保護者への対応に苦慮している	20.8	25.7	27.6	29.8	27.5	28.1
その他	2.7	3.4	3.7	5.2	5.6	6.8
無回答	2.7	3.4	0.2	2.4	0.0	0.0

問21 学校の施設や設備等で特に充実・改善してほしいものはなんですか（3つ以内で選んでください）

学校の施設や設備等で特に充実・改善してほしいものについて伺ったところ、小学校教職員は「トイレ」の割合が51.7%と最も高く、次いで「校舎」35.2%、「教室」27.7%となっています。中学校教職員は「トイレ」の割合が54.6%と最も高く、次いで「校舎」34.5%、「体育館」30.9%となっています。



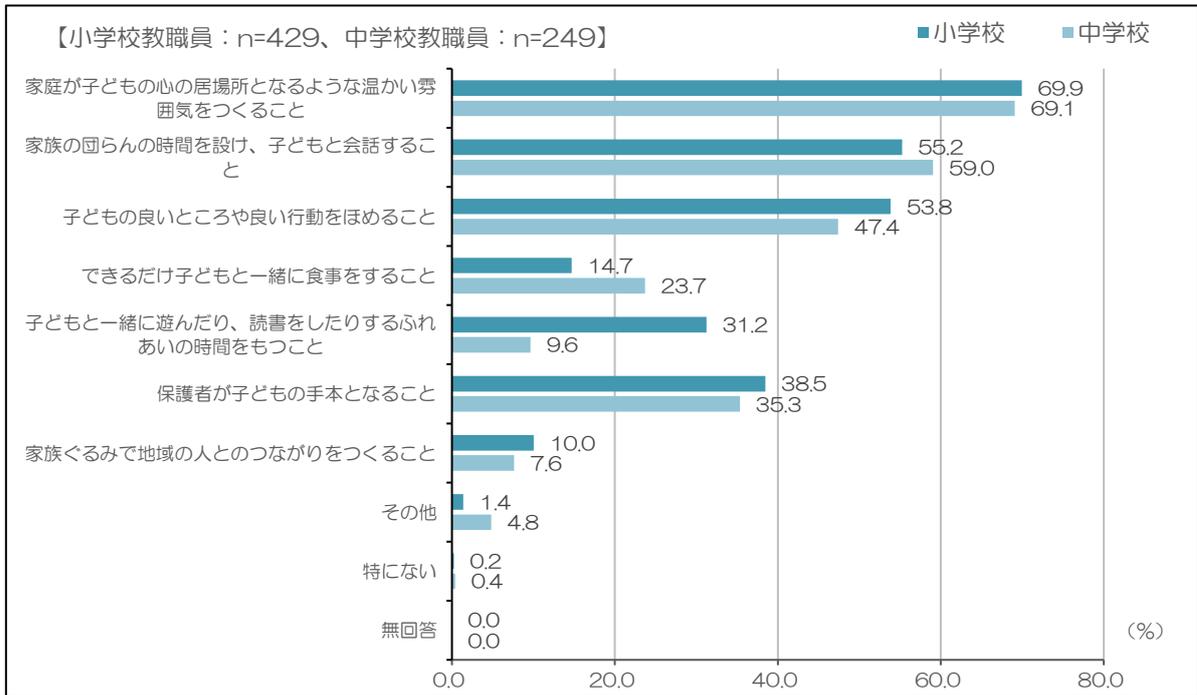
	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
校舎	279	195	255	202	352	345
体育館	54	92	46	15.7	11.2	30.9
校庭	78	14.9	92	9.3	10.5	16.5
プール	165	11.9	16.1	10.1	6.1	8.0
教室	158	123	17.7	15.3	27.7	17.3
特別教室	107	92	92	10.9	9.8	9.2
図書室	92	88	10.8	5.6	9.1	5.6
保健室	20	0.8	2.1	0.8	3.0	1.2
相談室	1.8	1.9	4.6	0.0	3.3	2.0
職員室	5.1	2.7	3.2	2.8	7.5	4.4
更衣室	5.1	5.4	2.3	5.2	3.5	4.8
トイレ	39.7	33.7	35.9	39.1	51.7	54.6
冷暖房設備	24.6	28.0	0.7	1.6	7.5	6.4
水飲み場	10.0	5.7	11.0	7.3	14.2	5.6
机・黒板・テレビなどの備品	35.9	33.3	48.5	35.9	19.8	18.9
コンピュータなどの情報機器	10.5	11.5	23.7	27.0	22.4	21.7
コピー用紙などの消耗品	9.8	6.9	17.2	10.5	7.2	2.8
その他	5.8	8.4	5.1	14.5	7.7	8.4
特になし	2.7	1.9	3.4	4.8	2.6	2.8
無回答	1.6	1.9	0.2	1.2	0.0	0.0

5 家庭教育・地域についてお答えください。

問22 家庭で特に気をつけてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.158再掲〕

家庭で特に気をつけてほしいことについて伺ったところ、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」の割合が、小学校教職員69.9%、中学校教職員69.1%と最も高く、次いで「家族団らんの時間を設け、子どもと会話すること」が小学校教職員55.2%、中学校教職員59.0%、「子どもの良いところや良い行動をほめること」が小学校教職員53.8%、中学校教職員47.4%となっています。

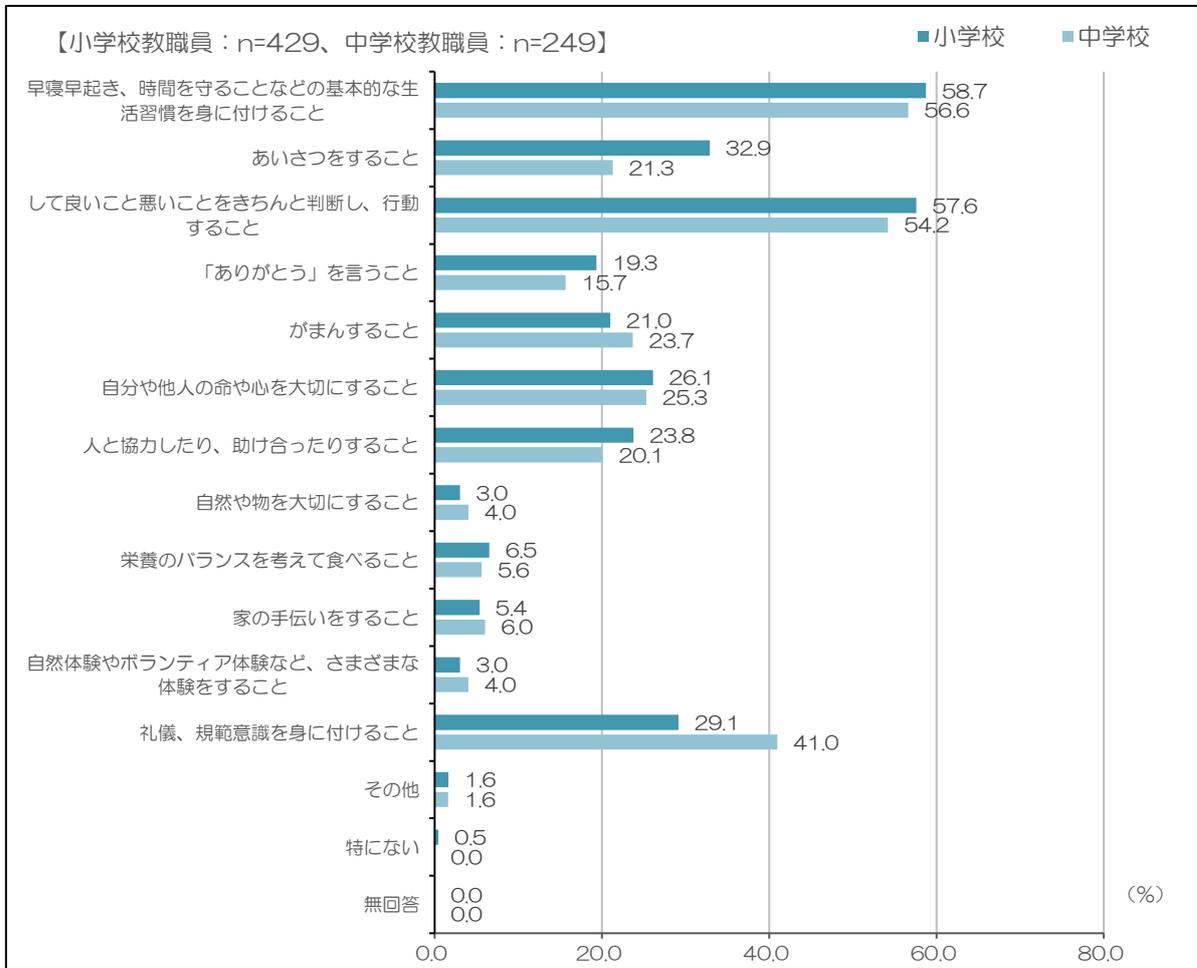


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること	60.9	67.4	69.0	73.8	69.9	69.1
家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること	59.6	62.8	52.0	50.4	55.2	59.0
子どもの良いところや良い行動をほめること	30.4	31.4	40.7	35.9	53.8	47.4
できるだけ子どもと一緒に食事をすること	19.2	31.8	17.9	29.0	14.7	23.7
子どもと一緒に遊んだり、読書をしたりするふれあいの時間をもつこと	36.6	13.0	35.9	13.7	31.2	9.6
保護者が子どもの手本となること	47.3	42.5	50.1	45.6	38.5	35.3
家族ぐるみで地域の人とのつながりをつくること	17.2	10.7	19.3	10.9	10.0	7.6
その他	2.5	5.0	0.9	2.4	1.4	4.8
特にない	0.0	0.0	0.0	0.4	0.2	0.4

問23 家庭でのしつけについて、特に力をいれてほしいことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.160再掲〕

家庭でしつけについて、特に力をいれてほしいことについて伺ったところ、小学校教職員は「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」の割合が58.7%と最も高く、次いで「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」57.6%、「あいさつをすること」32.9%となっています。中学校教職員は「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」の割合が56.6%と最も高く、次いで「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」54.2%、「礼儀、規範意識を身に付けること」41.0%となっています。

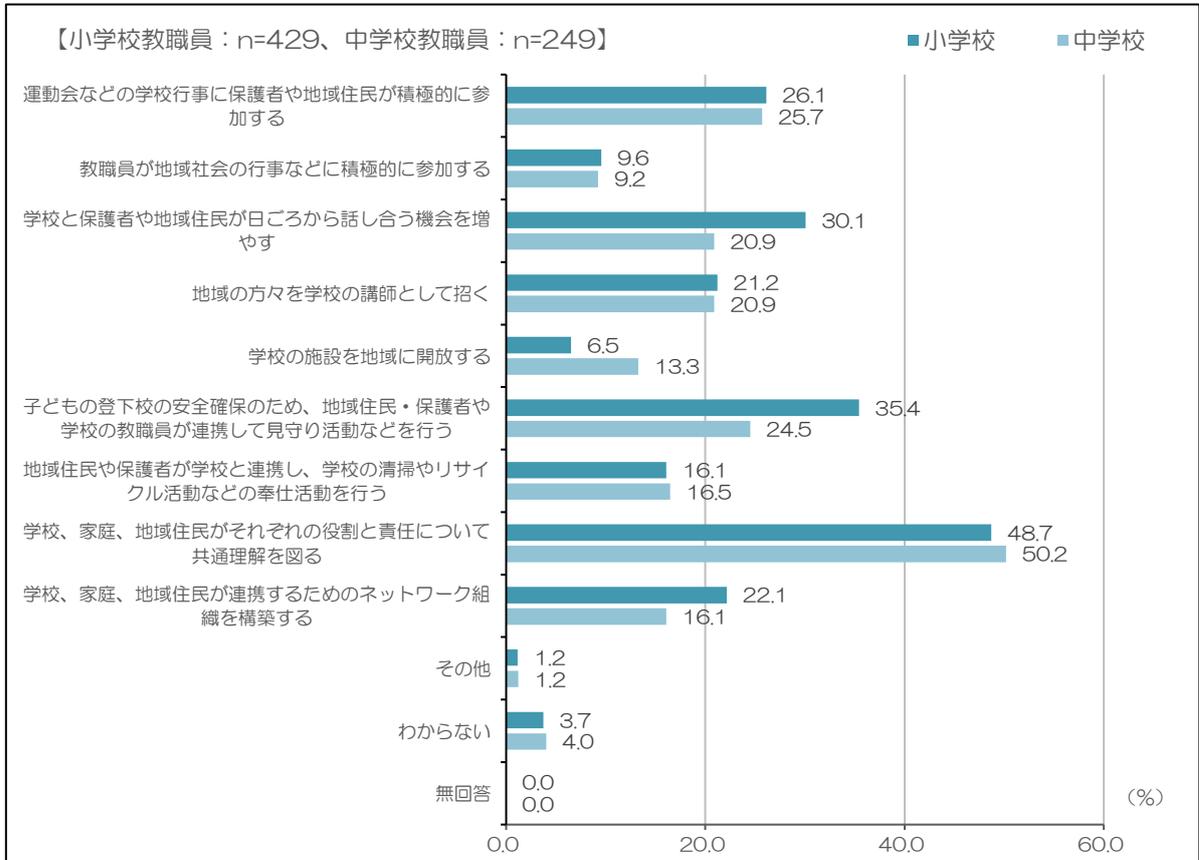


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること	57.6	56.3	55.9	54.0	58.7	56.6
あいさつをすること	30.4	21.8	38.4	22.2	32.9	21.3
して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること	60.9	64.0	61.4	62.1	57.6	54.2
「ありがとう」を言うこと	7.6	11.1	11.5	17.7	19.3	15.7
がまんすること	46.0	46.0	26.0	28.2	21.0	23.7
自分や他人の命や心を大切にすること	23.4	18.0	22.8	27.8	26.1	25.3
人と協力したり、助け合ったりすること	16.7	16.1	19.1	20.2	23.8	20.1
自然や物を大切にすること	2.9	2.7	2.5	3.6	3.0	4.0
栄養のバランスを考えて食べること	3.1	4.6	6.4	2.0	6.5	5.6
家の手伝いをすること	5.8	9.6	6.2	10.1	5.4	6.0
自然体験やボランティア体験など、さまざまな体験をすること	2.5	0.4	6.2	1.2	3.0	4.0
礼儀、規範意識を身に付けること	28.8	37.2	35.4	34.7	29.1	41.0
その他	0.7	0.8	0.7	0.4	1.6	1.6
特になし	0.0	0.0	0.0	0.4	0.5	0.0
無回答	0.2	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0

問24 子どもの健全育成のため、学校、家庭、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.162再掲〕

子どもの健全育成のため、学校、家庭、地域社会が連携するために必要と思うことについて伺ったところ、小学校教職員では「学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」の割合が48.7%と最も高く、次いで「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」35.4%、「学校と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」30.1%、中学校教職員では「学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」50.2%と最も高く、次いで「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」25.7%、「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」24.5%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する	32.4	33.3	40.0	30.6	26.1	25.7
教職員が地域社会の行事などに積極的に参加する	9.4	16.5	16.1	15.7	9.6	9.2
学校と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす	32.4	34.5	39.8	32.3	30.1	20.9
地域の方を学校の講師として招く	22.5	20.7	17.2	20.6	21.2	20.9
学校の施設を地域に開放する	3.3	6.9	6.2	6.9	6.5	13.3
子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う	30.1	22.6	35.6	37.1	35.4	24.5
地域住民や保護者が学校と連携し、学校の清掃やリサイクル活動などの奉仕活動を行う	16.3	21.5	19.5	25.8	16.1	16.5
学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る	47.3	44.4	49.2	44.4	48.7	50.2
学校、家庭、地域住民が連携するためのネットワーク組織を構築する	14.5	14.6	21.8	14.5	22.1	16.1
その他	0.4	1.5	0.7	0.8	1.2	1.2
わからない	1.1	1.5	0.9	1.6	3.7	4.0
無回答	0.7	1.1	0.2	0.8	0.0	0.0

6 生涯学習についてお答えください。

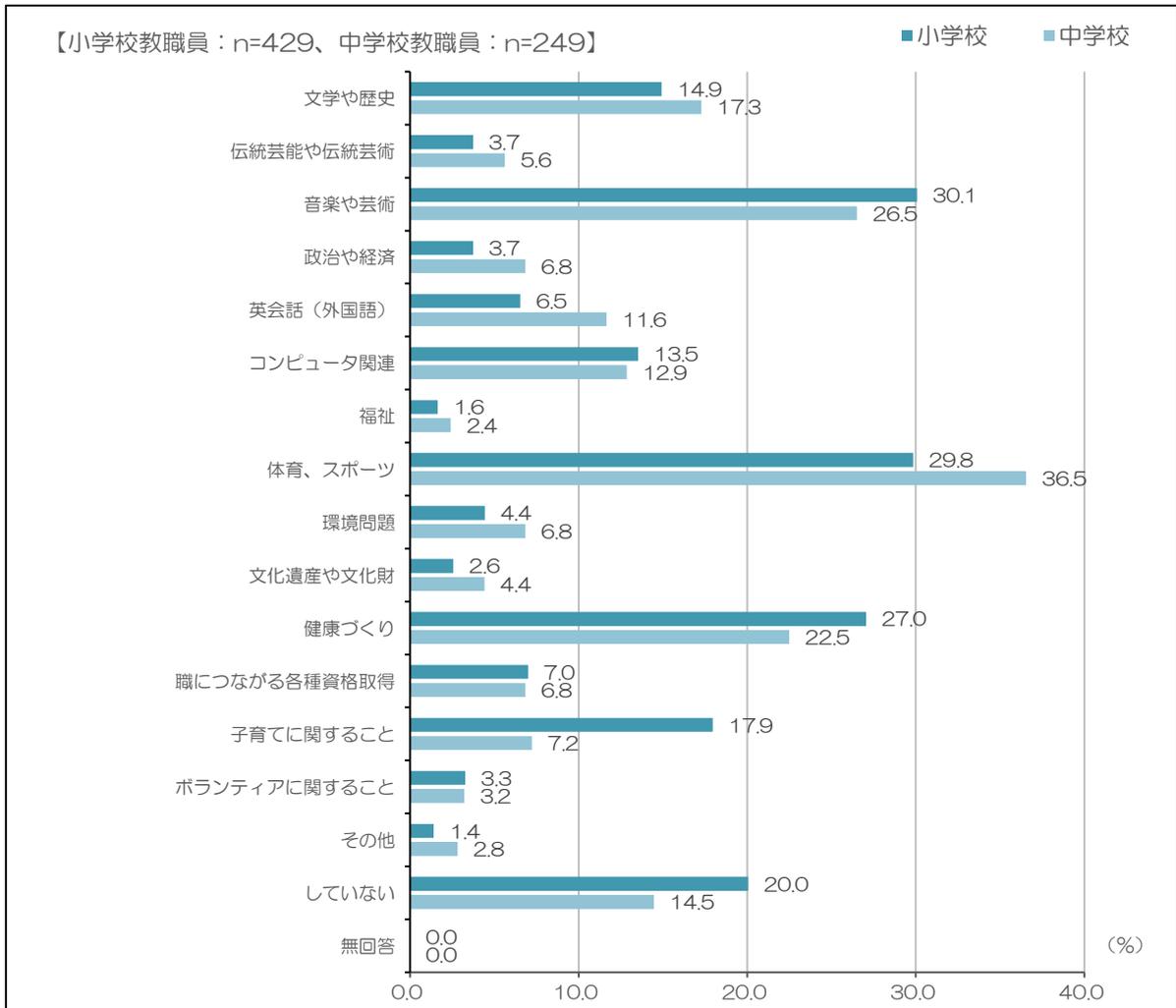
【生涯学習とは・・・】

自らの充実や生活の向上のために、自分に適した手段や方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行う学習のことです。

問25 あなたは現在、どのような生涯学習を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）

〔P.177再掲〕

現在行っている生涯学習活動について伺ったところ、小学校教職員では「音楽や芸術」の割合が30.1%と最も高く、次いで「体育、スポーツ」29.8%となっています。中学校教職員では「体育、スポーツ」の割合が36.5%と最も高く、次いで「音楽や芸術」26.5%となっています。

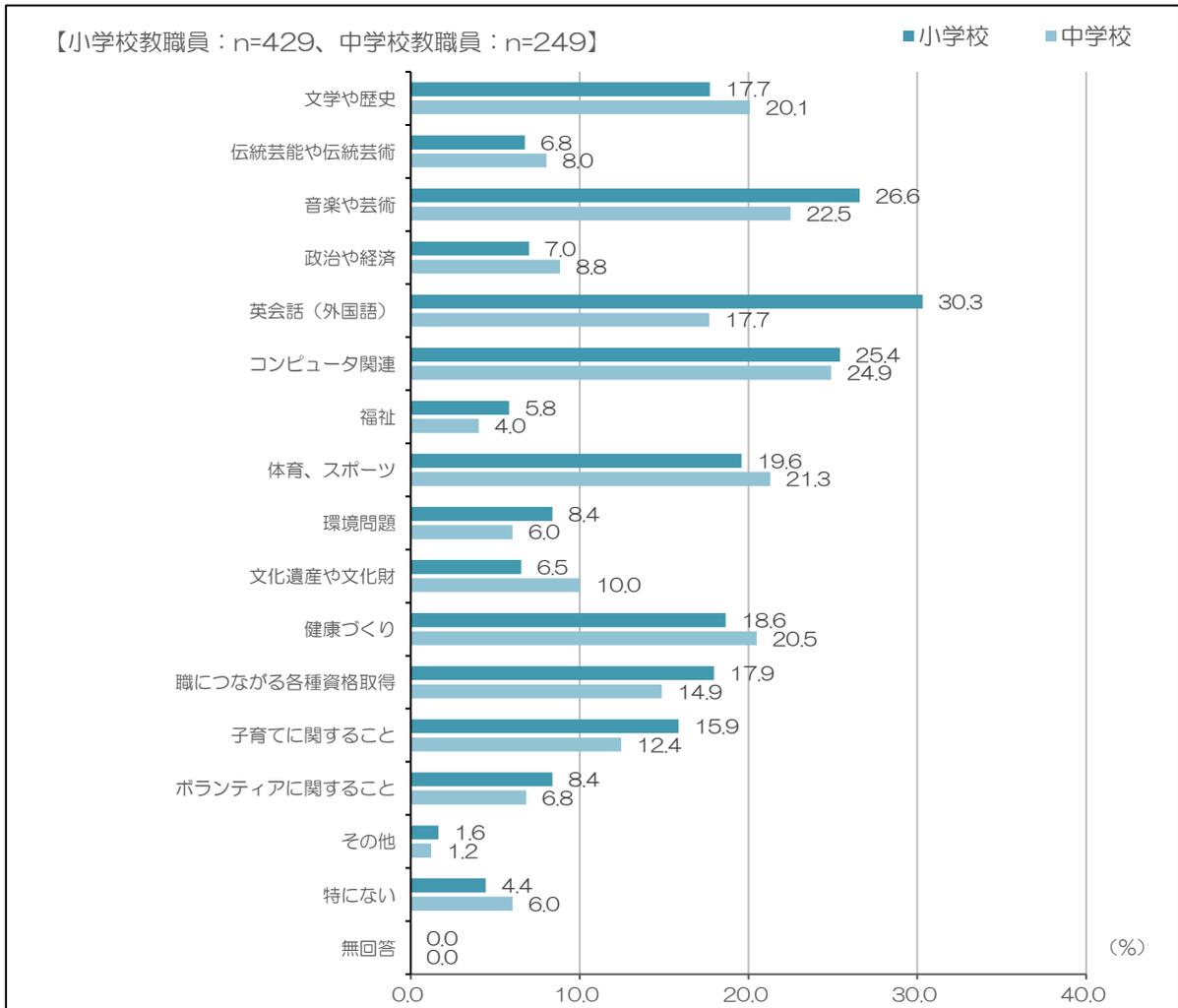


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
文学や歴史	8.5	13.4	14.9	14.5	14.9	17.3
伝統芸能や伝統芸術	5.6	6.1	6.4	7.3	3.7	5.6
音楽や芸術	22.8	19.2	30.3	27.4	30.1	26.5
政治や経済	1.1	2.7	2.5	4.8	3.7	6.8
英会話（外国語）	4.2	7.3	5.7	5.2	6.5	11.6
コンピュータ関連	14.5	11.5	22.8	20.6	13.5	12.9
福祉	0.7	1.5	3.7	3.6	1.6	2.4
体育、スポーツ	24.3	30.7	35.2	33.9	29.8	36.5
環境問題	1.8	1.5	3.2	4.8	4.4	6.8
文化遺産や文化財	3.3	5.7	5.1	4.8	2.6	4.4
健康づくり	14.1	13.4	23.9	23.4	27.0	22.5
職につながる各種資格取得	5.6	2.7	8.7	9.7	7.0	6.8
子育てに関すること	5.1	2.3	12.2	6.0	17.9	7.2
ボランティアに関すること	4.7	4.6	4.6	6.0	3.3	3.2
その他	2.2	1.9	1.4	2.0	1.4	2.8
していない	28.6	29.5	23.2	24.6	20.0	14.5
無回答	5.4	5.0	0.9	1.2	0.0	0.0

問26 あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.180再掲〕

今後、学習してみたい分野、関心がある分野について伺ったところ、小学校教職員は「英会話（外国語）」の割合が30.3%と最も高く、次いで「音楽や芸術」26.6%、「コンピュータ関連」25.4%となっています。中学校教職員は「コンピュータ関連」の割合が24.9%と最も高く、次いで「音楽や芸術」22.5%、「体育、スポーツ」21.3%となっています。

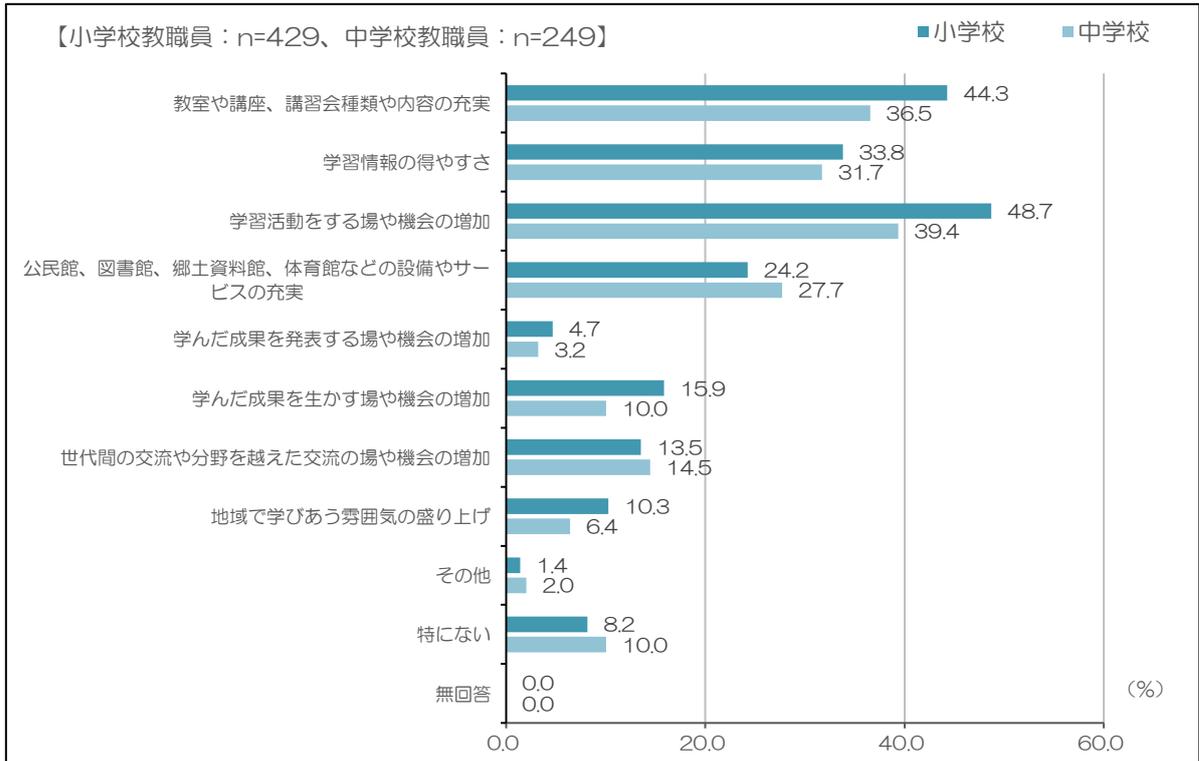


	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
文学や歴史	15.8	16.5	14.9	17.7	17.7	20.1
伝統芸能や伝統芸術	12.5	10.3	14.7	12.1	6.8	8.0
音楽や芸術	28.8	24.1	24.6	21.8	26.6	22.5
政治や経済	3.6	3.8	6.4	7.7	7.0	8.8
英会話（外国語）	23.9	17.6	31.3	21.0	30.3	17.7
コンピュータ関連	11.6	14.2	17.7	20.2	25.4	24.9
福祉	4.0	4.6	5.3	5.2	5.8	4.0
体育、スポーツ	22.1	23.8	26.2	18.1	19.6	21.3
環境問題	3.1	5.4	1.1	3.6	8.4	6.0
文化遺産や文化財	12.1	10.3	9.7	15.3	6.5	10.0
健康づくり	26.1	21.5	22.1	21.4	18.6	20.5
職につながる各種資格取得	8.5	12.3	19.1	14.9	17.9	14.9
子育てに関すること	7.6	7.3	11.0	8.1	15.9	12.4
ボランティアに関すること	10.0	10.7	8.3	11.3	8.4	6.8
その他	1.1	1.1	0.7	0.4	1.6	1.2
特にない	3.1	5.4	5.7	7.7	4.4	6.0
無回答	2.0	3.8	0.0	0.8	0.0	0.0

問27 生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.182再掲〕

生涯学習の環境として望むことについて伺ったところ、「学習活動をする場や機会の増加」の割合が小学校教職員48.7%、中学校教職員39.4%と最も高く、次いで「教室や講座、講習会の種類や内容の充実」が小学校教職員44.3%、中学校教職員36.5%、「学習情報の得やすさ」が小学校教職員33.8%、中学校教職員31.7%となっています。



	第1期		第2期		第3期	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
教室や講座、講習会種類や内容の充実	51.1	47.5	49.2	45.2	44.3	36.5
学習情報の得やすさ	29.2	24.1	33.1	26.2	33.8	31.7
学習活動をする場や機会の増加	48.4	47.9	54.0	45.6	48.7	39.4
公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実	36.6	34.9	36.6	33.5	24.2	27.7
学んだ成果を発表する場や機会の増加	3.1	4.2	3.4	4.4	4.7	3.2
学んだ成果を生かす場や機会の増加	7.4	11.1	10.3	11.3	15.9	10.0
世代間の交流や分野を越えた交流の場や機会の増加	14.7	13.8	14.9	14.1	13.5	14.5
地域で学びあう雰囲気の高まり	8.9	10.7	13.8	9.7	10.3	6.4
その他	1.1	3.8	1.4	3.6	1.4	2.0
特になし	3.6	3.8	6.0	8.9	8.2	10.0
無回答	1.1	1.9	0.5	0.8	0.0	0.0

7 久喜市版未来の教室についてお答えください。【新規】

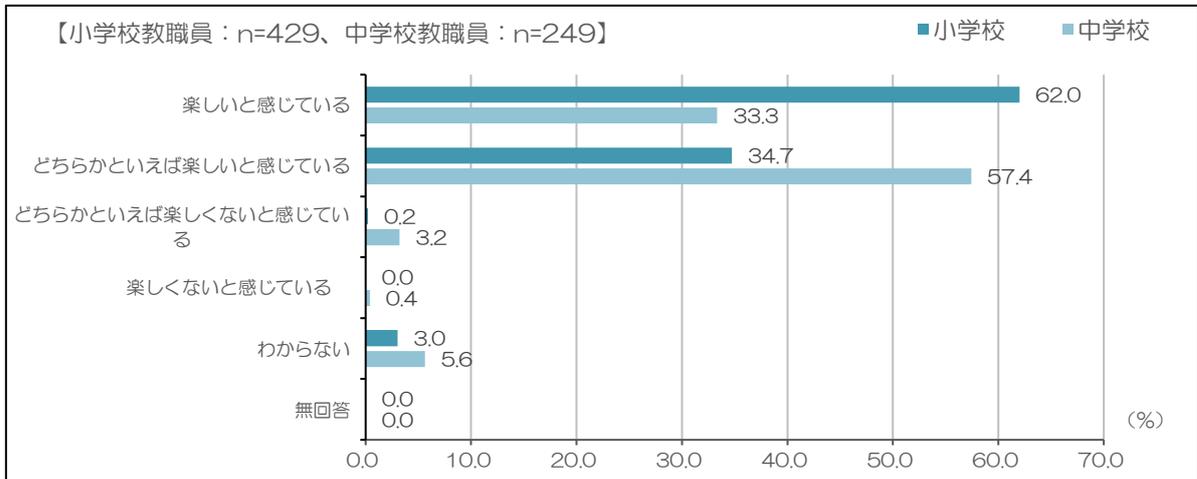
【久喜市版未来の教室とは…】

国のGIGAスクール構想を受けて、久喜市で実現しようとする学校の姿のこと

問28 クラスの子どもたちは、1人1台のコンピュータを使用した学習を楽しんでいると感じていますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.141再掲〕

勤務校の児童生徒は、1人1台のコンピュータを使用した学習を楽しんでいるか伺ったところ、小学校教職員では「楽しいと感じている」の割合が、62.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しいと感じている」34.7%、「わからない」3.0%となっています。中学校教職員では「どちらかといえば楽しいと感じている」の割合が57.4%と最も高く、次いで「楽しいと感じている」33.3%、「わからない」5.6%となっています。

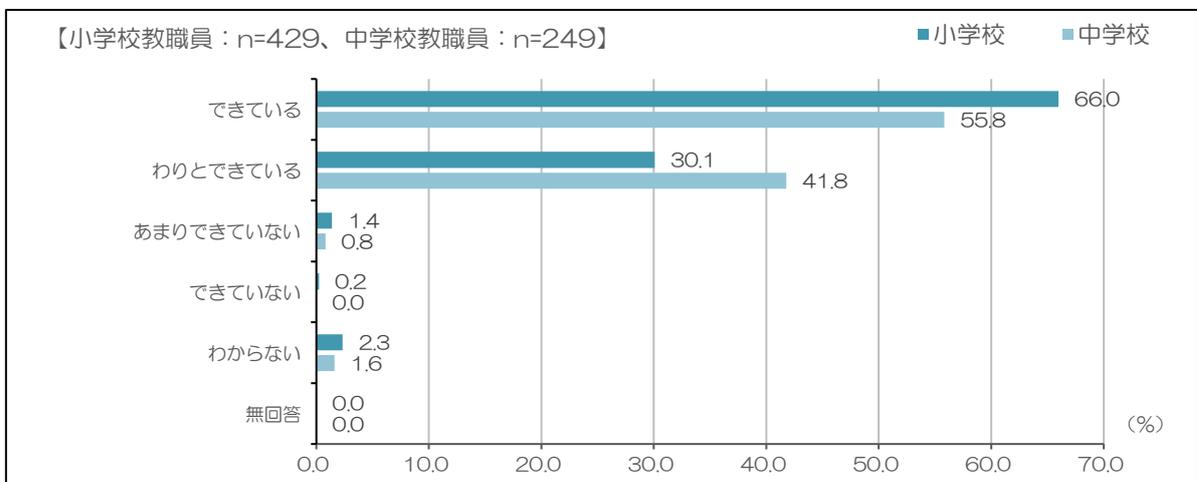


問29 クラスの子どもたちは、1人1台のコンピュータを使用した学習に参加することができますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.142再掲〕

勤務校の児童生徒は、1人1台のコンピュータを使用した学習に参加することができるか伺ったところ、「できている」の割合が、小学校教職員66.0%、中学校教職員55.8%と最も高く、次いで「わりとできている」の割合が、小学校教職員30.1%、中学校教職員41.8%となっています。

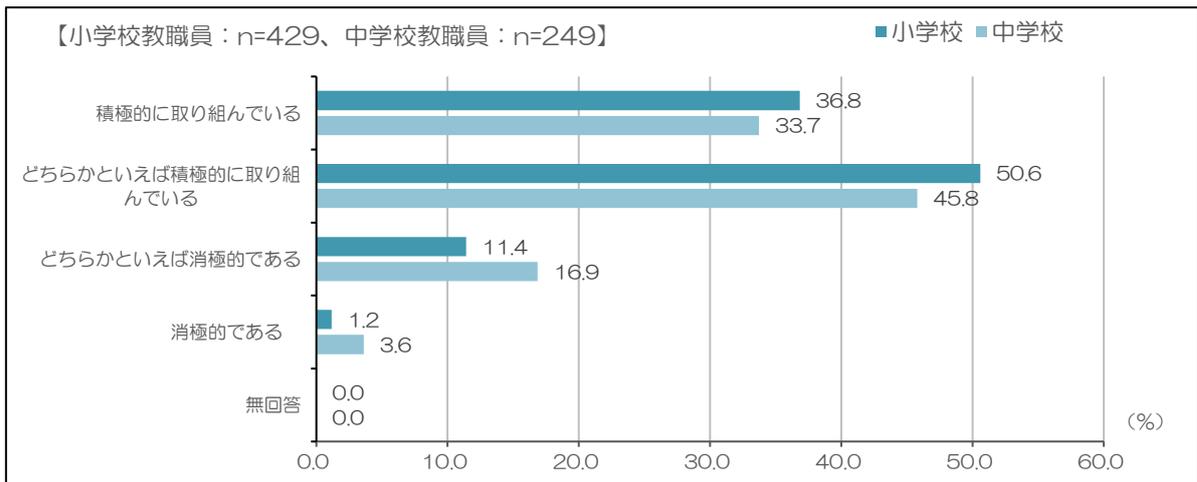
7割以上できている（「できている」＋「わりとできている」）の割合が、小学校教職員96.1%、中学校教職員97.6%となっています。



**問30 先生ご自身は、コンピュータを使用した学習にどのように取り組んでいますか
(ひとつだけ選んでください)**

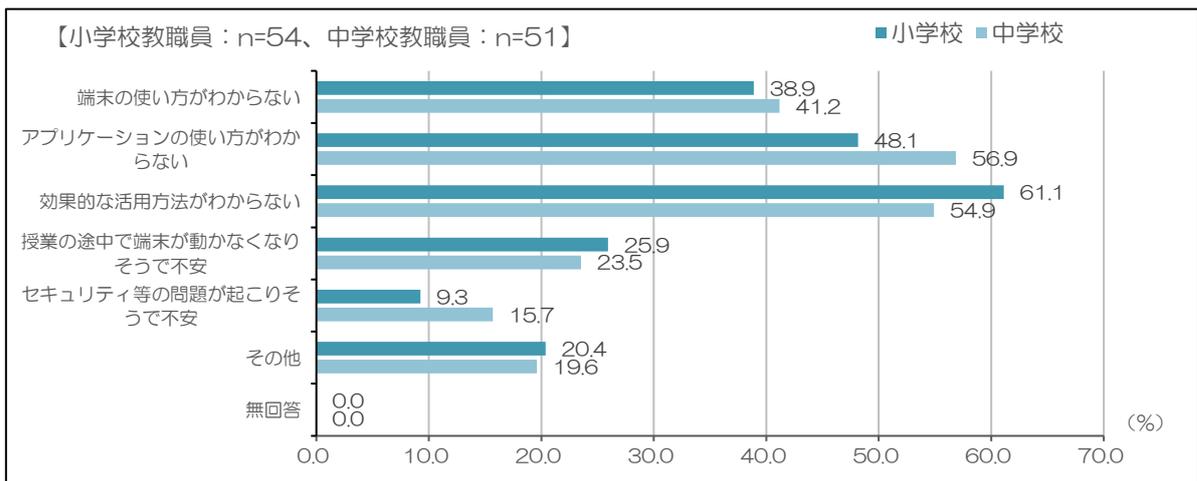
〔P.143再掲〕

回答者が、コンピュータを使用した学習にどのように取り組んでいるか伺ったところ、「どちらかといえば積極的に取り組んでいる」の割合が、小学校教職員50.6%、中学校教職員45.8%と最も高く、次いで「積極的に取り組んでいる」の割合が、小学校教職員36.8%、中学校教職員33.7%となっています。



問31 問30で3か4と答えた方に伺います。コンピュータを使用した学習に消極的な理由は何ですか (あてはまるものすべて選んでください)

コンピュータを使用した学習に消極的な理由を伺ったところ、小学校教職員は「効果的な活用方法がわからない」の割合が61.1%と最も高く、次いで「アプリケーションの使い方がわからない」48.1%、「端末の使い方がわからない」38.9%となっています。中学校教職員は「アプリケーションの使い方がわからない」の割合が56.9%と最も高く、「効果的な活用方法がわからない」54.9%、「端末の使い方がわからない」41.2%となっています。



【その他】

小学校教職員

- ・現在の仕事は、対面で行うべき内容だから。
- ・養護教諭のためコンピュータを使用した学習の機会が少ないため
- ・機会があまりない

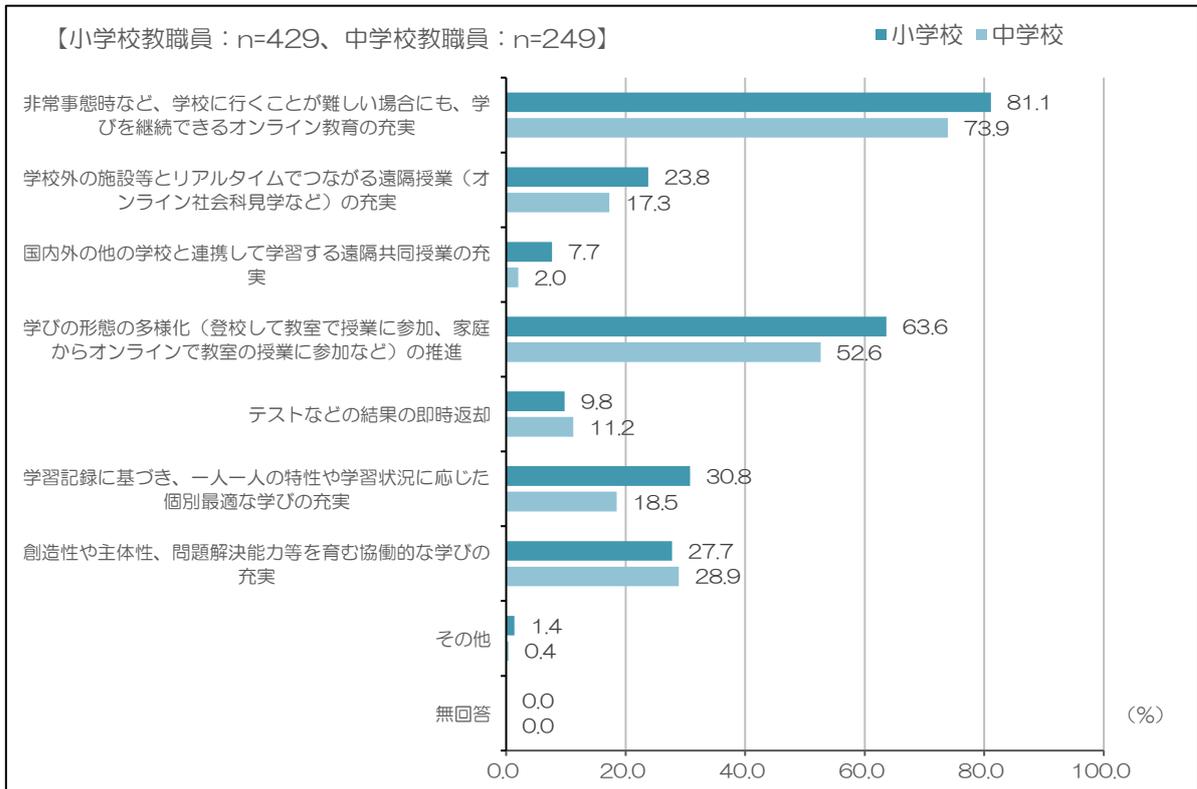
中学校教職員

- ・なんでもかんでもではなく、適材適所で使えばよいと考えている。
- ・準備をする時間がない
- ・養護教諭は日々の学校生活の中で子どもたちのためにどのようにICT機器を活用すればいいのかわからない。活用方法を知りたいです。
- ・生徒と同じ端末が支給されていないから。
- ・校庭や体育館での接続が不安定

問32 1人1台のコンピュータを利用して、どのようなことに力を入れていますか（あてはまるものすべてを選んでください）

〔P.146再掲〕

1人1台のコンピュータを使用して、どのようなことに力を入れてほしいか伺ったところ、「非常事態時など、学校に行くことが難しい場合にも、家庭から学習に参加できるオンライン教育の充実」の割合が、小学校教職員81.1%、中学校教職員73.9%と最も高く、次いで「学びの形態の多様化（登校して教室で授業に参加、家庭からオンラインで教室の授業に参加など）の推進」の割合が、小学校教職員63.6%、中学校教職員52.6%となっています。

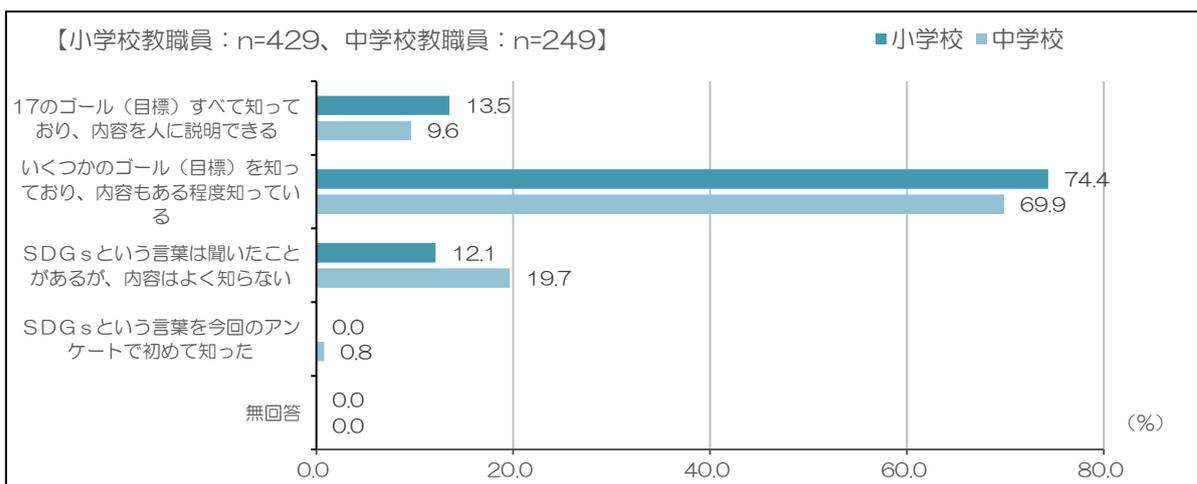


8 SDGsについてお答えください。【新規】

問33 あなたはSDGsについて、知っていますか（ひとつだけを選んでください）

〔P.185再掲〕

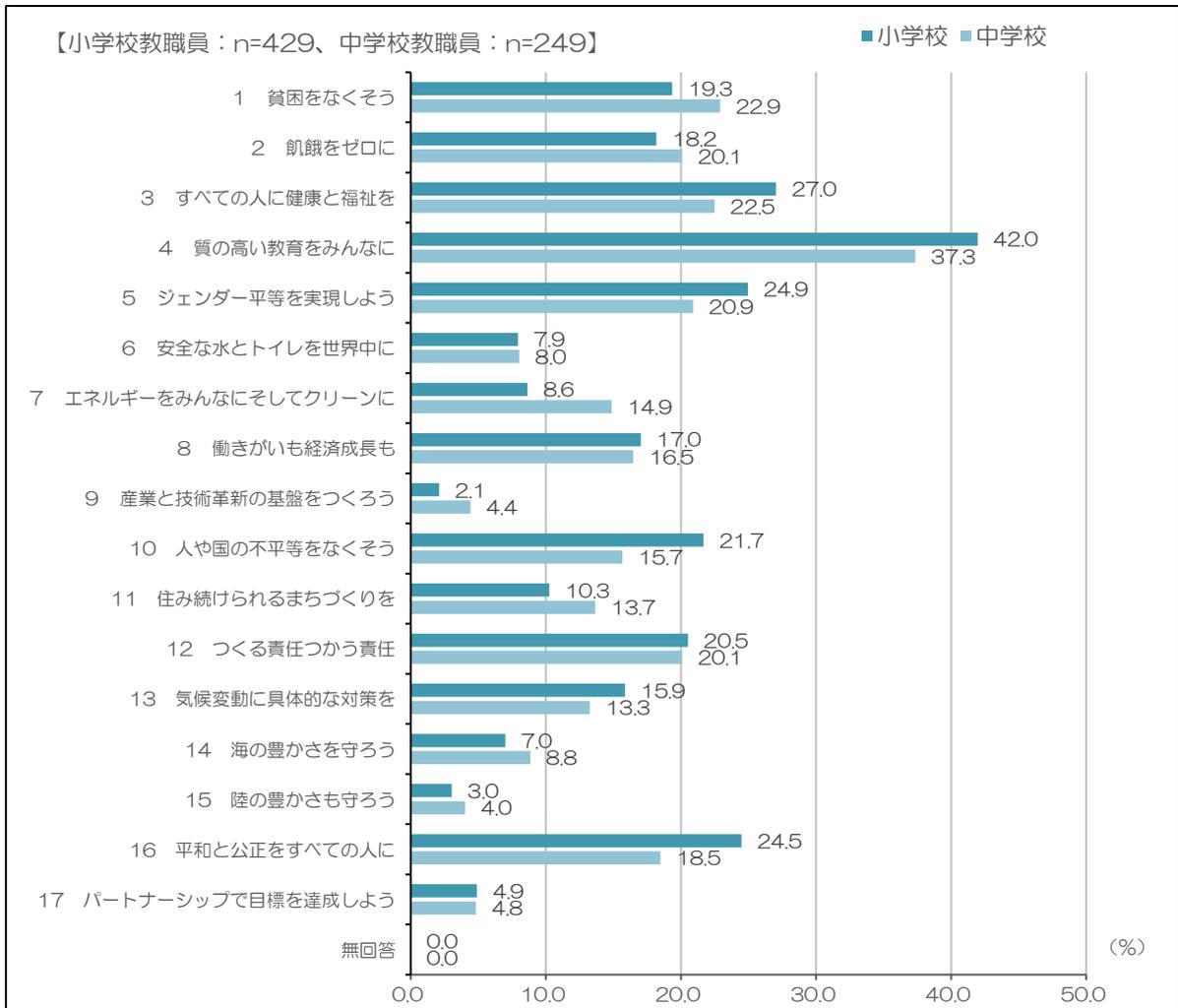
SDGsについて知っているか伺ったところ、小学校教職員は「いくつかのゴール（目標）を知っており、内容もある程度知っている」の割合が74.4%と最も高く、次いで「17のゴール（目標）すべてを知っており、内容を人に説明できる」の割合が13.5%となっています。中学校教職員は「いくつかのゴール（目標）を知っており、内容もある程度知っている」の割合が69.9%と最も高く、次いで「SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」の割合が19.7%となっています。



**問34 SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要である
 と考えるもの、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17
 のうち3つ以内）**

〔P.189再掲〕

SDGsの17のゴールのうち重要であると考え、関心があり取り組みたいものについて伺ったところ、小学校教職員では、「質の高い教育をみんなに」の割合が42.0%と最も高く、次いで「すべての人に健康と福祉を」27.0%、「ジェンダー平等を実現しよう」24.9%となっています。中学校教職員では、「質の高い教育をみんなに」の割合が37.3%と最も高く、次いで「貧困をなくそう」22.9%、「すべての人に健康と福祉を」22.5%となっています。



**問35 SDGsの取り組みで、あなたが現在取り組んでいること、またはこれから取り組みたいと
 思っていることがありましたら、「回答用紙」の「問35」記載欄にご記入ください。**

小学校教職員…141人から回答がありました。

【具体的取り組み】

- ・生き生きとした職場環境の推進 働き方改革
- ・車を電気自動車に変えようと考えている
- ・給食の残りが少なくなるような指導
- ・科学や技術に関心をもつこと
- ・学校教育を通して、子供たち伝えること
- ・3Rを心がける
- ・子どもたちへ質の高い教育ができるよう、教材研究に力をいれたい
- ・ジェンダーによる差別意識を植え付けないよう指導や教室づくりに配慮している
- ・支援学級児童生徒への理解、個性の尊重
- ・資源の大切さ、有限であること など

中学校教職員…70人から回答がありました。

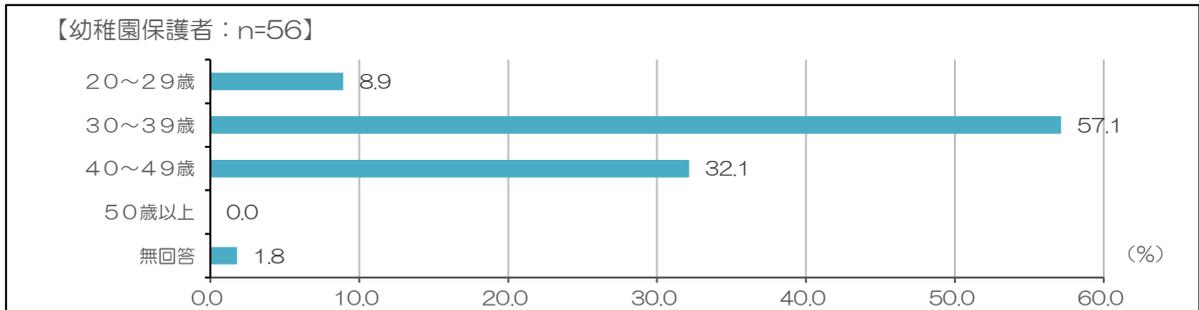
【具体的取り組み】

- ・質の高い教育の追求
- ・授業で扱い、子どもたちの身近な活動について発見発表する場面を設けている
- ・食品ロスの削減
- ・3Rを意識した生活
- ・クリーンエネルギーの利用
- ・働きがいをもっている
- ・農業
- ・質の高い教育を維持するためICTを活用しながら授業力向上に努める
- ・グループでの課題解決型授業の展開
- ・海洋プラスチックごみ問題 など

1 あなたご自身についてお答えください。

問1 あなたの年齢をお聞かせください（ひとつだけ選んでください）

回答者の年齢を伺ったところ、「30歳代」の割合が57.1%と最も高く、次いで「40歳代」32.1%となっています。



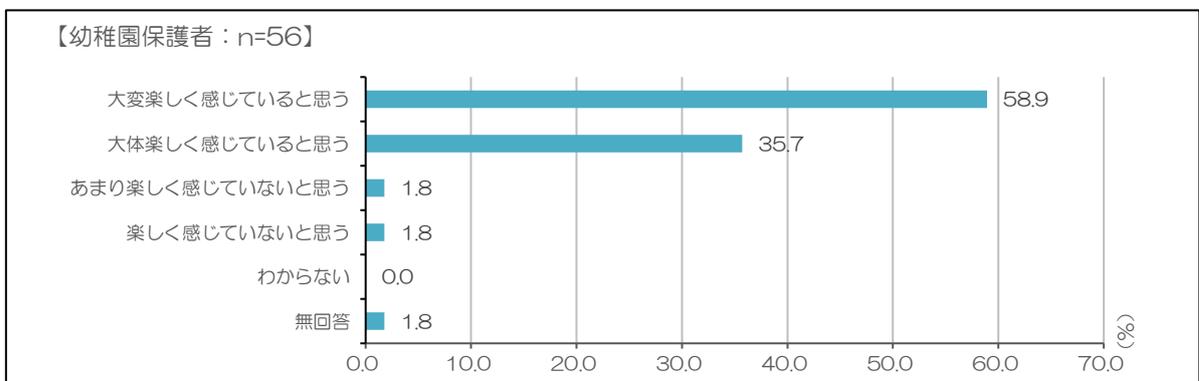
	第1期	第2期	第3期
20~29歳	7.5	10.9	8.9
30~39歳	69.9	51.1	57.1
40~49歳	18.3	38.0	32.1
50歳以上	0.0	0.0	0.0
無回答	4.3	0.0	1.8

2 あなたのお子さんについてお答えください。

問2 お子さんは、幼稚園が楽しいと感じていると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.163再掲〕

お子さんは幼稚園が楽しいと感じていると思うか伺ったところ、「大変楽しく感じていると思う」の割合が58.9%と最も高く、次いで「大体楽しく感じていると思う」35.7%となっており、楽しく感じていると思う（「大変楽しく感じていると思う」+「大体楽しく感じていると思う」）の割合は94.6%となっています。

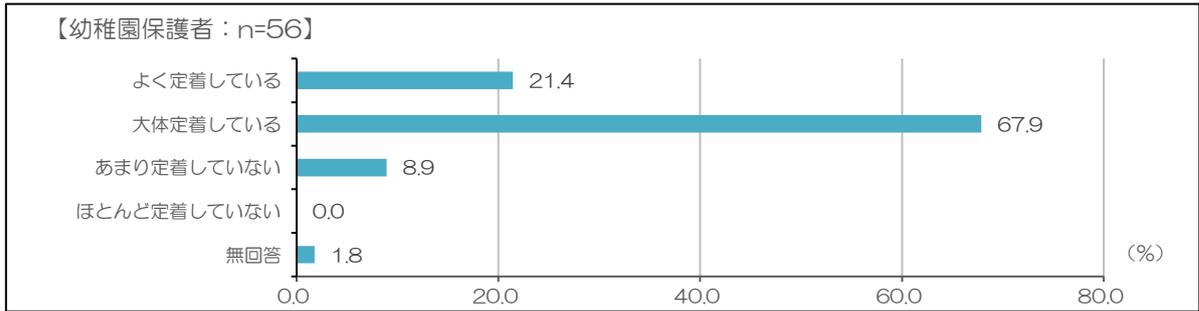


	第1期	第2期	第3期
大変楽しく感じていると思う	53.8	45.7	58.9
大体楽しく感じていると思う	40.9	53.3	35.7
あまり楽しく感じていないと思う	1.1	1.1	1.8
楽しく感じていないと思う	0.0	0.0	1.8
わからない	0.0	0.0	0.0
無回答	4.3	0.0	1.8

問3 お子さんは、基本的な生活習慣が定着していますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.164再掲〕

お子さんは基本的な生活習慣が定着しているか伺ったところ、「大体定着している」の割合が67.9%と最も高く、次いで「よく定着している」21.4%となり、定着している（「よく定着している」＋「だいたい定着している」）割合は89.3%となっています。



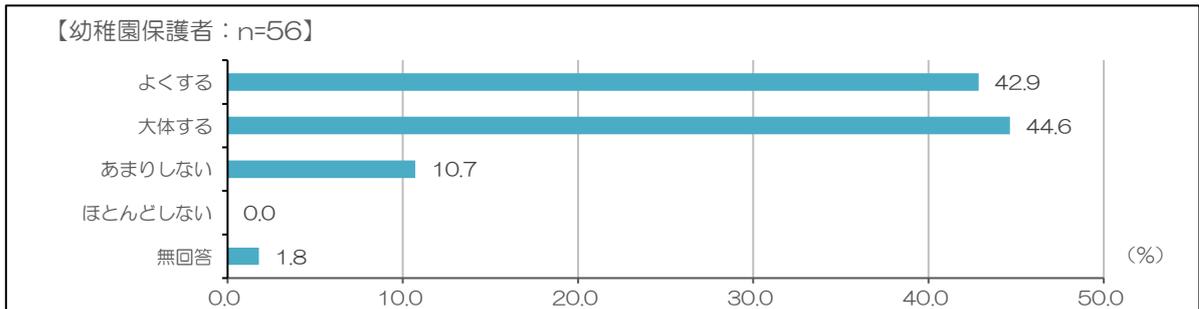
	第1期	第2期	第3期
よく定着している	20.4	16.3	21.4
大体定着している	72.0	80.4	67.9
あまり定着していない	3.2	3.3	8.9
ほとんど定着していない	0.0	0.0	0.0
無回答	4.3	0.0	1.8

11

問4 お子さんは家庭であいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.164再掲〕

お子さんは家庭であいさつをするか伺ったところ、「大体する」の割合が44.6%と最も高く、次いで「よくする」42.9%となり、あいさつをする（「よくする」＋「大体する」）の割合は87.5%となっています。



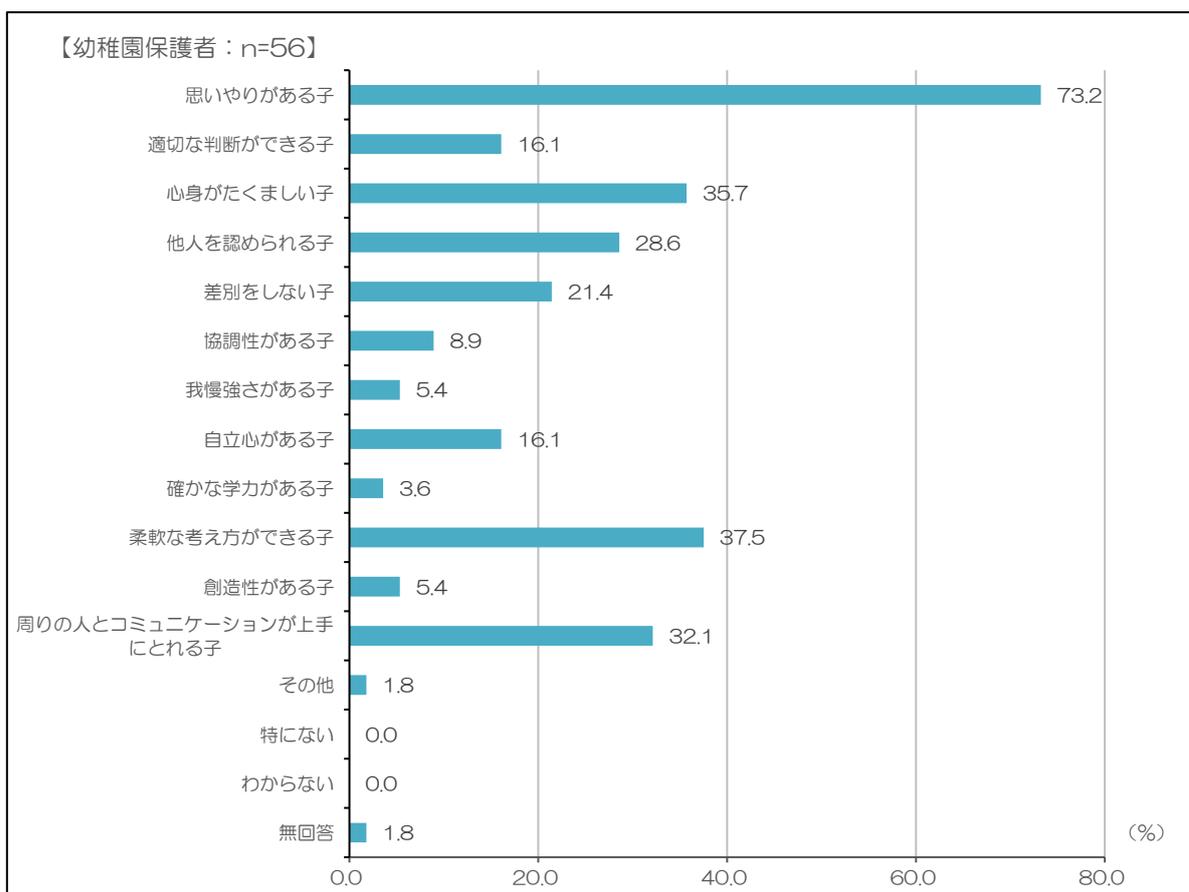
	第1期	第2期	第3期
よくする	34.4	39.1	42.9
大体する	55.9	55.4	44.6
あまりしない	5.4	5.4	10.7
ほとんどしない	0.0	0.0	0.0
無回答	4.3	0.0	1.8

3 幼稚園についてお答えください。

問5 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

〔P.165再掲〕

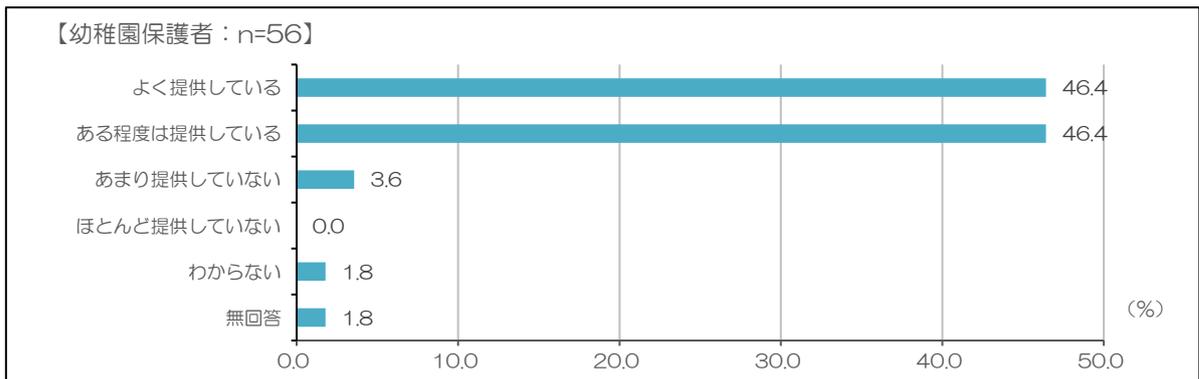
どのような子どもになってほしいか同ったところ、「思いやりのある子」の割合が73.2%と最も高く、次いで「柔軟な考え方ができる子」37.5%、「心身がたくましい子」35.7%となっています。



	第1期	第2期	第3期
思いやりがある子	77.4	77.2	73.2
適切な判断ができる子	23.7	21.7	16.1
心身がたくましい子	37.6	38.0	35.7
他人を認められる子	24.7	18.5	28.6
差別をしない子	17.2	20.7	21.4
協調性がある子	15.1	18.5	8.9
我慢強さがある子	11.8	18.5	5.4
自立心がある子	8.6	10.9	16.1
確かな学力がある子	3.2	7.6	3.6
柔軟な考え方ができる子	10.8	22.8	37.5
創造性がある子	3.2	6.5	5.4
周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子	32.3	35.9	32.1
その他	1.1	1.1	1.8
特にない	0.0	0.0	0.0
わからない	0.0	0.0	0.0
無回答	6.5	0.0	1.8

問6 幼稚園は、園の情報を保護者や地域の方に提供していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

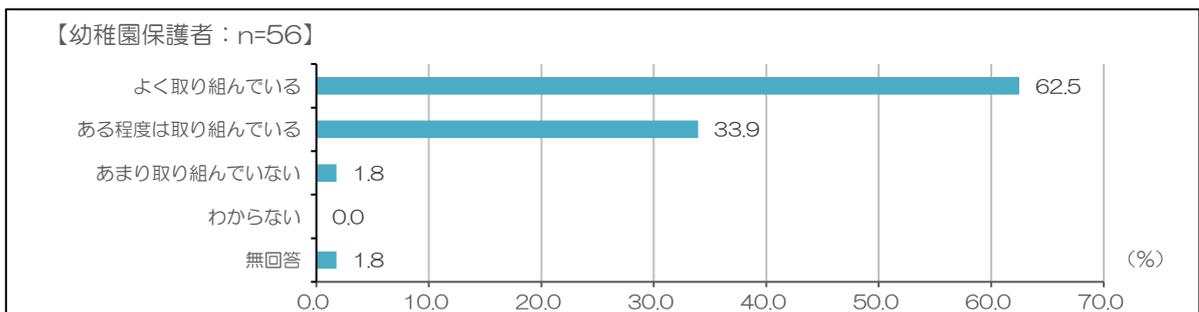
幼稚園は園の情報を保護者や地域の方に提供しているか伺ったところ、「よく提供している」及び「ある程度は提供している」の割合が46.4%と最も高くなっており、情報を提供している（「よく提供している」＋「ある程度は提供している」）割合は、92.8%となっています。



	第1期	第2期	第3期
よく提供している	33.3	23.9	46.4
ある程度は提供している	55.9	60.9	46.4
あまり提供していない	4.3	10.9	3.6
ほとんど提供していない	0.0	1.1	0.0
わからない	2.2	3.3	1.8
無回答	4.3	0.0	1.8

問7 幼稚園は、園児の教育に熱心に取り組んでいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

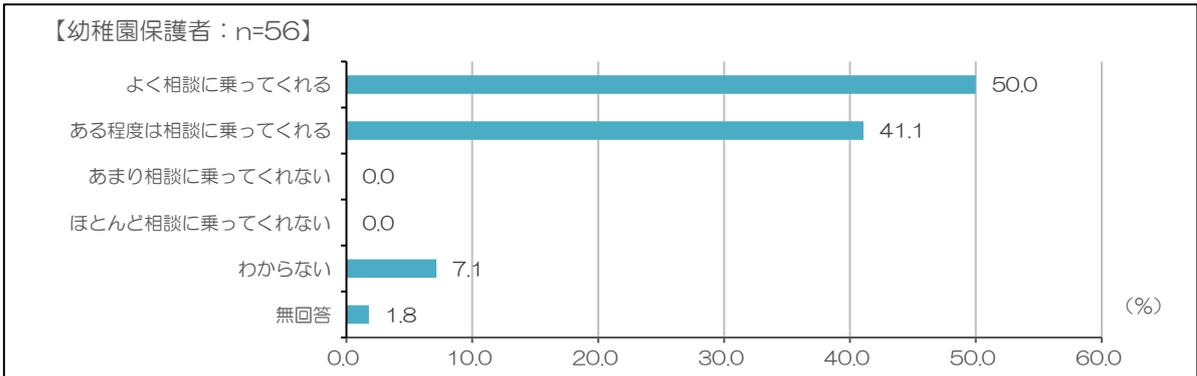
幼稚園は園児の教育に熱心に取り組んでいるか伺ったところ、「よく取り組んでいる」の割合が62.5%と最も高く、次いで「ある程度は取り組んでいる」33.9%となり、取り組んでいる（「よく取り組んでいる」＋「ある程度は取り組んでいる」）割合は96.4%となっています。



	第1期	第2期	第3期
よく取り組んでいる	72.0	48.9	62.5
ある程度は取り組んでいる	20.4	42.4	33.9
あまり取り組んでいない	1.1	7.6	1.8
わからない	2.2	1.1	0.0
無回答	4.3	0.0	1.8

問8 幼稚園は、園児のことについて相談に乗ってくれますか（ひとつだけ選んでください）

幼稚園は園児のことについて相談に乗ってくれるか伺ったところ、「よく相談に乗ってくれる」の割合が50.0%と最も高く、次いで「ある程度は相談に乗ってくれる」41.1%となっており、相談に乗ってくれる（「よく相談に乗ってくれる」＋「ある程度は相談に乗ってくれる」）割合は91.1%となっています。

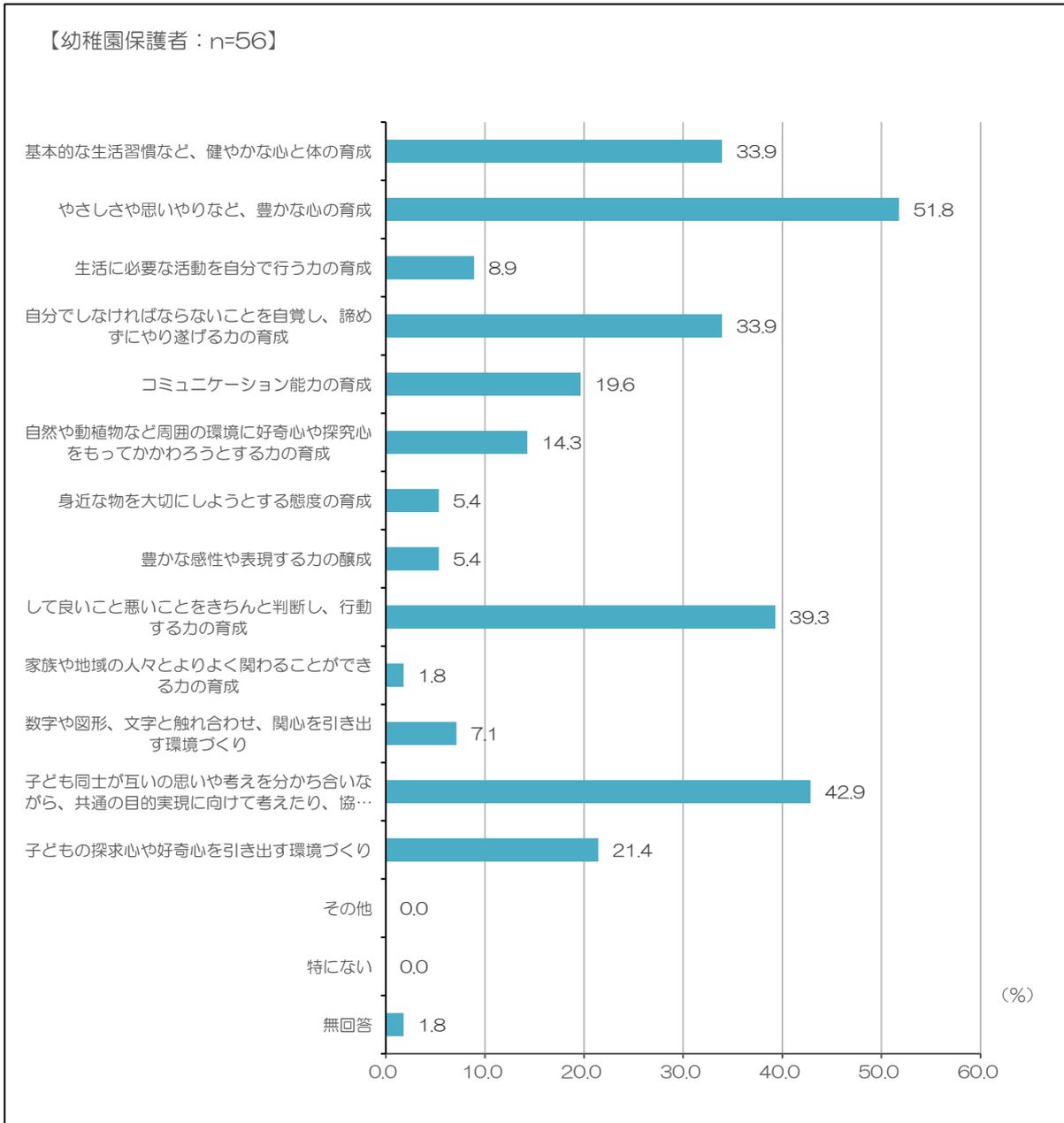


	第1期	第2期	第3期
よく相談に乗ってくれる	63.4	48.9	50.0
ある程度は相談に乗ってくれる	30.1	40.2	41.1
あまり相談に乗ってくれない	0.0	2.2	0.0
ほとんど相談に乗ってくれない	0.0	1.1	0.0
わからない	2.2	6.5	7.1
無回答	4.3	1.1	1.8

問9 幼稚園で特に力を入れてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.166再掲〕

幼稚園で特に力を入れてほしいことについて伺ったところ、「やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成」の割合が51.8%と最も高く、次いで「子どもの探求心や好奇心を引き出す環境づくり」42.9%、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動する力の育成」39.3%となっています。

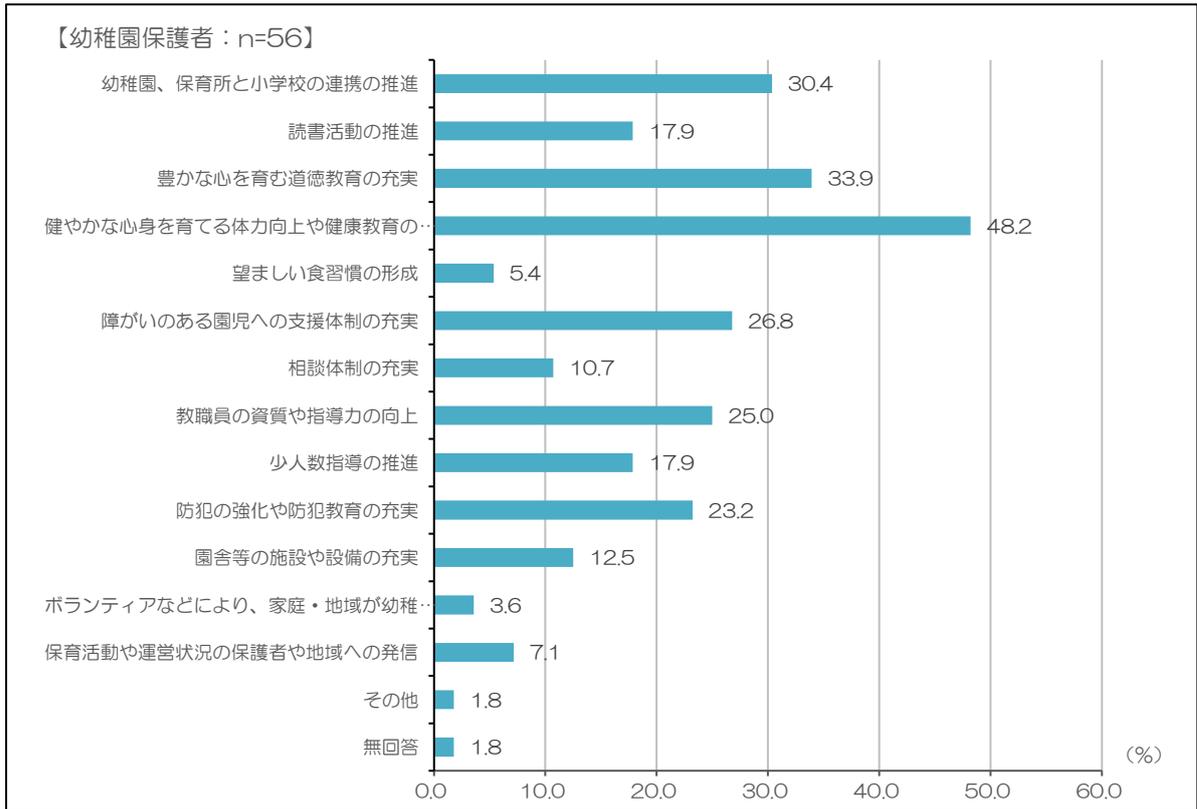


	第1期	第2期	第3期
基本的な生活習慣など、健やかな心と体の育成	50.5	59.8	33.9
やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成	68.8	68.5	51.8
生活に必要な活動を自分で行う力の育成	21.5	42.4	8.9
自分でしなければならないことを自覚し、諦めずにやり遂げる力の育成	項目設定なし	項目設定なし	33.9
コミュニケーション能力の育成	47.3	41.3	19.6
自然や動植物など周囲の環境に好奇心や探究心をもってかかわろうとする力の育成	35.5	29.3	14.3
身近な物を大切にしようとする態度の育成	25.8	20.7	5.4
豊かな感性や表現する力の醸成	24.7	26.1	5.4
して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動する力の育成	項目設定なし	項目設定なし	39.3
家族や地域の人々とよりよく関わることができる力の育成	項目設定なし	項目設定なし	1.8
数字や図形、文字と触れ合わせ、関心を引き出す環境づくり	項目設定なし	項目設定なし	7.1
子ども同士が互いの思いや考えを分かち合いながら、共通の目的実現に向けて考えたり、協力できる協働性の育成	項目設定なし	項目設定なし	42.9
子どもの探求心や好奇心を引き出す環境づくり	項目設定なし	項目設定なし	21.4
その他	1.1	2.2	0.0
特になし	0.0	0.0	0.0
無回答	4.3	0.0	1.8

問10 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.168再掲〕

特に必要だと思われる久喜市の教育施策について伺ったところ、「健やかな心身を育てる体力向上や健康教育の充実」の割合が48.2%と最も高く、次いで「豊かな心を育む道德教育の充実」33.9%、「幼稚園、保育所と小学校の連携の推進」30.4%となっています。

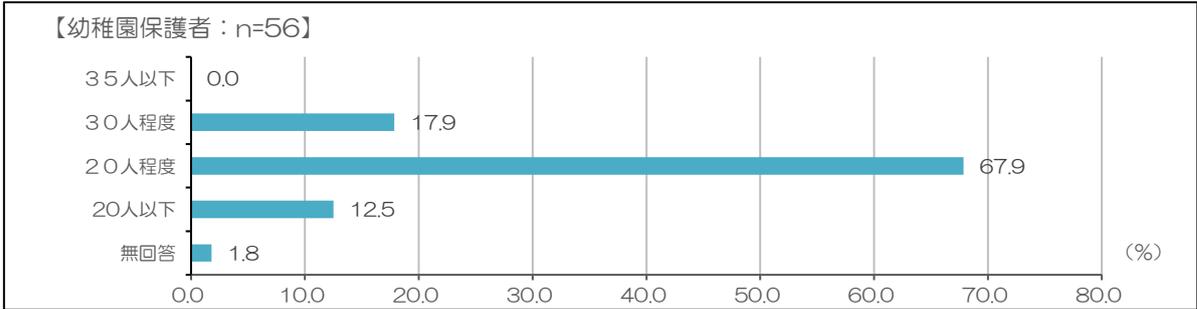


	第1期	第2期	第3期
幼稚園、保育所と小学校の連携の推進	44.1	35.9	30.4
読書活動の推進	10.8	9.8	17.9
豊かな心を育む道德教育の充実	40.9	40.2	33.9
健やかな心身を育てる体力向上や健康教育の充実	36.6	47.8	48.2
望ましい食習慣の形成	5.4	13.0	5.4
障がいのある園児への支援体制の充実	15.1	13.0	26.8
相談体制の充実	11.8	6.5	10.7
教職員の資質や指導力の向上	22.6	30.4	25.0
少人数指導の推進	9.7	13.0	17.9
防犯の強化や防犯教育の充実	19.4	12.0	23.2
園舎等の施設や設備の充実	9.7	19.6	12.5
ボランティアなどにより、家庭・地域が幼稚園を支援する体制づくり	7.5	5.4	3.6
保育活動や運営状況の保護者や地域への発信	2.2	12.0	7.1
その他	3.2	4.3	1.8
無回答	3.2	1.1	1.8

問11 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか（国の基準は35人）（ひとつだけ選んでください）

〔P.170再掲〕

望ましい1学級の人数について伺ったところ、「20人程度」の割合が67.9%で最も高く、次いで「30人程度」17.9%となっています。

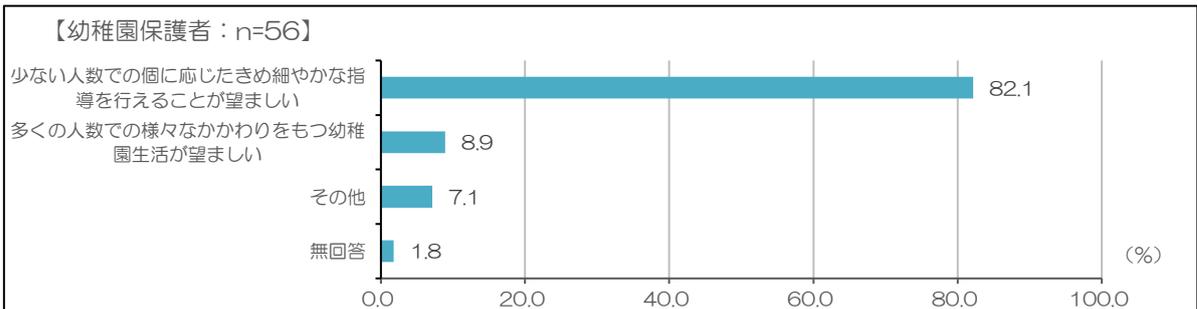


	第1期	第2期	第3期
35人以下	3.2	7.6	0.0
30人程度	45.2	42.4	17.9
20人程度	45.2	47.8	67.9
20人以下	1.1	2.2	12.5
無回答	5.4	0.0	1.8

問12 問11で回答された理由はなんですか（ひとつだけ選んでください）

〔P.170再掲〕

望ましい1学級の人数を選択した理由を伺ったところ、「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」の割合が82.1%と最も高く、次いで「多くの人数での様々なかかわりをもつ幼稚園生活が望ましい」8.9%となっています。



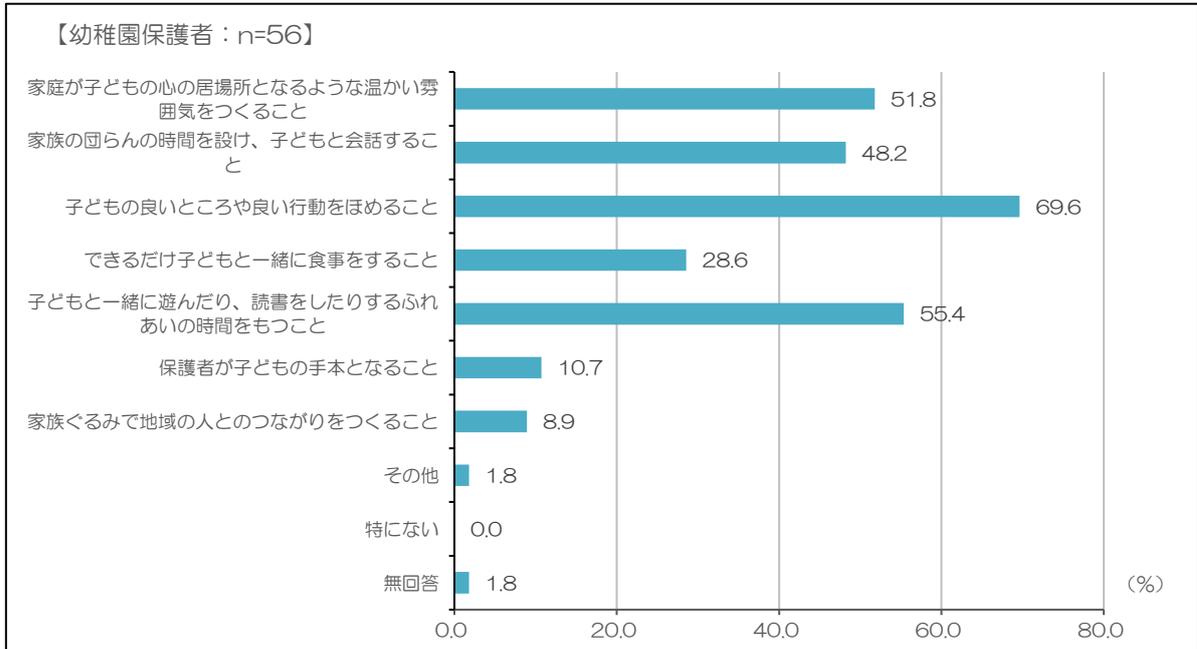
	第1期	第2期	第3期
少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい	52.7	53.3	82.1
多くの人数での様々なかかわりをもつ幼稚園生活が望ましい	28.0	39.1	8.9
その他	14.0	7.6	7.1
無回答	5.4	0.0	1.8

4 家庭教育・地域についてお答えください。

問13 家庭でいつも気をつけていることはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.171再掲〕

家庭でいつも気をつけていることについて伺ったところ、「子どもの良いところや良い行動をほめること」の割合が69.6%と最も高く、次いで「子どもと一緒に遊んだり、読書をしたりするふれあいの時間をもつこと」55.4%、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」51.8%となっています。

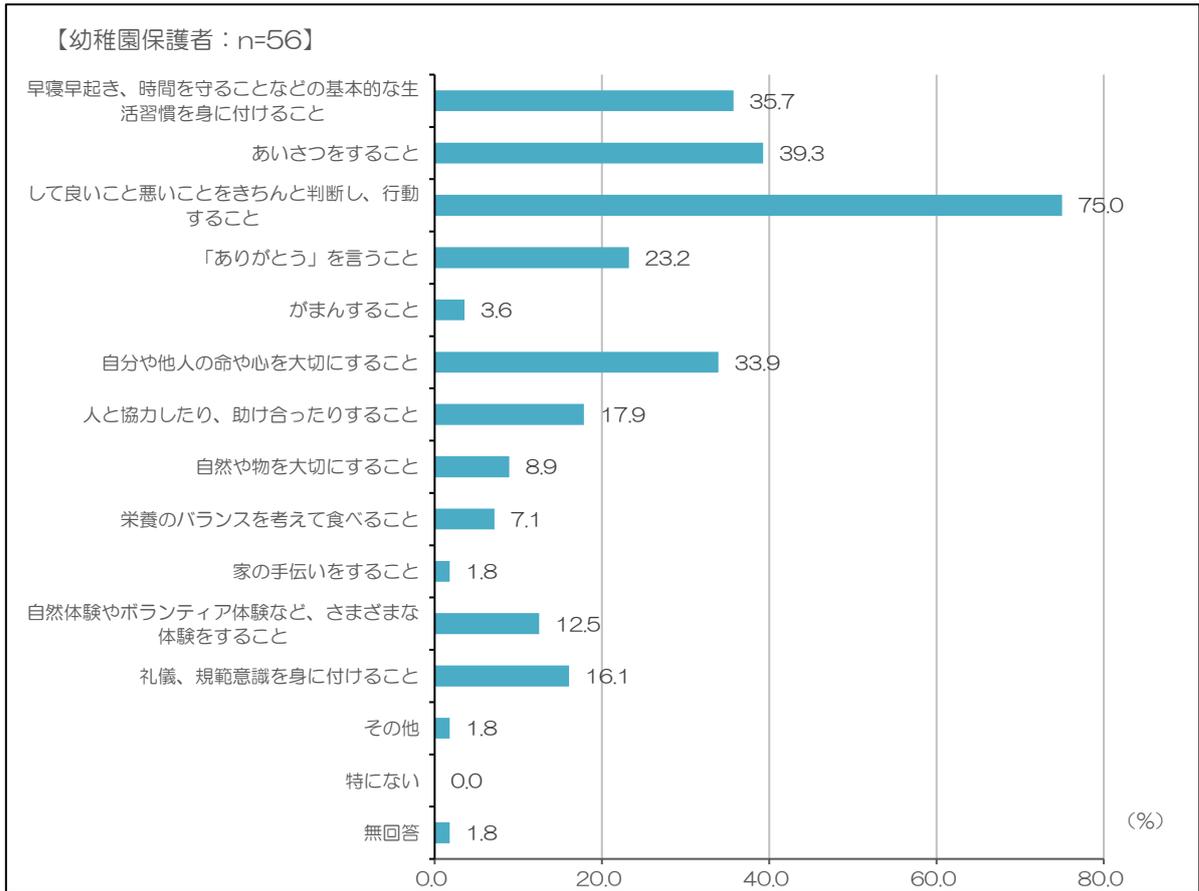


	第1期	第2期	第3期
家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること	52.7	54.3	51.8
家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること	53.8	55.4	48.2
子どもの良いところや良い行動をほめること	54.8	59.8	69.6
できるだけ子どもと一緒に食事をすること	33.3	34.8	28.6
子どもと一緒に遊んだり、読書をしたりするふれあいの時間をもつこと	35.5	41.3	55.4
保護者が子どもの手本となること	12.9	14.1	10.7
家族ぐるみで地域のひととのつながりをつくること	14.0	9.8	8.9
その他	6.5	4.3	1.8
特になし	0.0	0.0	0.0
無回答	3.2	1.1	1.8

問14 家庭でのしつけについて、特に力をいれていることは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.172再掲〕

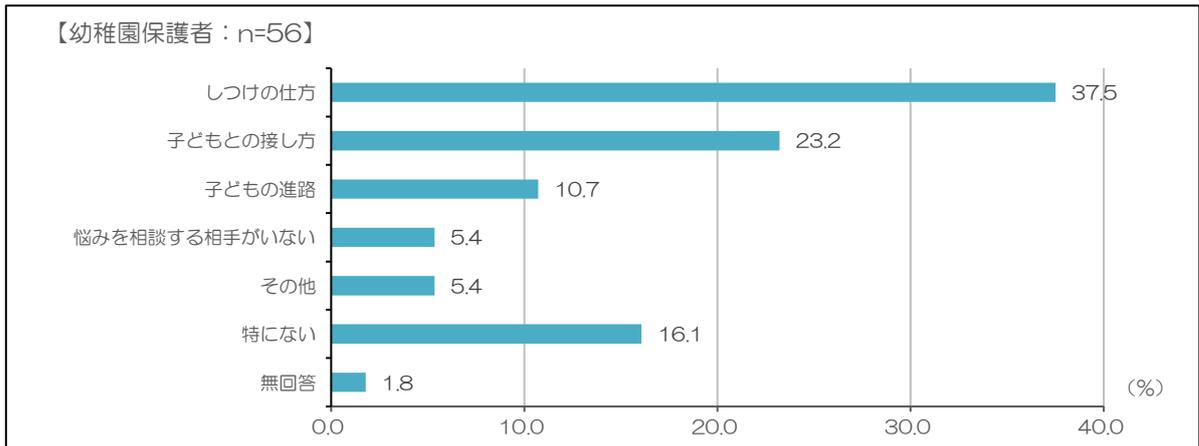
家庭でのしつけで特に力をいれていることについて伺ったところ、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」の割合が75.0%と最も高く、次いで「あいさつをすること」39.3%、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」35.7%となっています。



	第1期	第2期	第3期
早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること	48.4	42.4	35.7
あいさつをすること	51.6	59.8	39.3
して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること	61.3	70.7	75.0
「ありがとう」を言うこと	33.3	32.6	23.2
がまんすること	10.8	8.7	3.6
自分や他人の命や心を大切にすること	25.8	30.4	33.9
人と協力したり、助け合ったりすること	17.2	17.4	17.9
自然や物を大切にすること	6.5	9.8	8.9
栄養のバランスを考えて食べること	4.3	3.3	7.1
家の手伝いをすること	3.2	4.3	1.8
自然体験やボランティア体験など、さまざまな体験をすること	2.2	0.0	12.5
礼儀、規範意識を身に付けること	7.5	12.0	16.1
その他	1.1	2.2	1.8
特になし	1.1	0.0	0.0
無回答	3.2	0.0	1.8

問15 子育てについての悩みはありますか（3つ以内で選んでください）

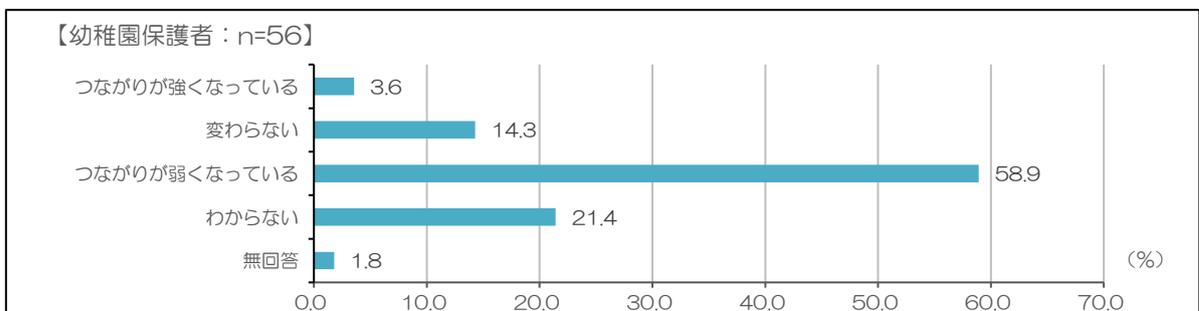
子育ての悩みについて伺ったところ、「しつけの仕方」の割合が37.5%と最も高く、次いで「子どもとの接し方」23.2%、「特にない」16.1%となっています。



	第1期	第2期	第3期
しつけの仕方	53.8	51.1	37.5
子どもとの接し方	20.4	9.8	23.2
子どもの進路	9.7	13.0	10.7
悩みを相談する相手がいない	3.2	2.2	5.4
その他	4.3	3.3	5.4
特にない	25.8	18.5	16.1
無回答	5.4	2.2	1.8

問16 あなたの子ども時代と比べて、家庭と地域のつながりが変化していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

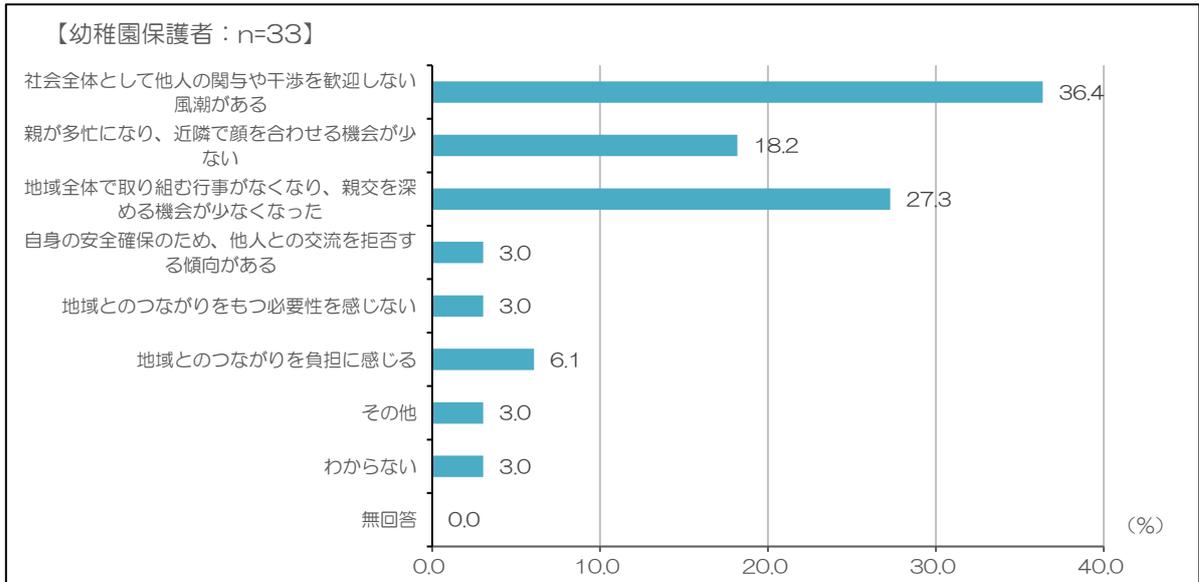
回答者の子ども時代と比べて、家庭と地域とのつながりの変化について伺ったところ、「つながりが弱くなっている」の割合が58.9%と最も高く、次いで「わからない」21.4%となっています。



	第1期	第2期	第3期
つながりが強くなっている	3.2	5.4	3.6
変わらない	18.3	18.5	14.3
つながりが弱くなっている	54.8	62.0	58.9
わからない	12.9	12.0	21.4
無回答	10.8	2.2	1.8

問17 問16で「つながりが弱くなっている」と答えた方に伺います。その原因は何だと思いますか（ひとつだけ選んでください）

つながりが弱くなっていると回答した方にその理由を伺ったところ、「社会全体として他人の関与や干渉を歓迎しない風潮がある」の割合が36.4%と最も高く、次いで「地域全体で取り組む行事がなくなり、親交を深める機会が少なくなった」27.3%となっています。

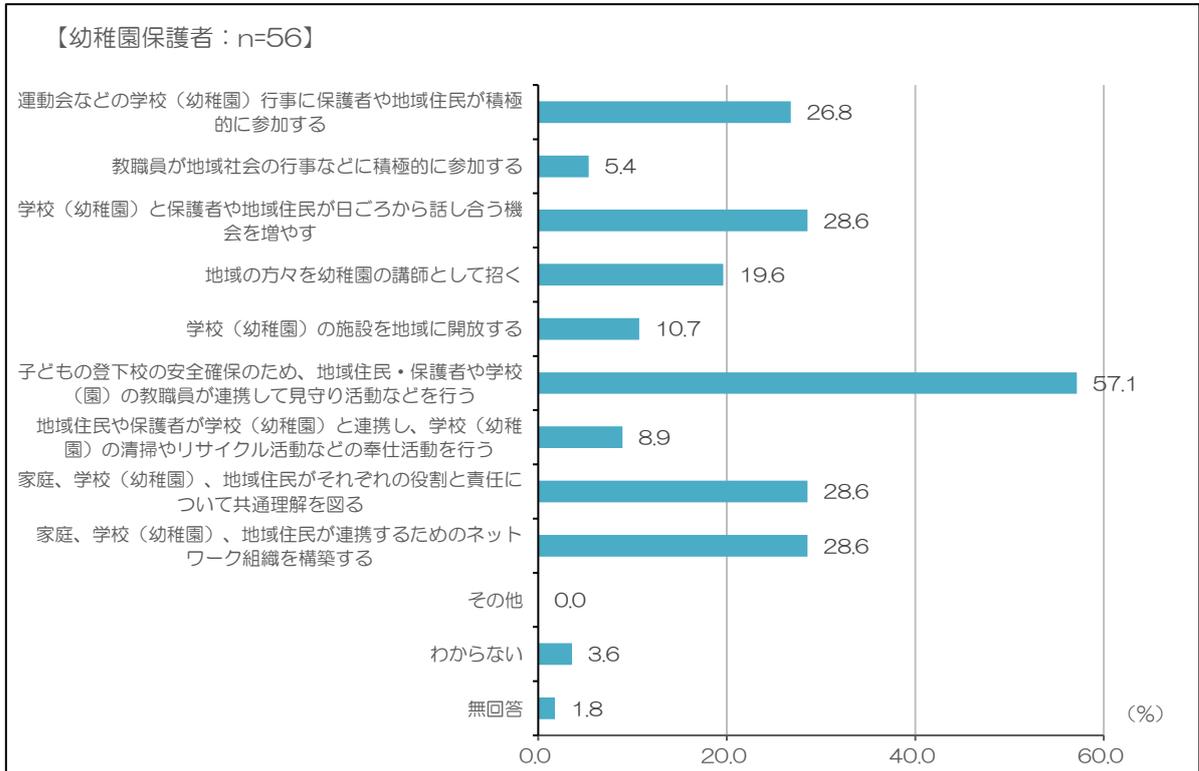


	第1期	第2期	第3期
社会全体として他人の関与や干渉を歓迎しない風潮がある	45.1	59.6	36.4
親が多忙になり、近隣で顔を合わせる機会が少ない	11.8	12.3	18.2
地域全体で取り組む行事がなくなり、親交を深める機会が少なくなった	19.6	8.8	27.3
自身の安全確保のため、他人との交流を拒否する傾向がある	9.8	7.0	3.0
地域とのつながりをもつ必要性を感じない	2.0	0.0	3.0
地域とのつながりを負担に感じる	7.8	8.8	6.1
その他	3.9	1.8	3.0
わからない	0.0	1.8	3.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問18 子どもの健全育成のため、家庭、学校（幼稚園）、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、家庭と学校（幼稚園）、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.174掲〕

子どもの健全育成のため、家庭、学校（幼稚園）、地域社会が連携するために必要と思うことについて伺ったところ、「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」の割合が57.1%と最も高く、次いで「学校（幼稚園）と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」「家庭、学校（幼稚園）、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」「家庭、学校（幼稚園）、地域住民が連携するためのネットワーク組織を構築する」28.6%となっています。

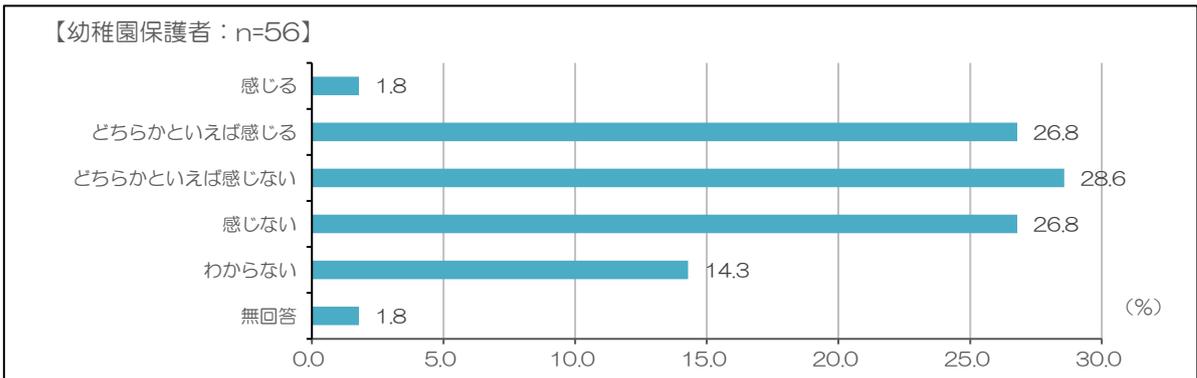


	第1期	第2期	第3期
運動会などの学校（幼稚園）行事に保護者や地域住民が積極的に参加する	41.9	37.0	26.8
教職員が地域社会の行事などに積極的に参加する	6.5	12.0	5.4
学校（幼稚園）と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす	29.0	29.3	28.6
地域の方を幼稚園の講師として招く	15.1	16.3	19.6
学校（幼稚園）の施設を地域に開放する	14.0	19.6	10.7
子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校（園）の教職員が連携して見守り活動などを行う	25.8	43.5	57.1
地域住民や保護者が学校（幼稚園）と連携し、学校（幼稚園）の清掃やリサイクル活動などの奉仕活動を行う	6.5	12.0	8.9
家庭、学校（幼稚園）、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る	15.1	28.3	28.6
家庭、学校（幼稚園）、地域住民が連携するためのネットワーク組織を構築する	7.5	13.0	28.6
その他	1.1	2.2	0.0
わからない	9.7	8.7	3.6
無回答	3.2	2.2	1.8

問19 あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.175再掲〕

久喜市をふるさとと感じるかについて伺ったところ、「どちらかといえば感じない」の割合が28.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば感じる」及び「感じない」が26.8%となっています。



	第1期	第2期	第3期
感じる	7.5	9.8	1.8
どちらかといえば感じる	26.9	22.8	26.8
どちらかといえば感じない	18.3	18.5	28.6
感じない	29.0	40.2	26.8
わからない	15.1	5.4	14.3
無回答	3.2	3.3	1.8

5 生涯学習についてお答えください。

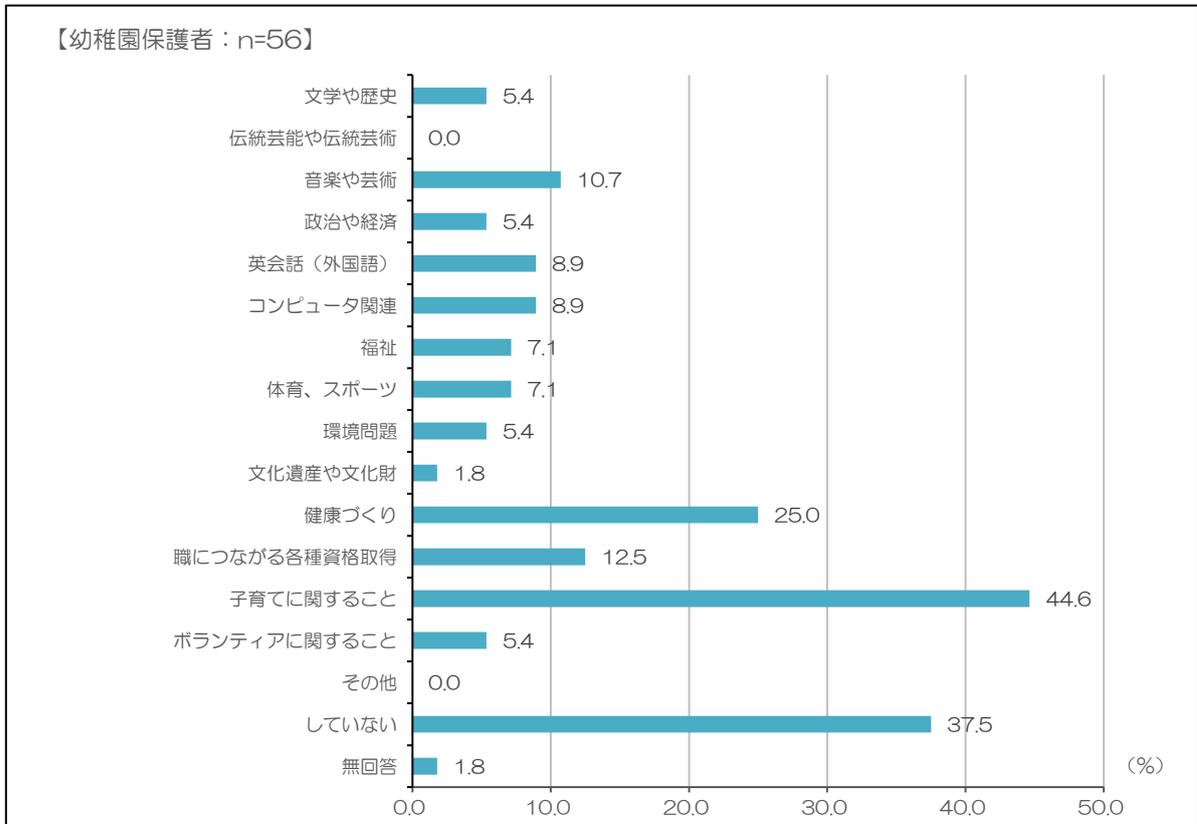
【生涯学習とは・・・】

自らの充実や生活の向上のために、自分に適した手段や方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行う学習のことです。

問20 あなたは現在、どのような生涯学習を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）

〔P.177再掲〕

現在行っている生涯学習活動について伺ったところ、「子育てに関すること」の割合が44.6%と最も高く、次いで「していない」37.5%、「健康づくり」25.0%となっています。

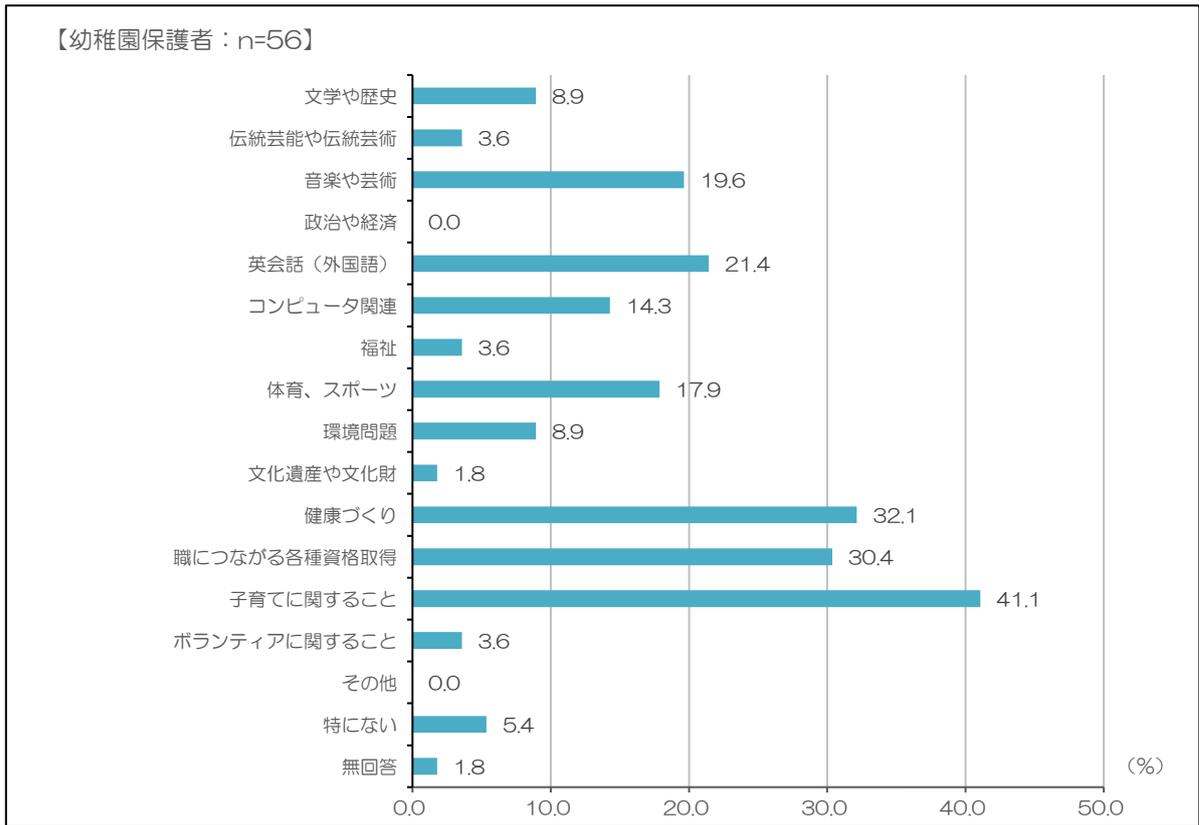


	第1期	第2期	第3期
文学や歴史	2.2	3.3	5.4
伝統芸能や伝統芸術	0.0	2.2	0.0
音楽や芸術	6.5	12.0	10.7
政治や経済	1.1	1.1	5.4
英会話（外国語）	2.2	2.2	8.9
コンピュータ関連	7.5	10.9	8.9
福祉	1.1	4.3	7.1
体育、スポーツ	20.4	12.0	7.1
環境問題	2.2	1.1	5.4
文化遺産や文化財	0.0	1.1	1.8
健康づくり	4.3	13.0	25.0
職につながる各種資格取得	5.4	5.4	12.5
子育てに関すること	12.9	18.5	44.6
ボランティアに関すること	4.3	4.3	5.4
その他	4.3	0.0	0.0
していない	53.8	59.8	37.5
無回答	4.3	3.3	1.8

問21 あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.180再掲〕

今後、学習してみたい分野、関心がある分野について伺ったところ、「子育てに関すること」の割合が41.1%と最も高く、次いで「健康づくり」32.1%、「職につながる各種資格取得」30.4%となっています。

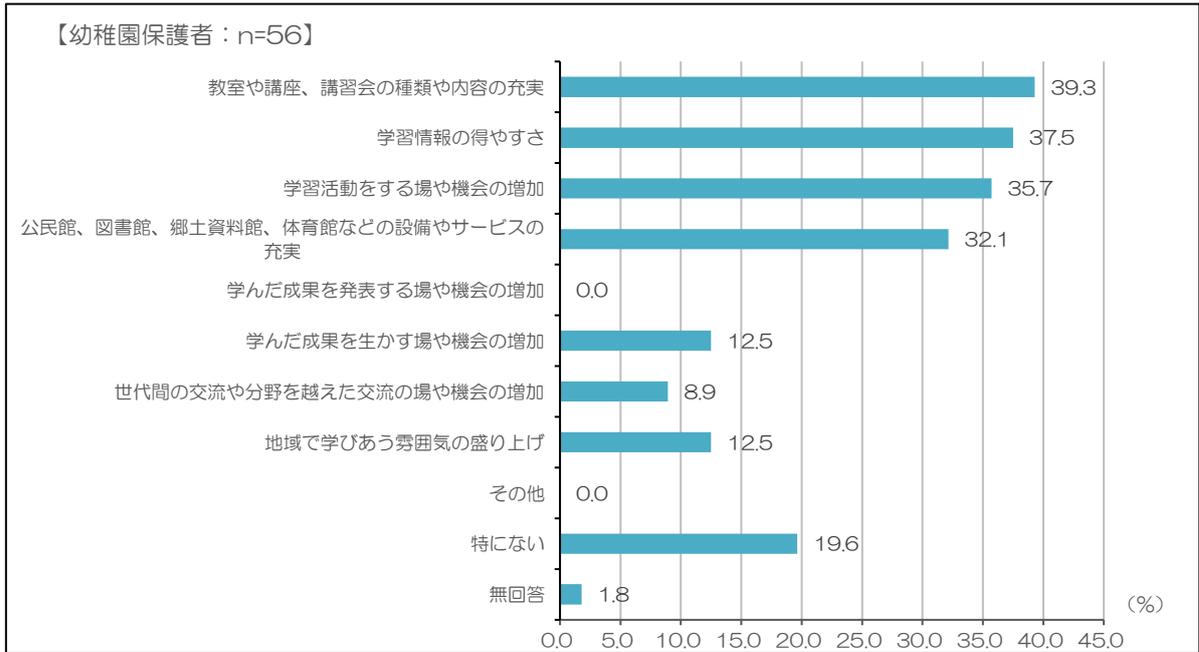


	第1期	第2期	第3期
文学や歴史	2.2	4.3	8.9
伝統芸能や伝統芸術	5.4	7.6	3.6
音楽や芸術	18.3	20.7	19.6
政治や経済	0.0	4.3	0.0
英会話（外国語）	21.5	26.1	21.4
コンピュータ関連	20.4	14.1	14.3
福祉	16.1	8.7	3.6
体育、スポーツ	12.9	21.7	17.9
環境問題	1.1	5.4	8.9
文化遺産や文化財	3.2	3.3	1.8
健康づくり	19.4	21.7	32.1
職につながる各種資格取得	24.7	33.7	30.4
子育てに関すること	25.8	14.1	41.1
ボランティアに関すること	12.9	6.5	3.6
その他	1.1	0.0	0.0
特にない	9.7	12.0	5.4
無回答	4.3	2.2	1.8

問22 生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.183再掲〕

生涯学習の環境として望むことについて伺ったところ、「教室や講座、講習会の種類や内容の充実」の割合が39.3%と最も高く、次いで「学習情報の得やすさ」37.5%、「学習活動をする場や機会の増加」35.7%となっています。



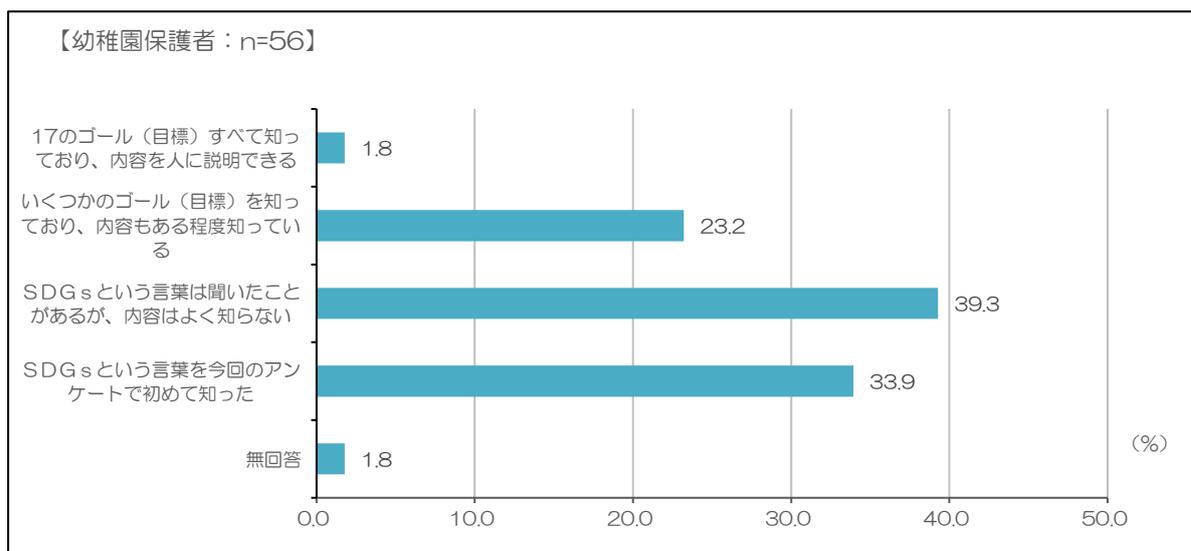
	第1期	第2期	第3期
教室や講座、講習会の種類や内容の充実	45.2	42.4	39.3
学習情報の得やすさ	24.7	31.5	37.5
学習活動をする場や機会の増加	34.4	43.5	35.7
公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実	21.5	32.6	32.1
学んだ成果を発表する場や機会の増加	5.4	5.4	0.0
学んだ成果を生かす場や機会の増加	14.0	8.7	12.5
世代間の交流や分野を越えた交流の場や機会の増加	6.5	10.9	8.9
地域で学びあう雰囲気の高まり	16.1	13.0	12.5
その他	4.3	3.3	0.0
特にない	7.5	15.2	19.6
無回答	3.2	2.2	1.8

6 SDGsについてお答えください。【新規】

問23 あなたはSDGsについて、知っていますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.186再掲〕

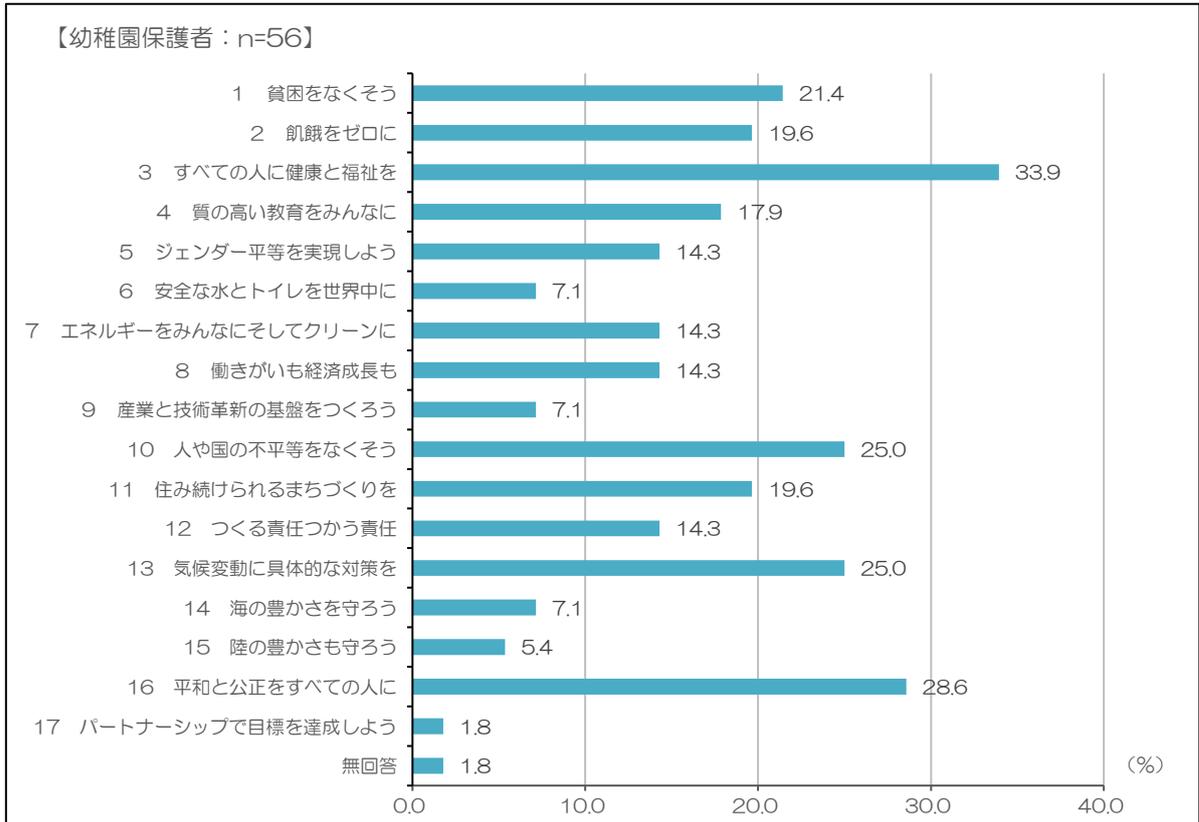
SDGsについて知っているか伺ったところ、「SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」の割合が39.3%と最も高く、次いで「SDGsという言葉が今回のアンケートで初めて知った」33.9%となっています。



**問24 SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要である
 考えるもの、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17
 のうち3つ以内）**

〔P.190再掲〕

SDGsの17のゴールのうち重要であると考え、関心があり取り組みたいものについて伺ったところ、「すべての人に健康と福祉を」の割合が33.9%と最も高く、次いで「平和と公正をすべての人に」28.6%、「人や国の不平等をなくそう」及び「気候変動に具体的な対策を」25.0%となっています。



問25 SDGsの取り組みで、あなたが現在取り組んでいること、またはこれから取り組みたいと思っていることがありましたら、「回答用紙」の「問25」記載欄にご記入ください。

幼稚園保護者…18人から回答がありました。

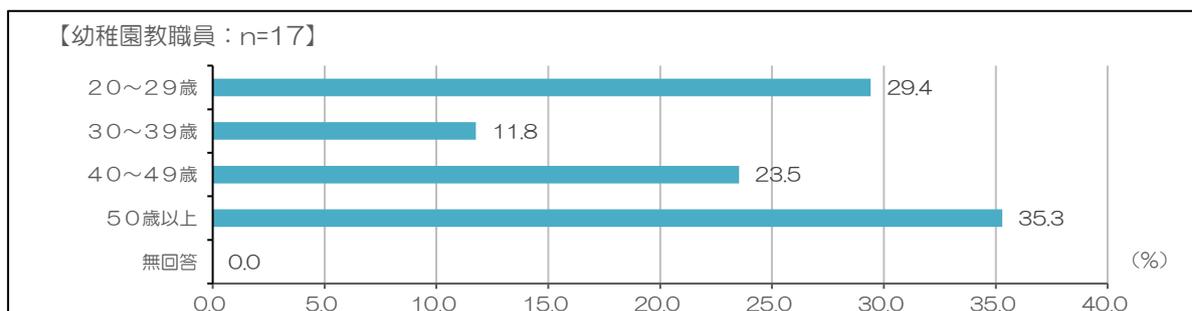
【具体的取り組み】

- ・マイバッグ、フードロスにならないように気をつけている
- ・ものを大事に使う。リサイクルできるものは、できるだけリサイクルするように努力している
- ・家庭菜園の量を増やして、子供と一緒に育てて収穫もして食の大切さ、食べられるまでの大変さを知ってもらいたいです。食べ物を残さない習慣を身に付けさせたいです。
- ・マイバック・マイボトルの使用
リサイクル(ペットボトル・プラスチック・再生紙など)の実施
- ・太陽光発電
- ・次回の車は電気自動車の予定
- ・水道・電気のムダ使いをなくす
- ・冷暖を適温にし、外気温との差をなるべく広がらないようにする
- ・食材を使い切る
- ・ゴミを減らす など

1 あなたご自身についてお答えください。

問1 あなたの年齢をお聞かせください（ひとつだけ選んでください）

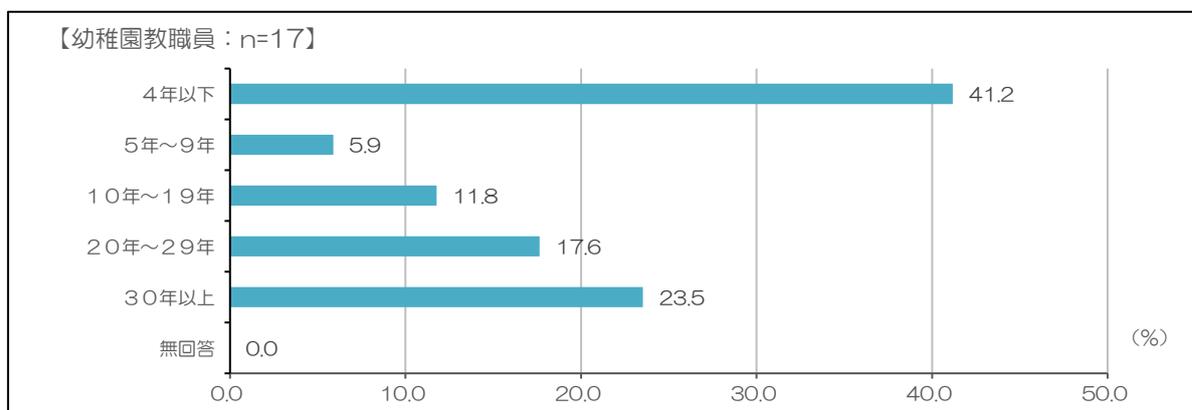
回答者の年齢を伺ったところ、「50歳以上」割合が35.3%と最も高く、次いで「20歳代」29.4%となっています。



	第1期	第2期	第3期
20~29歳	30.8	45.5	29.4
30~39歳	7.7	0.0	11.8
40~49歳	7.7	9.1	23.5
50歳以上	53.8	45.5	35.3
無回答	0.0	0.0	0.0

問2 あなたの教職員経験年数は何年ですか（ひとつだけ選んでください）

回答者の教職員経験年数を伺ったところ、「4年以下」の割合が41.2%と最も高く、次いで「30年以上」23.5%となっています。

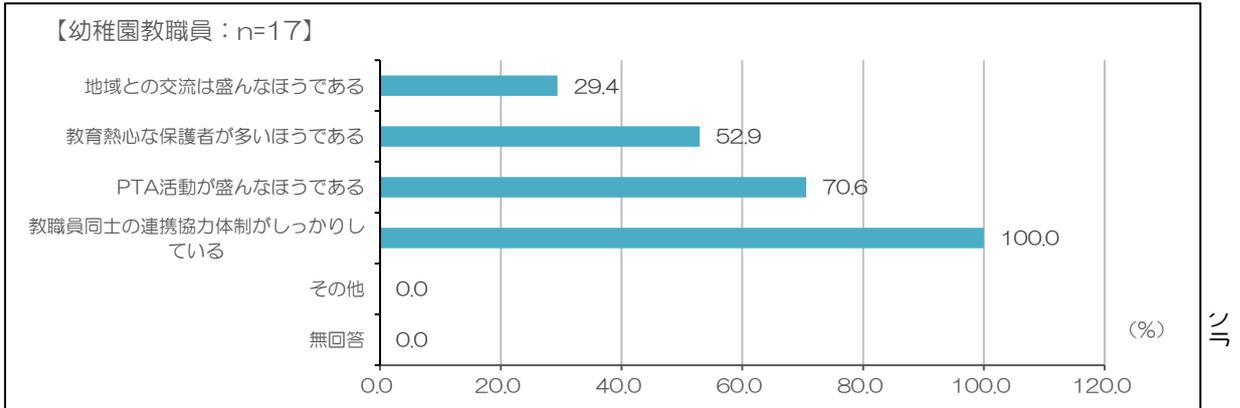


	第1期	第2期	第3期
4年以下	23.1	27.3	41.2
5年~9年	7.7	18.2	5.9
10年~19年	15.4	9.1	11.8
20年~29年	0.0	9.1	17.6
30年以上	46.2	36.4	23.5
無回答	7.7	0.0	0.0

2 あなたの職場についてお答えください。

問3 あなたの勤務する幼稚園の特徴としてあてはまるのはなんですか（あてはまるものすべて選んでください）

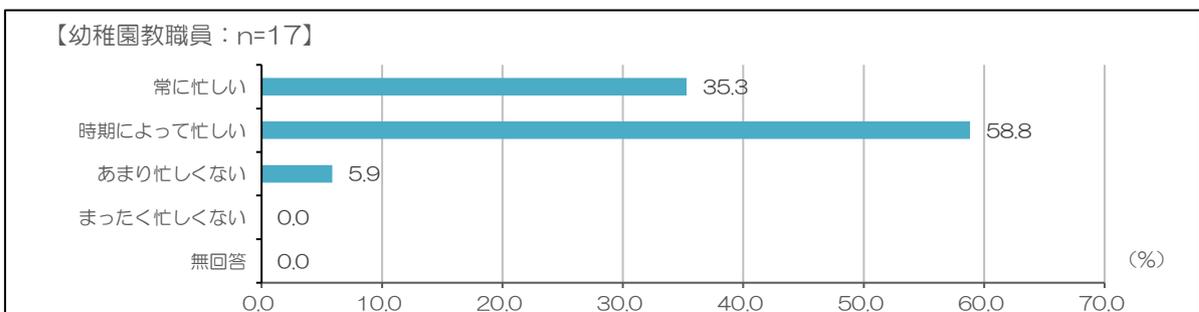
勤務する園の特長について伺ったところ、「教職員同士の連携協力体制がしっかりしている」の割合が100%と最も高く、次いで「PTA活動が盛んなほうである」70.6%、「教育熱心な保護者が多いほうである」52.9%となっています。



	第1期	第2期	第3期
地域との交流は盛んなほうである	7.7	45.5	29.4
教育熱心な保護者が多いほうである	38.5	36.4	52.9
PTA活動が盛んなほうである	76.9	63.6	70.6
教職員同士の連携協力体制がしっかりしている	76.9	90.9	100.0
その他	7.7	9.1	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問4 ご自身の職務についてどれくらい忙しいと感じていますか（ひとつだけ選んでください）

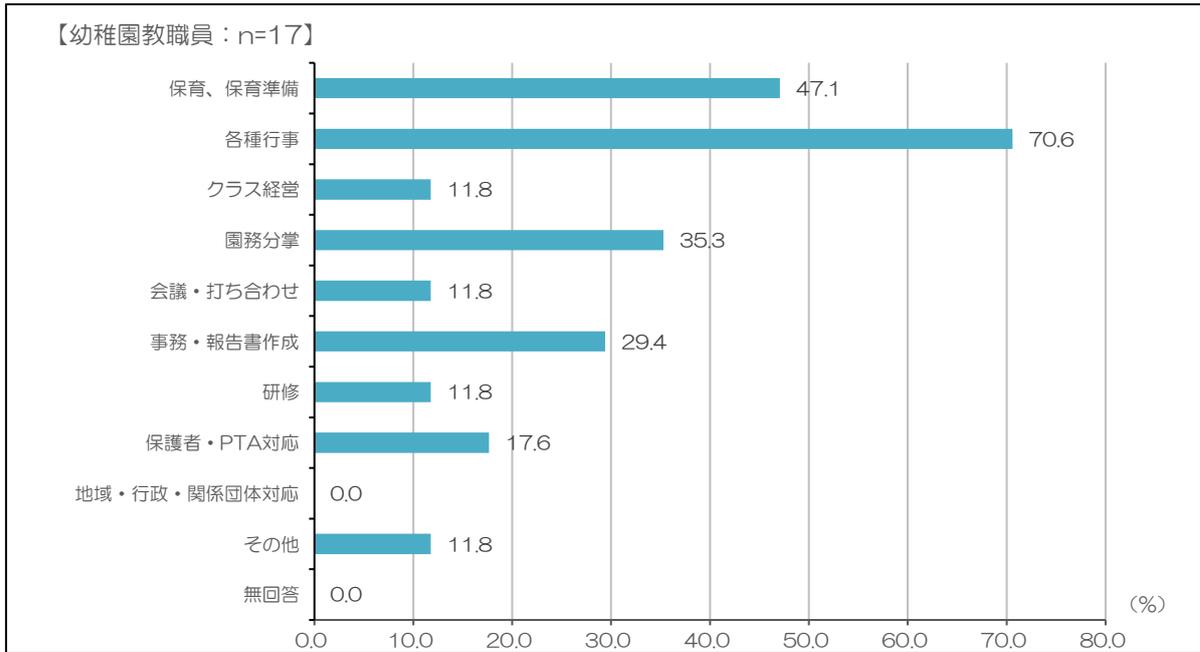
回答者の職務がどのくらい忙しいと感じるかについて伺ったところ、「時期によって忙しい」の割合が58.8%と最も高くなっています。



	第1期	第2期	第3期
常に忙しい	76.9	54.5	35.3
時期によって忙しい	15.4	36.4	58.8
あまり忙しくない	7.7	9.1	5.9
まったく忙しくない	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問5 仕事をする上で、あなたが特に忙しさを感じるのはどのような業務ですか（3つ以内で選んでください）

特に忙しさを感じる業務について伺ったところ、「各種行事」の割合が70.6%と最も高く、次いで「保育、保育準備」47.1%となっています。



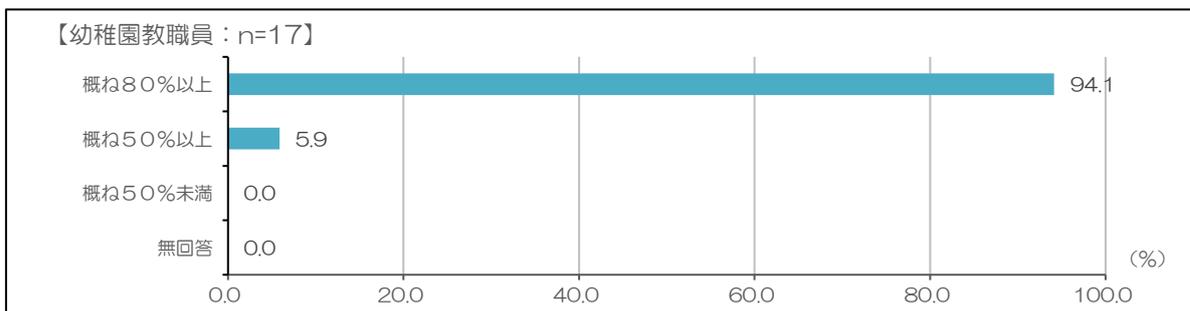
	第1期	第2期	第3期
保育、保育準備	38.5	18.2	47.1
各種行事	30.8	72.7	70.6
クラス経営	0.0	18.2	11.8
園務分掌	53.8	27.3	35.3
会議・打ち合わせ	15.4	9.1	11.8
事務・報告書作成	61.5	72.7	29.4
研修	0.0	18.2	11.8
保護者・PTA対応	23.1	9.1	17.6
地域・行政・関係団体対応	15.4	18.2	0.0
その他	0.0	9.1	11.8
無回答	0.0	0.0	0.0

3 園児についてお答えください。

問6 あなたの幼稚園の園児のうち、幼稚園が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.163再掲〕

幼稚園が楽しいと感じている園児がどのくらいいると思うか伺ったところ、「概ね80%以上」の割合が94.1%となっています。

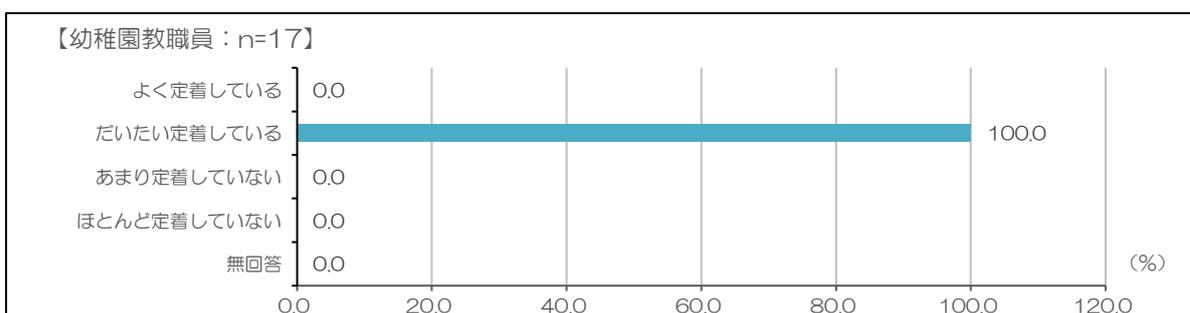


	第1期	第2期	第3期
概ね80%以上	100.0	100.0	94.1
概ね50%以上	0.0	0.0	5.9
概ね50%未満	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問7 全体的印象として、園児は、基本的な生活習慣が定着していますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.164再掲〕

園児は基本的な生活習慣が定着しているか伺ったところ、「だいたい定着している」の割合が100%と最も高くなっています。

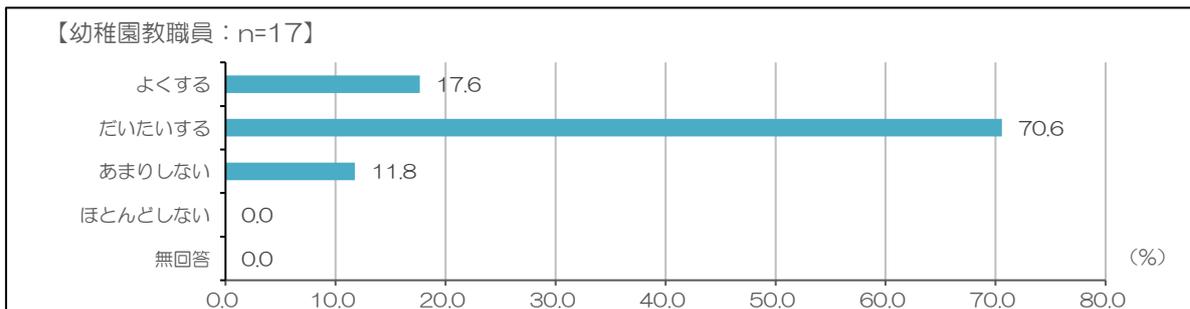


	第1期	第2期	第3期
よく定着している	0.0	0.0	0.0
だいたい定着している	84.6	90.9	100.0
あまり定着していない	15.4	9.1	0.0
ほとんど定着していない	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問8 園児は、あいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.164再掲〕

園児のあいさつについて伺ったところ、「だいたいする」の割合が70.6%と最も高く、次いで「よくする」17.6%となっており、あいさつをする（「よくする」+「だいたいする」）割合は88.2となっています。



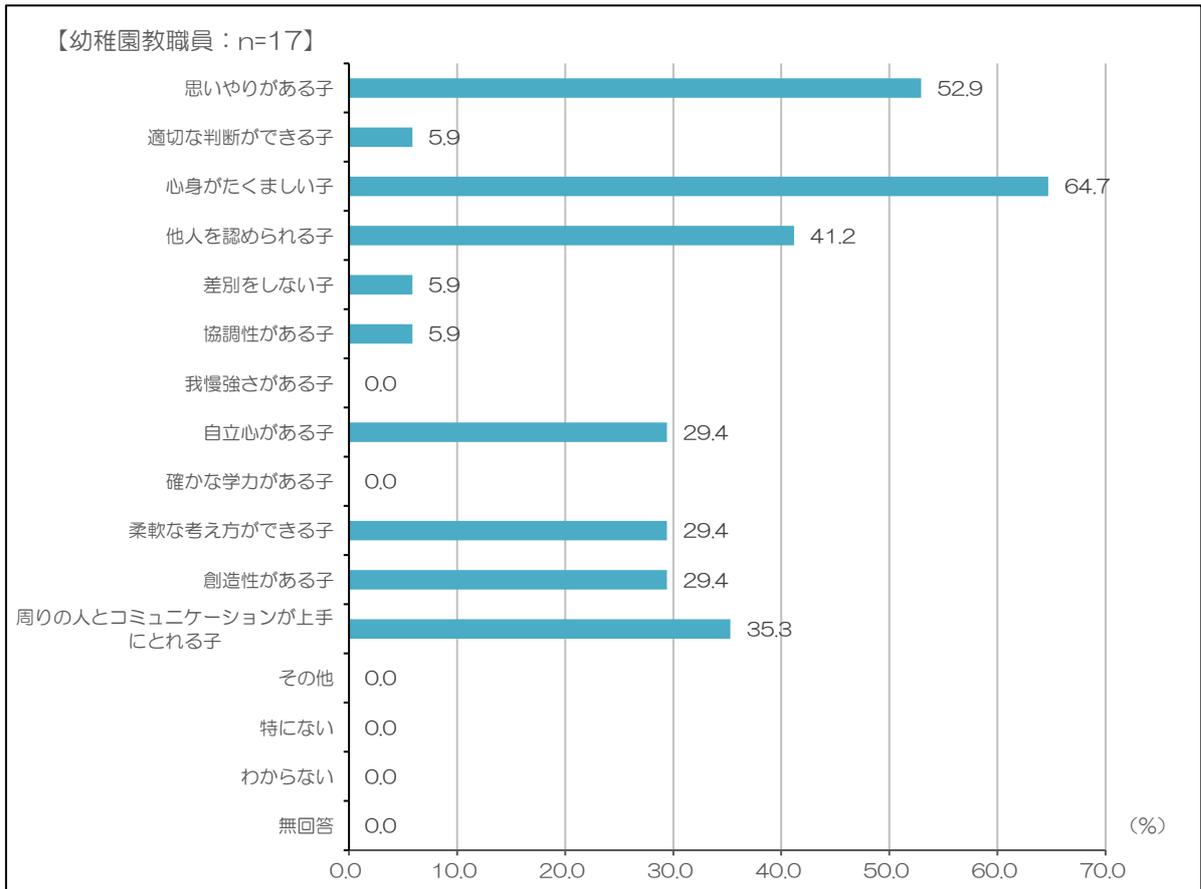
	第1期	第2期	第3期
よくする	23.1	18.2	17.6
だいたいする	76.9	63.6	70.6
あまりしない	0.0	18.2	11.8
ほとんどしない	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

4 幼稚園についてお答えください。

問9 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

〔P.165再掲〕

どのような子どもになってほしいか同ったところ、「心身がたくましい子」の割合が64.7%と最も高く、次いで「思いやりがある子」52.9%、「他人を認められる子」41.2%となっています。

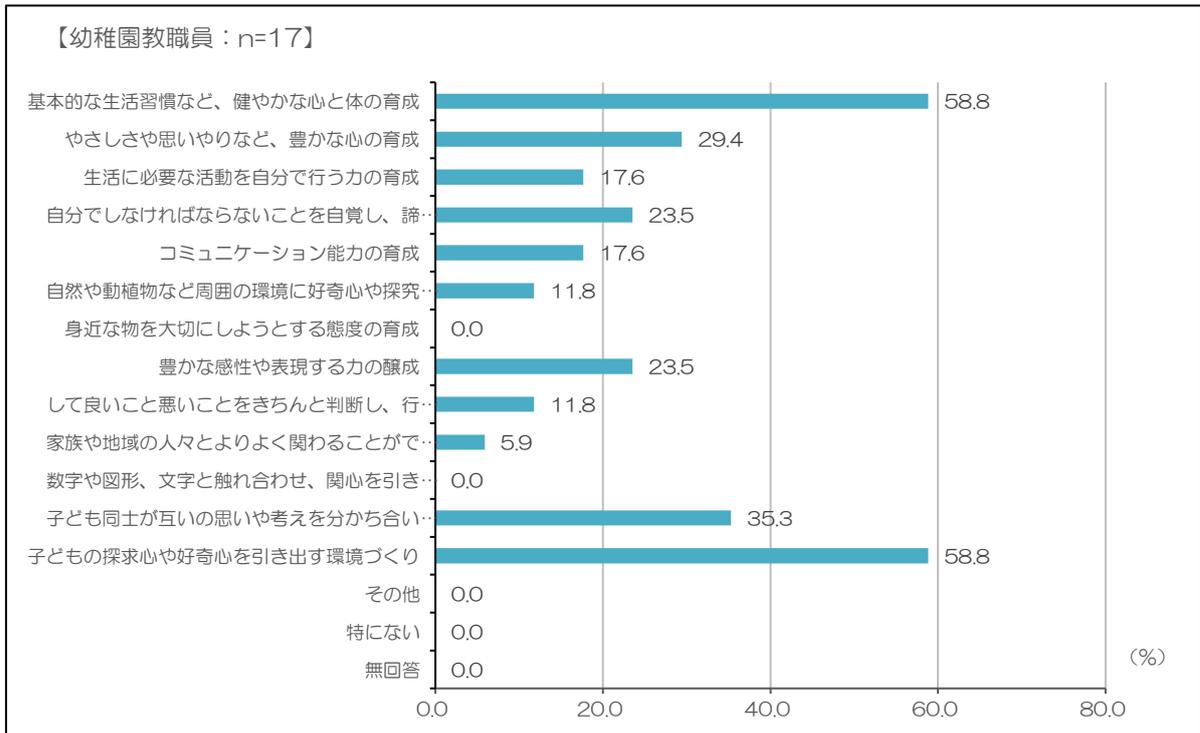


	第1期	第2期	第3期
思いやりがある子	61.5	72.7	52.9
適切な判断ができる子	7.7	0.0	5.9
心身がたくましい子	69.2	63.6	64.7
他人を認められる子	15.4	36.4	41.2
差別をしない子	15.4	0.0	5.9
協調性がある子	23.1	18.2	5.9
我慢強さがある子	15.4	18.2	0.0
自立心がある子	23.1	45.5	29.4
確かな学力がある子	0.0	0.0	0.0
柔軟な考え方ができる子	0.0	0.0	29.4
創造性がある子	7.7	9.1	29.4
周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子	46.2	36.4	35.3
その他	0.0	0.0	0.0
特にない	0.0	0.0	0.0
わからない	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問10 幼稚園で特に力を入れる必要がある教育活動はなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.167再掲〕

幼稚園で特に力を入れる必要がある教育活動について伺ったところ、「基本的な生活習慣など、健やかな心と体の育成」及び「子どもの探求心や好奇心を引き出す環境づくり」の割合が58.8%と最も高く、次いで「子ども同士が互いの思いや考えを分かち合いながら、共通の目的実現に向けて考えたり、協力できる協同性の育成」35.3%、「やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成」29.4%となっています。

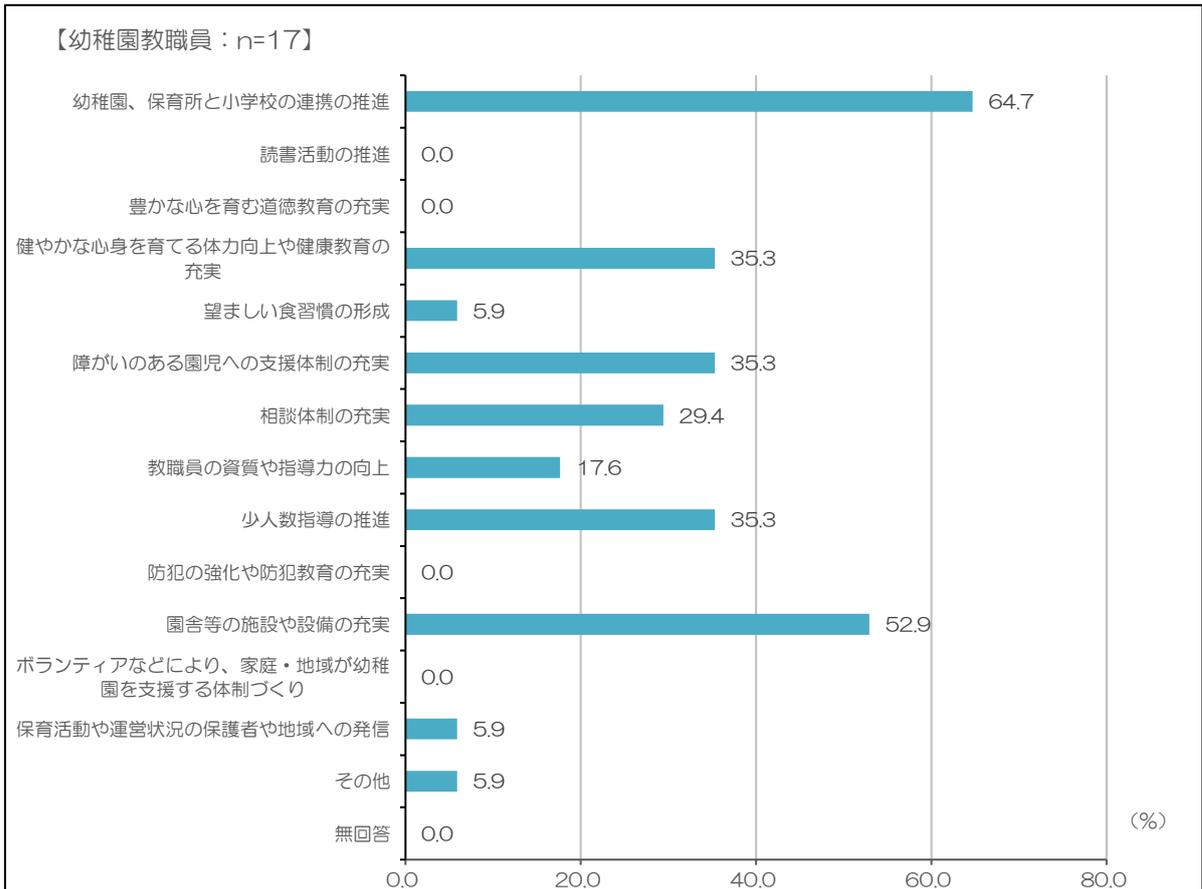


		第1期	第2期	第3期
1	基本的な生活習慣など、健やかな心と体の育成	61.5	63.6	58.8
2	やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成	84.6	72.7	29.4
3	生活に必要な活動を自分で行う力の育成	38.5	54.5	17.6
4	自分でしなければならないことを自覚し、諦めずにやり遂げる力の育成	項目設定なし	項目設定なし	23.5
5	コミュニケーション能力の育成	46.2	36.4	17.6
6	自然や動植物など周囲の環境に好奇心や探究心をもつてかかわろうとする力の育成	46.2	27.3	11.8
7	身近な物を大切にしようとする態度の育成	0.0	18.2	0.0
8	豊かな感性や表現する力の醸成	15.4	27.3	23.5
9	して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動する力の育成	項目設定なし	項目設定なし	11.8
10	家族や地域の人々とよりよく関わるができる力の育成	項目設定なし	項目設定なし	5.9
11	数字や図形、文字と触れ合わせ、関心を引き出す環境づくり	項目設定なし	項目設定なし	0.0
12	子ども同士が互いの思いや考えを分かち合いながら、共通の目的実現に向けて考えたり、協力できる協同性の育成	項目設定なし	項目設定なし	35.3
13	子どもの探求心や好奇心を引き出す環境づくり	項目設定なし	項目設定なし	58.8
14	その他	0.0	0.0	0.0
15	特になし	0.0	0.0	0.0
0	無回答	0.0	0.0	0.0

問11 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.169再掲〕

特に必要だと思われる久喜市の教育施策について伺ったところ、「幼稚園、保育所と小学校の連携の推進」の割合が64.7%と最も高く、次いで「園舎等の施設や設備の充実」52.9%となっています。

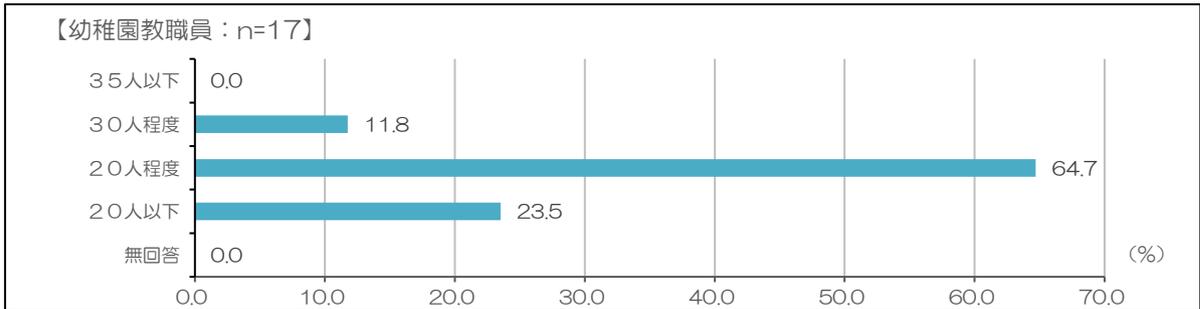


	第1期	第2期	第3期
幼稚園、保育所と小学校の連携の推進	53.8	63.6	64.7
読書活動の推進	0.0	0.0	0.0
豊かな心を育む道德教育の充実	30.8	36.4	0.0
健やかな心身を育てる体力向上や健康教育の充実	30.8	18.2	35.3
望ましい食習慣の形成	30.8	9.1	5.9
障がいのある園児への支援体制の充実	38.5	63.6	35.3
相談体制の充実	23.1	9.1	29.4
教職員の資質や指導力の向上	7.7	27.3	17.6
少人数指導の推進	30.8	0.0	35.3
防犯の強化や防犯教育の充実	7.7	0.0	0.0
園舎等の施設や設備の充実	15.4	36.4	52.9
ボランティアなどにより、家庭・地域が幼稚園を支援する体制づくり	7.7	9.1	0.0
保育活動や運営状況の保護者や地域への発信	0.0	9.1	5.9
その他	0.0	9.1	5.9
無回答	0.0	0.0	0.0

問12 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか（国の基準は35人）（ひとつだけ選んでください）

〔P.170再掲〕

望ましい1学級の人数について伺ったところ、「20人程度」の割合が64.7%と最も高く、次いで「20人以下」23.5%となっています。

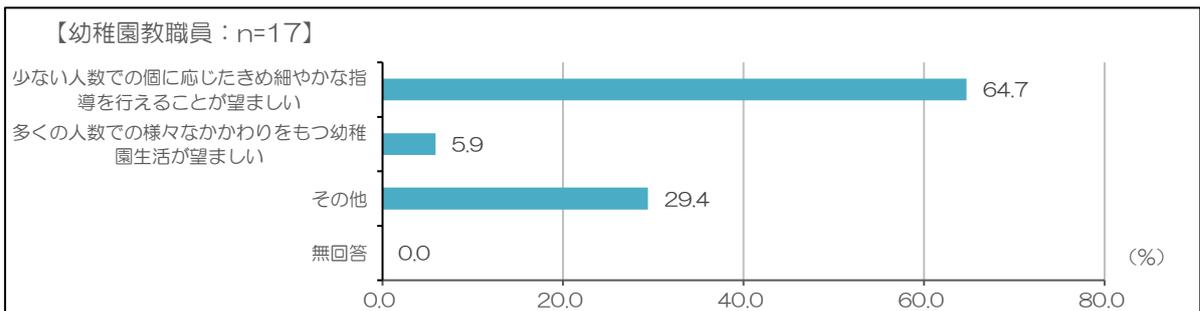


	第1期	第2期	第3期
35人以下	0.0	0.0	0.0
30人程度	69.2	63.6	11.8
20人程度	30.8	36.4	64.7
20人以下	0.0	0.0	23.5
無回答	0.0	0.0	0.0

問13 問12で回答された理由はなんですか（ひとつだけ選んでください）

〔P.170再掲〕

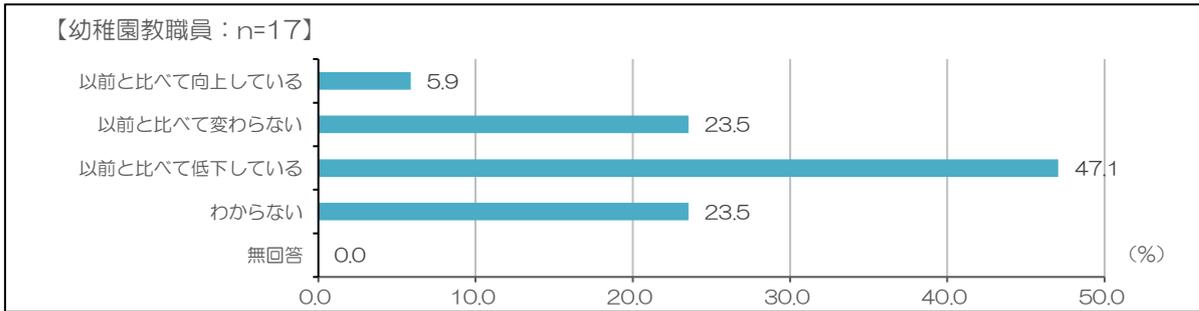
望ましい1学級の人数を選択した理由を伺ったところ、「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」の割合が64.7%と最も高く、次いで「その他」29.4%となっています。



	第1期	第2期	第3期
少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい	53.8	54.5	64.7
多くの人数での様々なかかわりをもつ幼稚園生活が望ましい	38.5	18.2	5.9
その他	7.7	27.3	29.4
無回答	0.0	0.0	0.0

問14 あなたが子どもの時代と比べて、現在の園児・小中学校児童生徒には、モラルや規範意識の変化が見られますか（ひとつだけ選んでください）

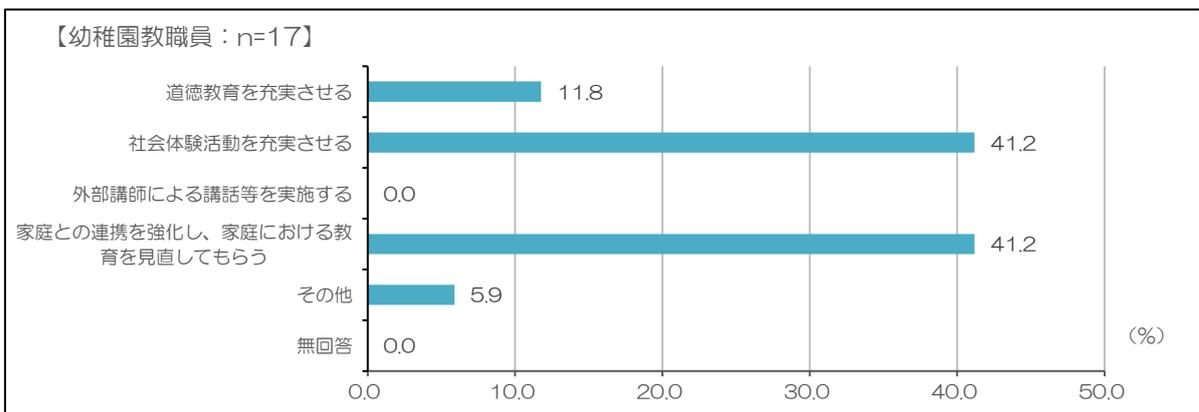
回答者の子ども時代と比べて、園児・小中学校児童生徒のモラルや規範意識の変化について伺ったところ、「以前と比べて低下している」の割合が47.1%と最も高く、次いで「以前と比べて変わらない」及び「わからない」23.5%となっています。



	第1期	第2期	第3期
以前と比べて向上している	0.0	0.0	5.9
以前と比べて変わらない	7.7	36.4	23.5
以前と比べて低下している	76.9	36.4	47.1
わからない	7.7	27.3	23.5
無回答	7.7	0.0	0.0

問15 園児・小中学校児童生徒のモラルや規範意識をもっと高めるには、どのようにしたらよいと考えますか（ひとつだけ選んでください）

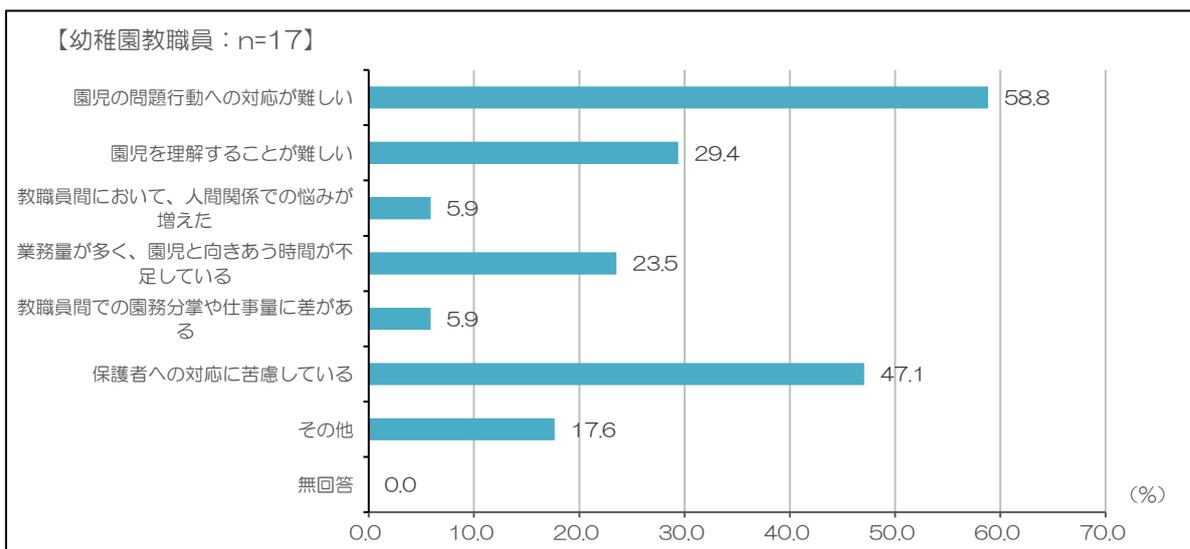
園児や小中学校児童生徒のモラルや規範意識を高めるためには、どのようにしたらよいか伺ったところ、「社会体験活動を充実させる」及び「家庭との連携を強化し、家庭における教育を見直してもらう」の割合が41.2%と最も高くなっています。



	第1期	第2期	第3期
道徳教育を充実させる	0.0	0.0	11.8
社会体験活動を充実させる	0.0	18.2	41.2
外部講師による講話等を実施する	0.0	0.0	0.0
家庭との連携を強化し、家庭における教育を見直してもらう	92.3	72.7	41.2
その他	7.7	9.1	5.9
無回答	0.0	0.0	0.0

問16 日々の業務で課題と感じることは何ですか（3つ以内で選んでください）

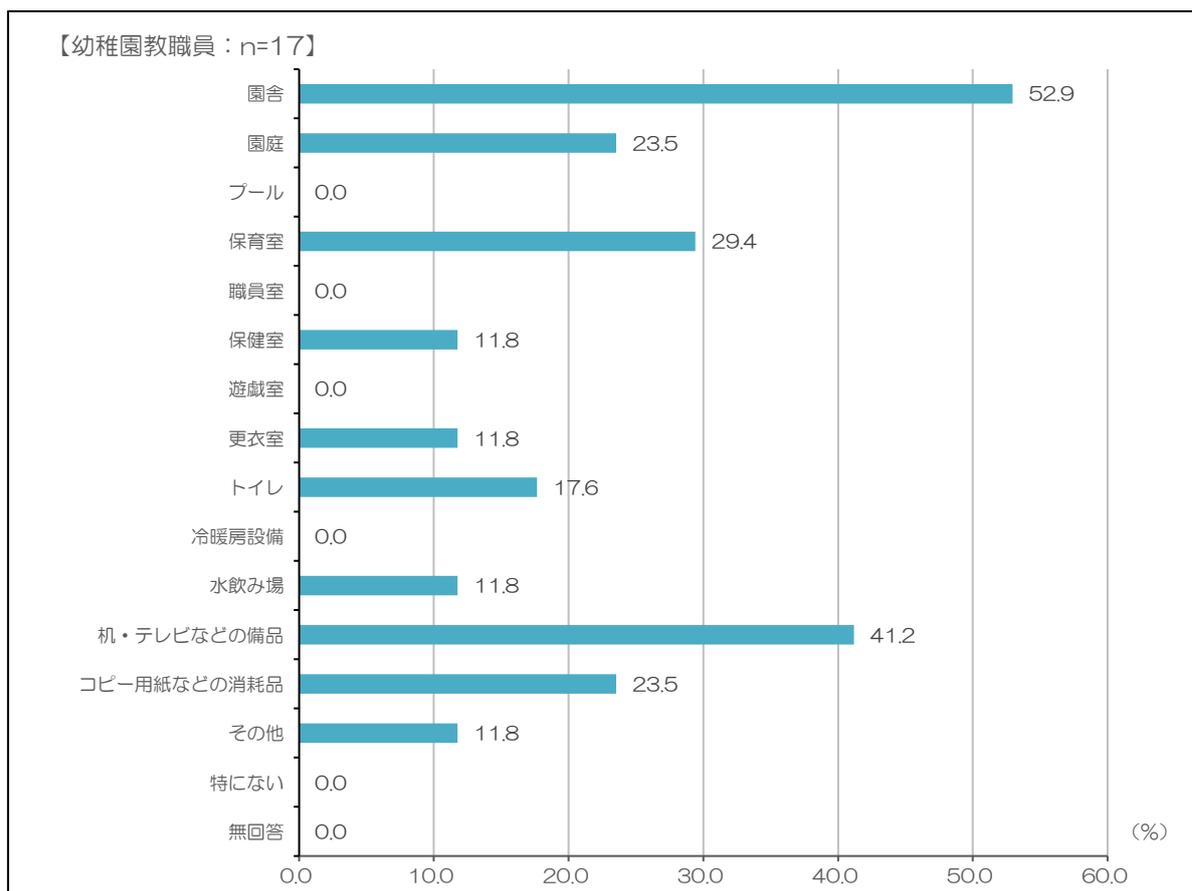
日々の業務で課題と感じることについて伺ったところ、「園児の問題行動への対応が難しい」の割合が58.8%と最も高く、次いで「保護者への対応に苦慮している」47.1%となっています。



	第1期	第2期	第3期
園児の問題行動への対応が難しい	61.5	81.8	58.8
園児を理解することが難しい	7.7	18.2	29.4
教職員間において、人間関係での悩みが増えた	7.7	18.2	5.9
業務量が多く、園児と向きあう時間が不足している	76.9	54.5	23.5
教職員間での園務分掌や仕事量に差がある	0.0	9.1	5.9
保護者への対応に苦慮している	53.8	18.2	47.1
その他	23.1	18.2	17.6
無回答	0.0	0.0	0.0

問17 幼稚園の施設や設備等で特に充実・改善してほしいものはなんですか（3つ以内で選んでください）

園の施設や設備等で特に充実・改善してほしいものについて伺ったところ、「園舎」の割合が52.9%と最も高く、次いで「机・テレビなどの備品」41.2%、「保育室」29.4%となっています。



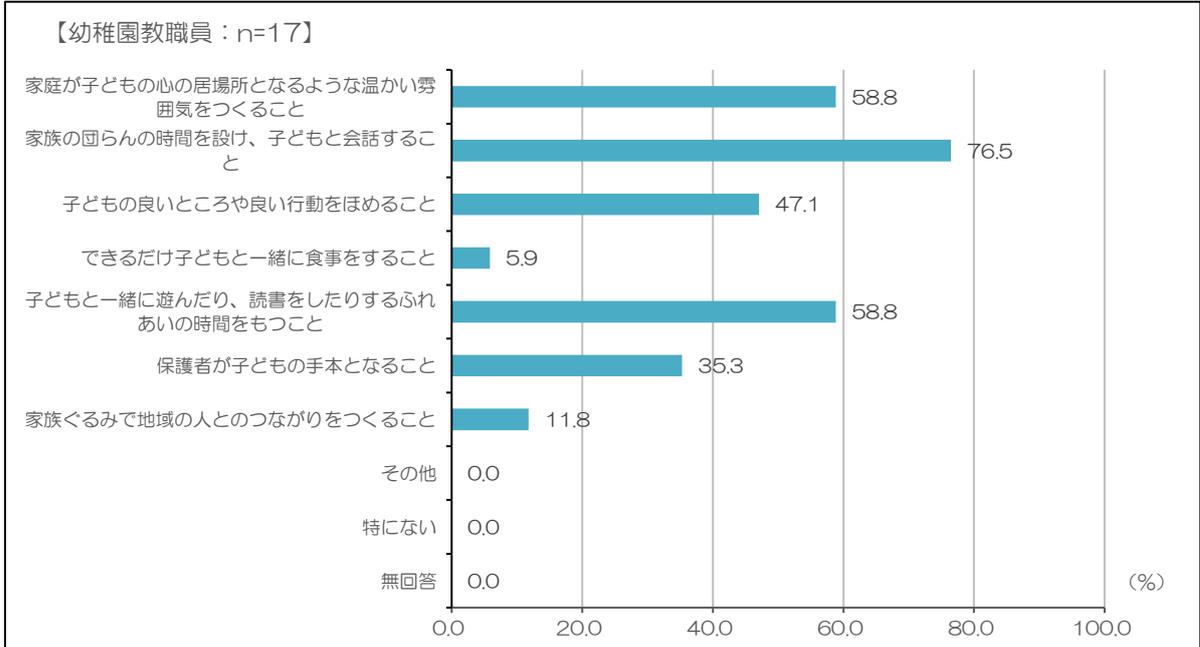
	第1期	第2期	第3期
園舎	15.4	36.4	52.9
園庭	7.7	72.7	23.5
プール	46.2	36.4	0.0
保育室	15.4	0.0	29.4
職員室	0.0	0.0	0.0
保健室	7.7	9.1	11.8
遊戯室	0.0	0.0	0.0
更衣室	23.1	0.0	11.8
トイレ	30.8	0.0	17.6
冷暖房設備	0.0	0.0	0.0
水飲み場	7.7	9.1	11.8
机・テレビなどの備品	23.1	9.1	41.2
コピー用紙などの消耗品	15.4	27.3	23.5
その他	30.8	36.4	11.8
特にない	7.7	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

5 家庭教育・地域についてお答えください。

問18 家庭で特に気をつけてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.171再掲〕

家庭で特に気をつけてほしいことについて伺ったところ、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」の割合が76.5%と最も高く、次いで「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」及び「子どもと一緒に遊んだり、読書をしったりするふれあいの時間をもつこと」58.8%となっています。

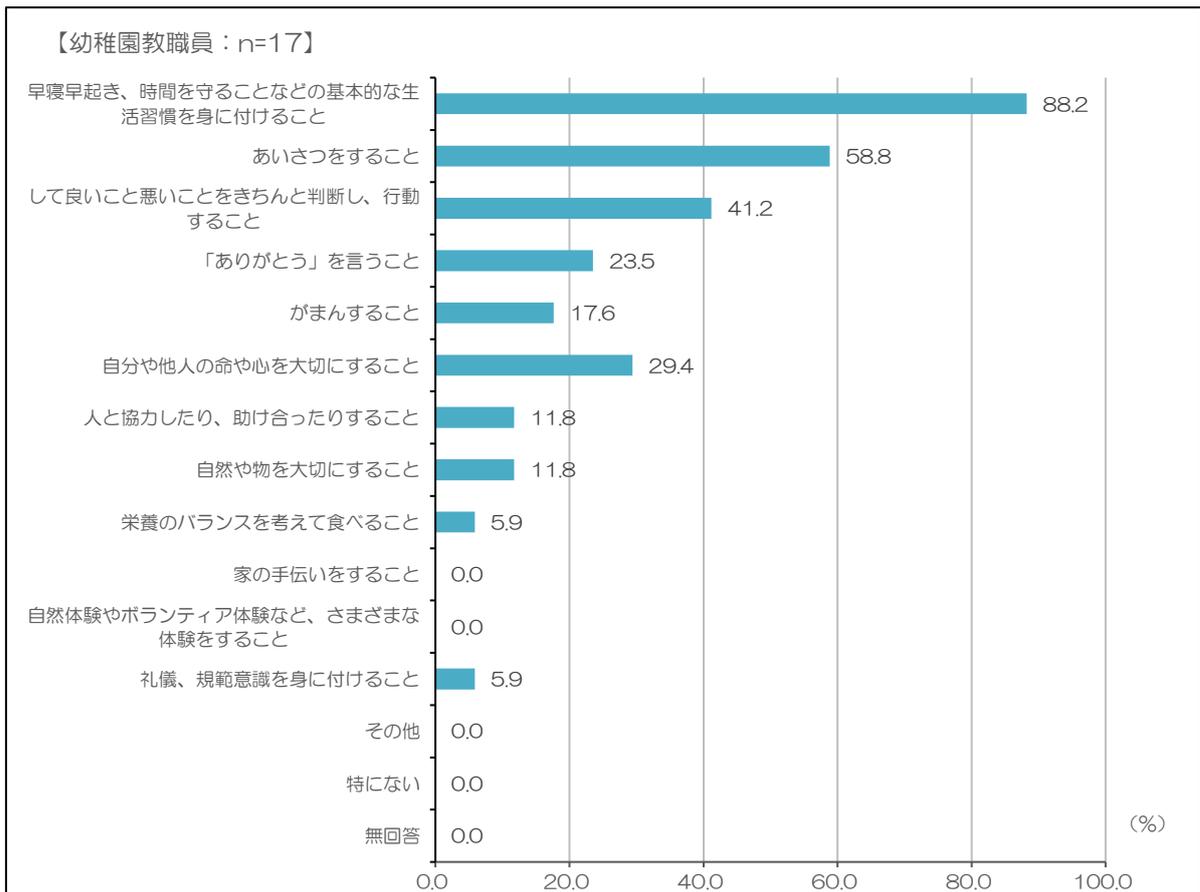


	第1期	第2期	第3期
家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること	76.9	63.6	58.8
家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること	38.5	54.5	76.5
子どもの良いところや良い行動をほめること	38.5	45.5	47.1
できるだけ子どもと一緒に食事をすること	23.1	18.2	5.9
子どもと一緒に遊んだり、読書をしったりするふれあいの時間をもつこと	38.5	36.4	58.8
保護者が子どもの手本となること	46.2	63.6	35.3
家族ぐるみで地域の人とのつながりをつくること	15.4	9.1	11.8
その他	0.0	0.0	0.0
特になし	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問19 家庭でのしつけについて、特に力をいれてほしいことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.173再掲〕

家庭でのしつけについて特に力をいれてほしいことについて伺ったところ、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」の割合が88.2%と最も高く、次いで「あいさつをすること」58.8%、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」41.2%となっています。

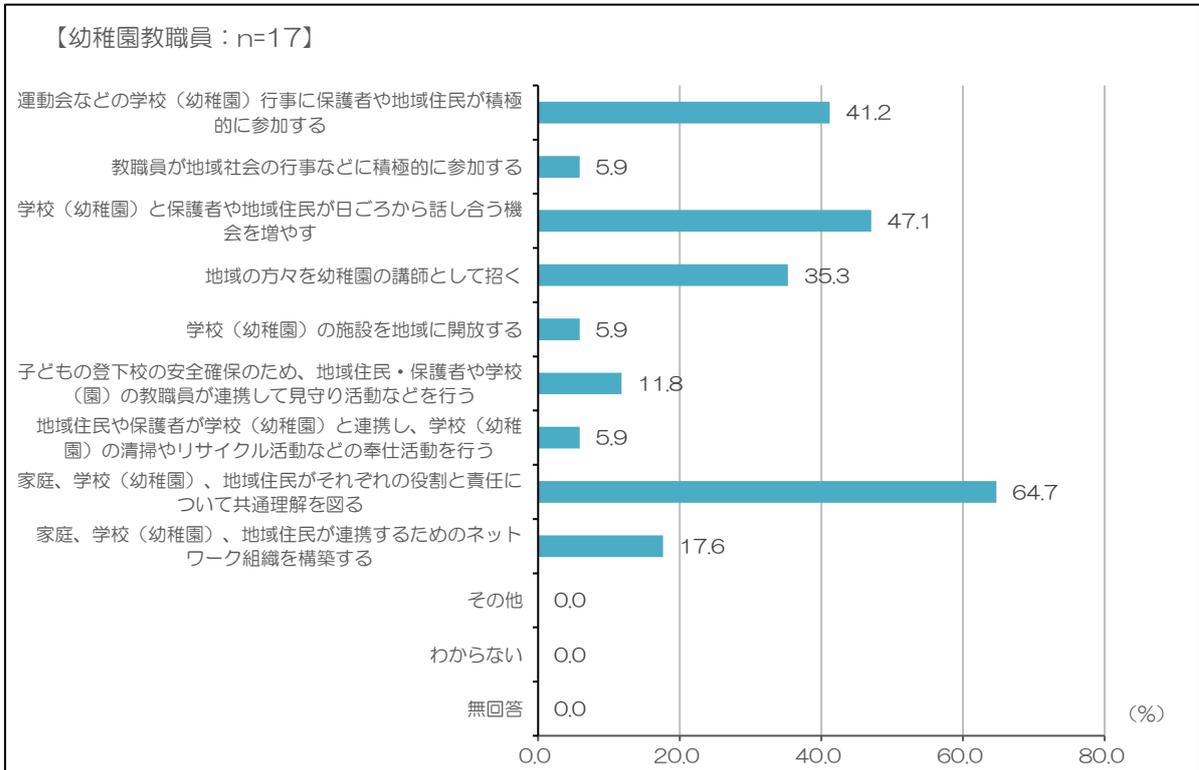


	第1期	第2期	第3期
早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること	61.5	81.8	88.2
あいさつをすること	15.4	27.3	58.8
して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること	76.9	72.7	41.2
「ありがとう」を言うこと	7.7	0.0	23.5
がまんすること	46.2	36.4	17.6
自分や他人の命や心を大切にすること	23.1	18.2	29.4
人と協力したり、助け合ったりすること	7.7	18.2	11.8
自然や物を大切にすること	15.4	9.1	11.8
栄養のバランスを考えて食べること	7.7	18.2	5.9
家の手伝いをする	0.0	0.0	0.0
自然体験やボランティア体験など、さまざまな体験をすること	0.0	0.0	0.0
礼儀、規範意識を身に付けること	15.4	0.0	5.9
その他	7.7	0.0	0.0
特になし	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問20 子どもの健全育成のため、学校（幼稚園）、家庭、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校（幼稚園）と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

〔P.174再掲〕

子どもの健全育成のため、学校（幼稚園）、家庭、地域社会が連携するために必要と思うことについて伺ったところ、「家庭、学校（幼稚園）、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」の割合が64.7%と最も高く、次いで「学校（幼稚園）と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす」47.1%、「運動会などの学校（幼稚園）行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」41.2%となっています。



	第1期	第2期	第3期
運動会などの学校（幼稚園）行事に保護者や地域住民が積極的に参加する	46.2	54.5	41.2
教職員が地域社会の行事などに積極的に参加する	0.0	0.0	5.9
学校（幼稚園）と保護者や地域住民が日ごろから話し合う機会を増やす	61.5	36.4	47.1
地域の方々を幼稚園の講師として招く	30.8	27.3	35.3
学校（幼稚園）の施設を地域に開放する	0.0	9.1	5.9
子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校（園）の教職員が連携して見守り活動などを行う	7.7	18.2	11.8
地域住民や保護者が学校（幼稚園）と連携し、学校（幼稚園）の清掃やリサイクル活動などの奉仕活動を行う	7.7	27.3	5.9
家庭、学校（幼稚園）、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る	53.8	27.3	64.7
家庭、学校（幼稚園）、地域住民が連携するためのネットワーク組織を構築する	7.7	18.2	17.6
その他	0.0	0.0	0.0
わからない	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

6 生涯学習についてお答えください。

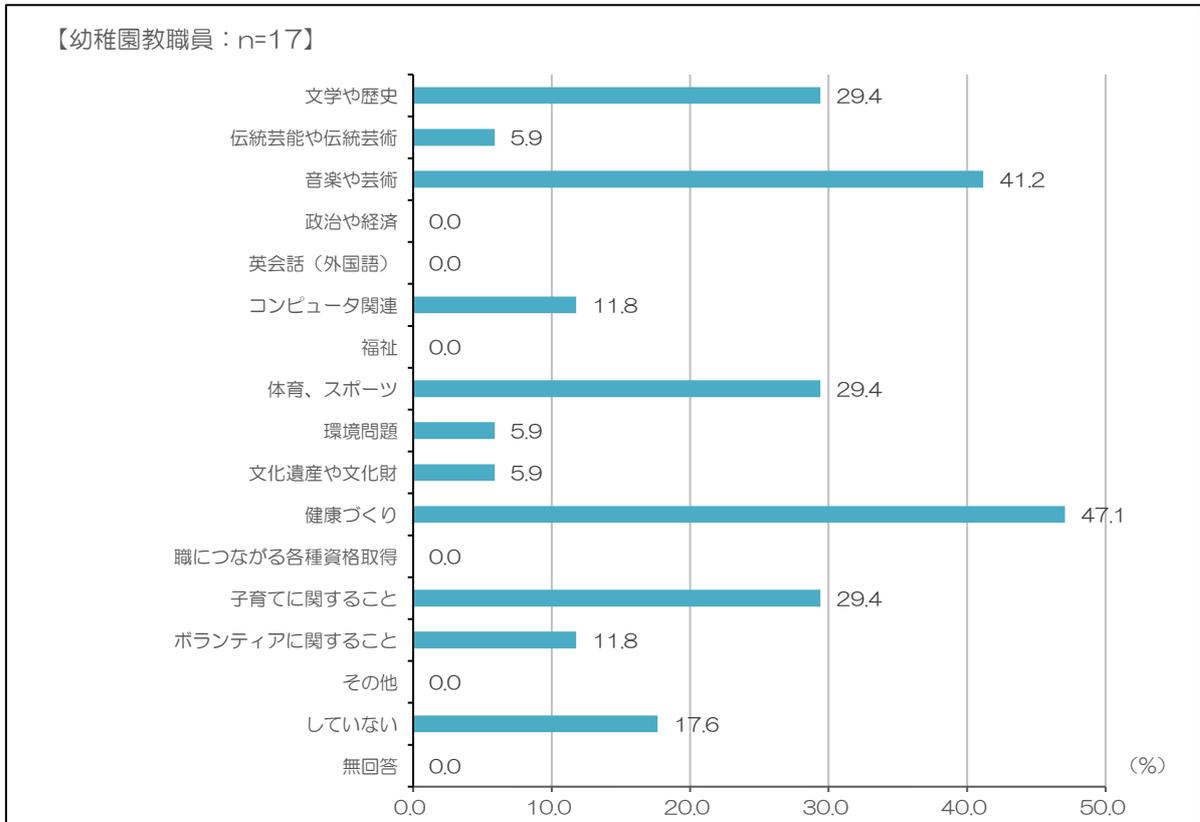
【生涯学習とは・・・】

自らの充実や生活の向上のために、自分に適した手段や方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行う学習のことです。

問21 あなたは現在、どのような生涯学習を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）

〔P.178再掲〕

現在行っている生涯学習活動について伺ったところ、「健康づくり」の割合が47.1%と最も高く、次いで「音楽や芸術」41.2%、「文学や歴史」「体育、スポーツ」「子育てに関すること」29.4%となっています。

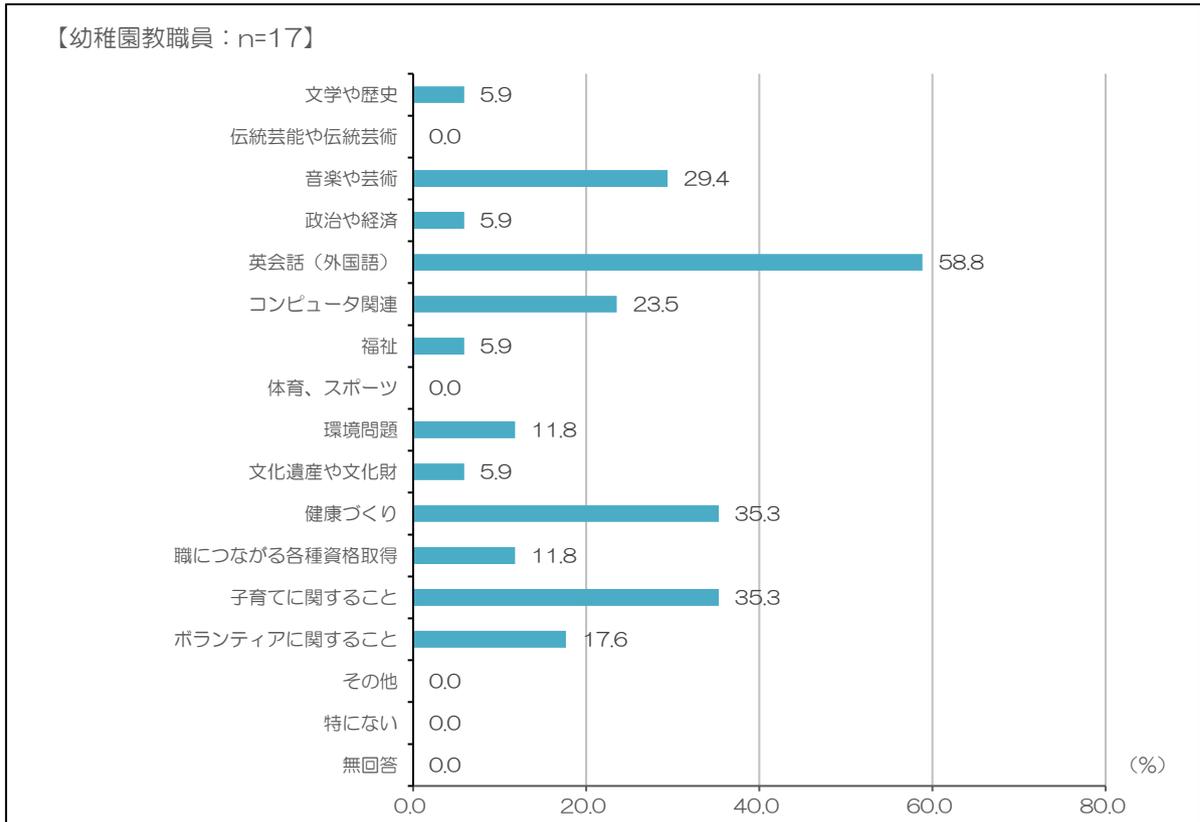


	第1期	第2期	第3期
文学や歴史	7.7	9.1	29.4
伝統芸能や伝統芸術	0.0	0.0	5.9
音楽や芸術	30.8	18.2	41.2
政治や経済	0.0	0.0	0.0
英会話（外国語）	0.0	0.0	0.0
コンピュータ関連	15.4	9.1	11.8
福祉	0.0	0.0	0.0
体育、スポーツ	15.4	9.1	29.4
環境問題	0.0	0.0	5.9
文化遺産や文化財	7.7	0.0	5.9
健康づくり	23.1	36.4	47.1
職につながる各種資格取得	7.7	0.0	0.0
子育てに関すること	0.0	9.1	29.4
ボランティアに関すること	0.0	0.0	11.8
その他	0.0	0.0	0.0
していない	46.2	63.6	17.6
無回答	0.0	0.0	0.0

問22 あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.181再掲〕

今後、学習してみたい分野、関心がある分野について伺ったところ、「英会話（外国語）」の割合が58.8%と最も高く、次いで「健康づくり」「子育てに関すること」35.3%となっています。

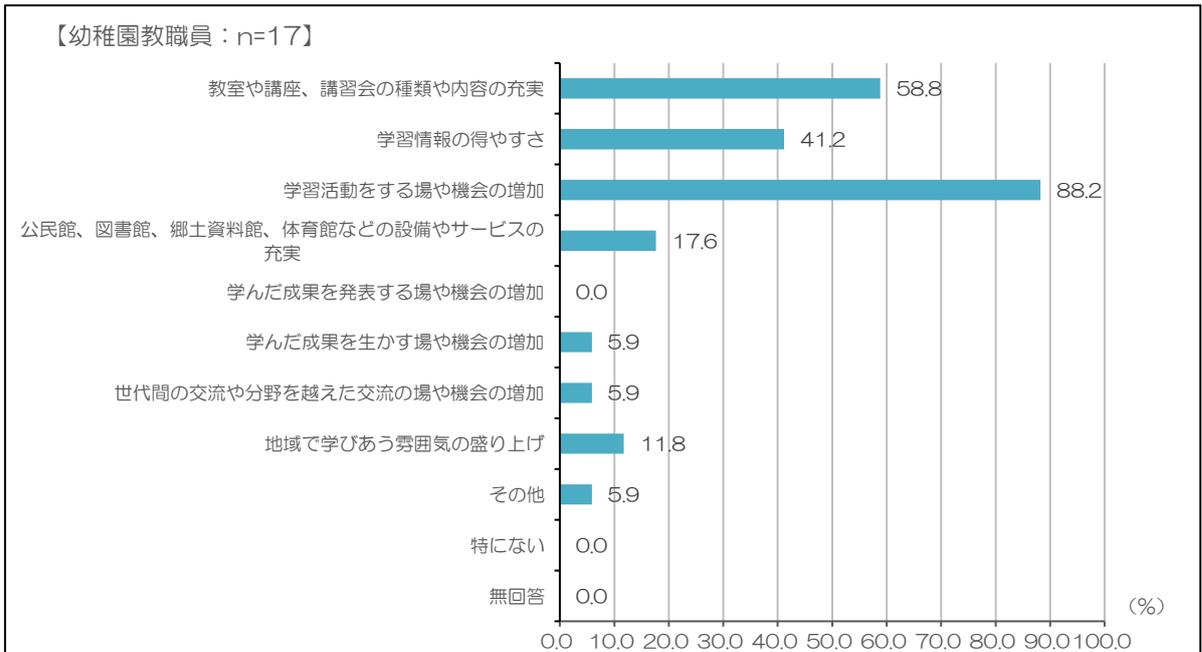


	第1期	第2期	第3期
文学や歴史	23.1	9.1	5.9
伝統芸能や伝統芸術	15.4	18.2	0.0
音楽や芸術	53.8	18.2	29.4
政治や経済	0.0	0.0	5.9
英会話（外国語）	23.1	45.5	58.8
コンピュータ関連	7.7	0.0	23.5
福祉	0.0	18.2	5.9
体育、スポーツ	23.1	18.2	0.0
環境問題	0.0	0.0	11.8
文化遺産や文化財	0.0	9.1	5.9
健康づくり	30.8	27.3	35.3
職につながる各種資格取得	7.7	0.0	11.8
子育てに関すること	7.7	18.2	35.3
ボランティアに関すること	23.1	9.1	17.6
その他	0.0	0.0	0.0
特にない	15.4	9.1	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

問23 生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

〔P.183再掲〕

生涯学習の環境として望むことについて伺ったところ、「学習活動をする場や機会の増加」の割合が88.2%と最も高く、次いで「教室や講座、講習会の種類や内容の充実」58.8%、「学習情報の得やすさ」41.2%となっています。



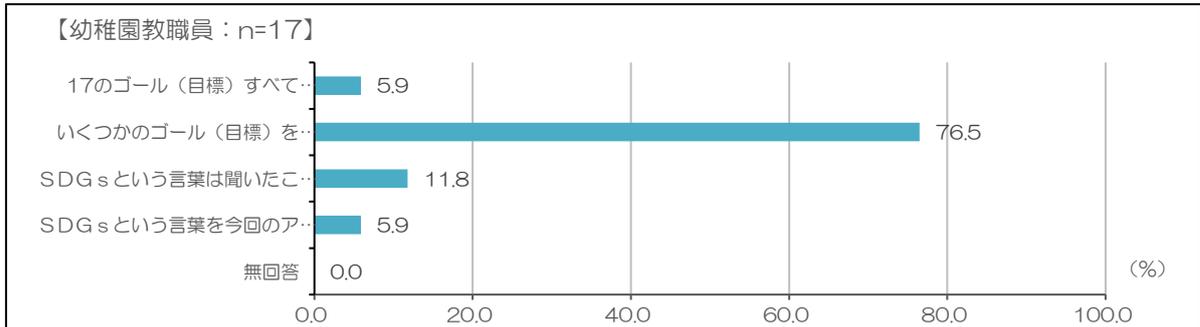
	第1期	第2期	第3期
教室や講座、講習会の種類や内容の充実	84.6	63.6	58.8
学習情報の得やすさ	30.8	27.3	41.2
学習活動をする場や機会の増加	53.8	45.5	88.2
公民館、図書館、郷土資料館、体育館などの設備やサービスの充実	23.1	36.4	17.6
学んだ成果を発表する場や機会の増加	0.0	0.0	0.0
学んだ成果を生かす場や機会の増加	7.7	18.2	5.9
世代間の交流や分野を越えた交流の場や機会の増加	7.7	18.2	5.9
地域で学びあう雰囲気の盛り上げ	7.7	18.2	11.8
その他	7.7	0.0	5.9
特になし	7.7	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0

7 SDGsについてお答えください。【新規】

問24 あなたはSDGsについて、知っていますか（ひとつだけ選んでください）

〔P.186再掲〕

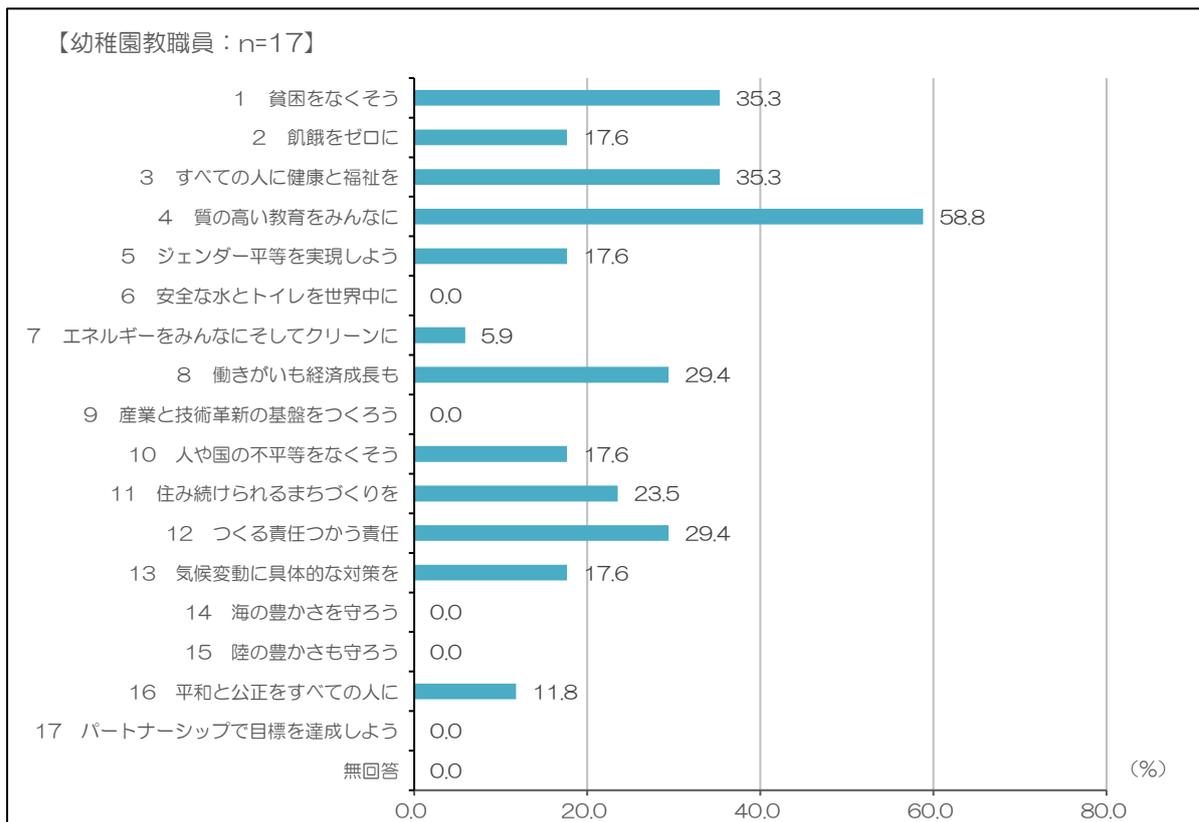
SDGsについて知っているか伺ったところ、「いくつかのゴール（目標）を知っており、内容もある程度知っている」の割合が76.5%と最も高く、次いで「SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」11.8%となっています。



問25 SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要であると考えるもの、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17のうち3つ以内）

〔P.190再掲〕

SDGsの17のゴールのうち重要であると考えるもの、関心があり取り組みたいものについて伺ったところ、「質の高い教育をみんなに」の割合が58.8%と最も高く、次いで「貧困をなくそう」及び「すべての人に健康と福祉を」35.3%、「働きがいも経済成長も」及び「つくる責任つかう責任」29.4%となっています。



問26 SDGsの取り組みで、あなたが現在取り組んでいること、またはこれから取り組みたいと思っていることがありましたら、「回答用紙」の「問25」記載欄にご記入ください。

幼稚園教職員…8人から回答がありました。

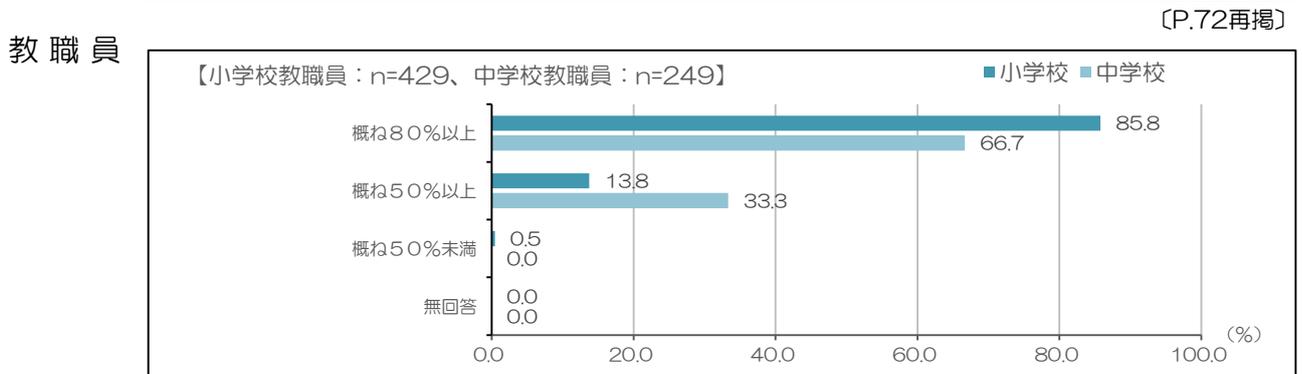
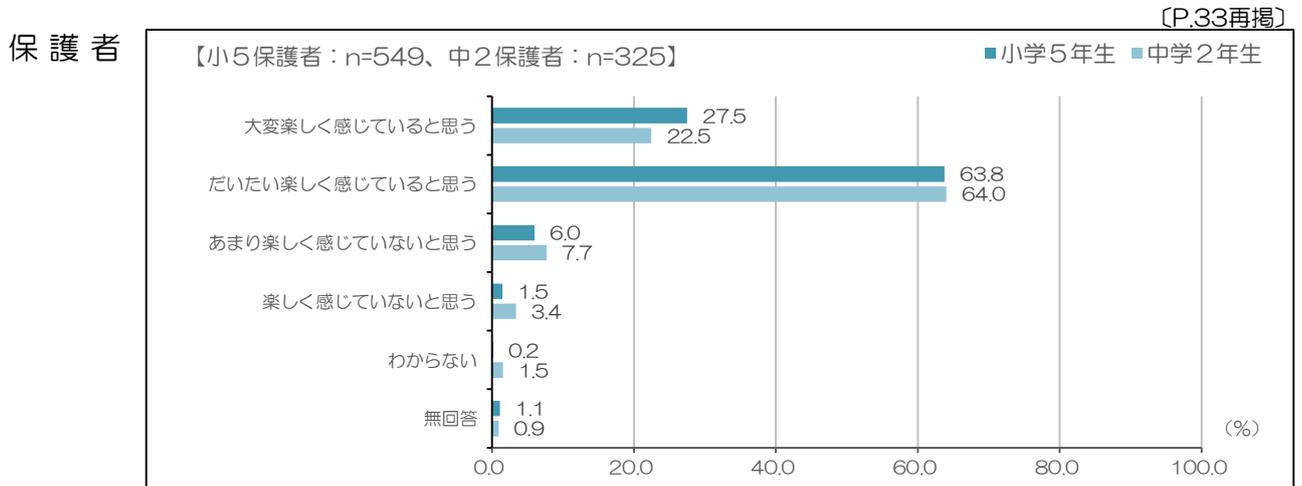
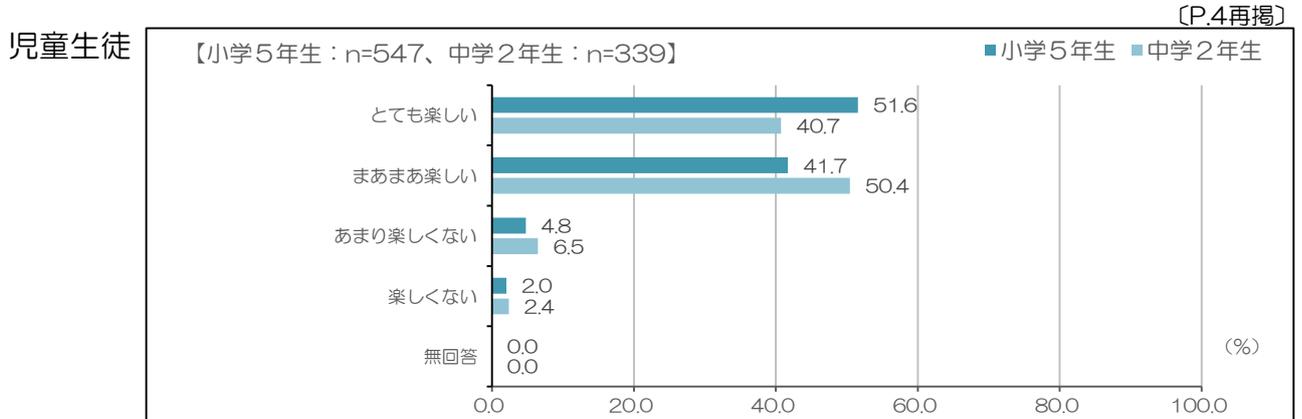
【具体的取り組み】

- ・買い物でのマイバッグ持参
- ・食べ物を残さず食べる、水の出っぱなしはやめる等身近なこと
- ・環境問題への意識をもち、身近なことを実践すること、つくる責任つかう責任ものを大切にすること、不要なものは購入しないようにする
- ・自分にできる形でボランティアに参加している
- ・マイバッグやマイボトル以外の方法でも、地球環境に役立つライフスタイルを確立していきたい
- ・マイバッグ、マイボトルの持参 節電、節水 使えるものをすぐには捨てない(リサイクルする)等
- ・園児に食べ物を残さず食べることやものを大切に使うことを普段から伝えるようにしている
- ・食材を残さないように、無駄買いをしない等している
ペットボトルなどはリサイクルに出す 水筒や買い物袋を使用している

※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

【児童生徒】	問4	あなたは、学校が楽しいですか（ひとつだけ選んでください）
【保護者】	問4	お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか（ひとつだけ選んでください）
【教職員】	問8	あなたの学校の児童生徒のうち、学校が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

学校が楽しい（「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」）と回答した小学5年生は93.2%、中学2年生は91.2%であり、保護者に、お子さんは学校が楽しいと感じているか伺った割合（小5保護者91.3%、中2保護者86.5%）と大きな差はなく意識の相違はないように思われます。
 また、小学校教職員の85.8%、中学校教職員の66.7%が、児童生徒の概ね80%以上が学校は楽しいと感じていると思うと回答しており、教職員においても児童生徒の状況を把握していると思われます。

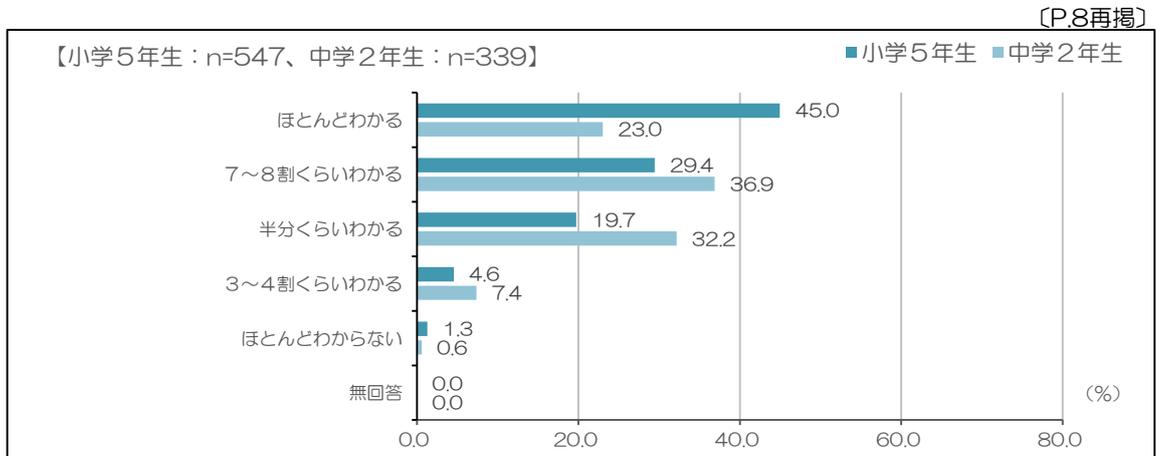


【児童生徒】	問8	あなたは学校の授業がどのくらいわかりますか（ひとつだけ選んでください）
【保護者】	問5	お子さんは、学習の内容をどの程度理解していると思いますか（ひとつだけ選んでください）
【教職員】	問9	あなたの学校の児童生徒は、学習の内容をどの程度理解していると思いますか（ひとつだけ選んでください）

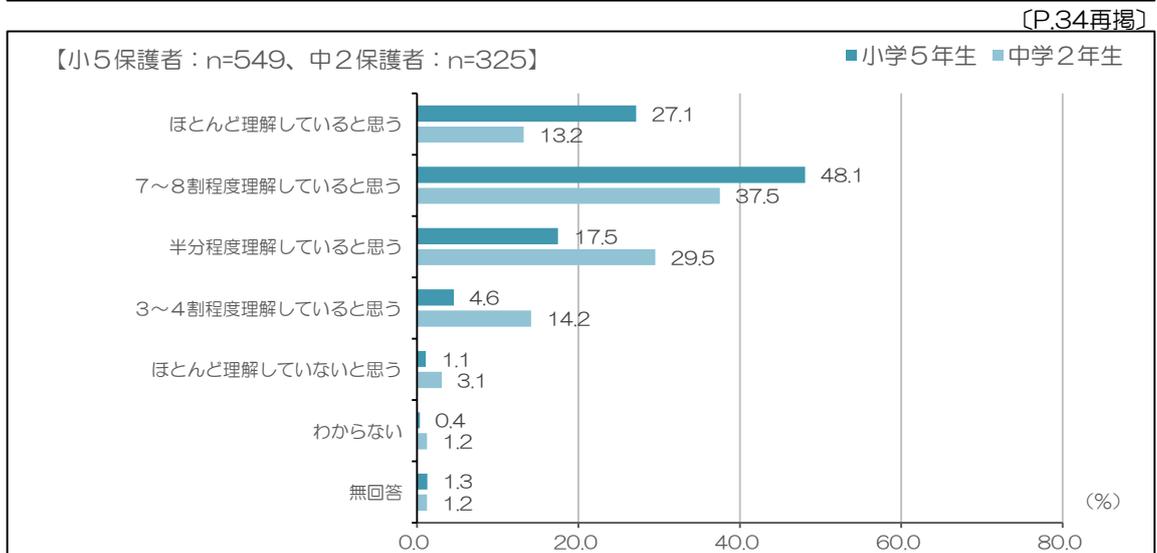
学習内容の理解度について伺ったところ、7割以上理解していると回答した小学5年生は74.4%、中学2年生は59.9%であり、保護者や教職員に伺ったが児童生徒は学習の内容を7割以上理解していると思うと答えた割合（小5保護者75.2%、中2保護者50.7%、小学校教職員76.7%、中学校教職員50.2%）と大きな差はなく、意識の相違はないように思われます。

中学校は小学校に比べ、学習の内容を理解している割合が低い傾向にあります。

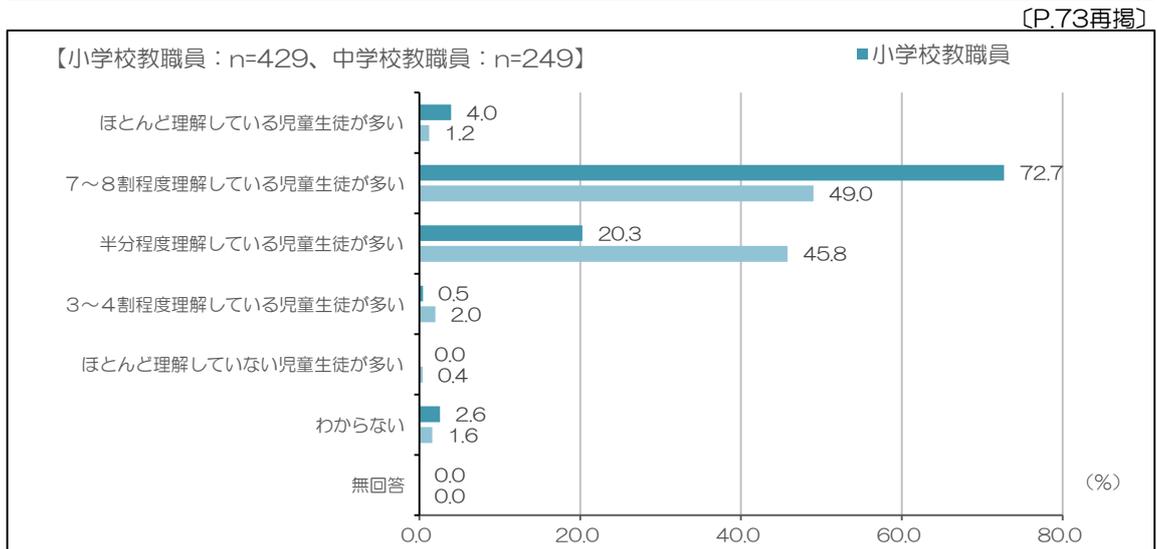
児童生徒



保護者

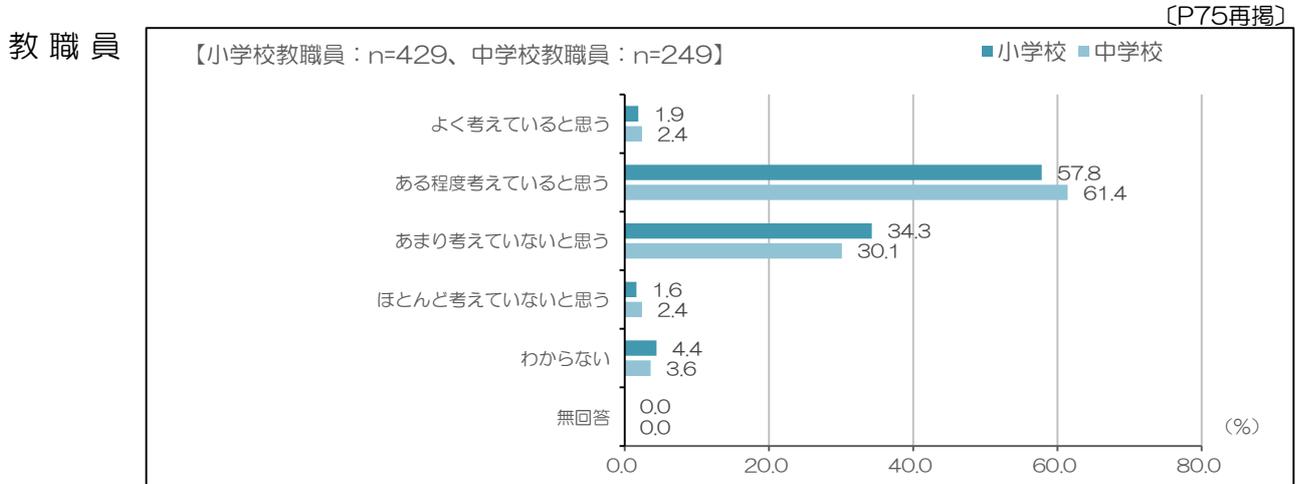
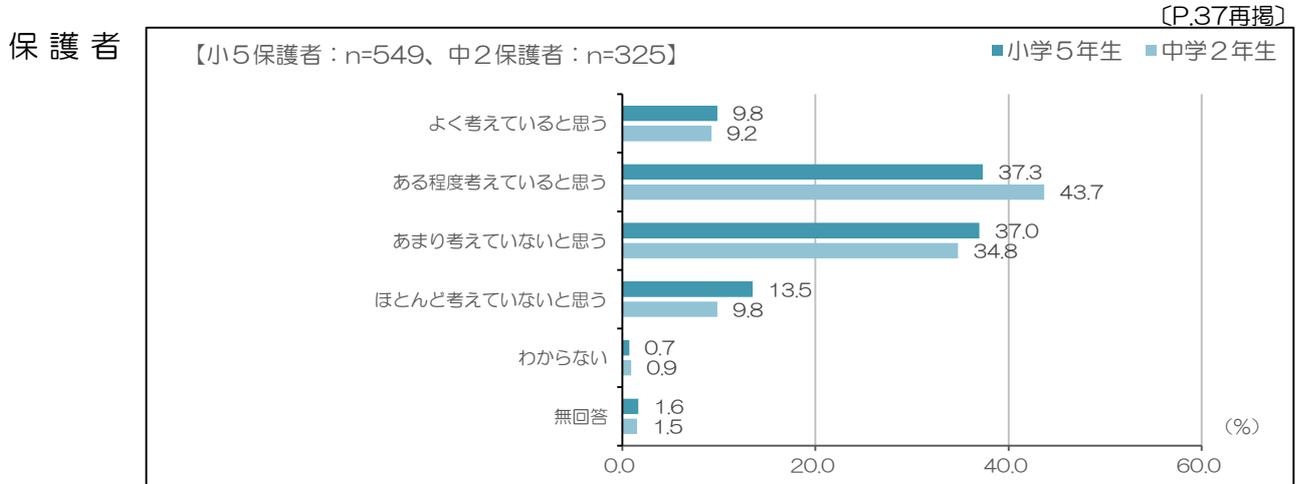
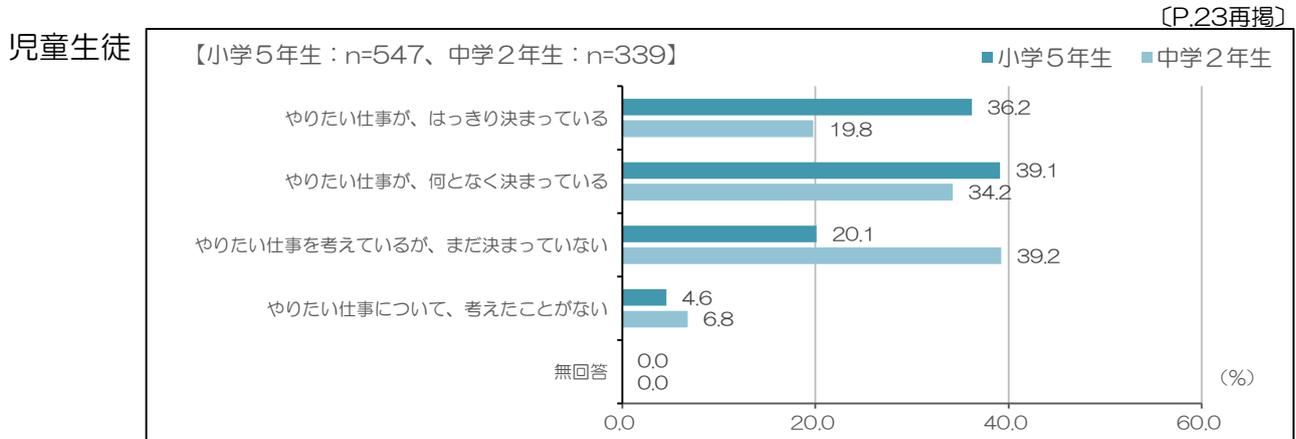


教職員



【児童生徒】	問26	あなたは将来やりたい仕事がありますか(ひとつだけ選んでください)
【保護者】	問8	お子さんは、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか(ひとつだけ選んでください)
【教職員】	問11	あなたの学校の児童生徒は、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか(ひとつだけ選んでください)

将来、自分が就きたい職業について伺ったところ、「はっきり決まっている」、「何となく決まっている」と回答した小学5年生は75.3%、中学2年生は54.0%であり、保護者に伺った、児童生徒は将来、自分が就きたい職業についてはっきり又は何となく決まっていると考えていると思う割合(小5保護者47.2%、中2保護者52.9%)を上回っています。特に、小学生において大きな差があり、小学5年生は保護者が考える以上に将来に夢を持っていることがわかります。

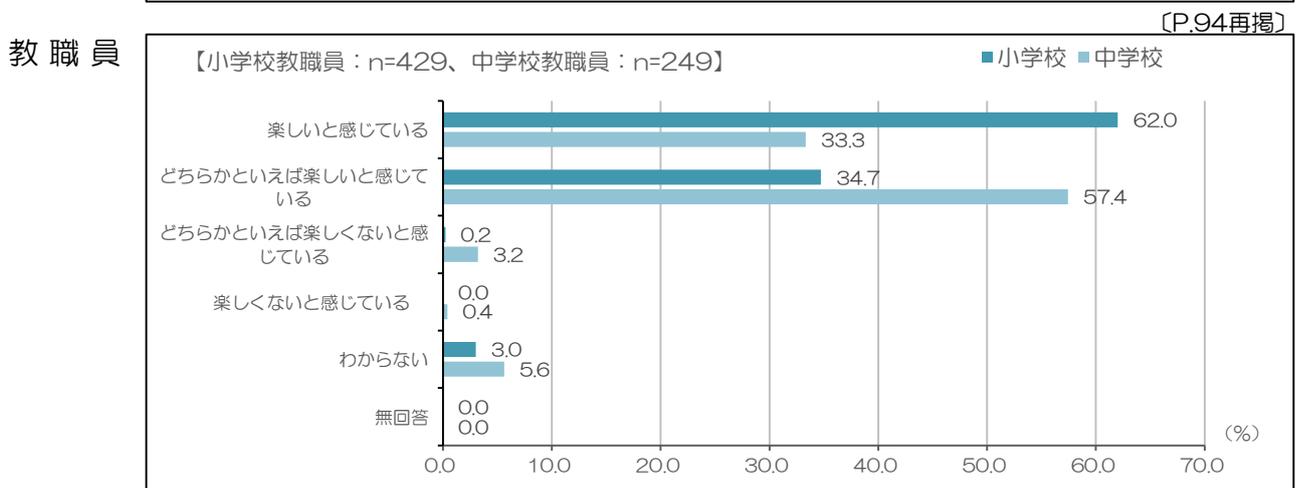
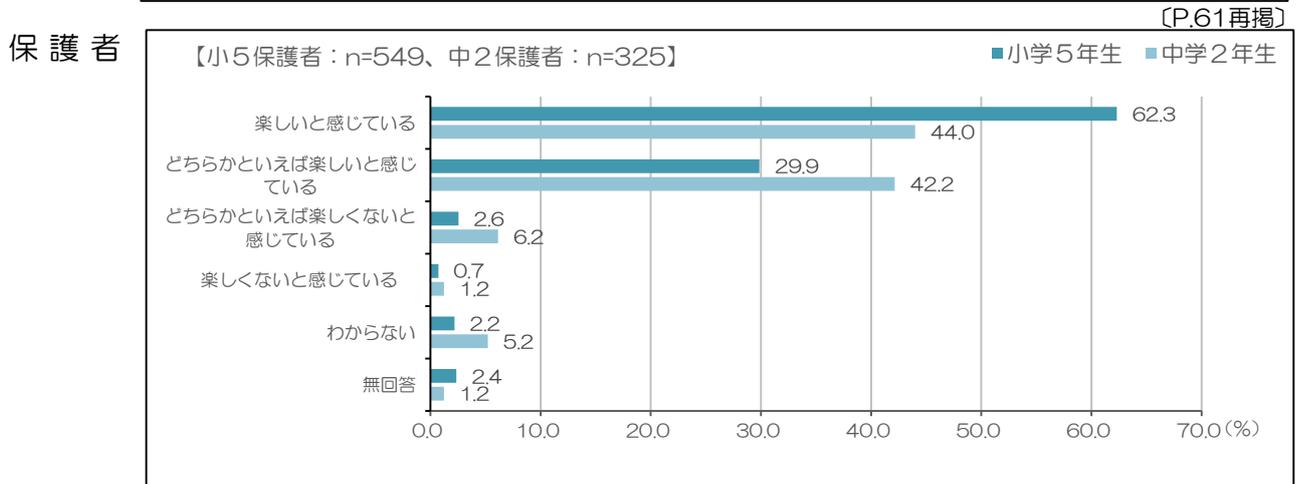
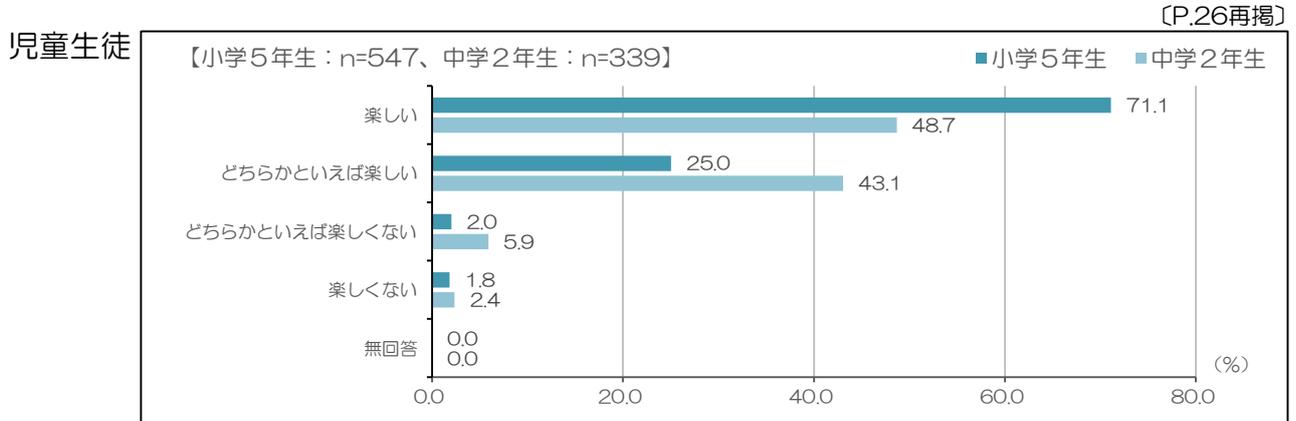


【久喜市版未来の教室とは…】

国のGIGAスクール構想を受けて、久喜市で実現しようとする学校の姿のことです。

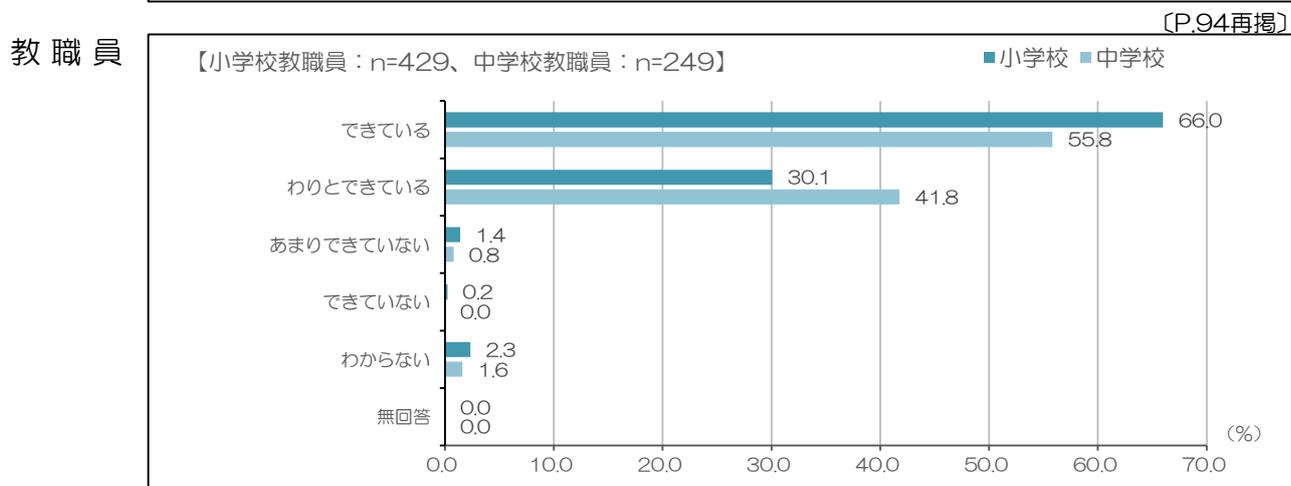
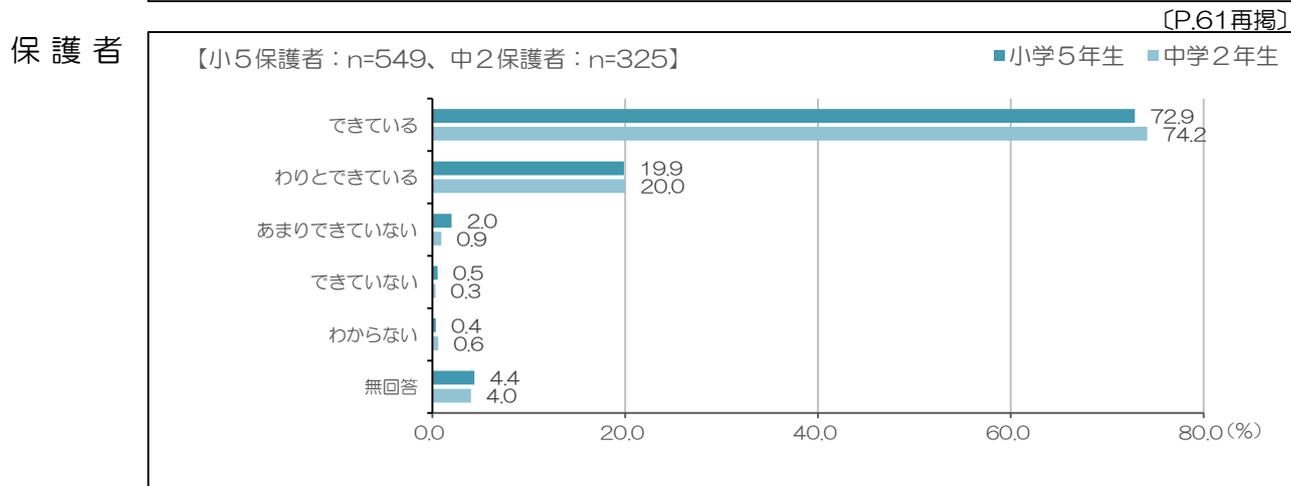
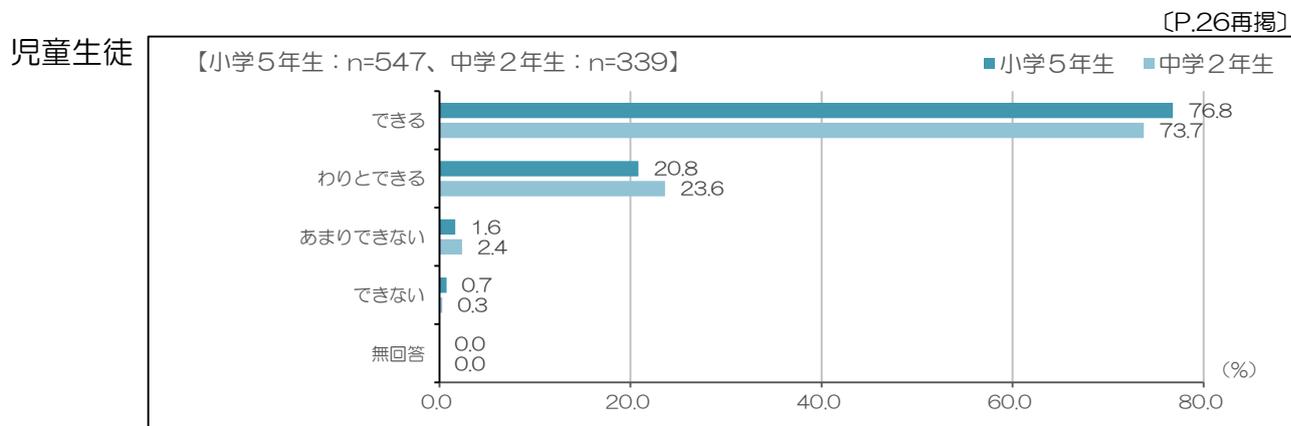
- 【児童生徒】 問30 1人1台のコンピュータを使用した学習は楽しいですか（ひとつだけ選んでください）
- 【保護者】 問32 お子さんは、1人1台のコンピュータを使用した学習を楽しんでいると感じていますか（ひとつだけ選んでください）
- 【教職員】 問28 クラスの子どもたちは、1人1台のコンピュータを使用した学習を楽しんでいると感じていますか（ひとつだけ選んでください）

児童生徒、保護者、教職員いずれもコンピュータを使用した学習が「楽しい」「どちらかといえば楽しい」と答えた割合が90%以上と非常に高くなっています。



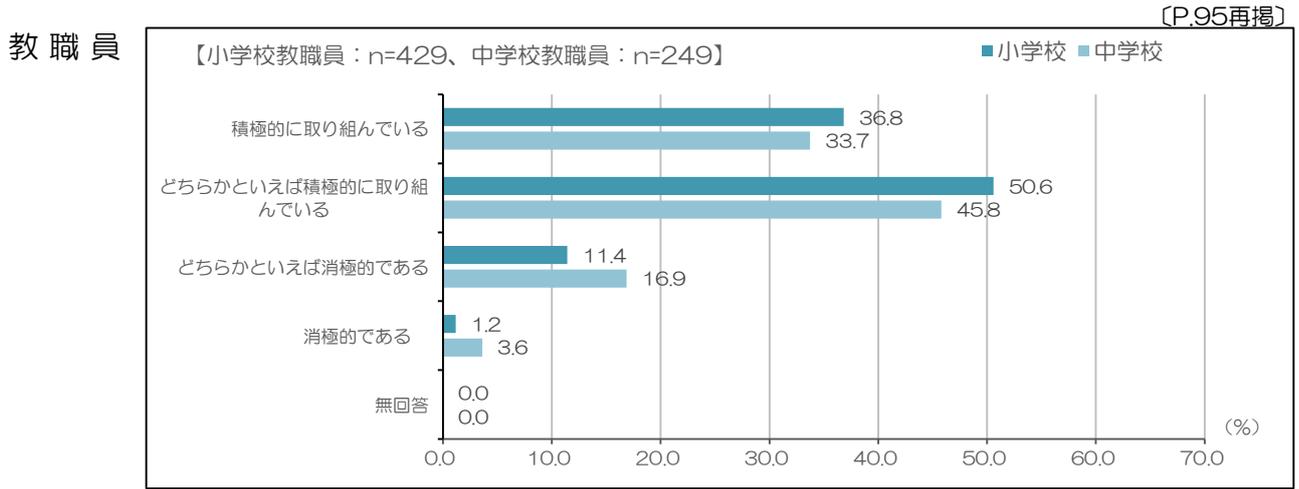
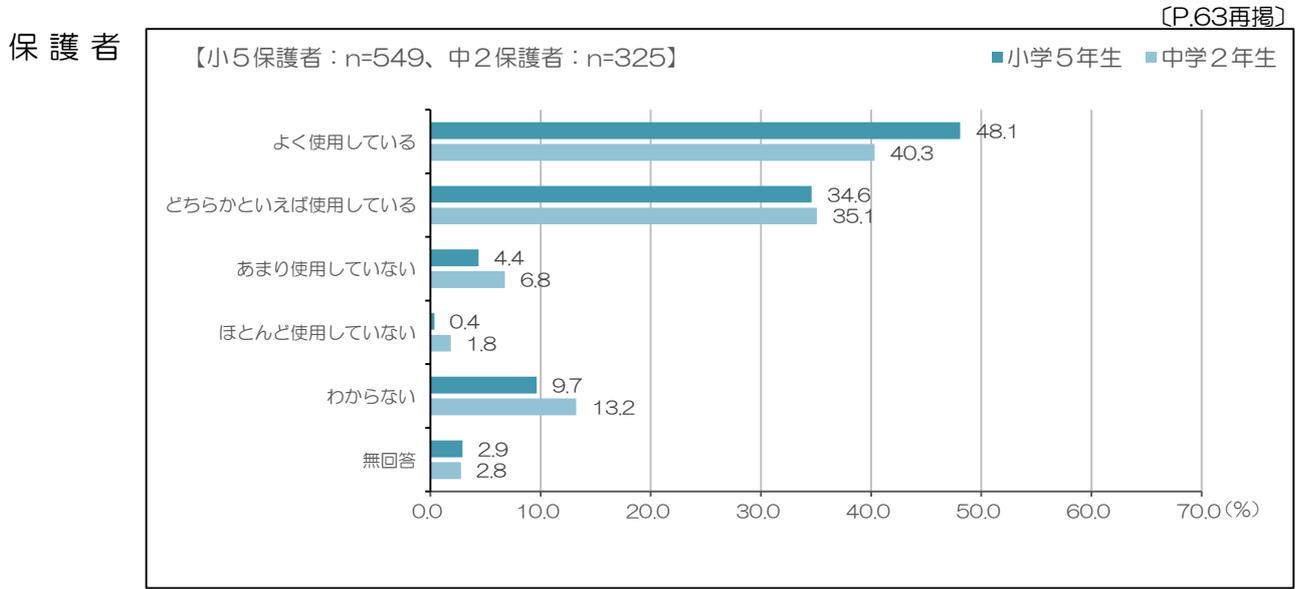
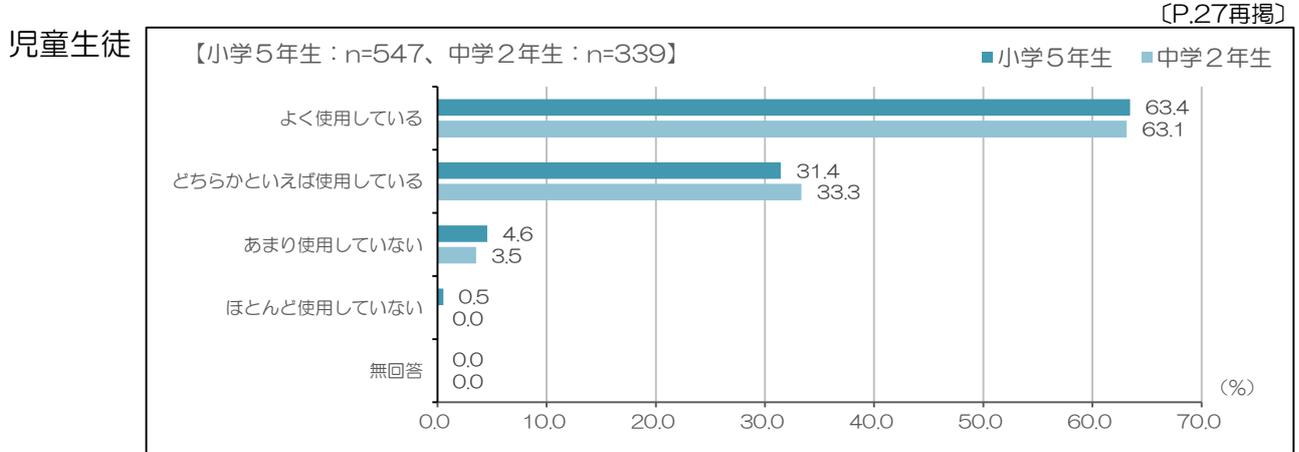
【児童生徒】	問31	あなたは、1人1台のコンピュータを使用した学習に参加することができますか(ひとつだけ選んでください)
【保護者】	問33	お子さんは、家庭から1人1台のコンピュータを使用した学習に参加できていますか(ひとつだけ選んでください)
【教職員】	問29	クラスの子どもたちは、1人1台のコンピュータを使用した学習に参加することができますか(ひとつだけ選んでください)

児童生徒、保護者、教職員いずれもコンピュータを使用した学習が「できる」「わりとできる」の割合が90%以上と非常に高くなっています。



【児童生徒】	問33	あなたのクラスでは、学習にどのくらいコンピュータを使用していますか (ひとつだけ選んでください)
【保護者】	問35	お子さんのクラスでは、学習にどのくらいコンピュータを使用していますか (ひとつだけ選んでください)
【教職員】	問30	先生ご自身は、コンピュータを使用した学習にどのように取り組んでいますか (ひとつだけ選んでください)

コンピュータを「よく使用している」、「どちらかといえば使用している」と回答した小学5年生は94.8%、中学2年生は96.4%であり、保護者及び教職員の「よく使用している」、「どちらかといえば使用している」の割合(小5保護者82.7%、中2保護者75.4%、小学校教職員87.4%、中学校教職員79.5%)を上回っています。保護者、教職員の認識以上に学校ではコンピュータが使用されていることがわかります。なお、「あまり活用していない」「ほとんど活用していない」と答えた教職員の理由については、効果的な活用方法がわからない、アプリケーションの使い方がわからないなどの回答がありました。



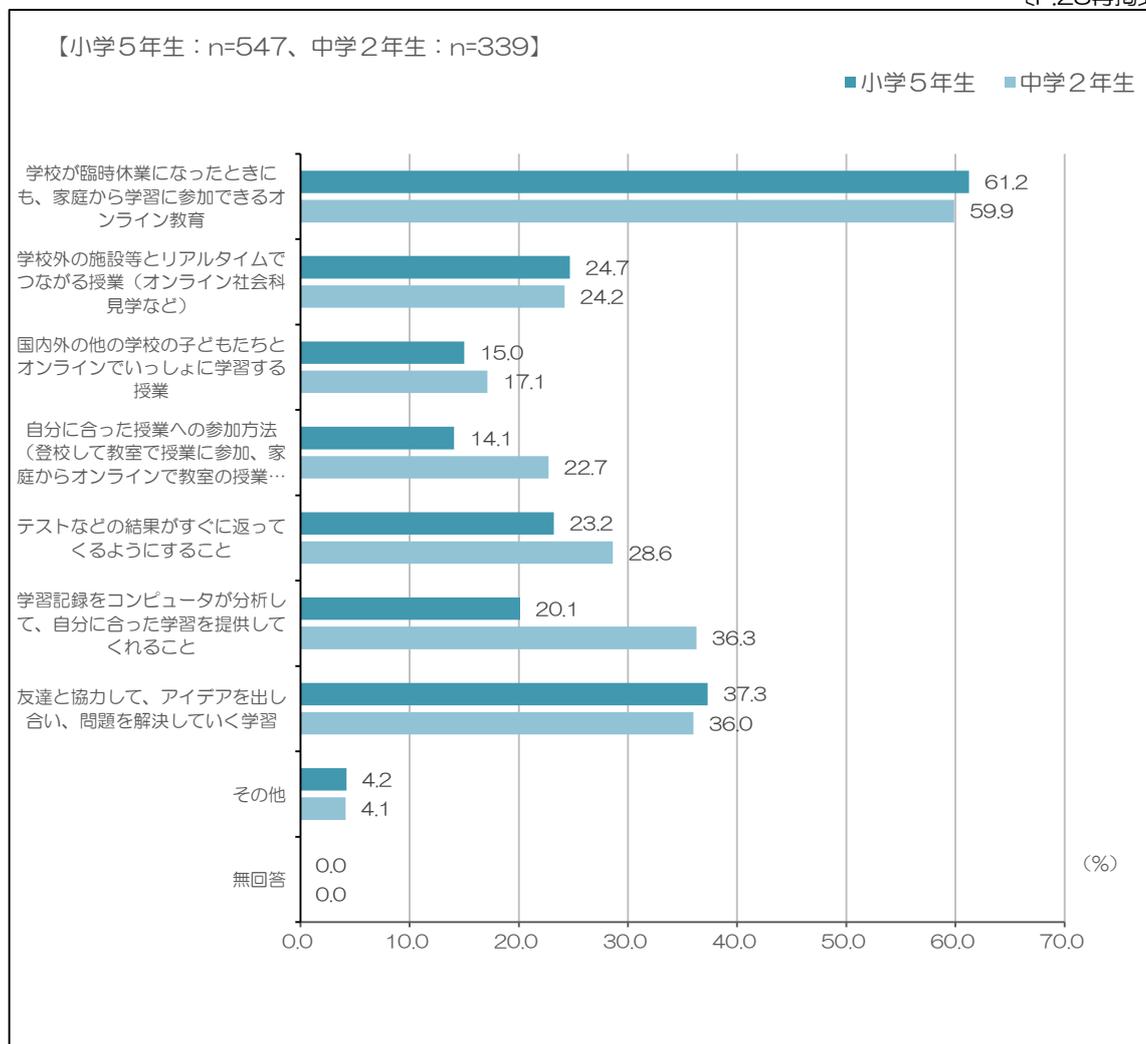
【児童生徒】	問34	1人1台のコンピュータを利用して、どのような学習をしてほしいですか (あてはまるものすべて選んでください)
【保護者】	問36	1人1台のコンピュータを利用して、どのようなことに力を入れてほしいですか (あてはまるものすべて選んでください)
【教職員】	問32	1人1台のコンピュータを利用して、どのようなことに力を入れていますか (あてはまるものすべて選んでください)

児童生徒、保護者、教職員いずれも割合が一番高いのは「学校が臨時休業になったときにも、家庭から学習に参加できるオンライン教育」となっています。

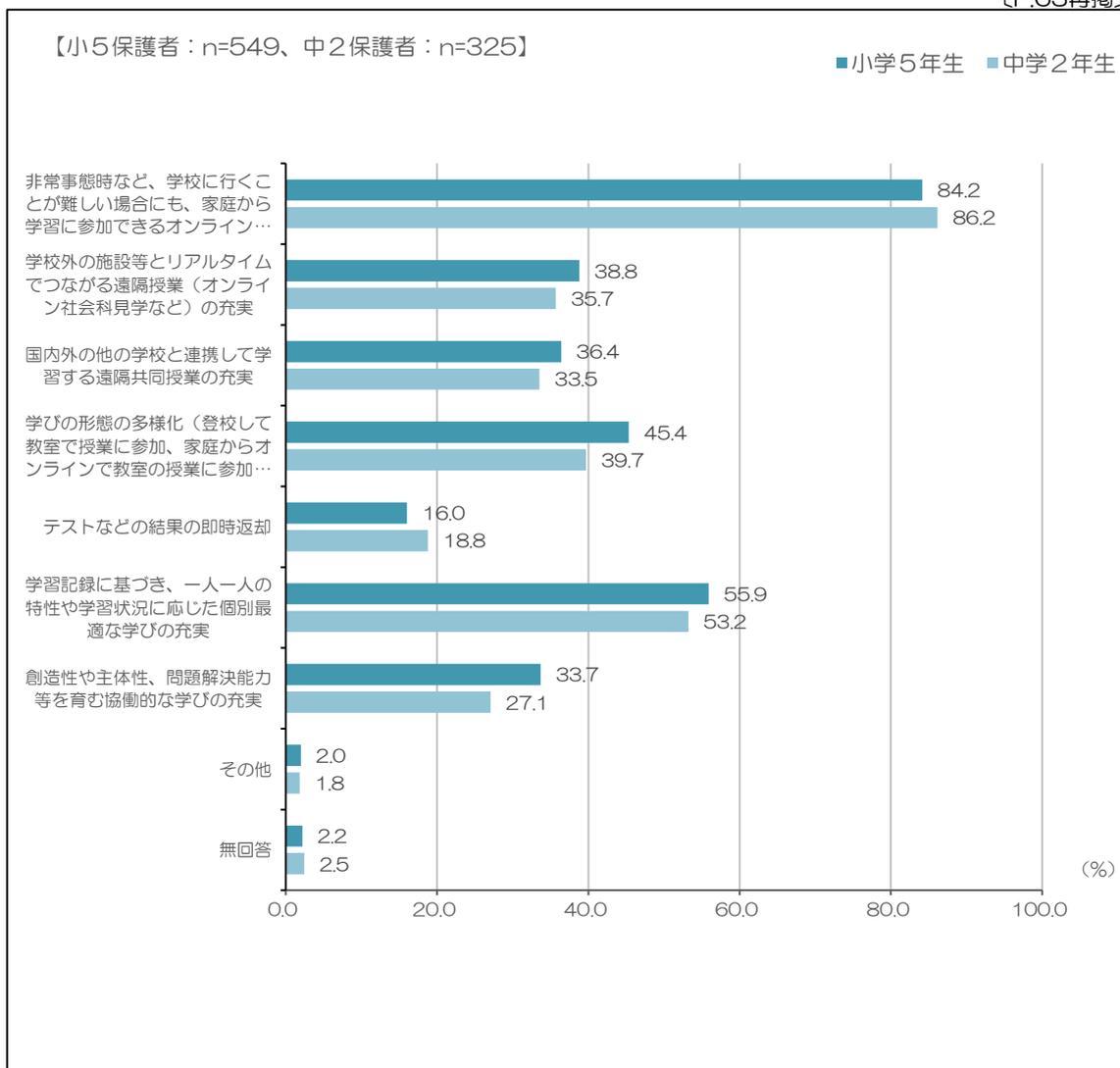
なお、中学生及び小学校・中学校の保護者に共通しているのが、「学習記録に基づき、一人一人の特性や学習状況に応じた個別最適な学びの充実」です。ICTを活用し、一人ひとりの理解度や能力に応じた個別最適な学びの提供が求められています。

〔P.28再掲〕

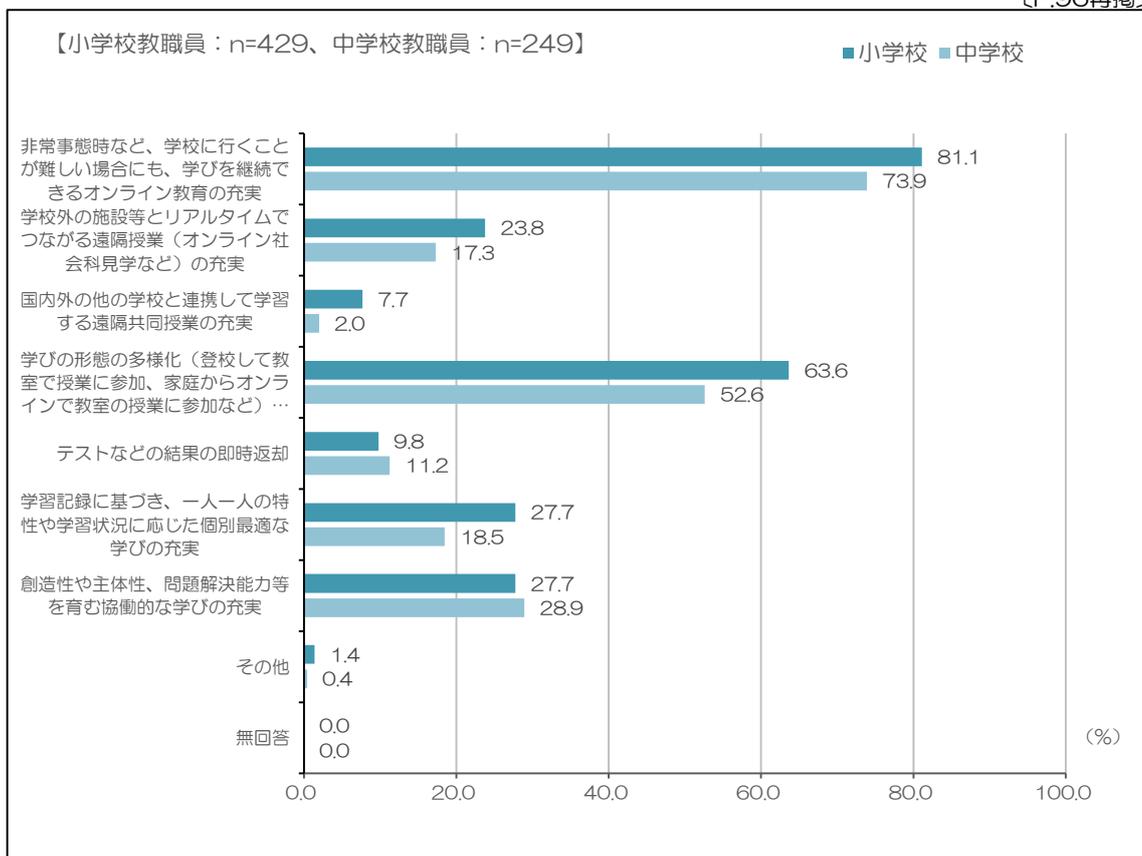
児童生徒



保護者



教職員



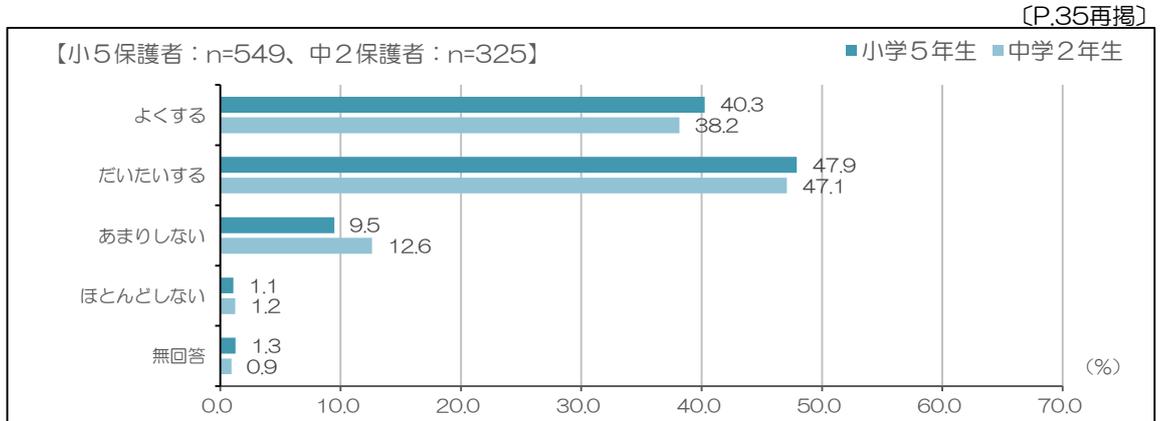
※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

【保護者】 問6 お子さんは家庭であいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

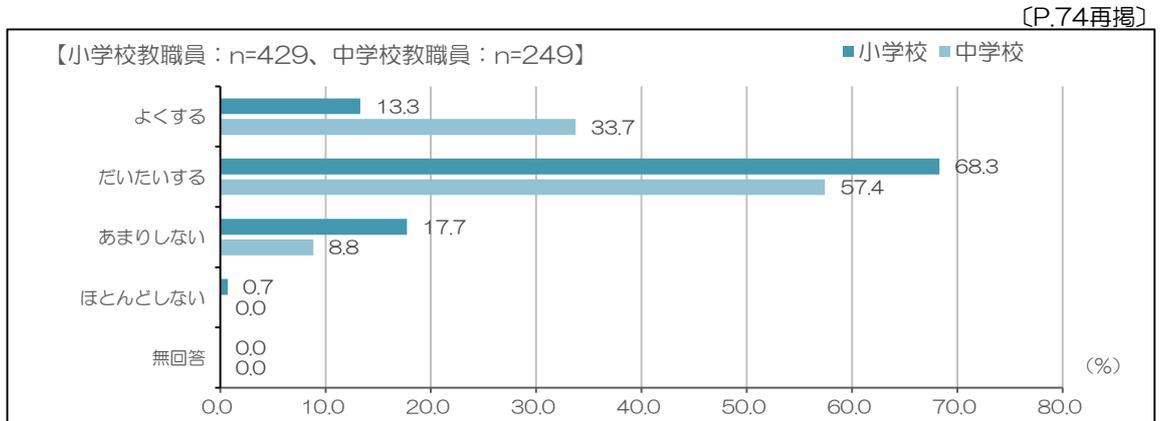
【教職員】 問10 あなたの学校の児童生徒は、あいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

児童生徒はあいさつをするかについて、保護者と教職員の回答によると、児童があいさつをする（「よくする」、「だいたいする」）の割合は、小5保護者88.2%、小学校教職員81.6%であり、生徒があいさつをする（「よくする」、「だいたいする」）の割合は、中2保護者85.3%、中学校教職員91.2%でした。

保護者



教職員

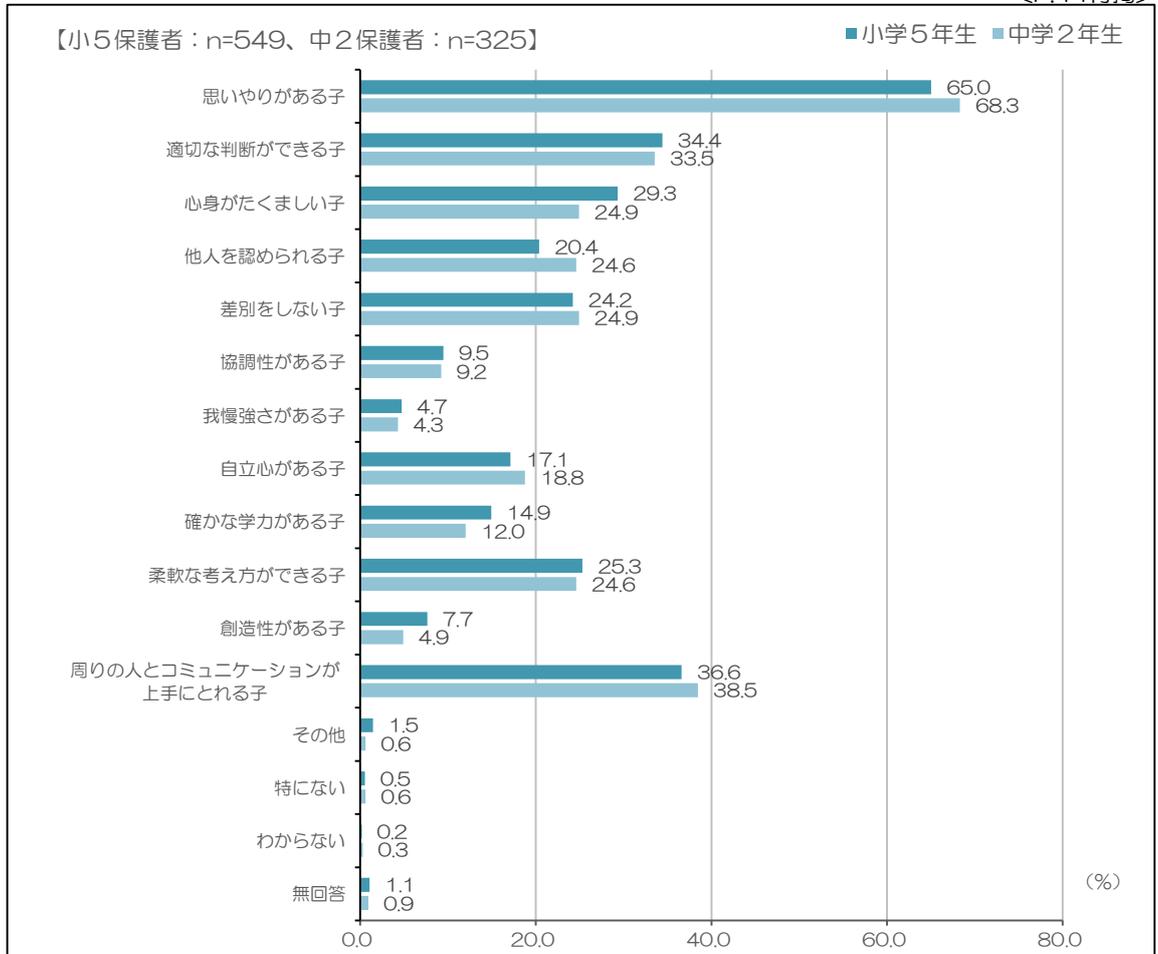


【保護者】 問16 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問12 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか（3つ以内で選んでください）

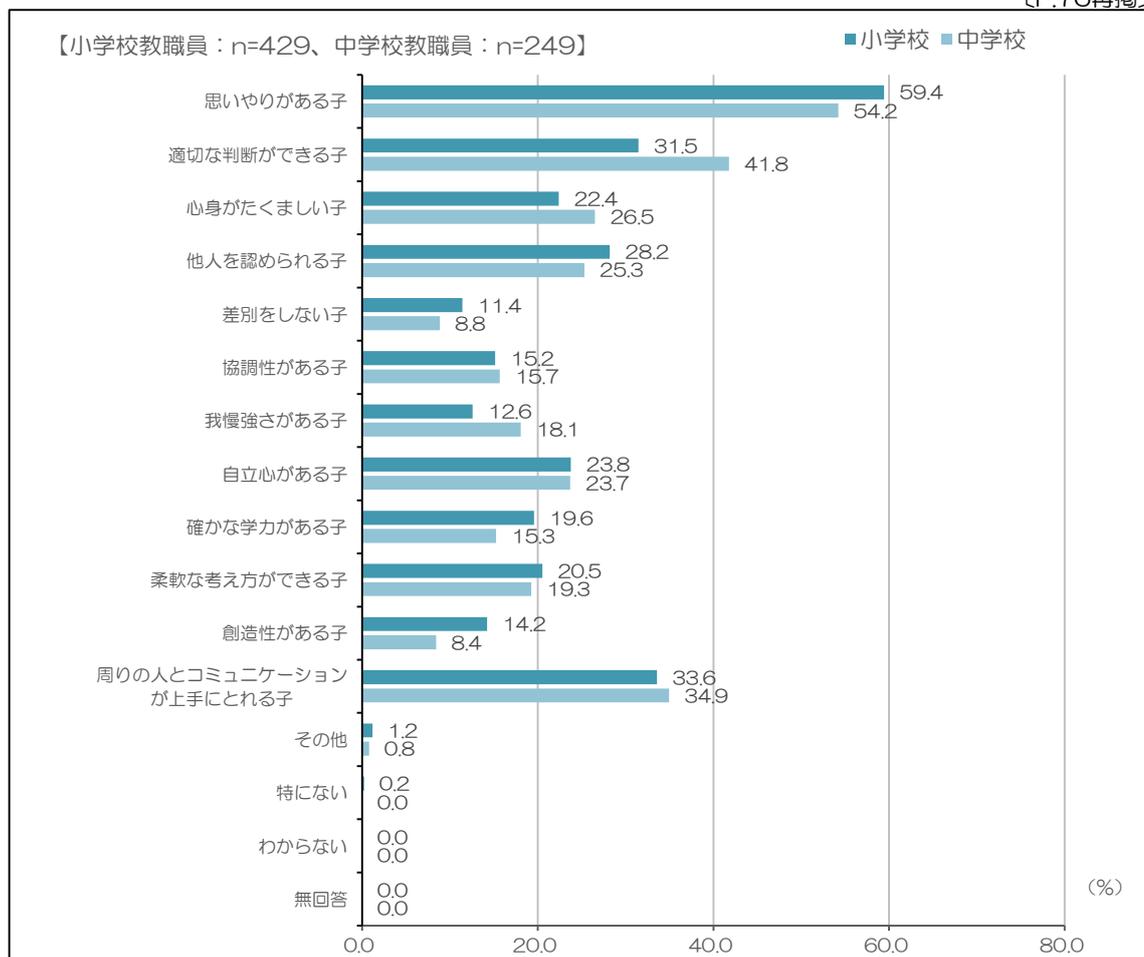
保護者と教職員に、久喜市の子どもたちはどのような子どもになってほしいか伺ったところ、保護者、教職員とも「思いやりがある子」と答えた割合（小5保護者72.0%、中2保護者68.3%、小学校教職員65.5%、中学校教職員59.3%）が最も高く、次いで小5保護者、中2保護者、小学校教職員は「周りの人とコミュニケーションが上手にとれる子」で、中学校教職員は、「適切な判断ができる子」となっています。

〔P.44再掲〕

保護者



教職員



【保護者】 問17 子どもたちや教育について課題と感ずることとはなんですか（3つ以内で選んでください）

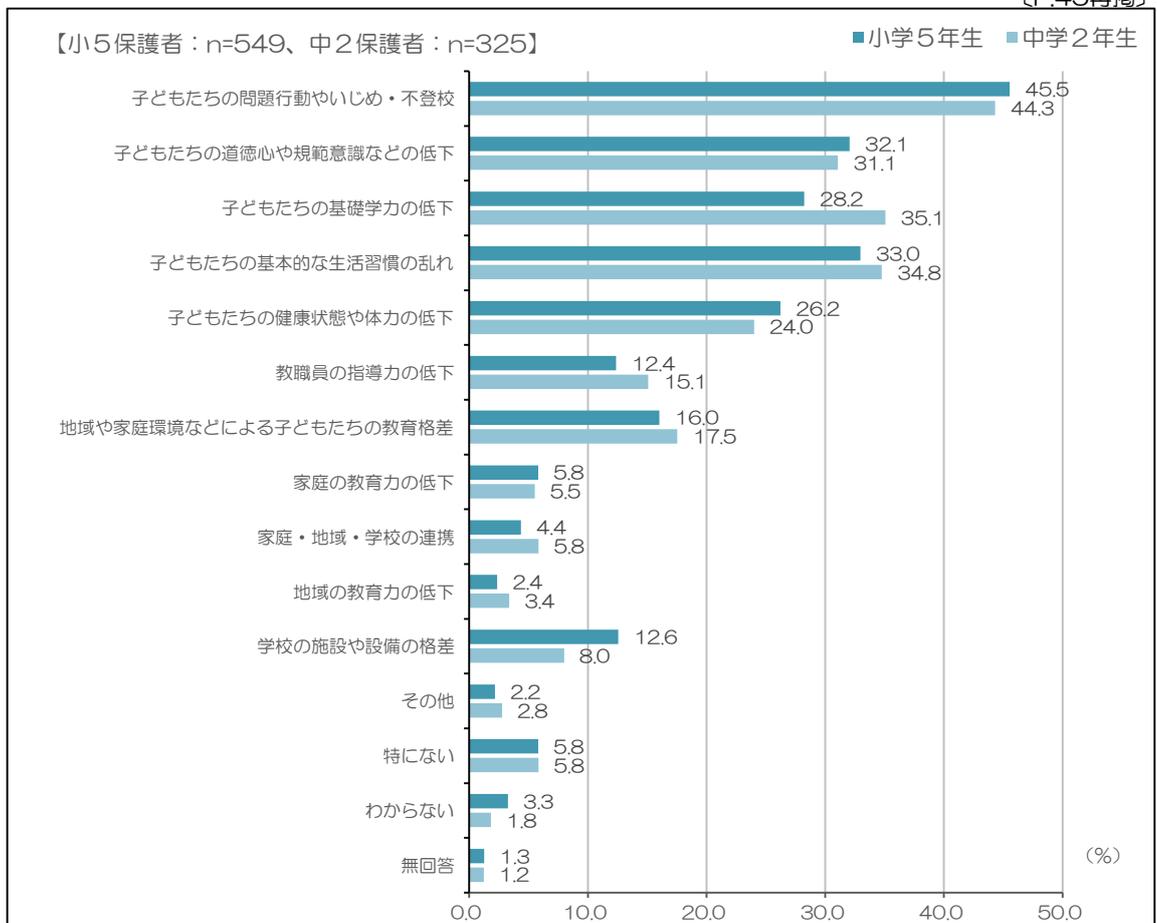
【教職員】 問14 子どもたちや教育について課題と感ずることとはなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者と教職員に、子どもたちや教育について課題と感ずることについて伺ったところ、保護者は、「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」と答えた割合（小5保護者45.5%、中2保護者44.3%）が最も高く、次いで小学5年生保護者は「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」、中学2年生保護者は「子どもたちの基礎学力の低下」となっています。

教職員において、小学校教職員は、「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」と答えた割合が42.4%と最も高く、次いで「家庭の教育力の低下」、「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」であり、中学校教職員は、「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」と答えた割合が41.8%と最も高く、次いで「子どもたちの基礎学力の低下」となっています。

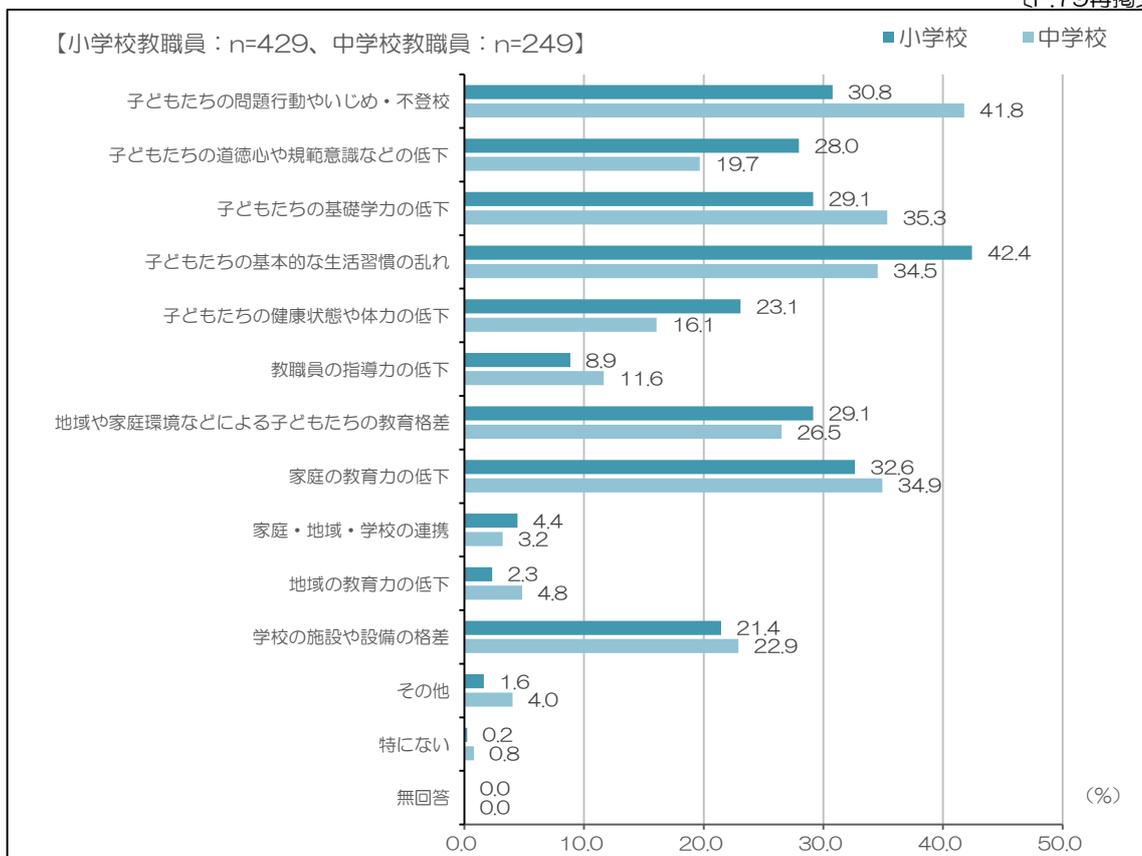
〔P.45再掲〕

保護者



[P.79再掲]

教職員

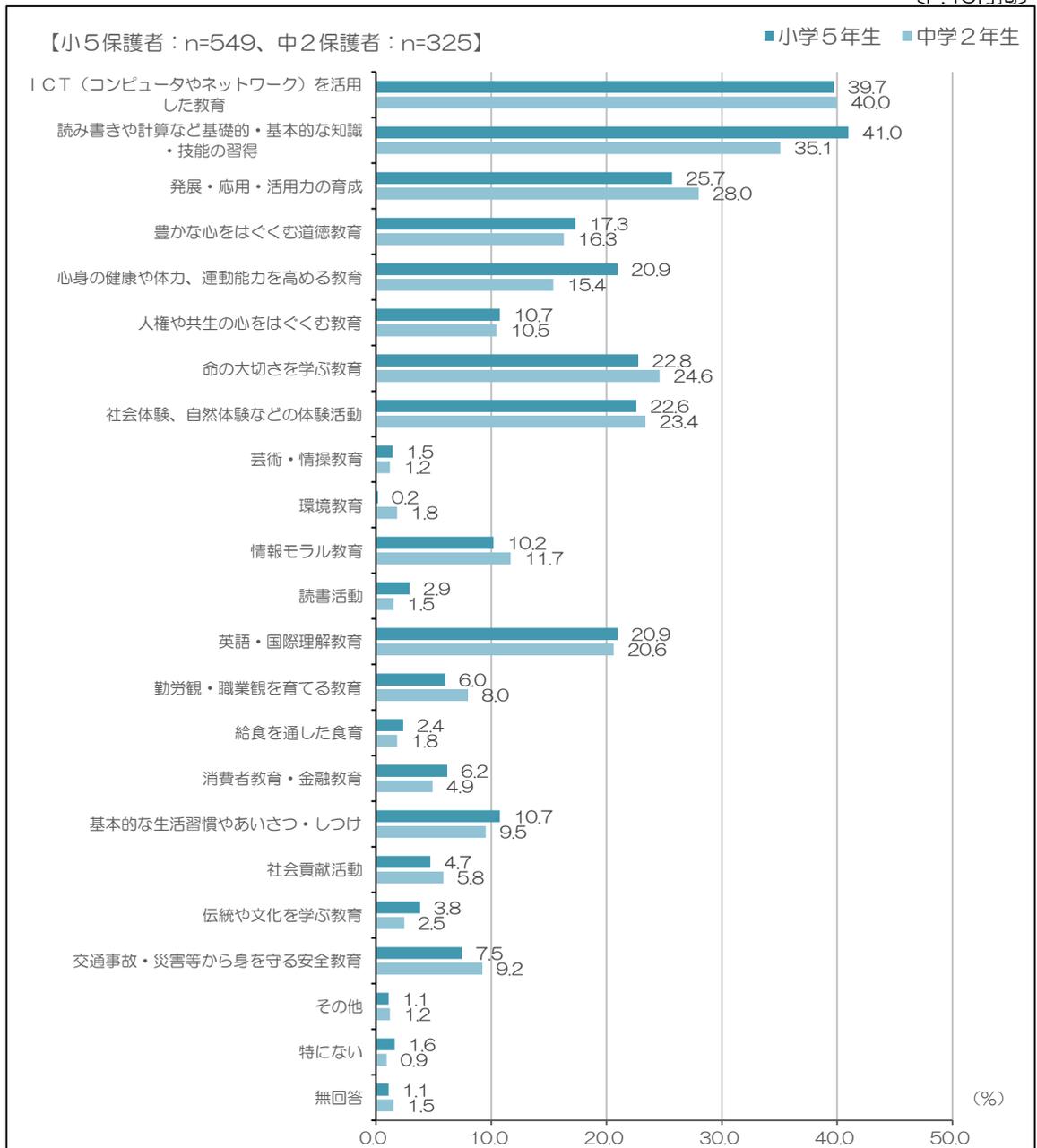


【保護者】 問18 学校で特に力を入れてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問13 学校で特に力を入れる必要がある教育活動はなんですか（3つ以内で選んでください）

GIGAスクール構想の前倒しにより1人1台端末が整備され、第3期計画から1番目の「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した教育」を設問項目に追加しました。保護者の約40%（小5保護者39.7%、中2保護者40.0%）がICTを活用した教育に力を入れてほしいと答えました。また教職員についても、小学校教職員が52.0%、中学校教職員46.2%と非常に高い割合となっています。また、保護者、教職員とも、「読み書きや計算など基礎的・基本的な知識・技能の習得」と答えた割合（小5保護者41.0%、中2保護者35.1%、小学校教職員54.8%、中学校教職員45.8%）も非常に高くなっています。

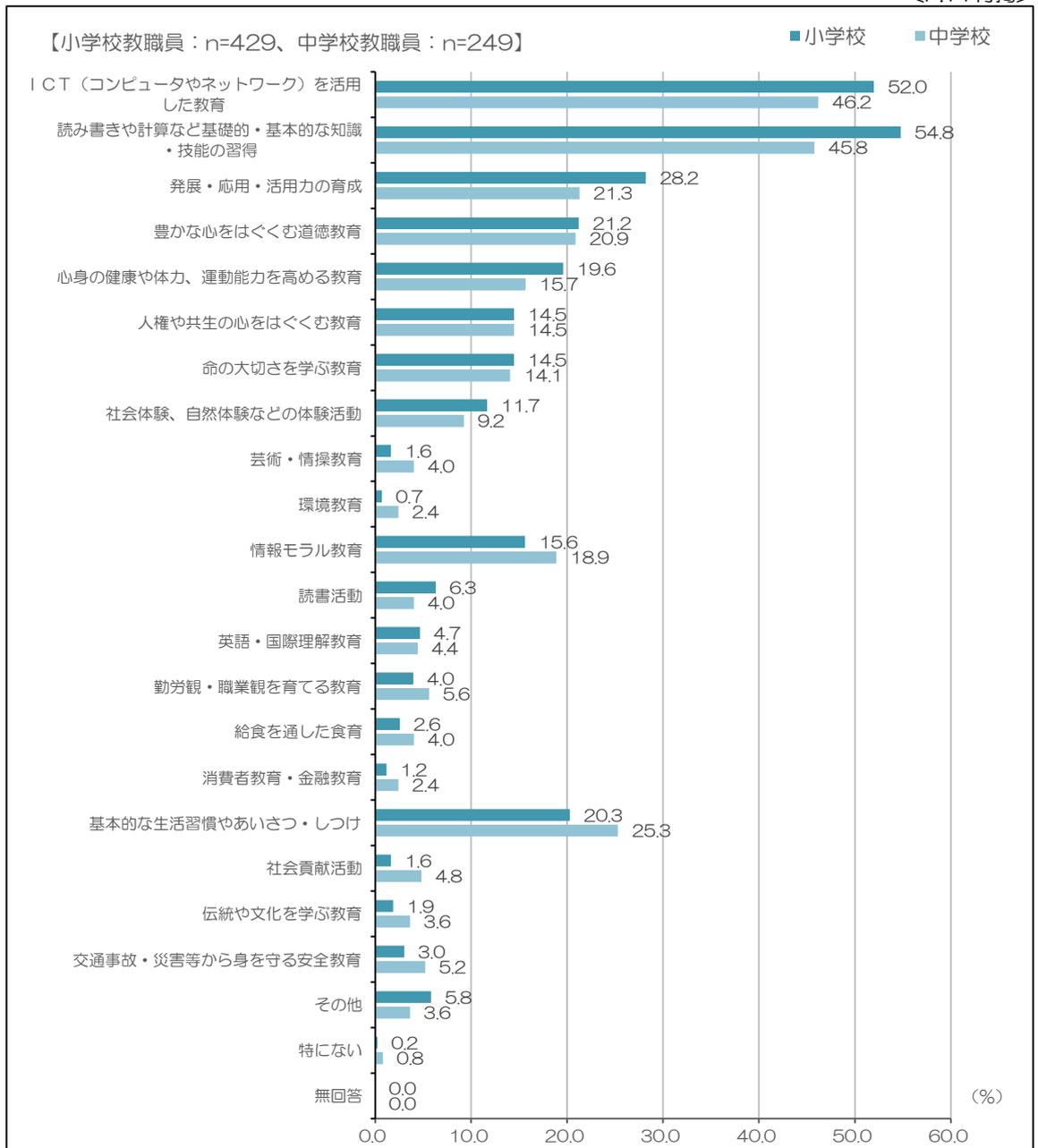
〔P.46再掲〕

保護者



〔P.77再掲〕

教職員



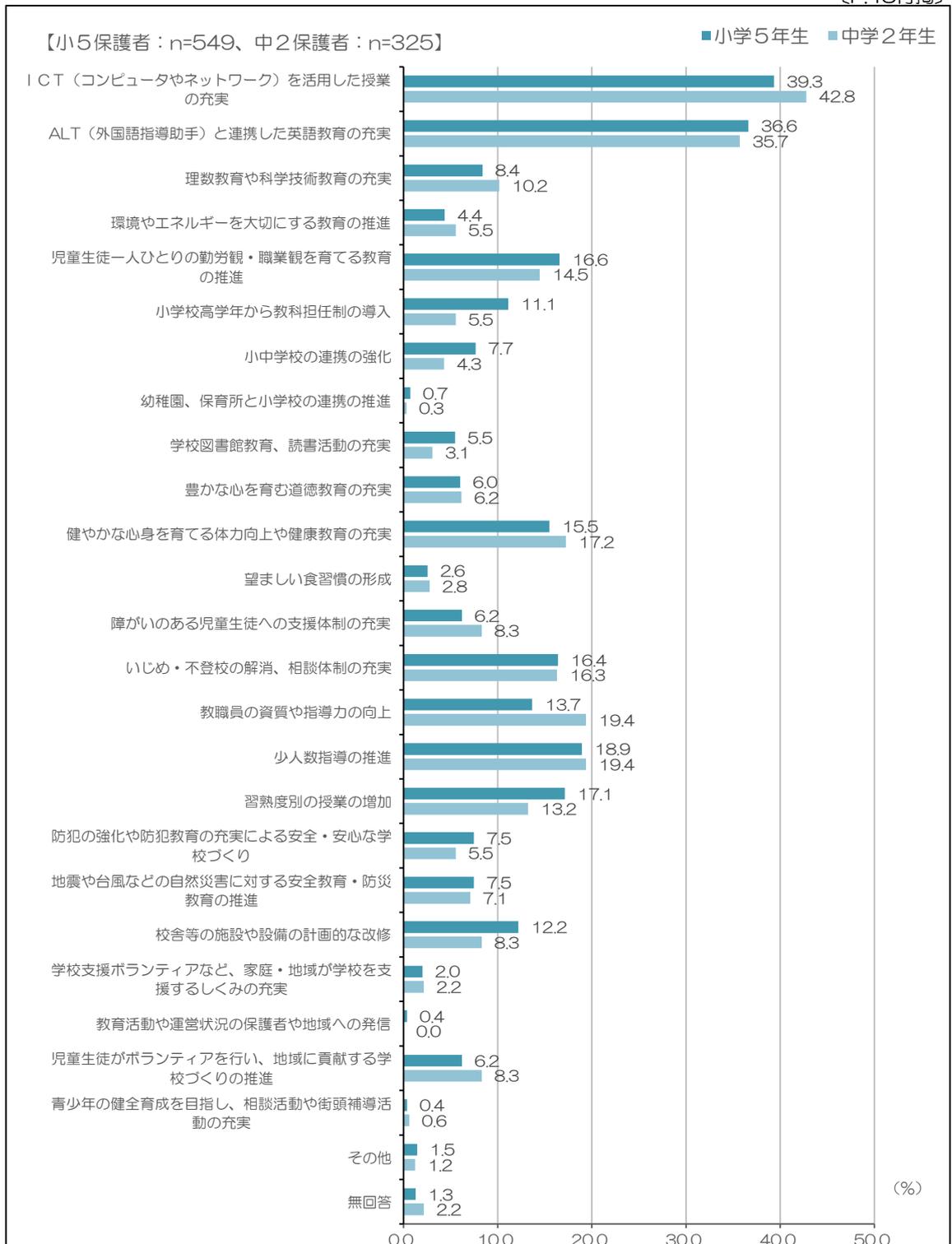
【保護者】 問19 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

【教職員】 問15 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者と教職員に、久喜市の教育施策について、特に必要だと思われるものについて伺ったところ、保護者、教職員ともに「ICT（コンピュータやネットワーク）を活用した授業の充実」と答えた割合（小5保護者39.3%、中2保護者42.8%、小学校教職員38.7%、中学校教職員33.3%）が最も高く、次いで、小5保護者、中2保護者ともに、「ALT（外国語指導助手）と連携した英語教育の充実」、教職員については、小学校教職員が「少人数指導の推進」、中学校教職員については、「校舎等の施設や設備の計画的な改修」となっています。

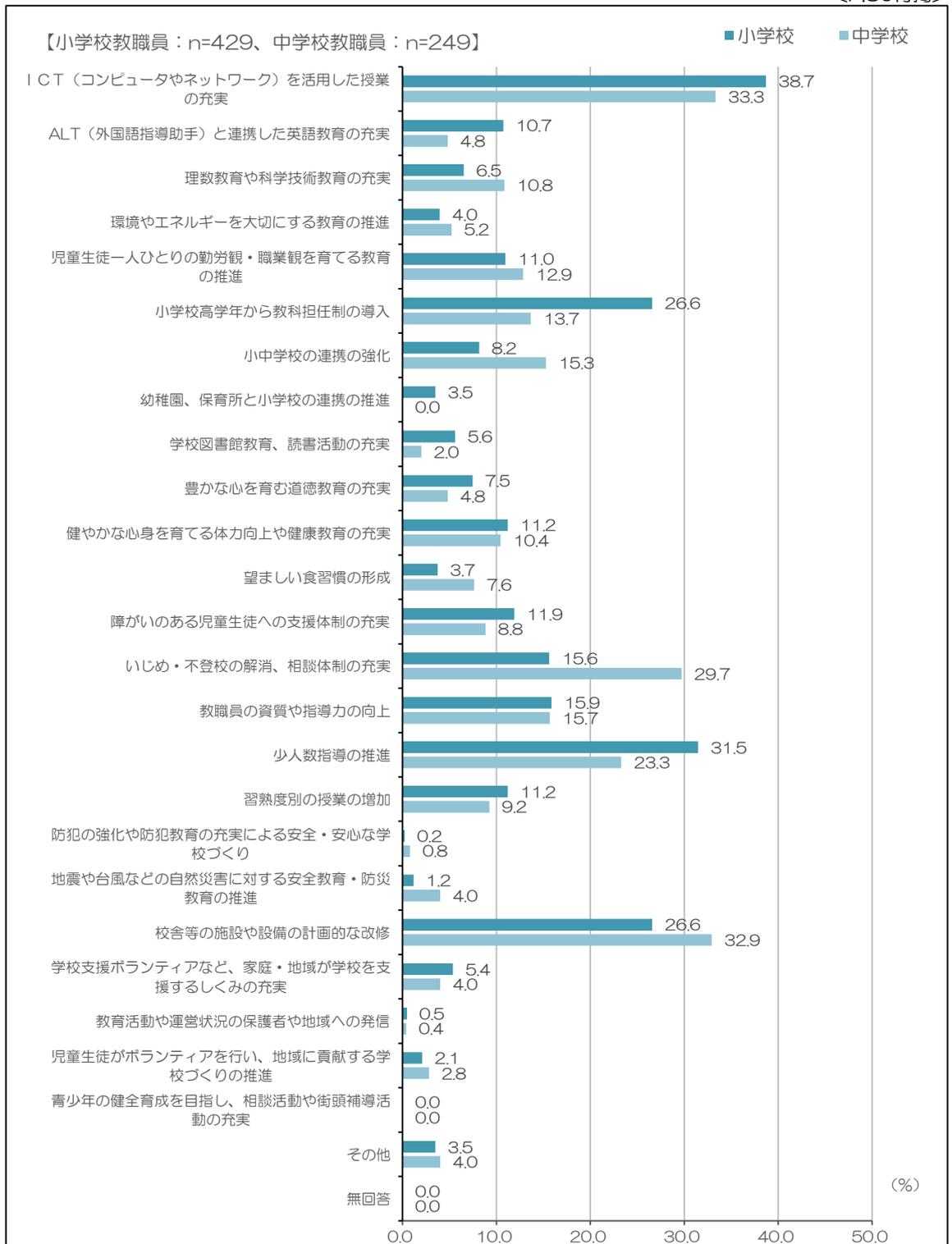
〔P.48再掲〕

保護者



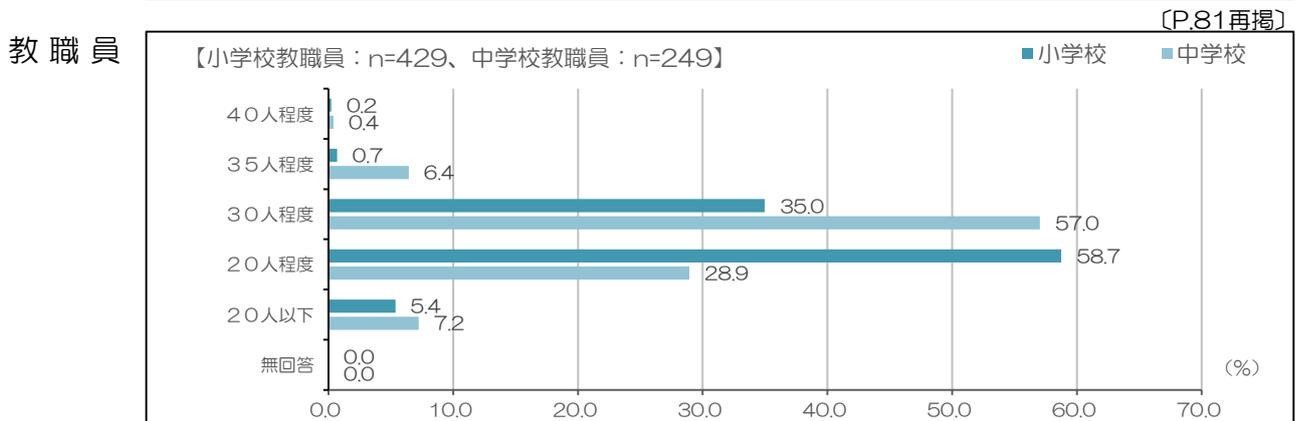
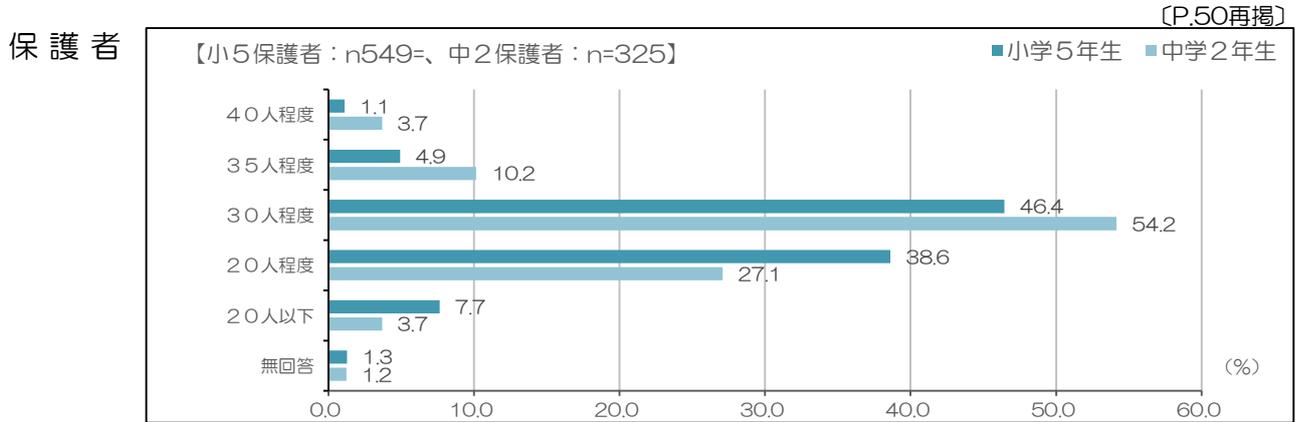
[P.80再掲]

教職員



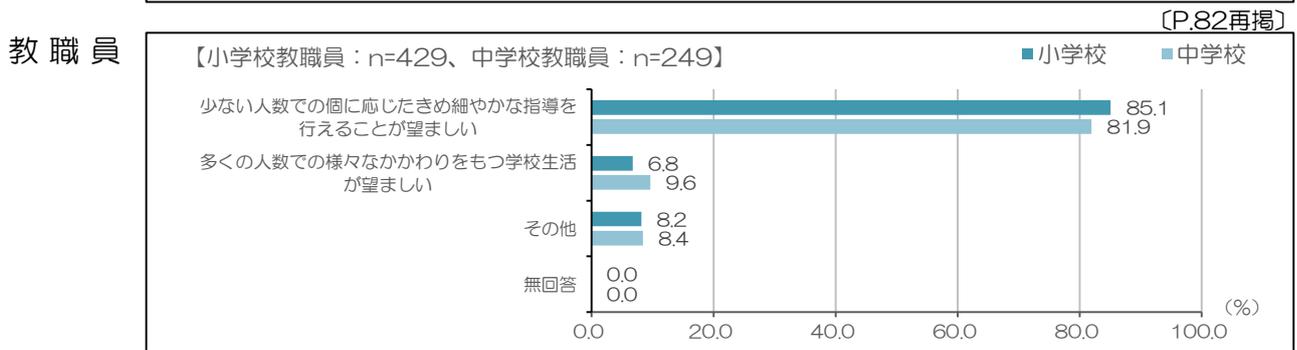
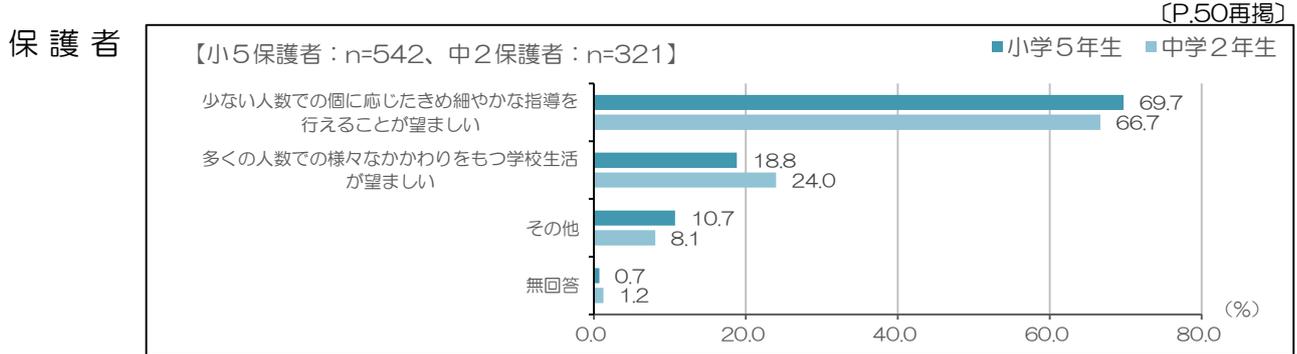
【保護者】 問20 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか (ひとつだけ選んでください)
 【教職員】 問16 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか (ひとつだけ選んでください)

令和3年度から国の基準が変わり、これまで1学級40人としていた人数を小学校については段階的に35人とするのが国において決定しました。そのため、第3期計画では、「35人程度」の設問項目を追加しました。第2期計画策定の際は、保護者、教職員とも「30人程度」と答えた割合(第2期計画の結果:小5保護者63.0%、中2保護者68.9%、小学校教職員57.9%、中学校教職員75.4%)が最も高い結果でしたが、今回は小学校教職員を除き前回同様「30人程度」が望ましいとする割合が一番高かったものの、小学校教職員は「20人程度」が望ましいと答えた割合が一番高く、保護者、教職員いずれも「20人程度」を望ましく思う割合が上昇していることがわかりました。



【保護者】 問21 問20で回答された理由はなんですか (ひとつだけ選んでください)
【教職員】 問17 問16で回答された理由はなんですか (ひとつだけ選んでください)

保護者と教職員に望ましい1学級の人数の理由を伺ったところ、保護者、教職員とも「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」と答えた割合(小5保護者69.7%、中2保護者66.7%、小学校教職員85.1%、中学校教職員81.9%)が「多くの人数での様々なかかわりをもつ学校生活が望ましい」と答えた割合を大きく上回りました。



【保護者】 問22 家庭でいつも気をつけていることはなんですか（3つ以内で選んでください）

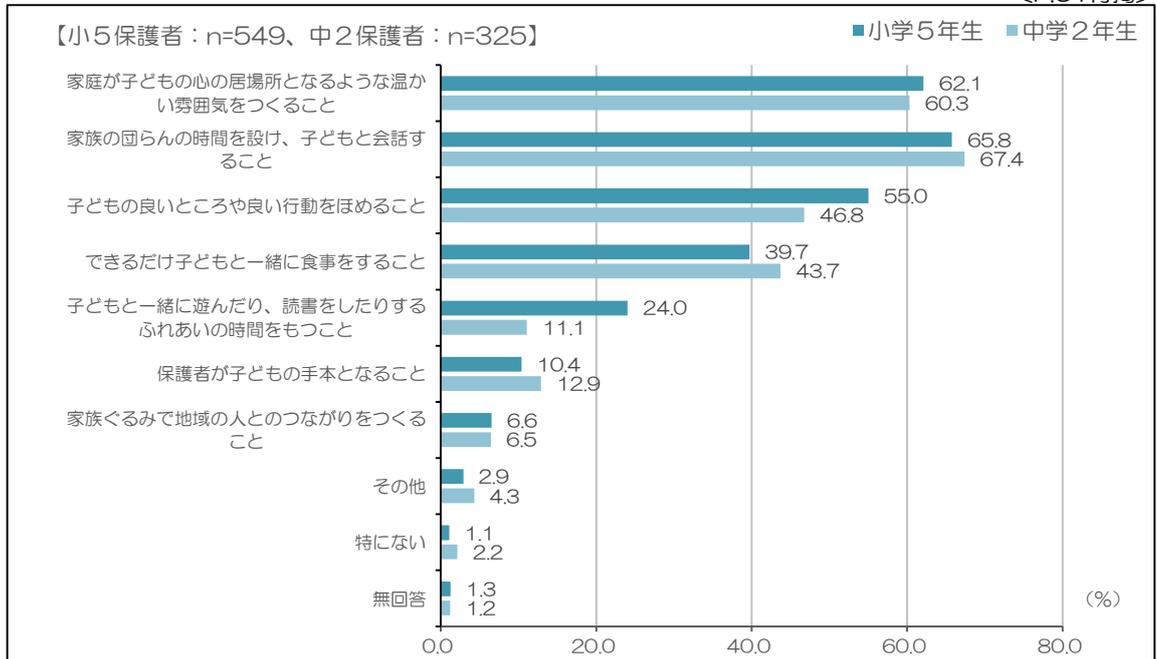
【教職員】 問22 家庭で特に気をつけてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者に、家庭で気をつけていることを、教職員に、家庭で気をつけてほしいことを伺ったところ、保護者は、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」と答えた割合（小5保護者65.8%、中2保護者67.4%）が最も高く、次いで小5保護者、中2保護者ともに、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」となっています。

教職員は、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」と答えた割合（小学校教職員69.9%、中学校教職員69.1%）が最も高く、次いで小学校教職員、中学校教職員ともに、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」となっています。

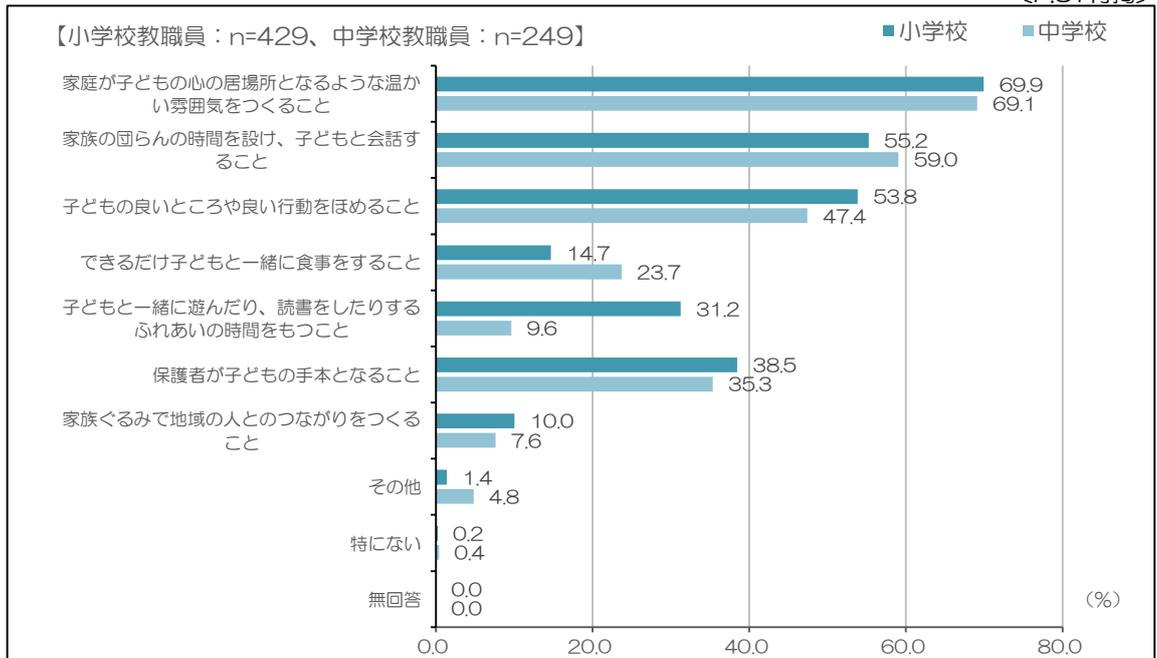
保護者

〔P.51再掲〕



教職員

〔P.87再掲〕



【保護者】 問23 家庭でのしつけについて、特に力をいれていることは何ですか（3つ以内で選んでください）

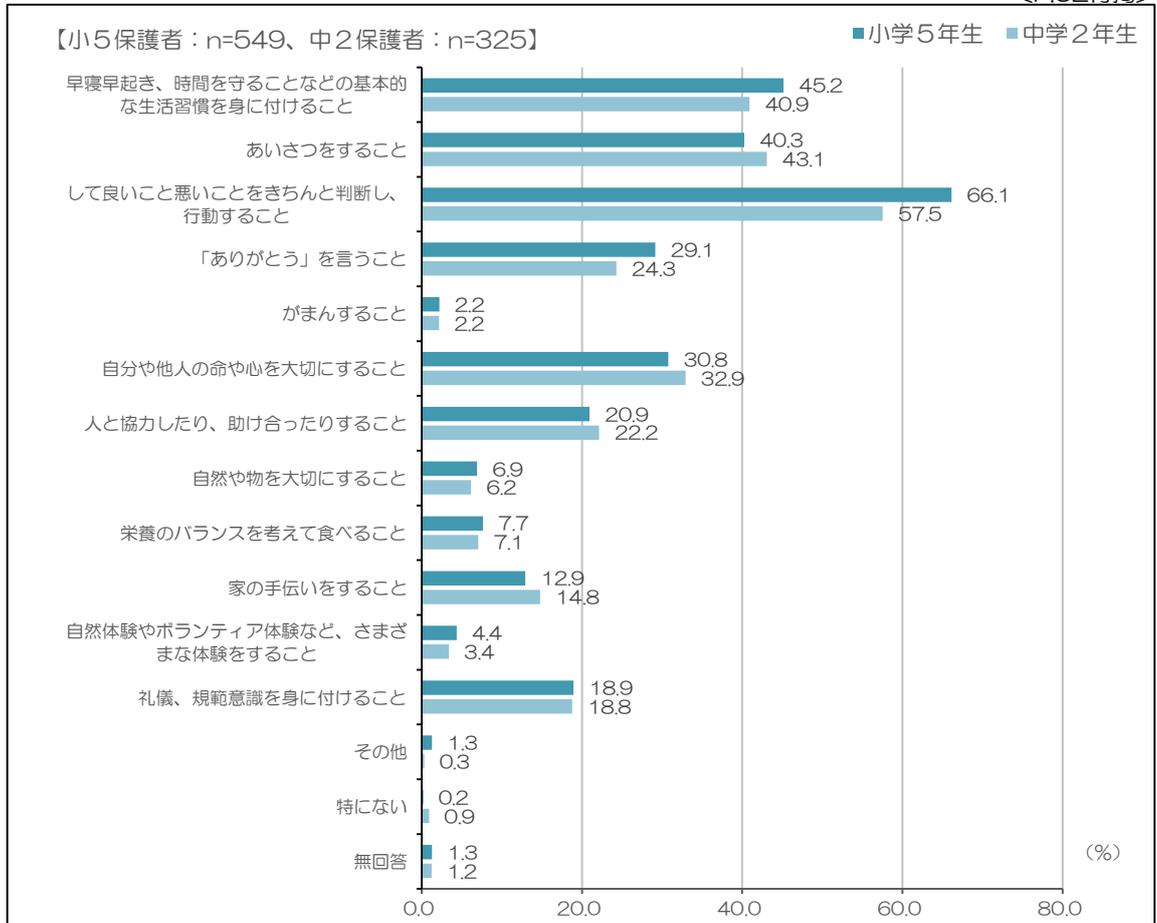
【教職員】 問23 家庭でのしつけについて、特に力をいれてほしいことは何ですか（3つ以内で選んでください）

保護者に、家庭でのしつけで力をいれていることを、教職員に、家庭でのしつけで力をいれてほしいことを伺ったところ、保護者は、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」と答えた割合（小5保護者66.1%、中2保護者57.5%）が最も高く、次いで小5保護者は「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」、中2保護者は、「あいさつをすること」となっています。

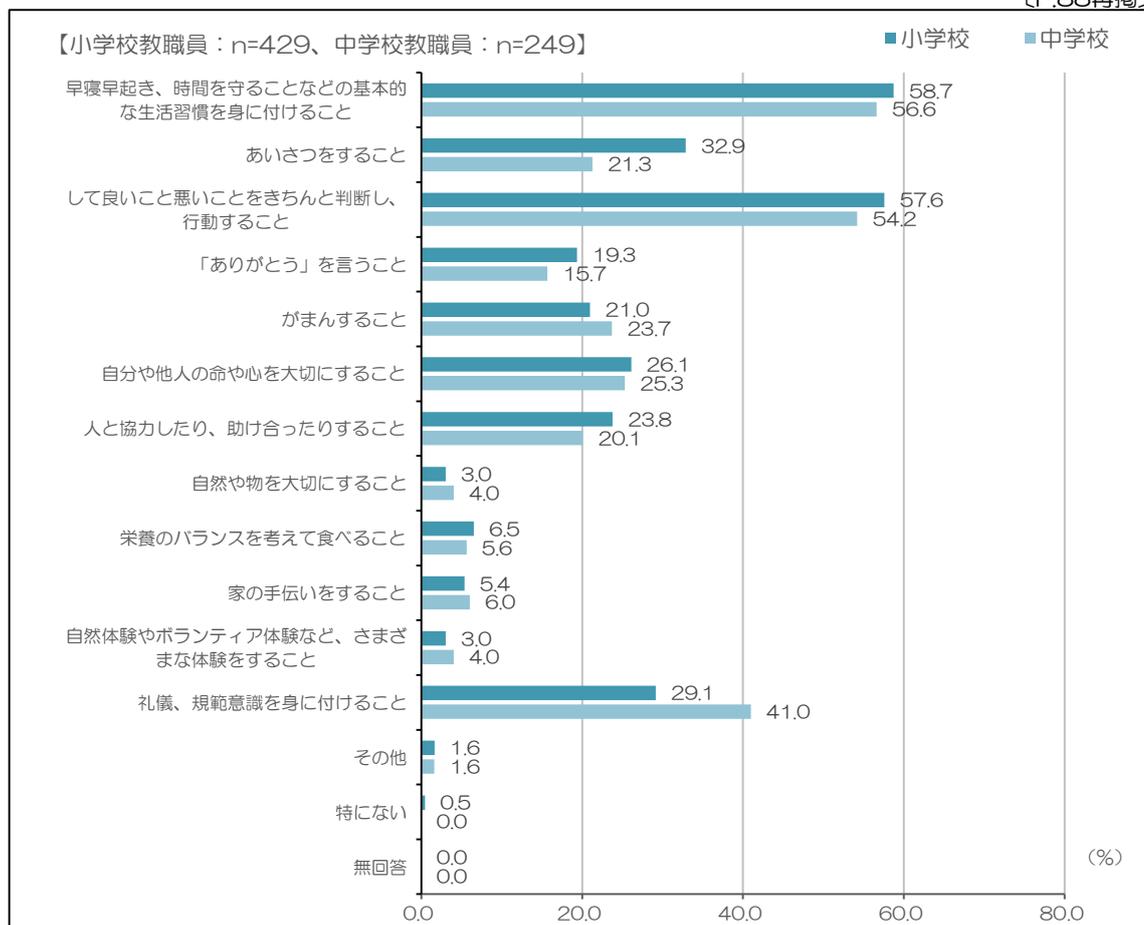
教職員は、「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」と答えた割合（小学校教職員58.7%、中学校教職員56.6%）が最も高く、次いで小学校教職員、中学校教職員ともに、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」となっています。

〔P.52再掲〕

保護者



教職員



【保護者】 問27 子どもの健全育成のため、家庭、学校、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

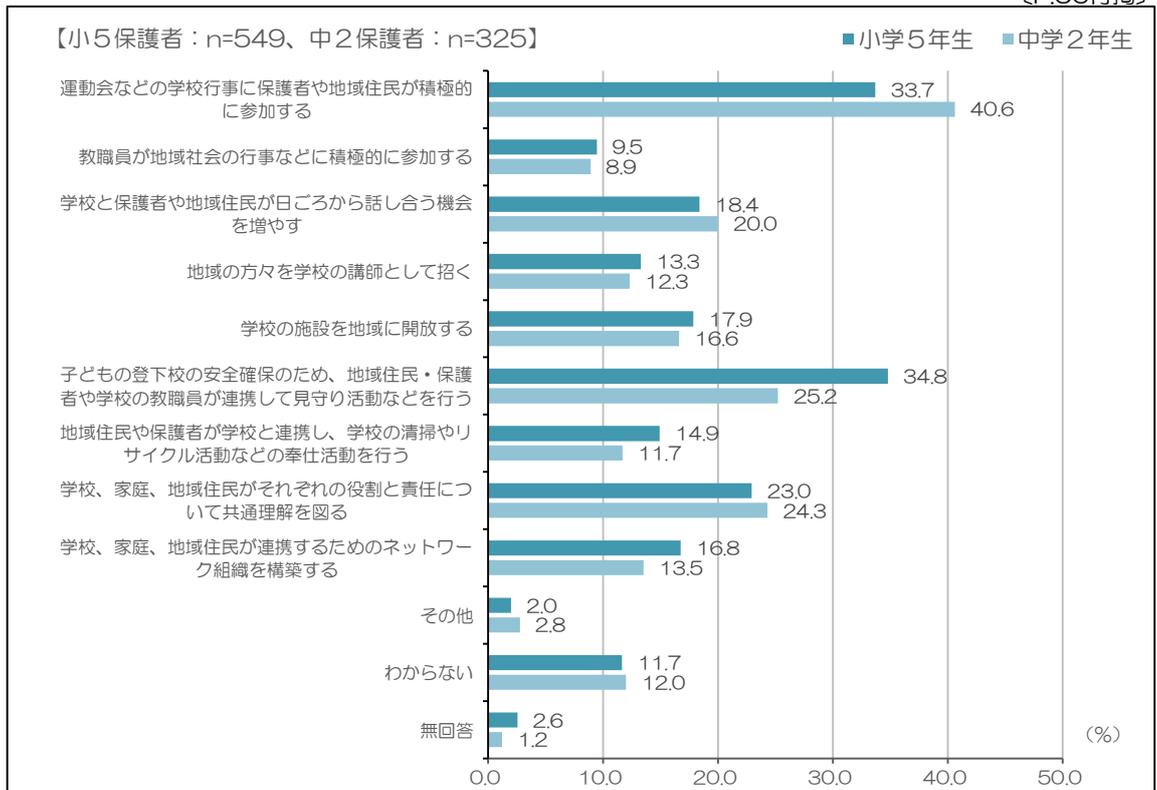
【教職員】 問24 子どもの健全育成のため、学校、家庭、地域社会の連携協力が必要であるといわれていますが、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者と教職員に、学校と家庭、地域社会が連携協力するために必要と思うことを伺ったところ、小5保護者は、「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」と答えた割合（34.8%）が最も高く、中2保護者は、「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」と答えた割合（40.6%）が最も高なっています。

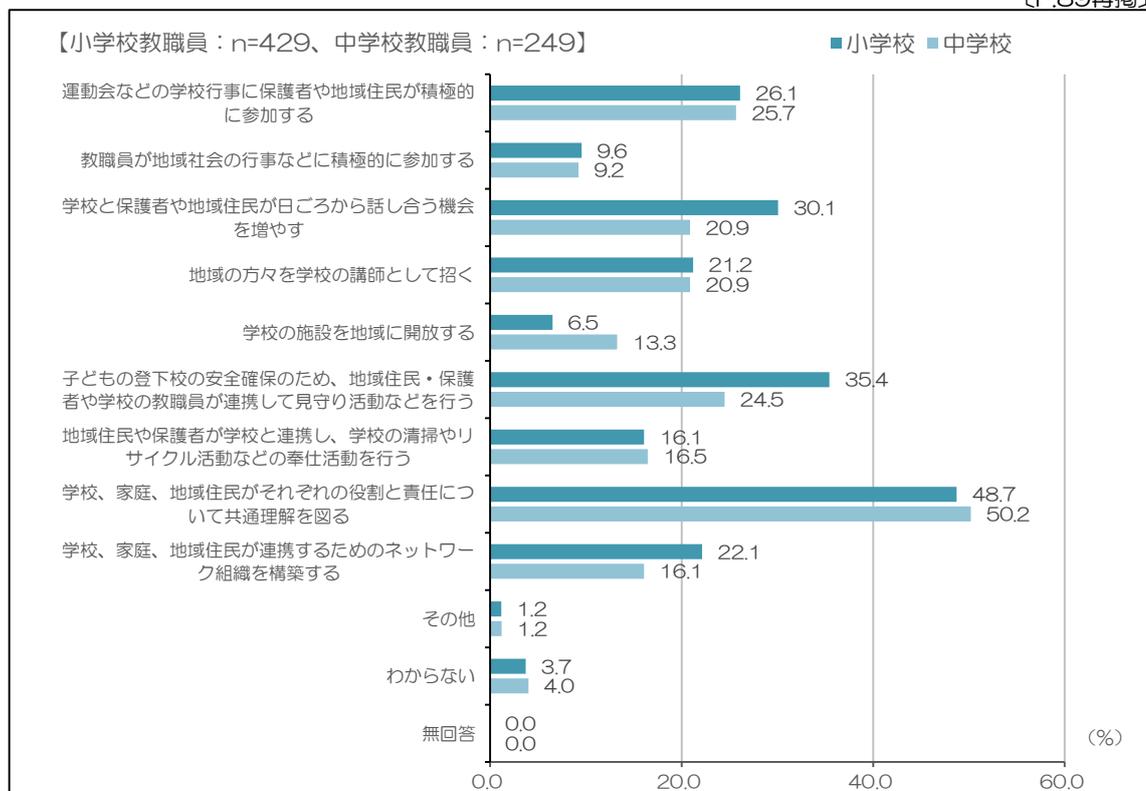
教職員は、「学校、家庭、地域住民がそれぞれの役割と責任について共通理解を図る」と答えた割合（小学校教職員48.7%、中学校教職員50.2%）が最も高く、次いで、小学校教職員は「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校の教職員が連携して見守り活動などを行う」で、中学校教職員は、「運動会などの学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する」となっています。

〔P.56再掲〕

保護者



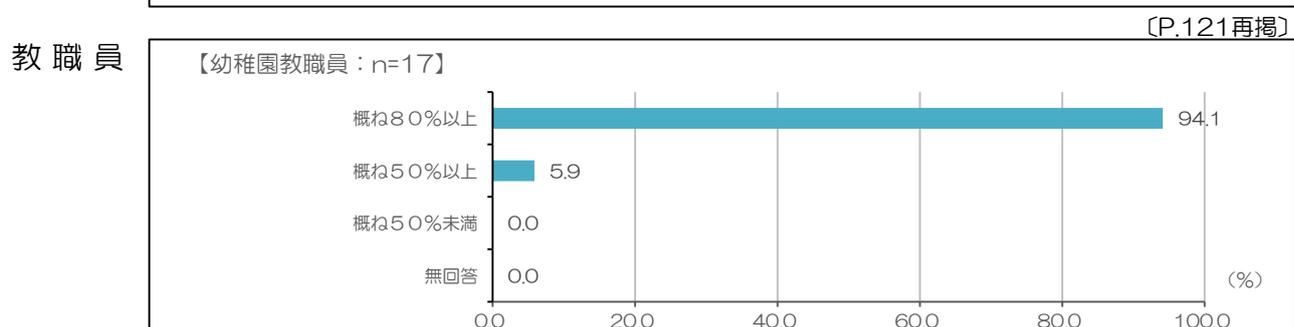
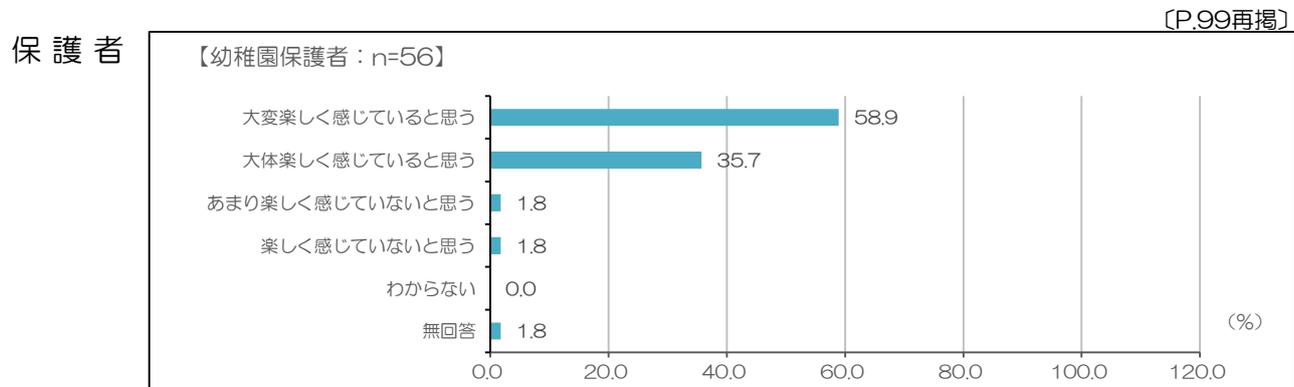
教職員



※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

- 【保護者】 問2 お子さんは、幼稚園が楽しいと感じていると思いますか（ひとつだけ選んでください）
- 【教職員】 問6 あなたの幼稚園の園児のうち、幼稚園が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか（ひとつだけ選んでください）

保護者の回答では、「大変楽しく感じていると思う」と「大体楽しく感じていると思う」を合わせた回答が94.6%でした。また、教職員の回答では、幼稚園が楽しいと感じている子はどのくらいいるかとの問に対し、94.1%の教職員が概ね80%以上と回答しました。この結果から、幼稚園が楽しいと感じている園児が多数であると考えられます。

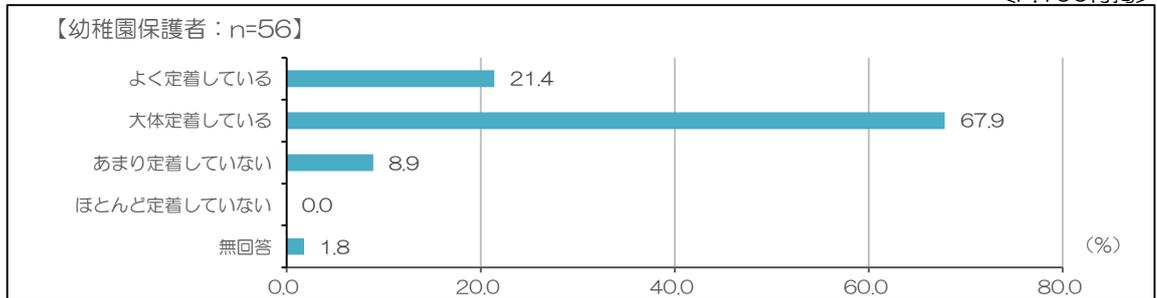


【保護者】 問3 お子さんは、基本的な生活習慣が定着していますか（ひとつだけ選んでください）
 【教職員】 問7 全体的印象として、園児は、基本的な生活習慣が定着していますか（ひとつだけ選んでください）

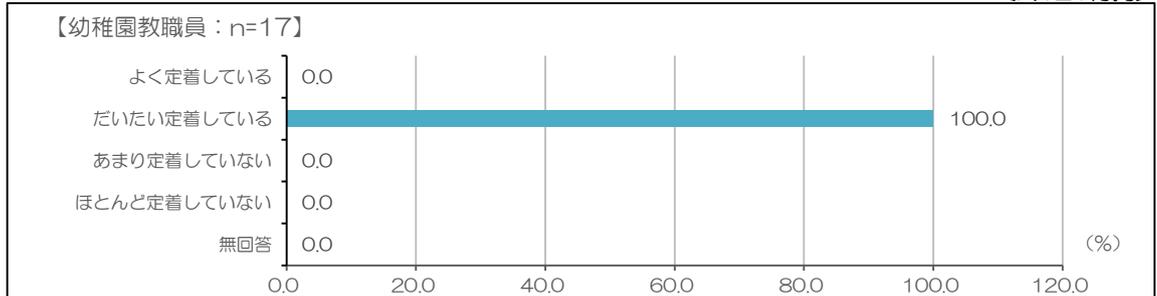
保護者の回答では、「よく定着している」と「大体定着している」を合わせた回答が89.3%でした。また、教職員の回答では、「大体定着している」との回答が100%でした。この結果から、園児の大半において基本的な生活習慣が、「よく定着している」または「だいたい定着している」と考えられます。なお、教職員の回答結果に「よく定着している」との回答がありませんでしたが、これは、保護者はその子のみを対象に回答していますが、教職員は、園児全体を対象に回答したためと考えられます。保護者のうち、あまり定着していないと答えた割合が第2期計画時のアンケート（3.3%）より増加しており、注視する必要があります。

〔P.100再掲〕

保護者



教職員



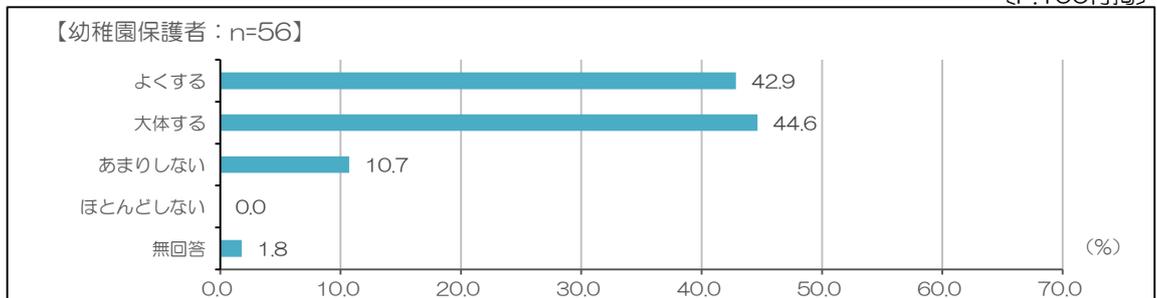
〔P.121再掲〕

【保護者】 問4 お子さんは家庭であいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）
 【教職員】 問8 園児は、あいさつをしますか（ひとつだけ選んでください）

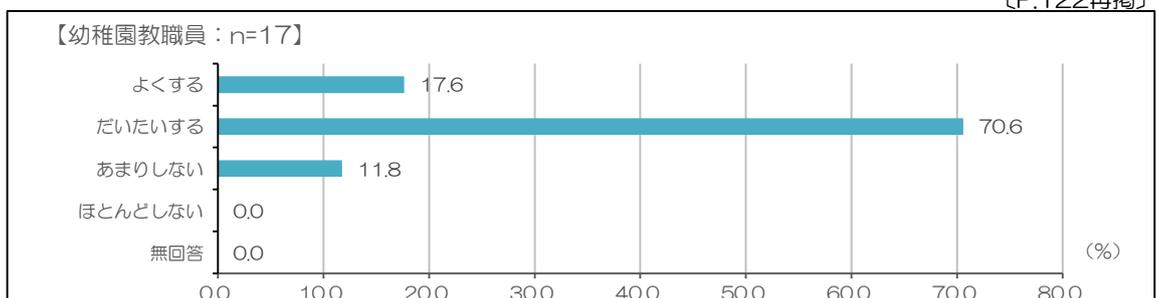
保護者へお子さんの家庭におけるあいさつについて問い、その回答では、「よくする」と「大体する」を合わせた回答が87.5%でした。また、教職員の回答では「よくする」と「大体する」を合わせた回答が88.2%で、「あまりしない」が11.8%でした。この結果から、多くの園児が、家庭内、幼稚園内であいさつを「よくする」または「大体する」と考えられます。

〔P.100再掲〕

保護者



教職員



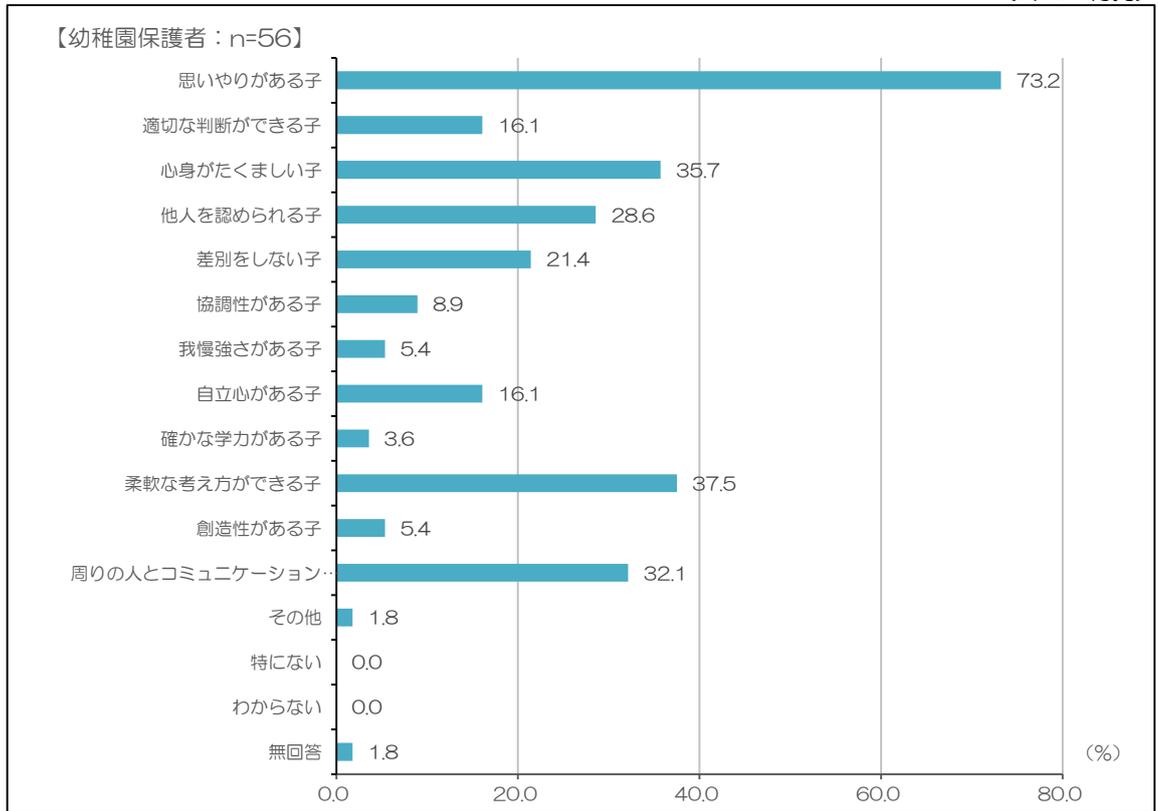
〔P.122再掲〕

【保護者】 問5 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか (3つ以内で選んでください)
 【教職員】 問9 久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか (3つ以内で選んでください)

保護者は、「思いやりがある子」と答えた割合(73.2%)が最も高く、次いで「柔軟な考え方ができる子」、「心身がたくましい子」となっています。
 教職員は、「心身がたくましい子」と答えた割合(64.7%)が最も高く、次いで「思いやりがある子」、「他人を認められる子」となっています。

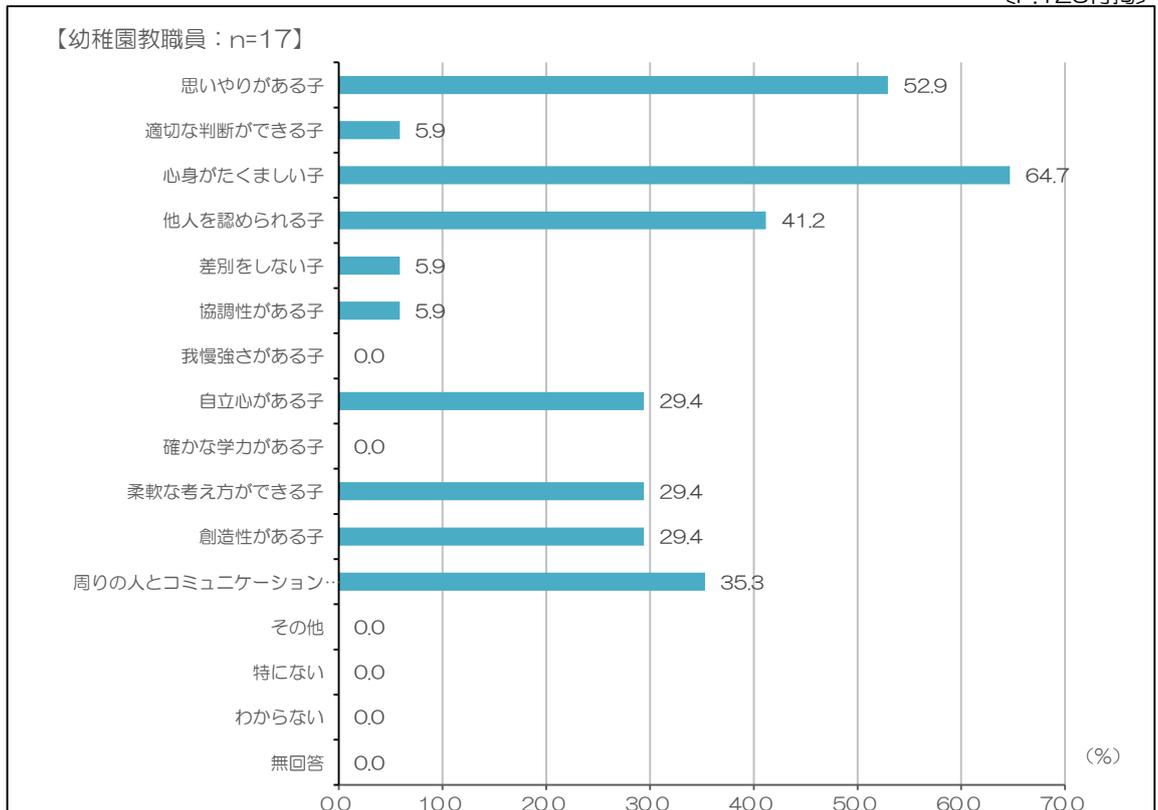
〔P.101再掲〕

保護者



〔P.123再掲〕

教職員



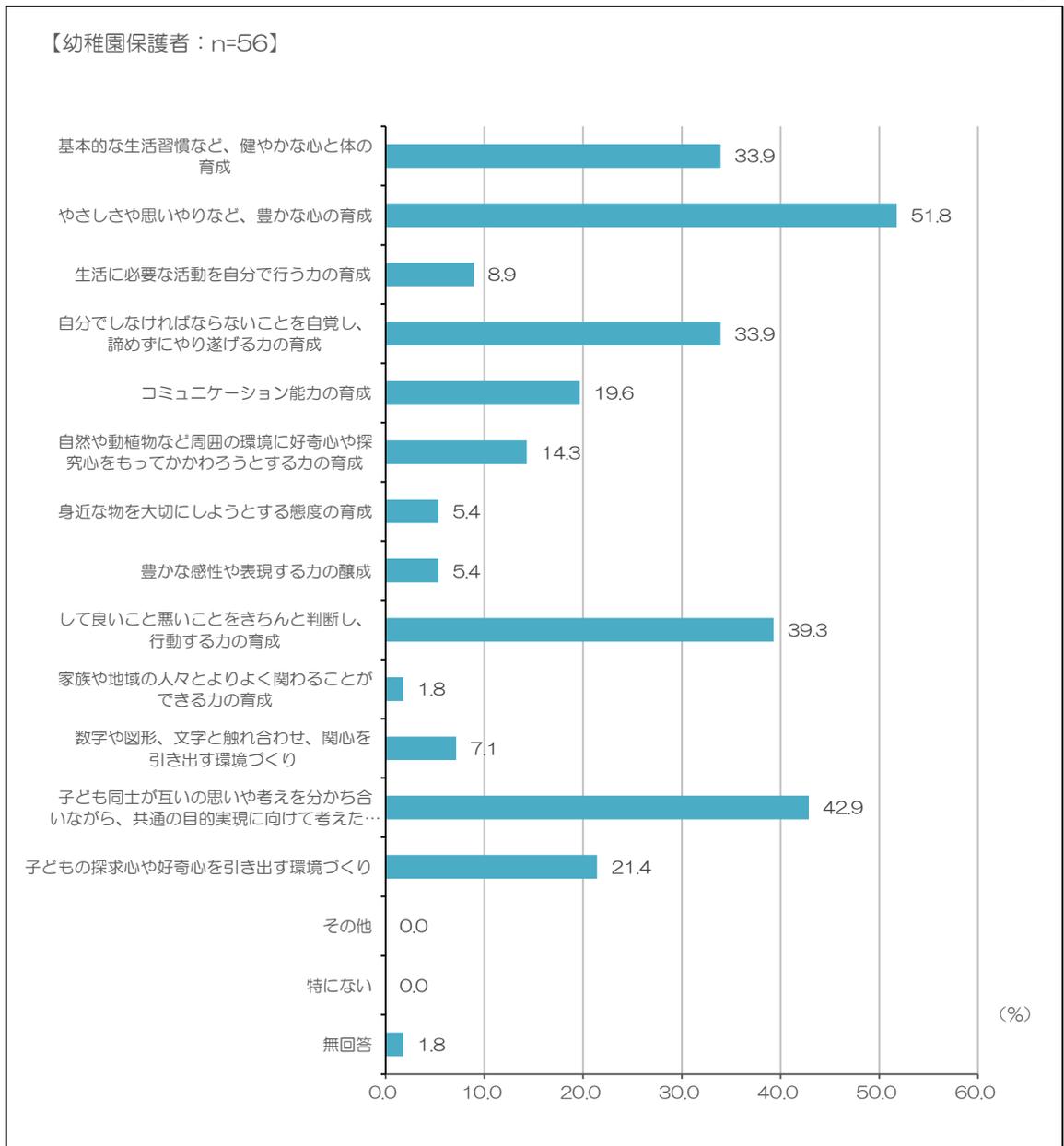
【保護者】 問9 幼稚園で特に力を入れてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問10 幼稚園で特に力を入れる必要がある教育活動はなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者は、「やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成」と答えた割合（51.8%）が最も高く、次いで「子ども同士が互いの思いや考えを分かち合いながら、共通の目的実現に向けて考えたり、協力できる協同性の育成」、「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動する力の育成」となっています。

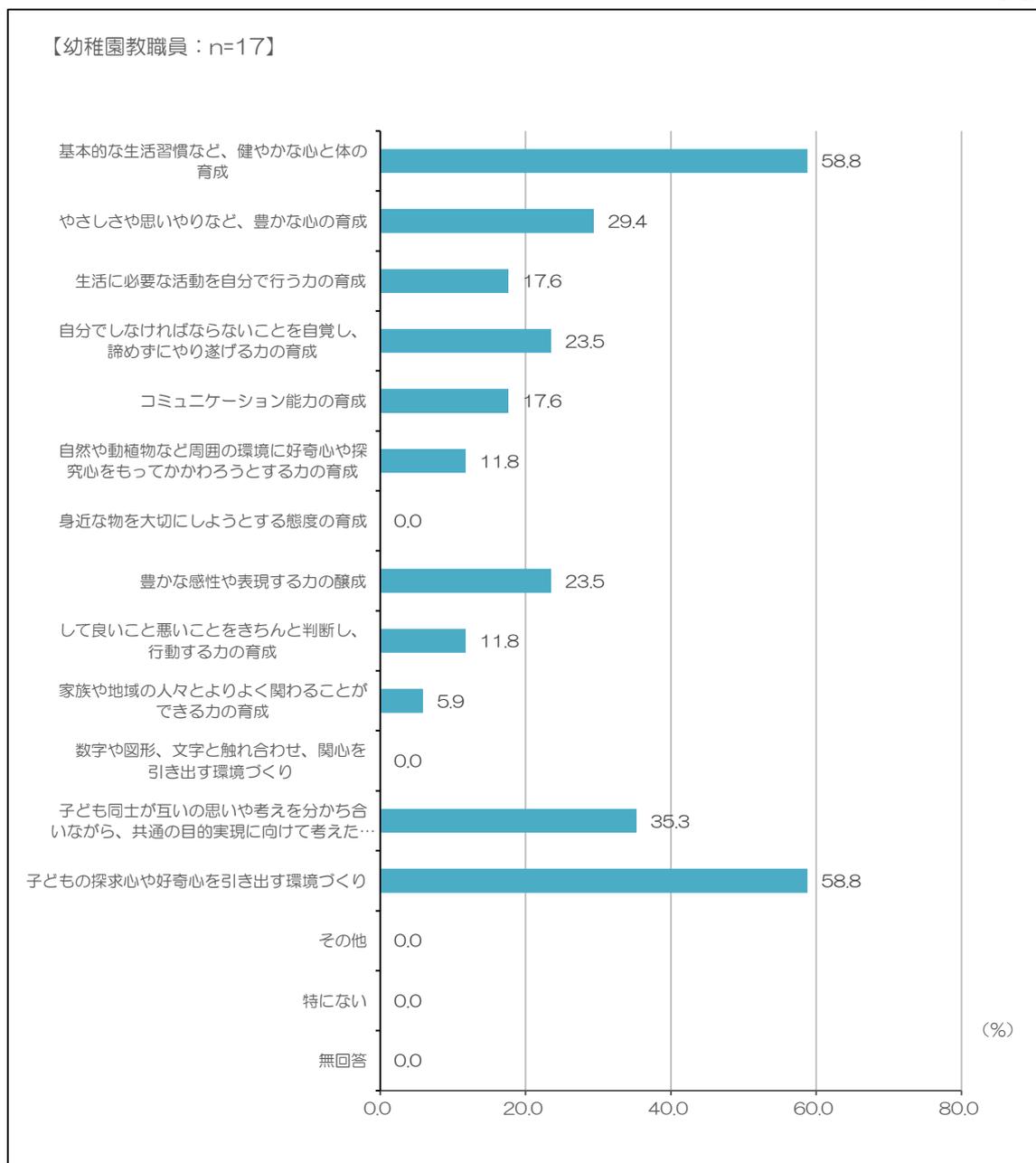
教職員は、「基本的な生活習慣など、健やかな心と体の育成」「子どもの探求心や好奇心を引き出す環境づくり」と答えた割合（58.8%）が最も高く、次いで「子ども同士が互いの思いや考えを分かち合いながら、共通の目的実現に向けて考えたり、協力できる協同性の育成」となっています。

〔P.104再掲〕

保護者



教職員

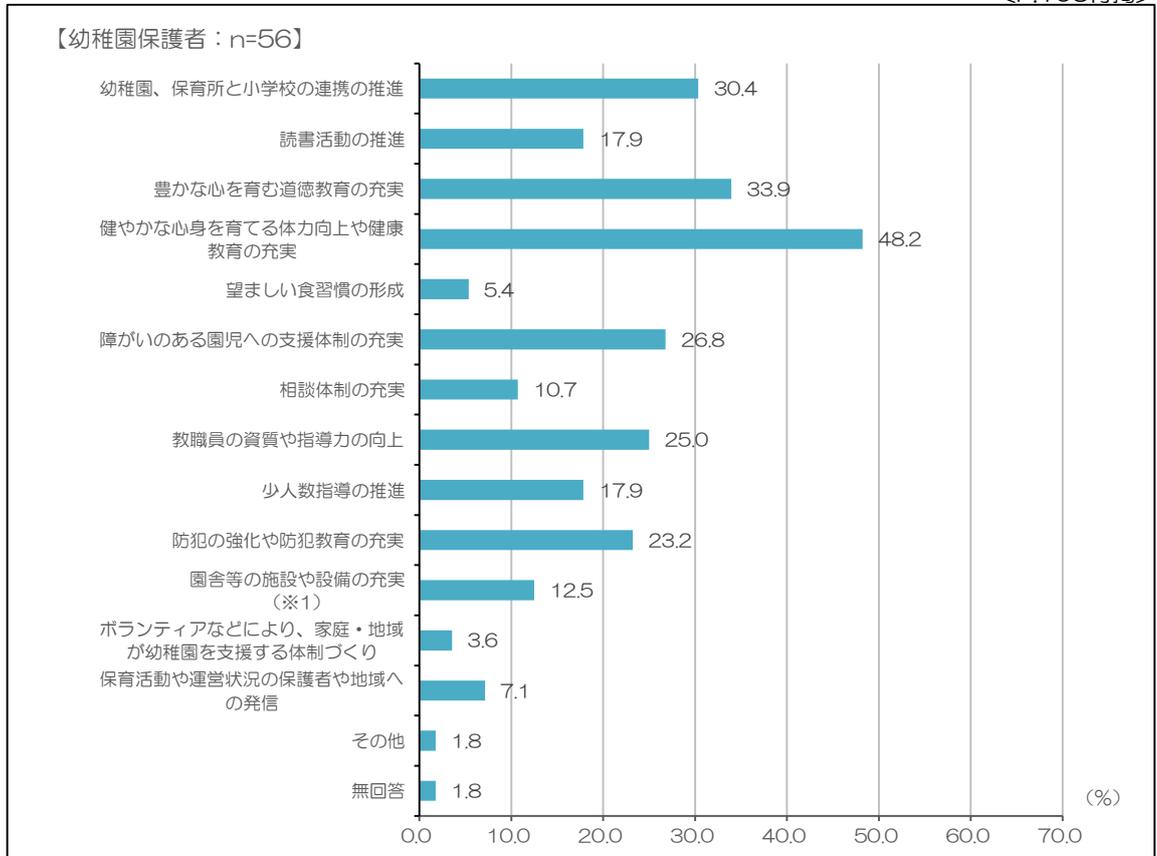


【保護者】 問10 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）
 【教職員】 問11 久喜市の教育施策について、特に必要だと思われる施策はなんですか（3つ以内で選んでください）

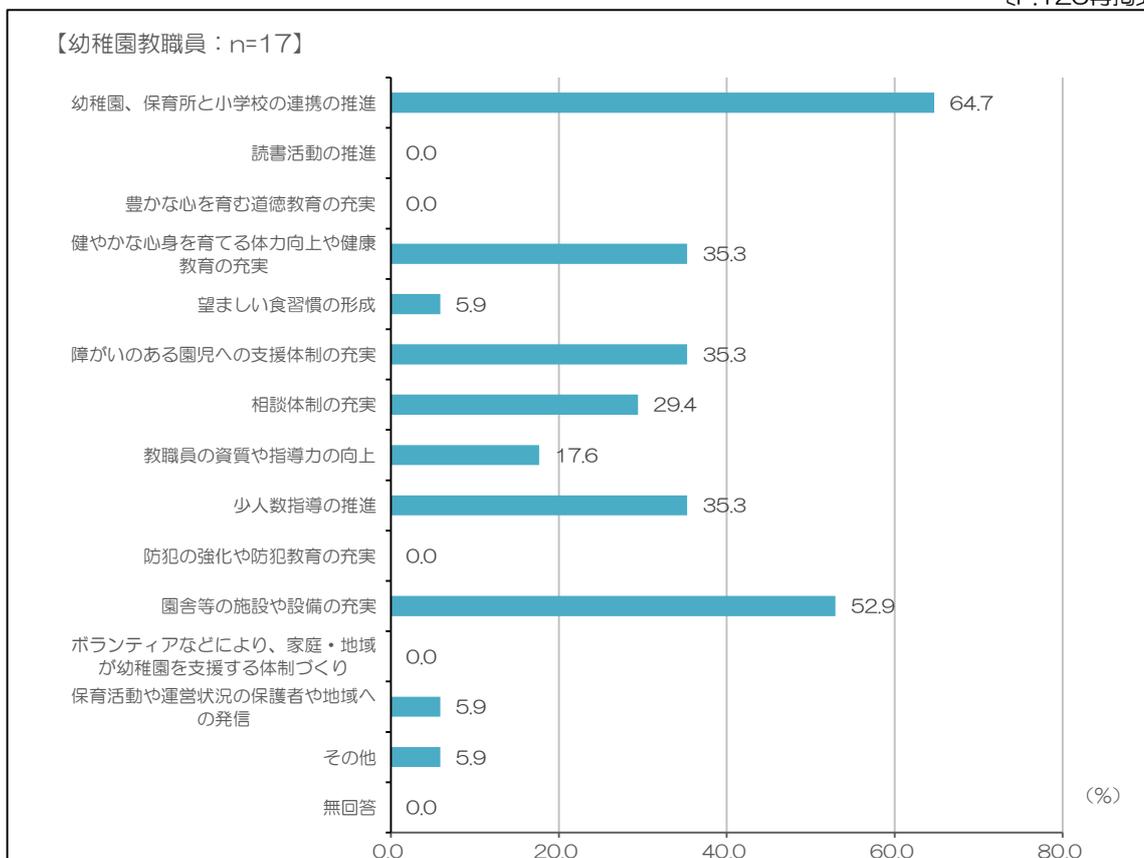
保護者の回答では、「健やかな心身を育てる体力向上や健康教育の充実」、「豊かな心を育む道徳教育の充実」、「幼稚園、保育所と小学校の連携の推進」が上位となりました。教職員の回答では、「幼稚園、保育所と小学校の連携の推進」、「園舎等の施設や整備の充実」が上位2つとなりました。比較的、回答内容が分散していますが、保護者は園児の心・技・体の充実に望み、教職員は、長いスパンを考慮した上で園の教育環境を充実させたい意向が感じられます。

〔P.105再掲〕

保護者



教職員

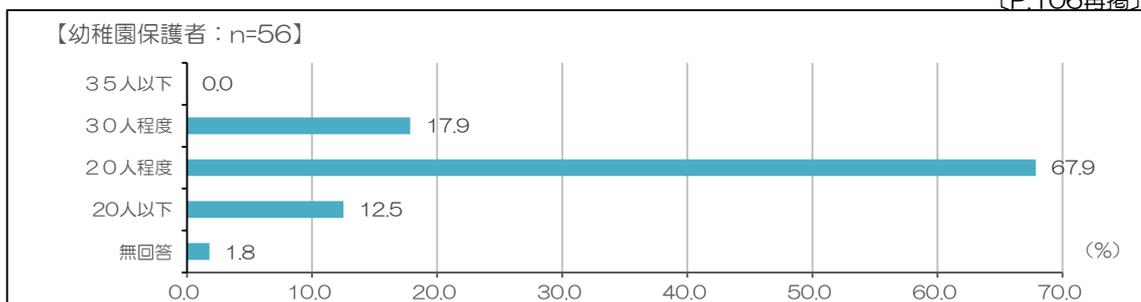


【保護者】 問11 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか(国の基準は35人)(ひとつだけ選んでください)

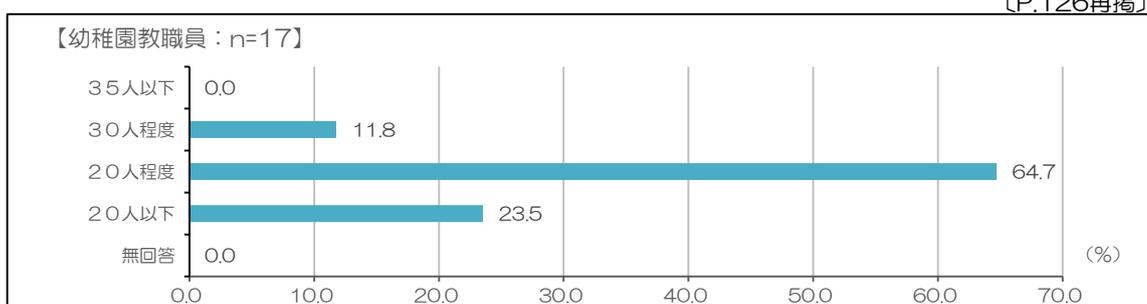
【教職員】 問12 望ましい1学級の人数は何人だと考えますか(国の基準は35人)(ひとつだけ選んでください)

保護者、教職員いずれの回答も「20人程度」が1番多く、両者とも国基準の35人よりも少ない人数での学級編制が好ましいと考えていることが伺えます。

保護者



教職員

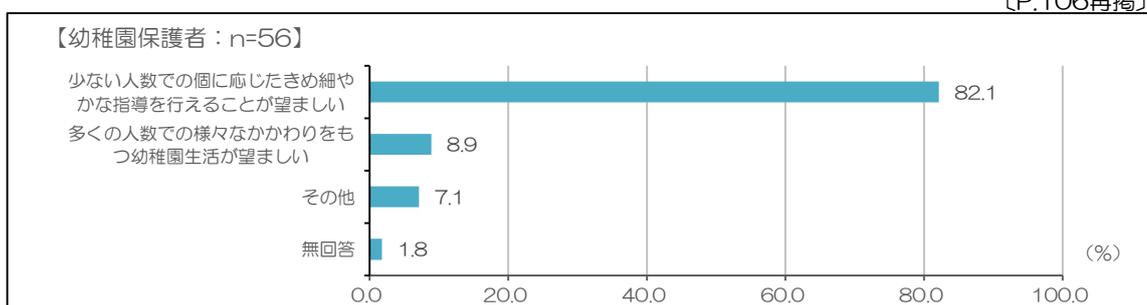


【保護者】 問12 問11で回答された理由は何ですか(ひとつだけ選んでください)

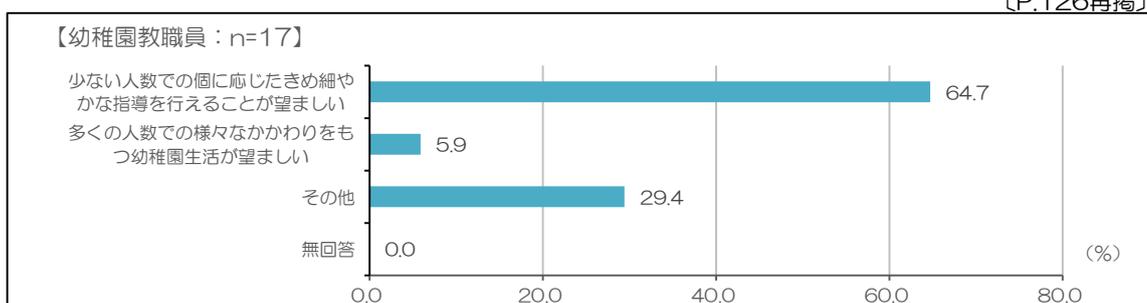
【教職員】 問13 問12で回答された理由は何ですか(ひとつだけ選んでください)

保護者、教職員とも「少ない人数での個に応じたきめ細やかな指導を行えることが望ましい」との回答が、6割以上となりました。教職員のその他の理由として、支援が必要な園児の対応や新型コロナウイルス対策には、少人数が好ましいとの回答もありました。

保護者



教職員



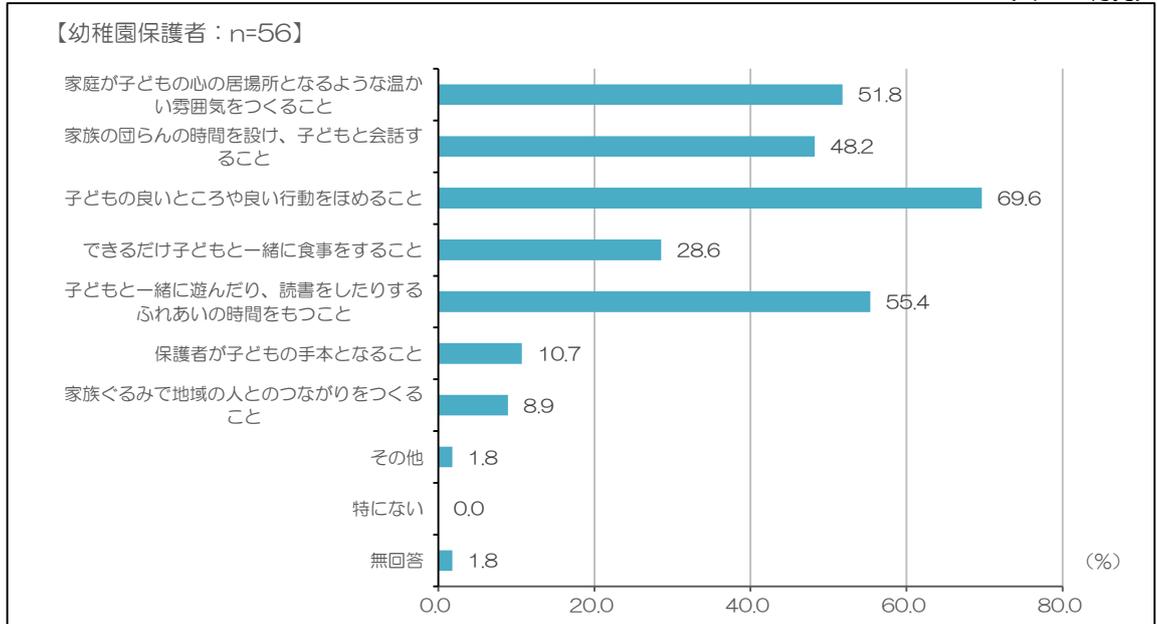
【保護者】 問13 家庭でいつも気をつけていることはなんですか（3つ以内で選んでください）

【教職員】 問18 家庭で特に気をつけてほしいことはなんですか（3つ以内で選んでください）

保護者と教職員の回答における共通の上位は、「家庭が子どもの心の居場所となるような温かい雰囲気をつくること」、「家族の団らんの時間を設け、子どもと会話すること」、「子どもの良いところや良い行動をほめること」、「子どもと一緒に遊んだり、読書をしたりするふれあいの時間をもつこと」でした。

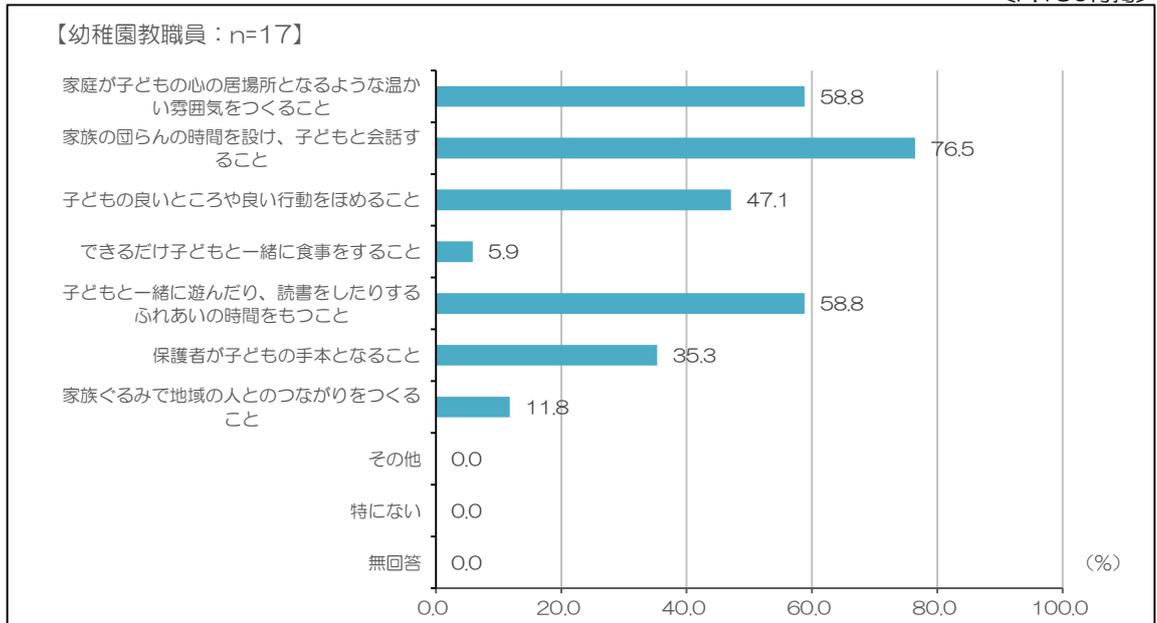
〔P.107再掲〕

保護者



〔P.130再掲〕

教職員



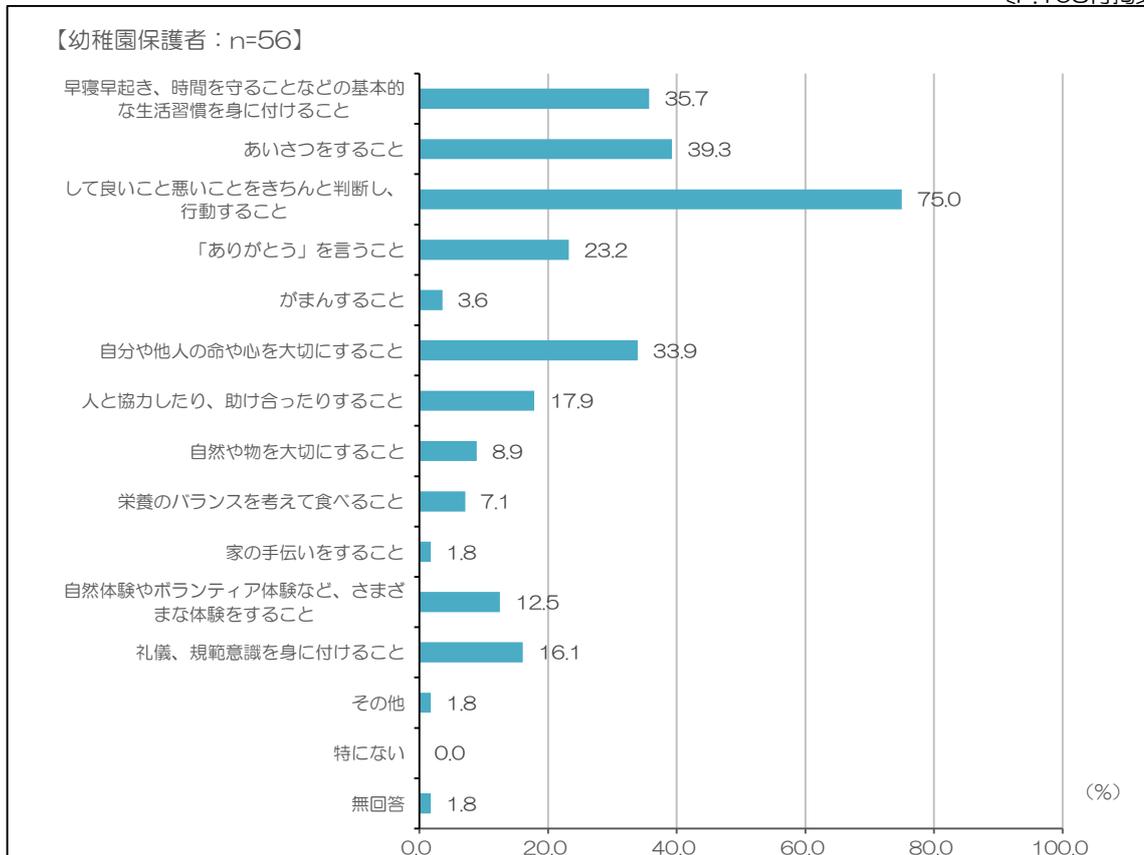
【保護者】 問14 家庭でのしつけについて、特に力をいれていることは何ですか（3つ以内で選んでください）

【教職員】 問19 家庭でのしつけについて、特に力をいれてほしいことは何ですか（3つ以内で選んでください）

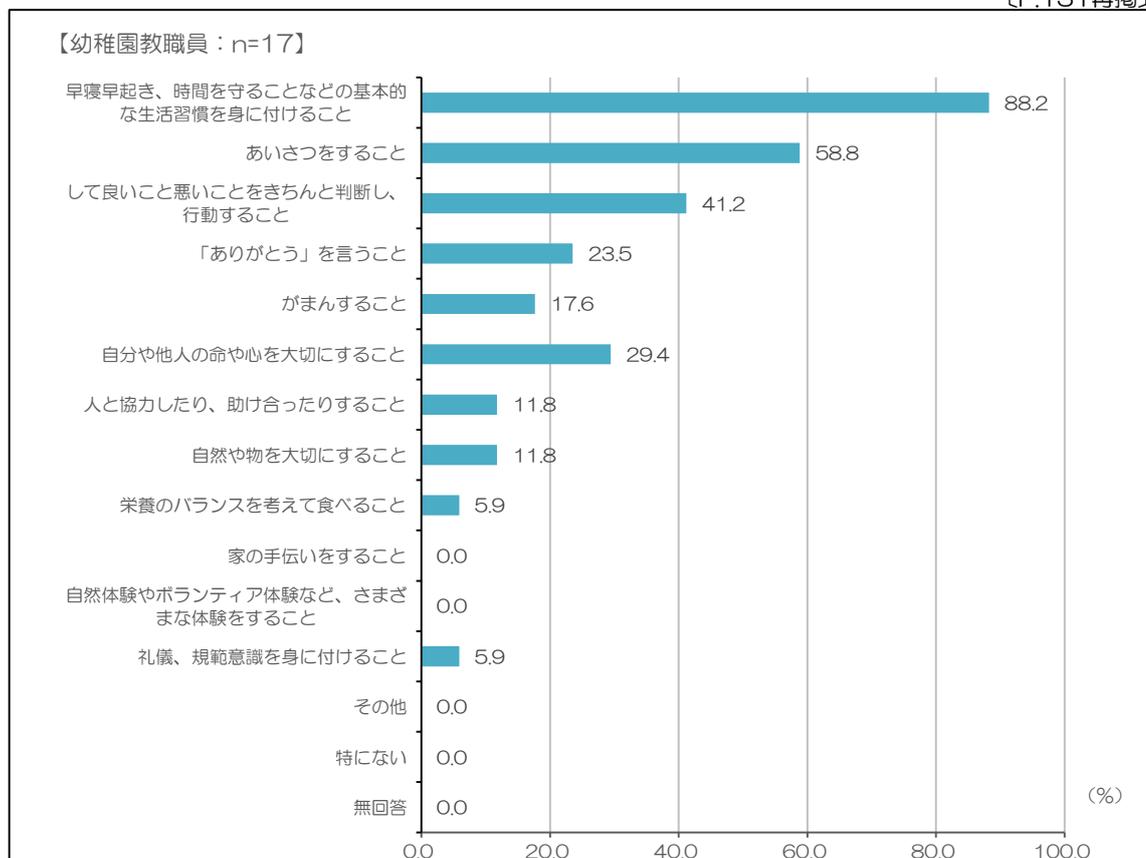
「早寝早起き、時間を守ることなどの基本的な生活習慣を身に付けること」「あいさつをすること」「して良いこと悪いことをきちんと判断し、行動すること」については、保護者、教職員とも回答割合が高い結果となりましたが、その順番は保護者と教職員で相違が見られました。

〔P.108再掲〕

保護者



教職員



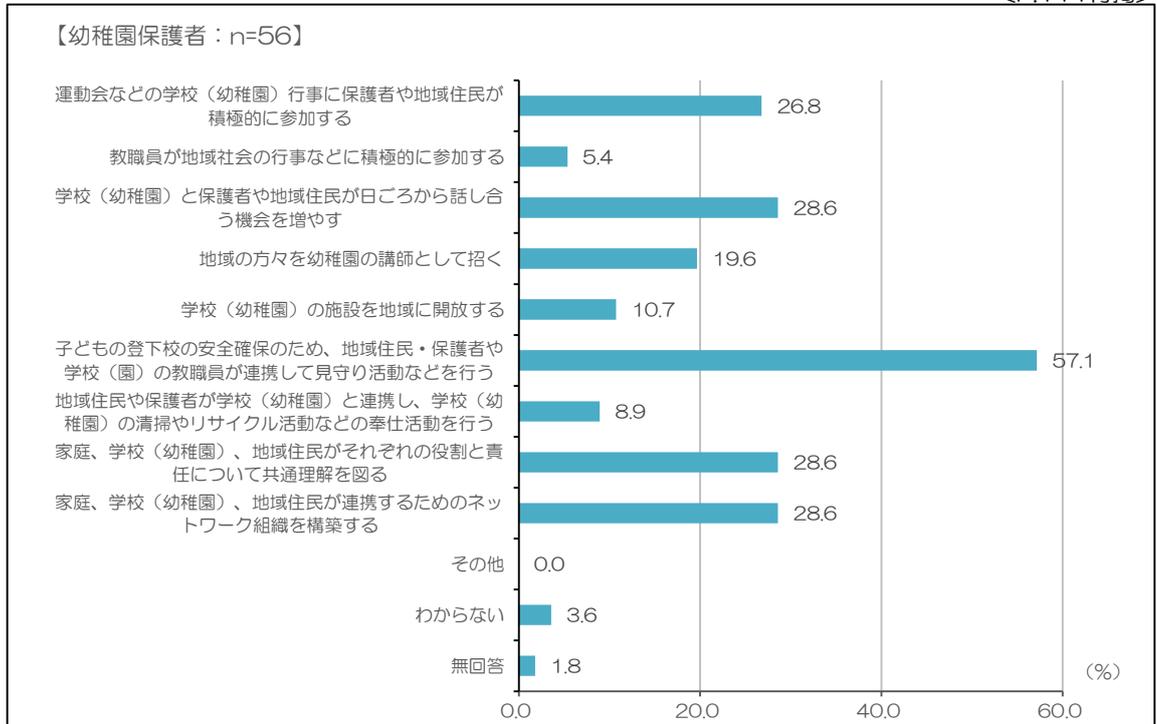
【保護者】 問18 子どもの健全育成のため、家庭、学校（幼稚園）、地域社会の連携協力が
必要であるといわれていますが、家庭と学校（幼稚園）、地域社会が連携
協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでくださ
い）

【教職員】 問20 子どもの健全育成のため、学校（幼稚園）、家庭、地域社会の連携協力が
必要であるといわれていますが、学校（幼稚園）と家庭、地域社会が連携
協力するために必要と思うことはなんですか（3つ以内で選んでくださ
い）

回答内容が分散しており、保護者と教職員でも相違がみられます。
いますが、「子どもの登下校の安全確保のため、地域住民・保護者や学校（園）の教職員が連携して見守り
活動などを行う」については、教職員が11.8%であったのに対し、保護者は57.1%と1番回答割合が大き
くなりました。このことから、保護者にとっては、子どもの安全への関心が高い傾向にあると考えられます。

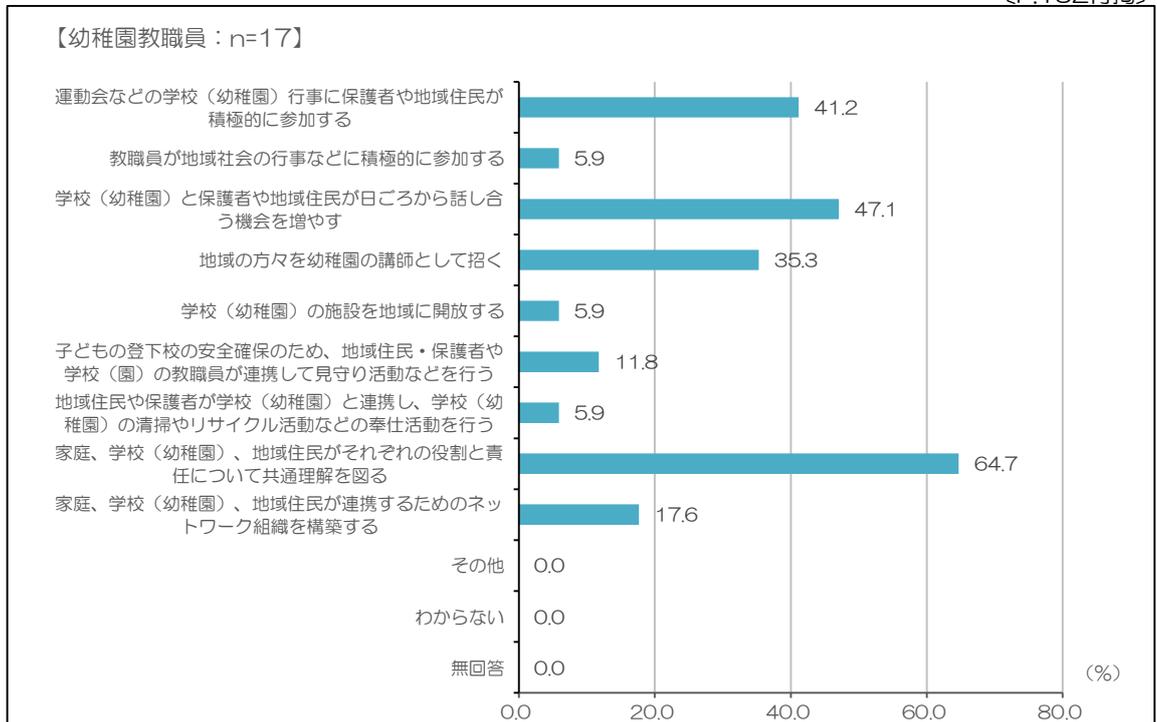
〔P.111再掲〕

保護者



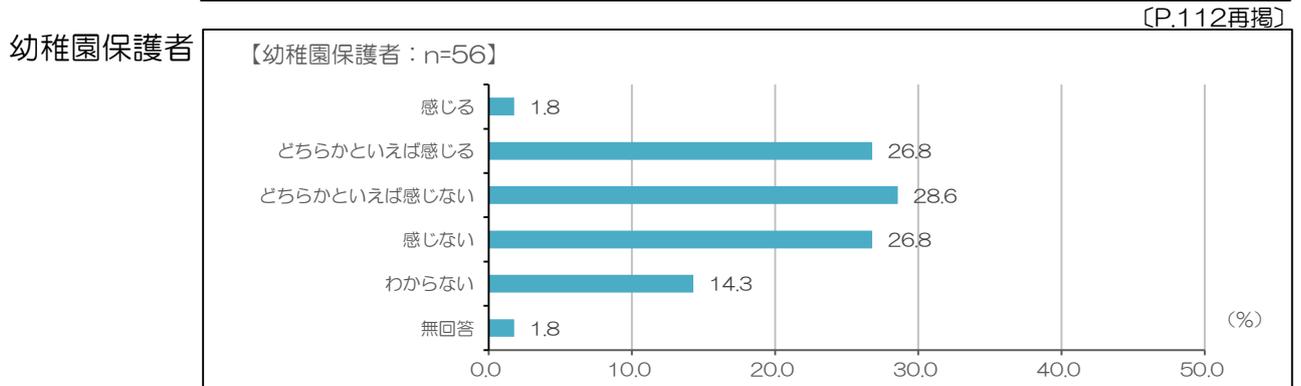
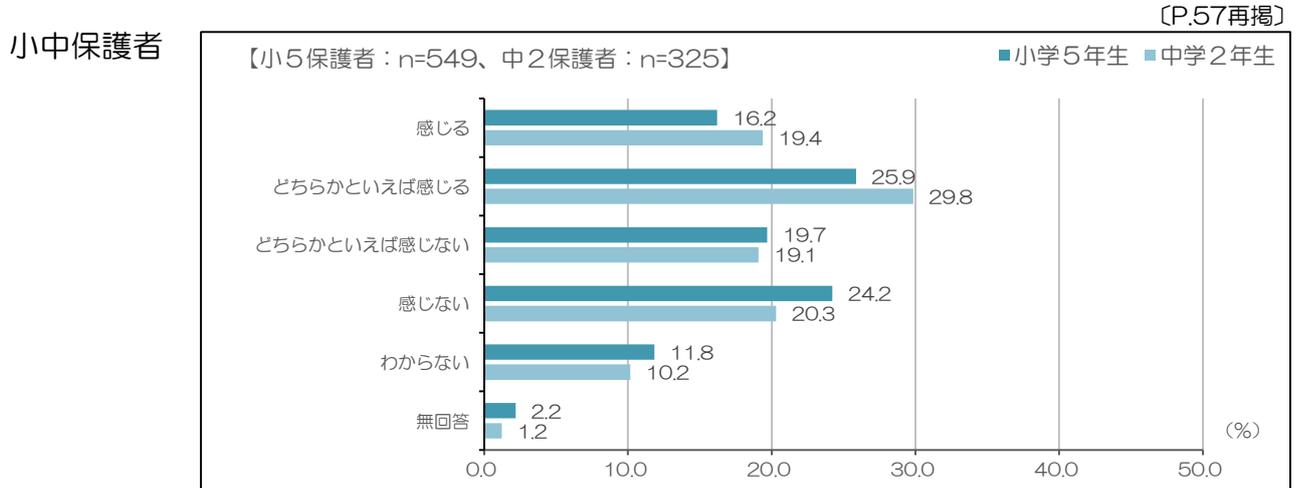
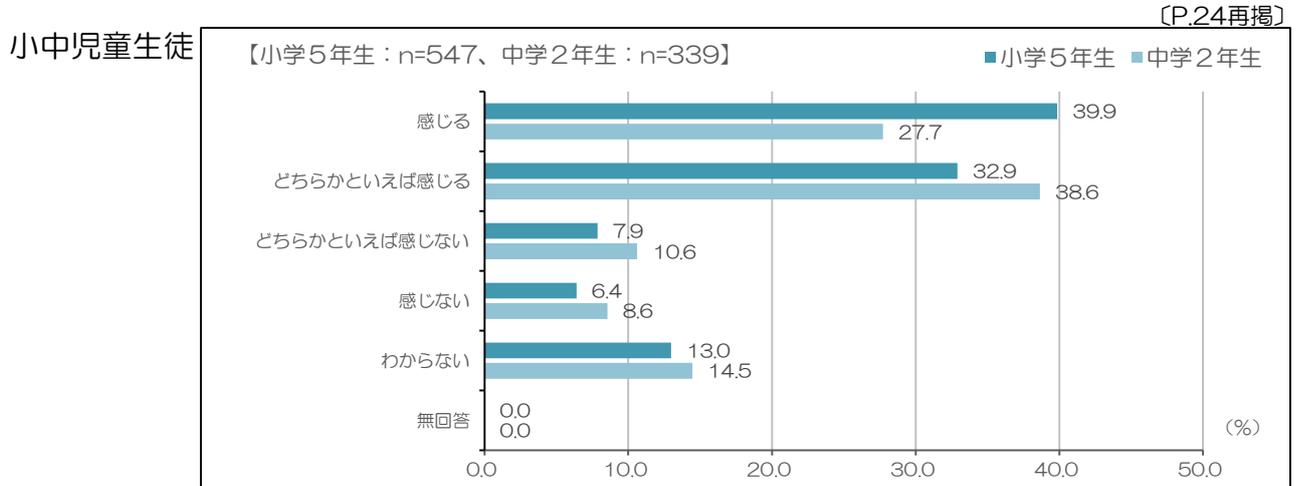
〔P.132再掲〕

教職員



【小中児童生徒】	問28	あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）
【小中保護者】	問28	あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）
【幼稚園保護者】	問19	あなたは久喜市を「ふるさと」と感じますか（ひとつだけ選んでください）

小中児童生徒、小中保護者、幼稚園保護者にあなたは久喜市を「ふるさと」と感じるかについて伺ったところ、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と答えた割合は、小学5年生67.6%、中学2年生66.3%、小5保護者42.1%、中2保護者49.2%、幼稚園保護者28.6%となっています。
 小中児童生徒に「ふるさと」と感じる割合が高いことから、幼少期を過ごした土地に対し「ふるさと」と感じる人が多いようです。



※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

【生涯学習とは…】

自らの充実や生活の向上のために、自分に適した手段や方法を選んで生涯にわたってあらゆる機会や場所において行う学習のことです。

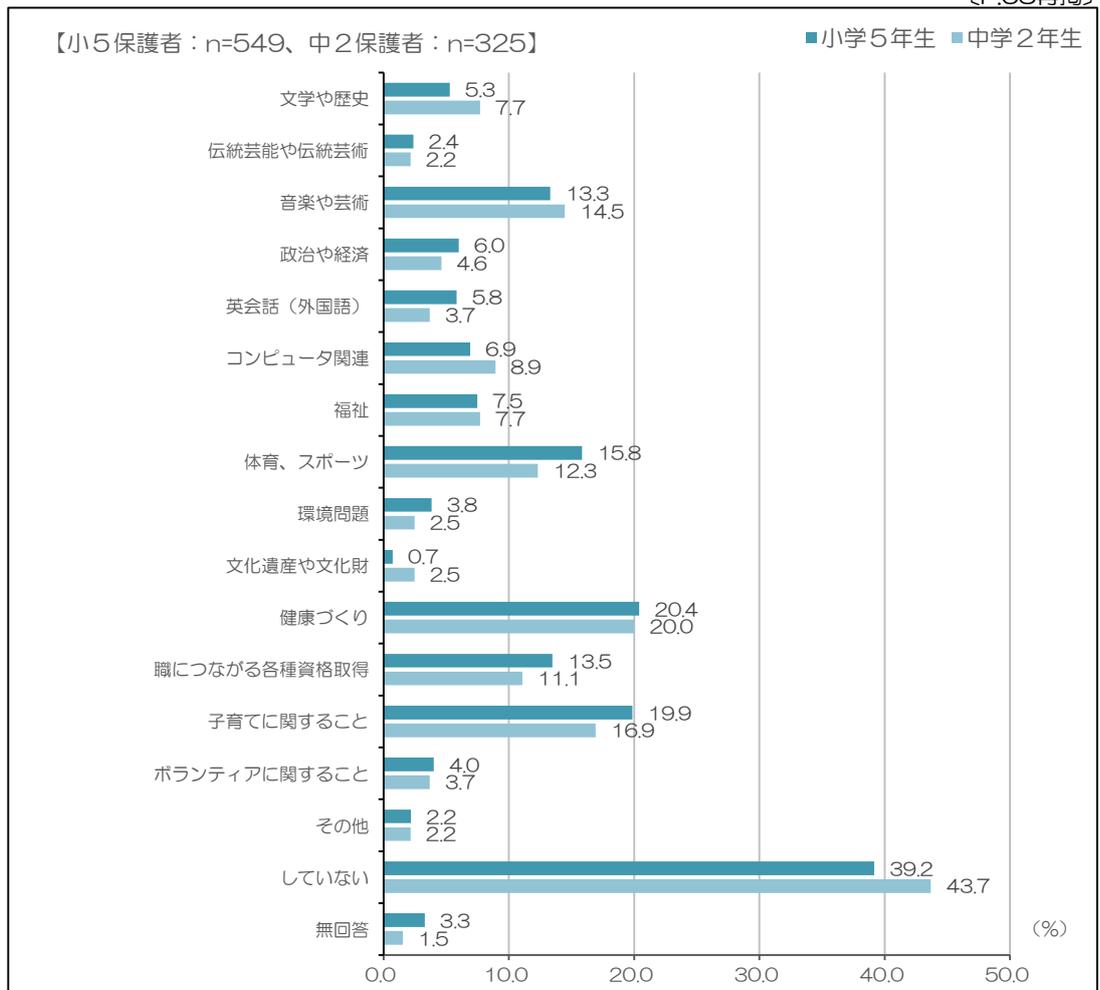
【小中保護者】	問29	あなたは現在、どのような生涯学習を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）
【小中教職員】	問25	あなたは現在、どのような生涯学習を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）
【幼稚園保護者】	問20	あなたは現在、どのような生涯学習を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）
【幼稚園教職員】	問21	あなたは現在、どのような生涯学習を行っていますか（あてはまるものすべて選んでください）

生涯学習の活動の実施について、小中学校及び幼稚園の保護者においては、活動を6割前後の方が取り組まれており、また小中学校の教職員では、約8割の方が取り組まれている状況にあります。

活動内容を見ますと、多種類に分散が見られますが、「子育てに関すること」や「健康づくり」、「ICT」、「体育・スポーツ」、「音楽・芸術」の割合が多くなっています。

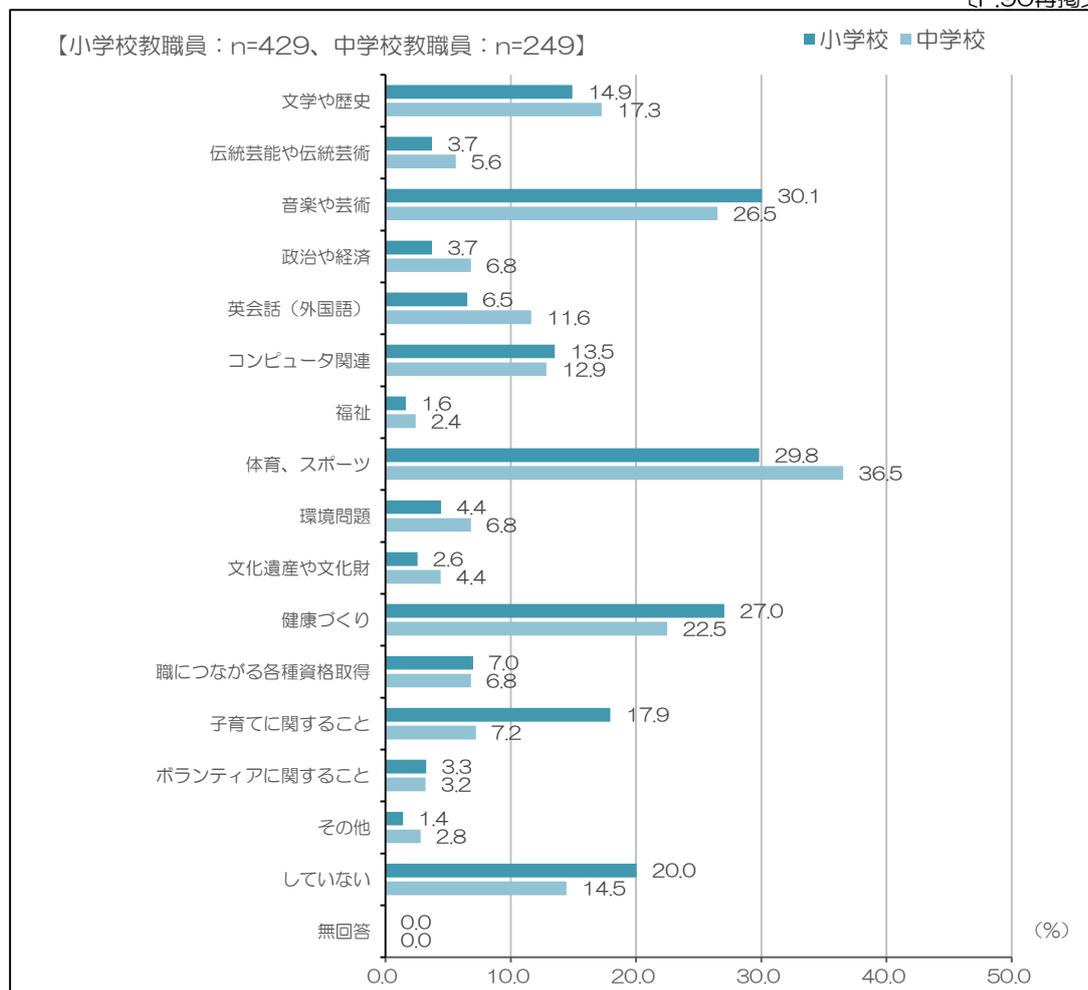
〔P.58再掲〕

小中保護者



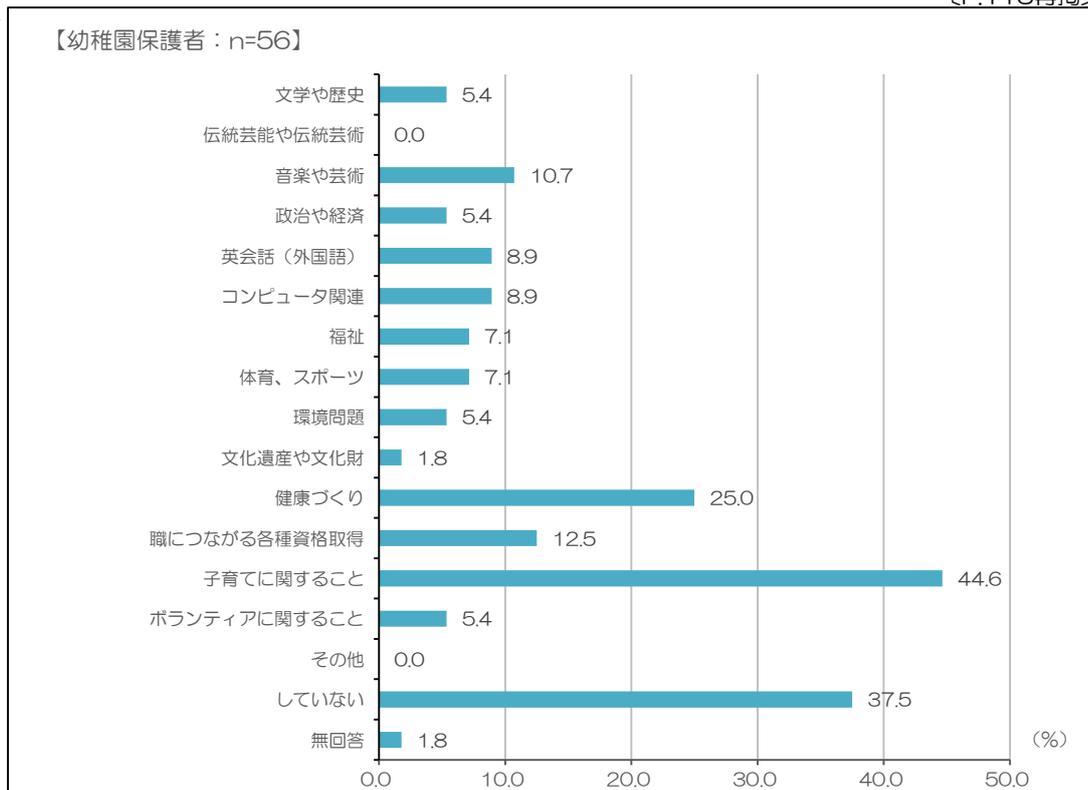
小中教職員

[P.90再掲]

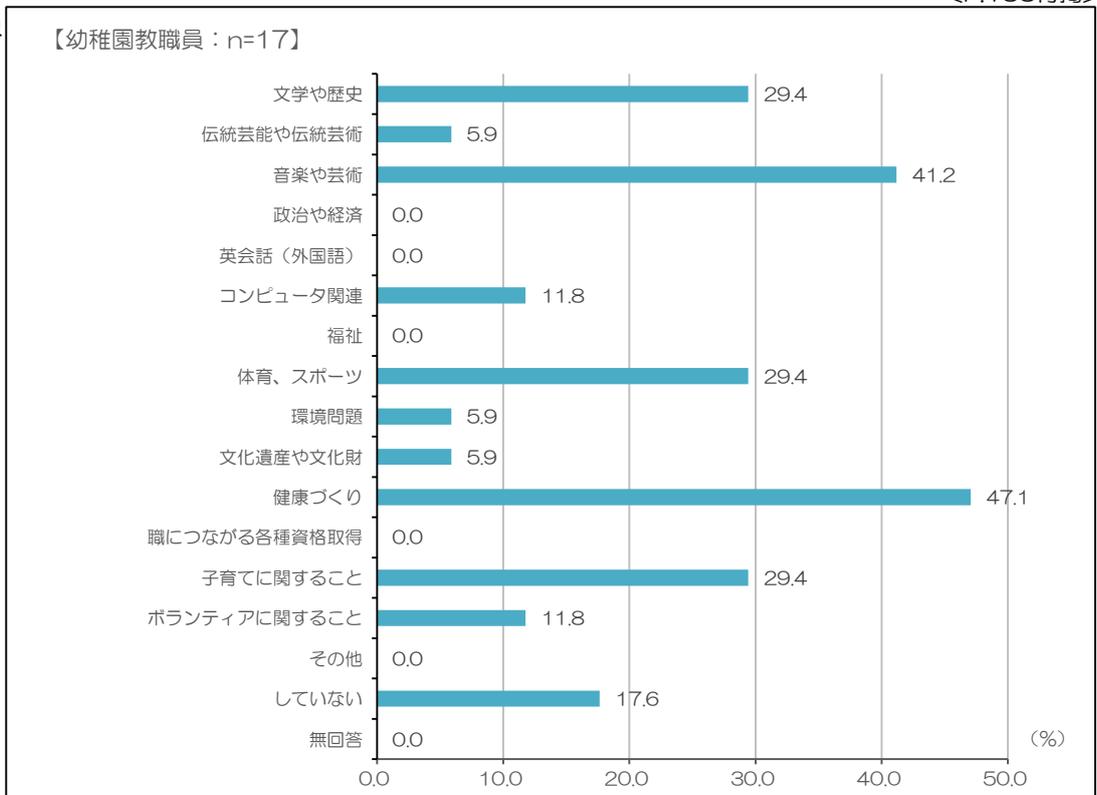


[P.113再掲]

幼稚園保護者



幼稚園教職員

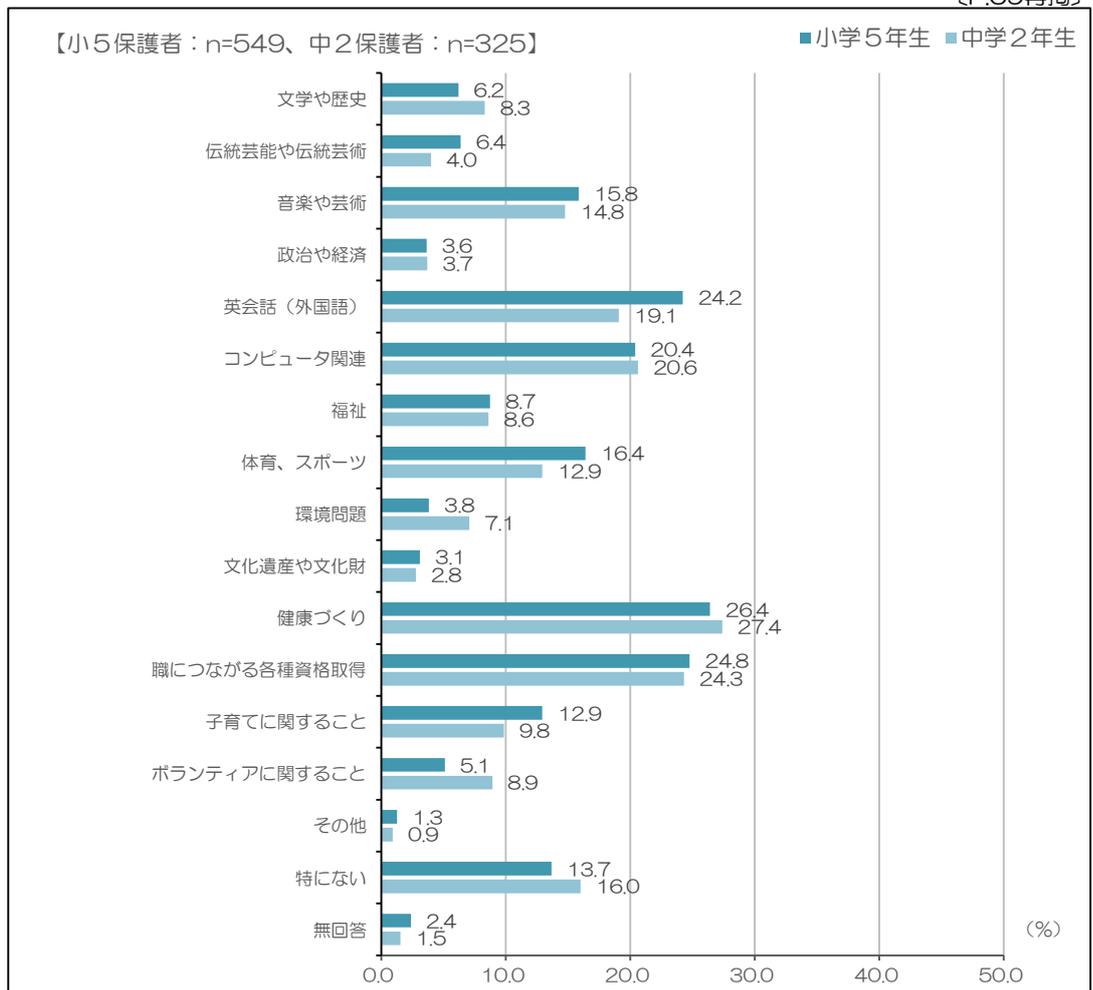


【小中保護者】	問30	あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）
【小中教職員】	問26	あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）
【幼稚園保護者】	問21	あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）
【幼稚園教職員】	問22	あなたが今後、学習してみたい分野、関心がある分野は何ですか（3つ以内で選んでください）

今後、学習してみたい分野や関心を持っている人は、小中学校保護者については8割、その他は9割を超えており、生涯学習に対する市民のニーズは非常に高まっているといえます。市民が求める活動としては、小中学校、幼稚園の保護者においては、「職につながる各種資格取得」や「英会話」の割合が非常に多くなっています。また、保護者及び教職員に共通して「健康づくり」、「体育・スポーツ」、「コンピュータ関連」「音楽・芸術」のニーズが高く、特に「英会話」に対する市民の関心の高さが伺えます。

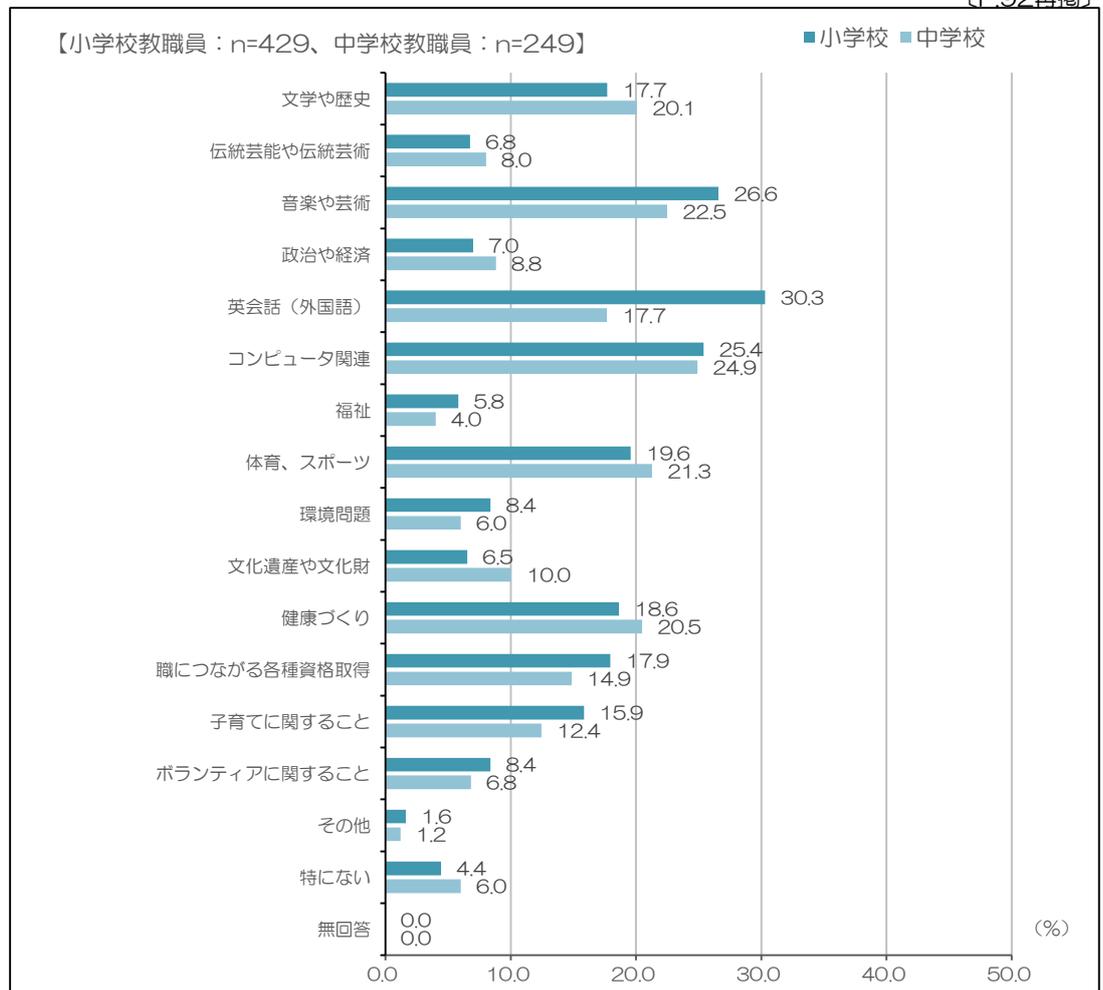
〔P.59再掲〕

小中保護者



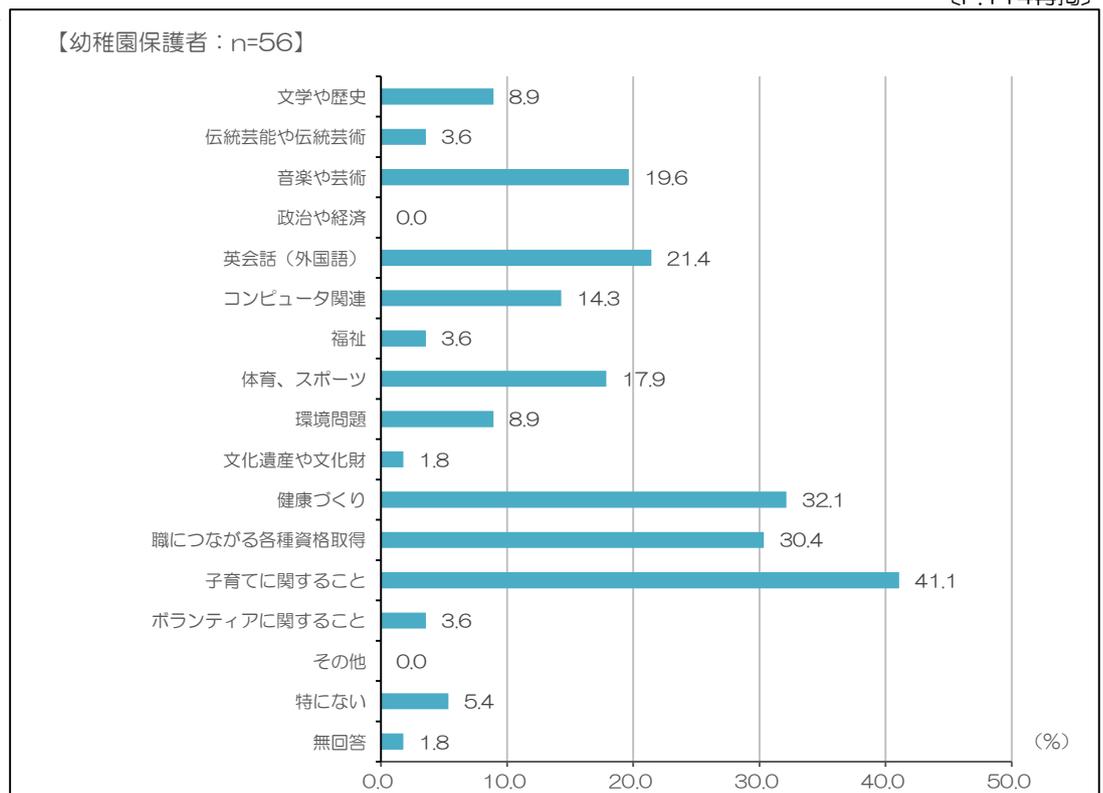
[P.92再掲]

小中教職員

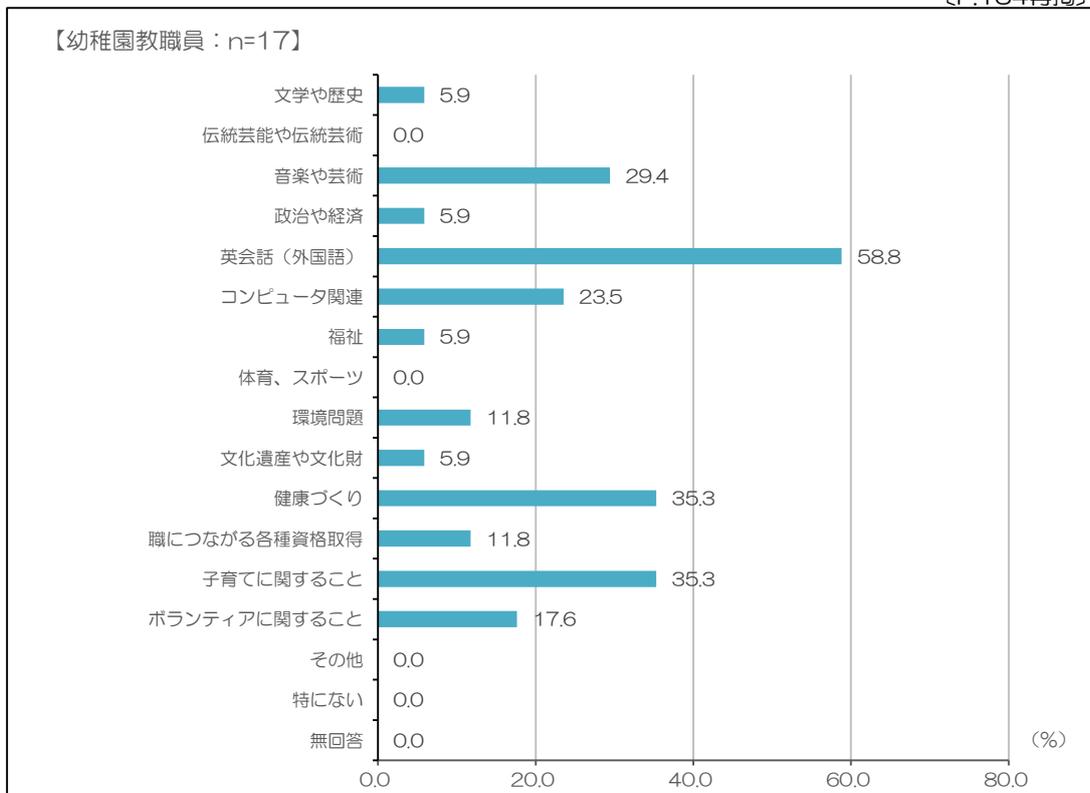


[P.114再掲]

幼稚園保護者



幼稚園教職員

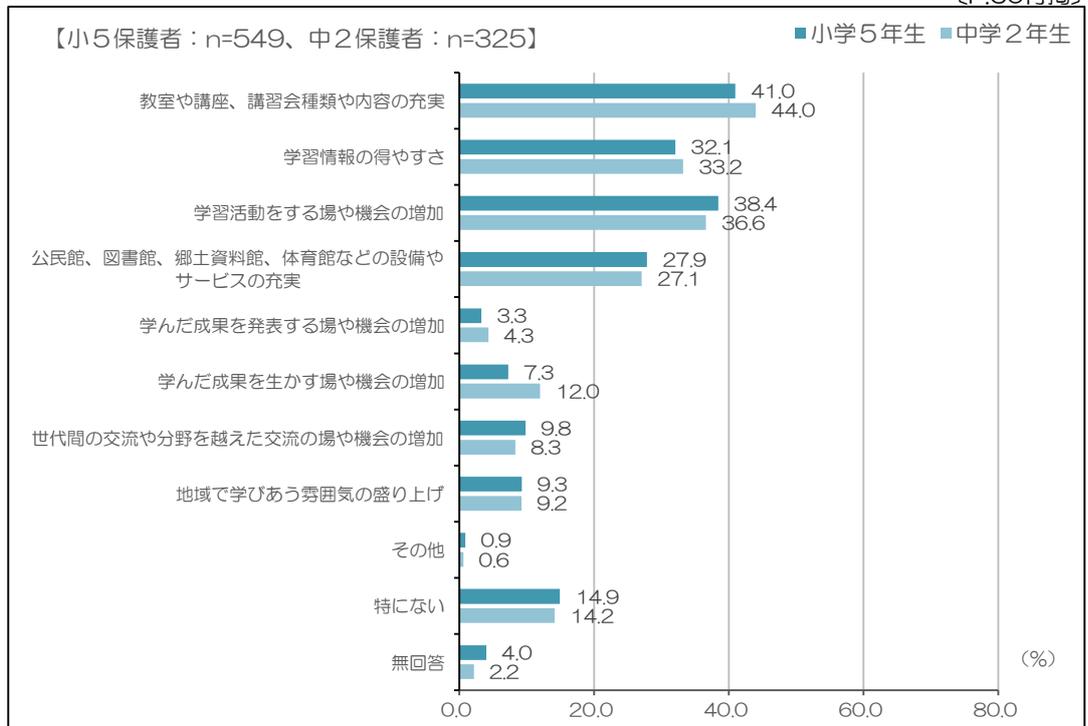


【小中保護者】	問31	生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）
【小中教職員】	問27	生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）
【幼稚園保護者】	問22	生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）
【幼稚園教職員】	問23	生涯学習の環境として望むことは何ですか（3つ以内で選んでください）

生涯学習の環境として望むこととしては、小中学校、幼稚園の保護者及び教職員に共通して、「学習活動をする場や機会の増加」や「教室や講座、講習会種類や内容の充実」、「学習情報の得やすさ」の割合が多くなっています。市民のニーズから、生涯学習を行う場所やその学習機会の充実、開催される教室や講座の内容の充実など、生涯学習の活動の場を充実することが求められています。

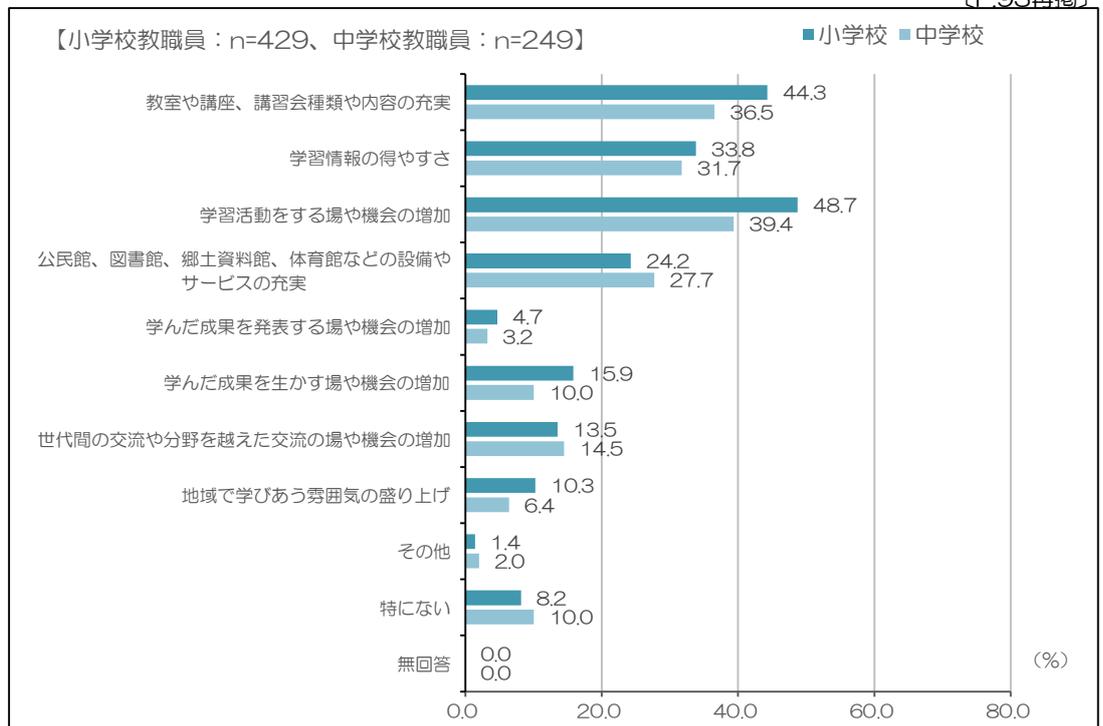
小中保護者

〔P.60再掲〕



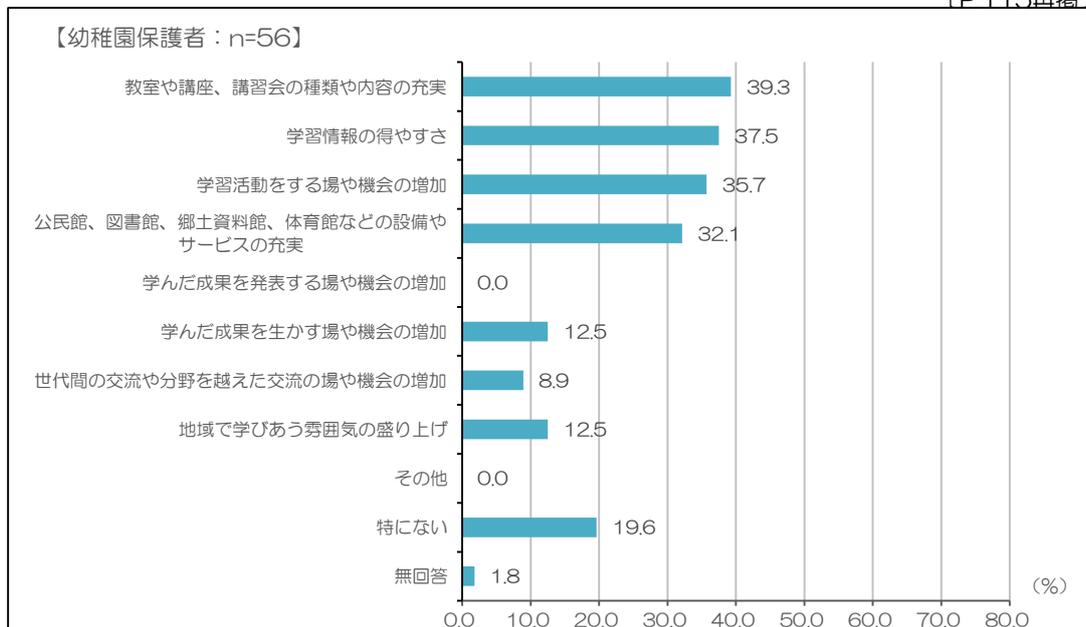
小中教職員

〔P.93再掲〕



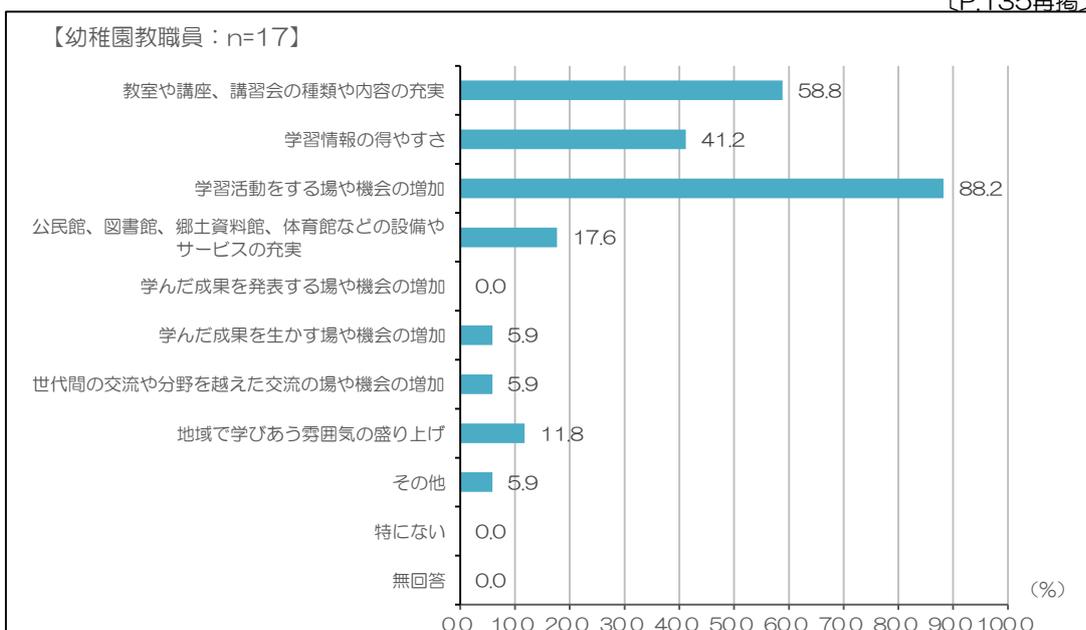
〔P.115再掲〕

幼稚園保護者



〔P.135再掲〕

幼稚園教職員



※注意：教職員については、学年問わず全教職員を対象として調査しています。

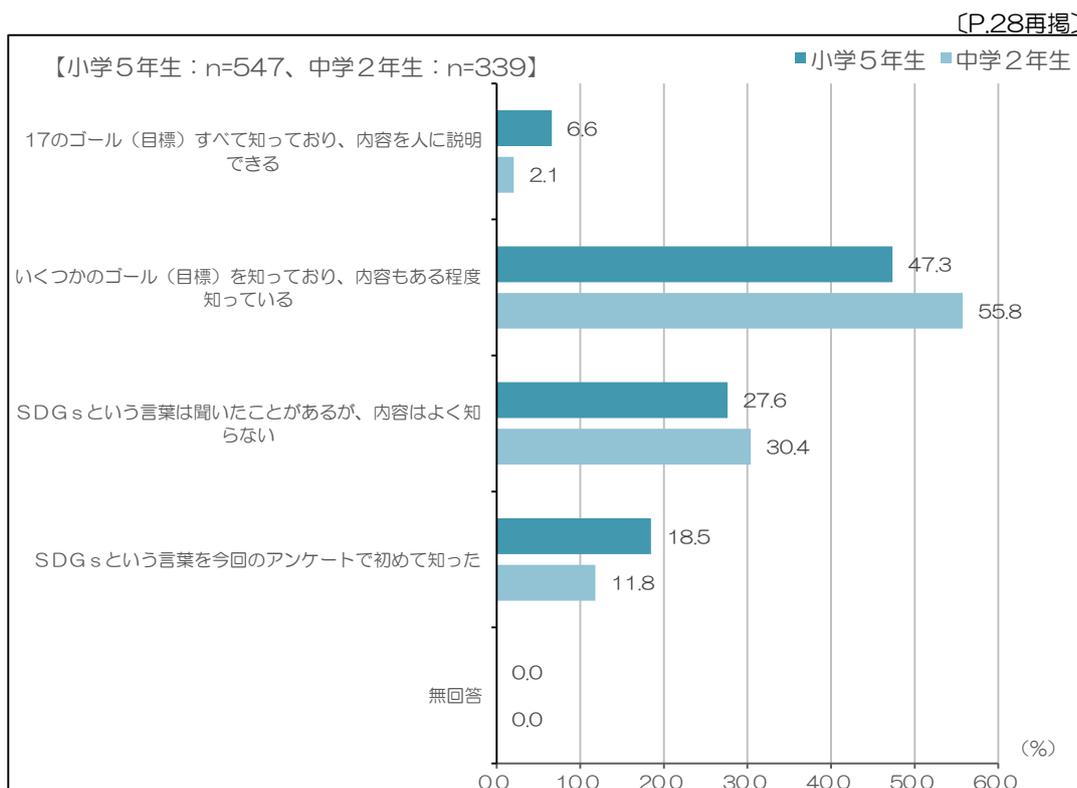
【児童生徒】	問35	あなたはSDGsについて、知っていますか(ひとつだけ選んでください)
【小中保護者】	問37	あなたはSDGsについて、知っていますか(ひとつだけ選んでください)
【小中教職員】	問33	あなたはSDGsについて、知っていますか(ひとつだけ選んでください)
【幼稚園保護者】	問23	あなたはSDGsについて、知っていますか(ひとつだけ選んでください)
【幼稚園教職員】	問24	あなたはSDGsについて、知っていますか(ひとつだけ選んでください)

今回のアンケート対象者全員にSDGsについて知っているか伺ったところ、小中学校及び幼稚園の教職員の認知率が高く、「17のゴール(目標)すべて知っており、内容を人に説明できる」「いくつかのゴール(目標)を知っており、内容もある程度知っている」の割合の合計は、小学校教職員が87.9%、幼稚園教職員が82.4%、中学校教職員が79.5%となりました。

また、今回回答した児童生徒のうち半数以上がSDGsのいくつかのゴール(目標)を知っており、内容もある程度知っていることがわかりました。

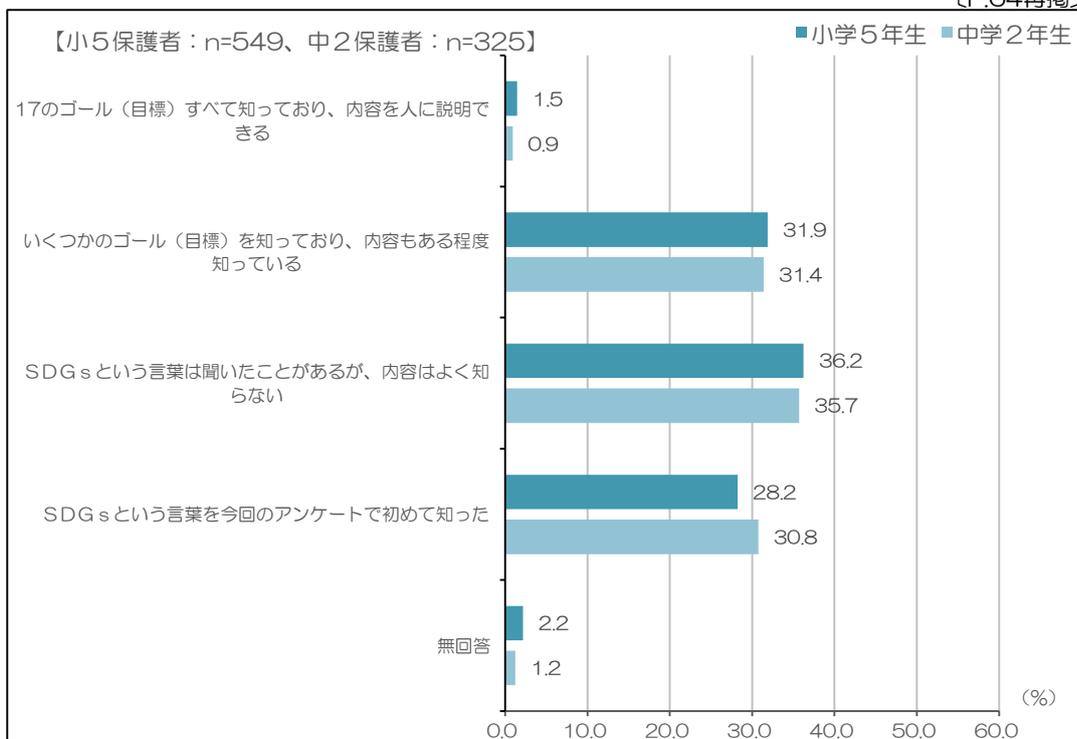
保護者の3割くらいはこのアンケートでSDGsという言葉は初めて知ったという回答がえられました。今回のアンケートがきっかけとなり、SDGsの取り組みが推進されることを期待します。

児童生徒



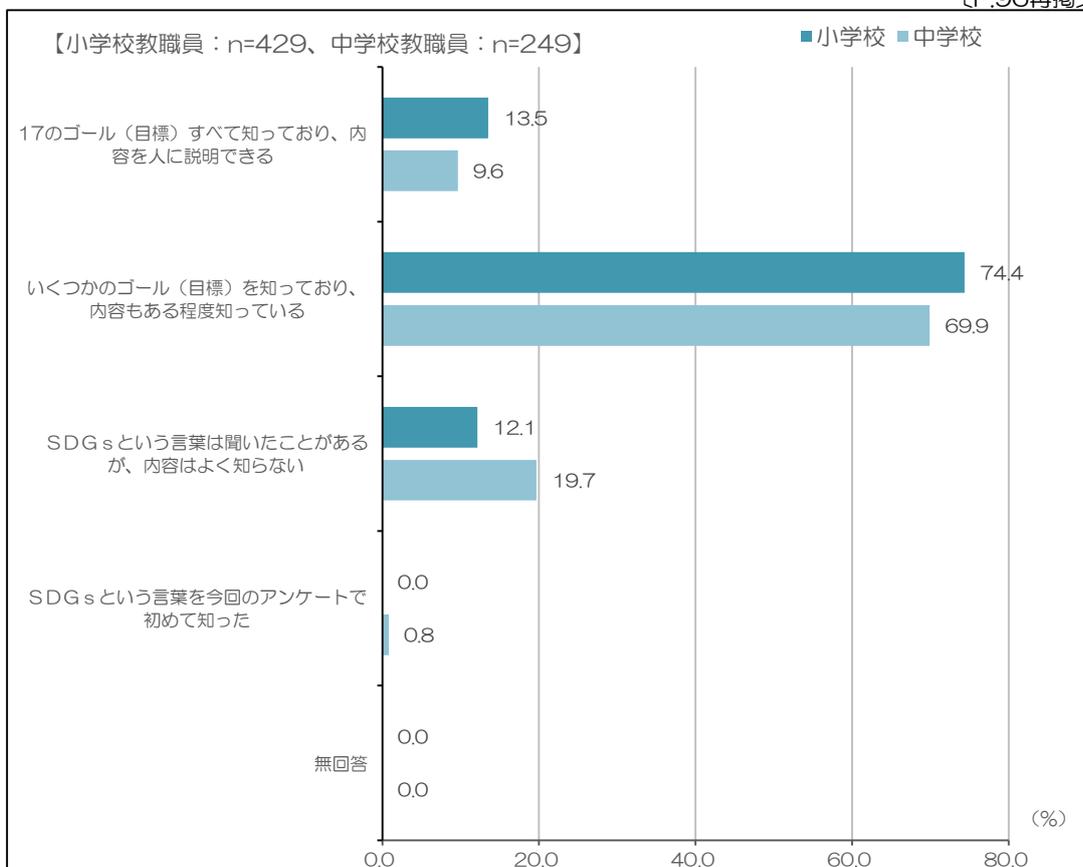
小中保護者

[P.64再掲]



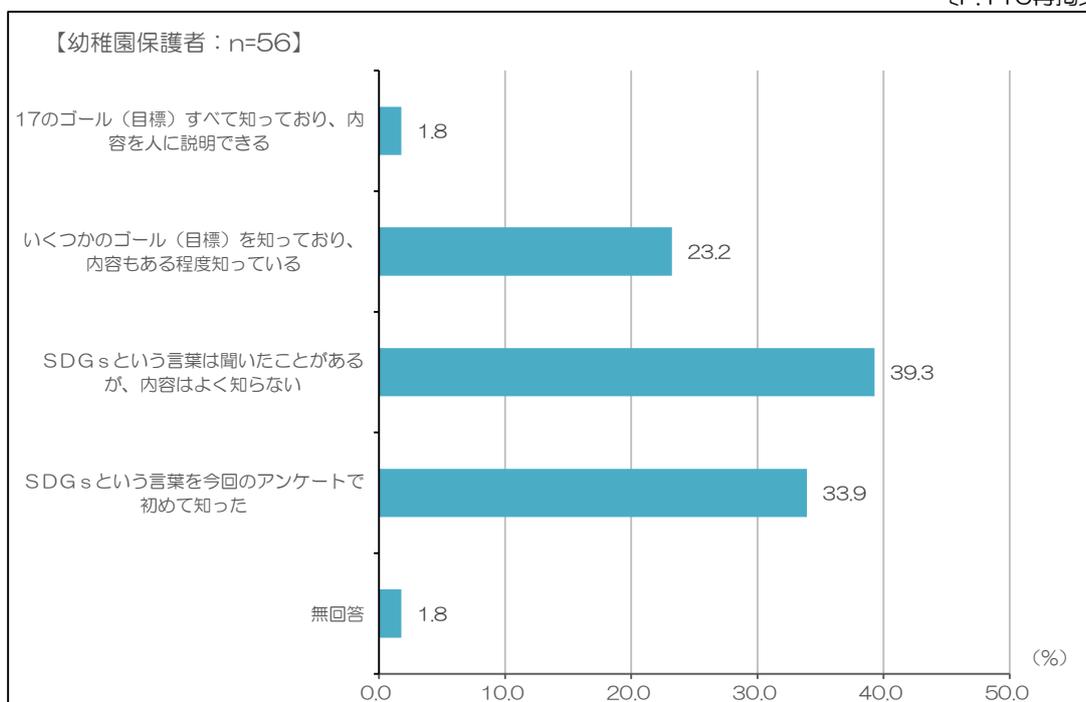
小中教職員

[P.96再掲]



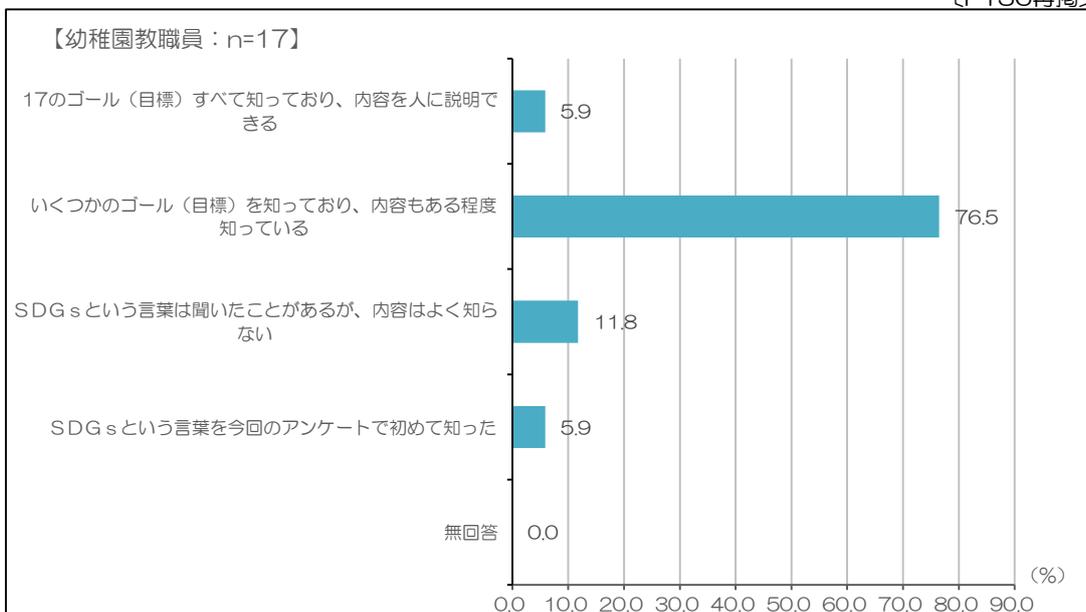
〔P.116再掲〕

幼稚園保護者



〔P136再掲〕

幼稚園教職員

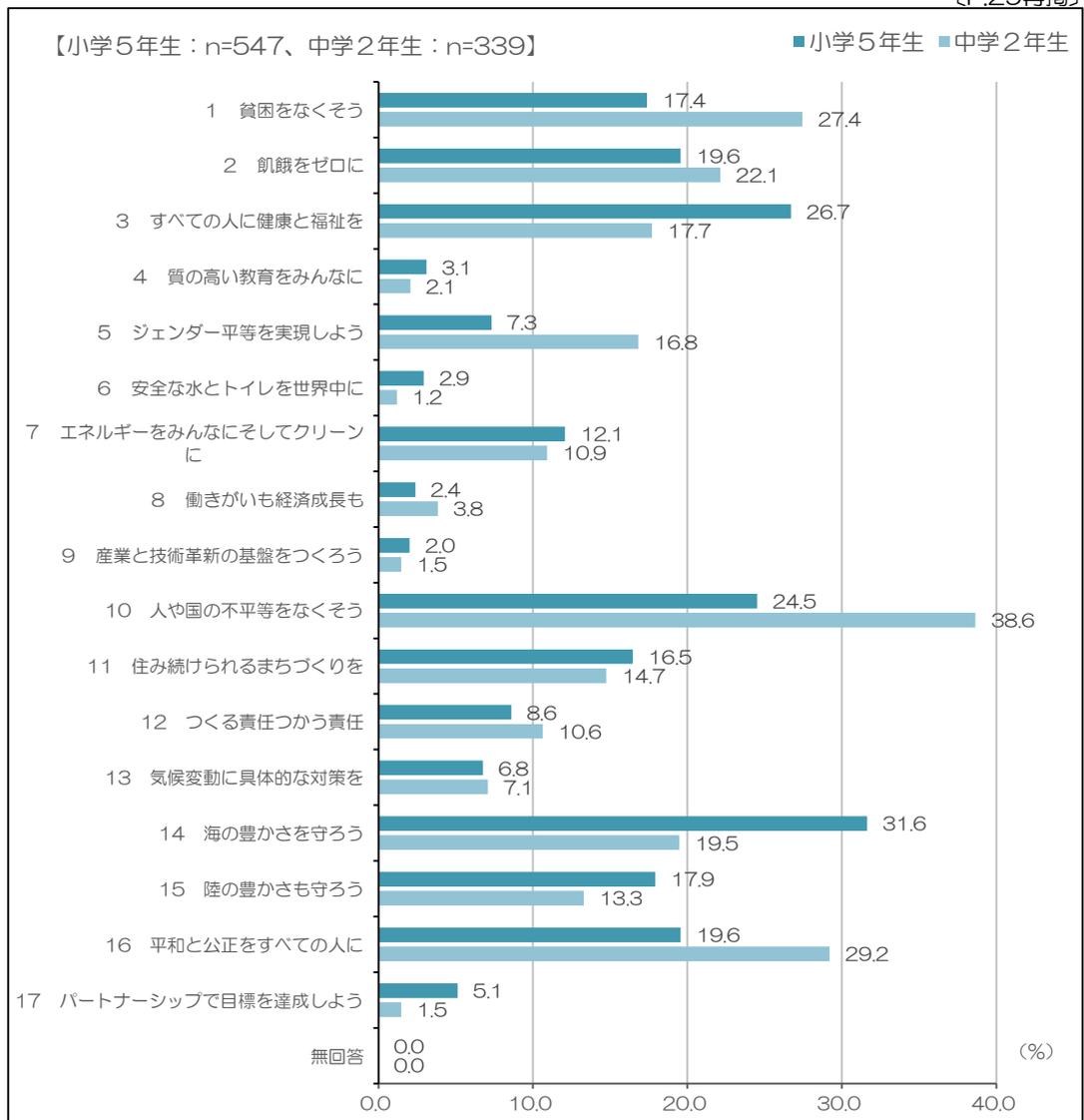


【児童生徒】	問36	SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要であると考え、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17のうち3つ以内）
【小中保護者】	問38	SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要であると考え、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17のうち3つ以内）
【小中教職員】	問34	SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要であると考え、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17のうち3つ以内）
【幼稚園保護者】	問24	SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要であると考え、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17のうち3つ以内）
【幼稚園教職員】	問25	SDGsの17のゴール（目標）のうち、次の表を参考に、あなたが重要であると考え、または関心があり取り組みたいものを選んでください（1から17のうち3つ以内）

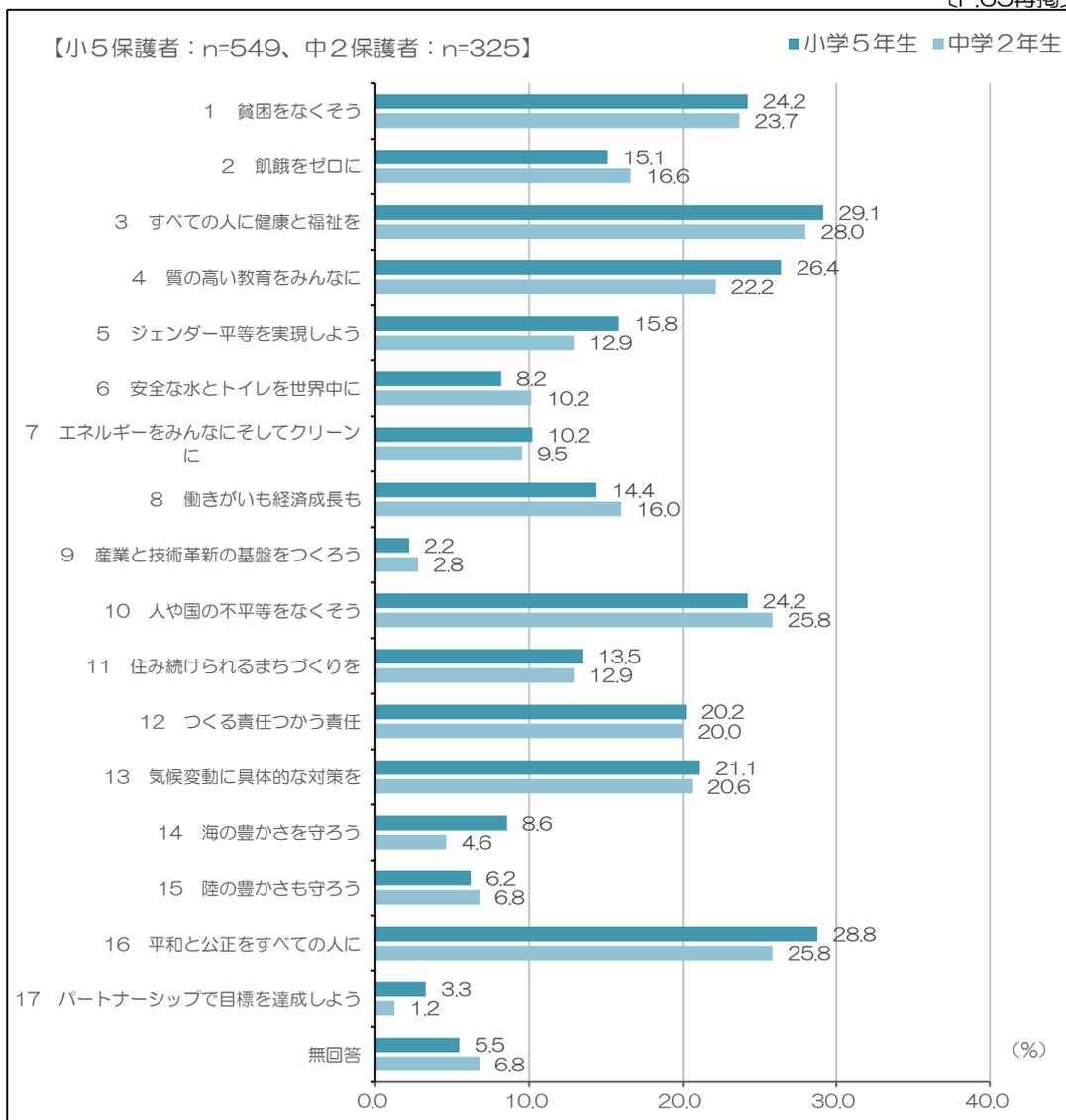
調査対象者別の集計結果を見ると、重要であると考え、また関心があり取り組みたいものが1つのゴール（目標）に偏ることなく、17のゴール（目標）すべてに分散しています。17のゴール（目標）すべてが重要な目標であることがわかります。

児童生徒

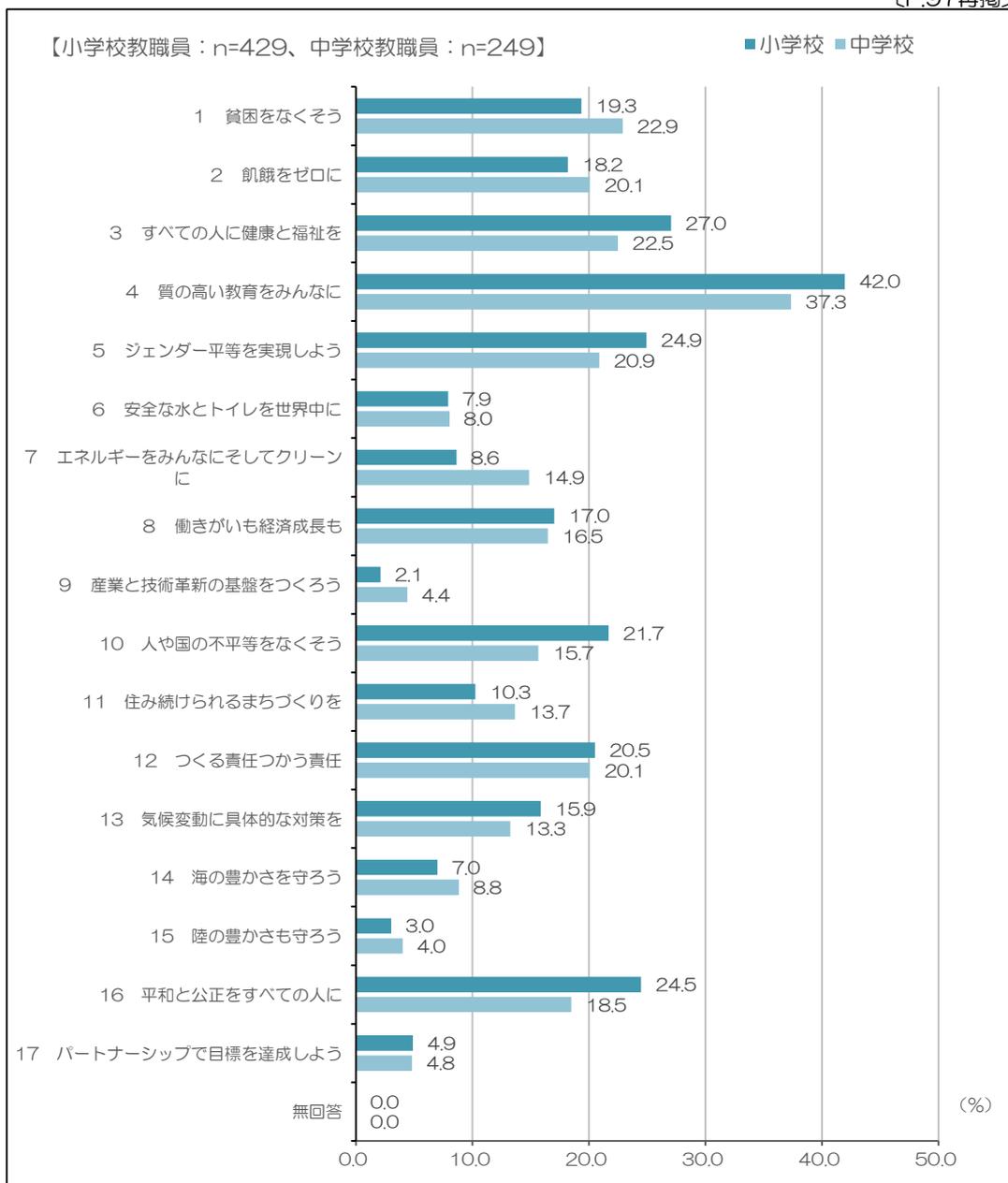
〔P.29再掲〕



小中保護者

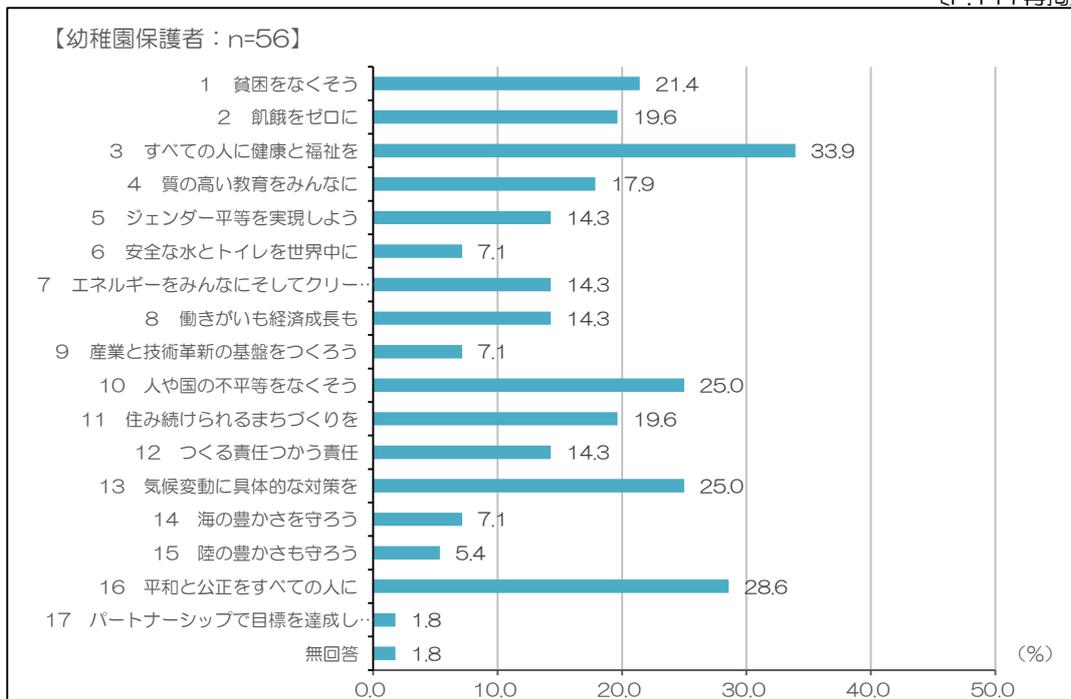


小中教職員



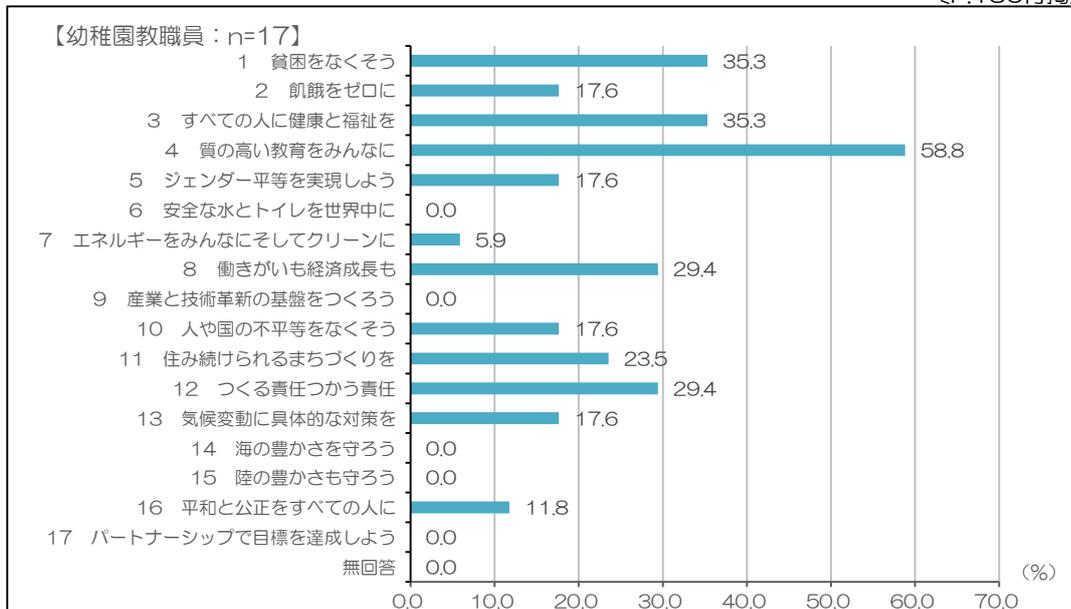
[P.117再掲]

幼稚園保護者



[P.136再掲]

幼稚園教職員



小・中学校の児童生徒には「学校生活や学習について考えていること」、それ以外の保護者や教職員の皆様には「久喜市の教育に関してのご意見」を、自由意見としていただきました。その結果、総数773人の方からご意見をいただき、対象者別にカテゴリー分けをした結果は次のとおりです。

下記の【主な意見】をはじめ、いただいたご意見は、第3期久喜市教育振興基本計画の計画案策定の資料として活用させていただきます。

●小・中学校児童生徒 (単位：人)

カテゴリー	小学5年生	中学2年生
友達について	39	7
先生について	2	2
授業・勉強について	108	46
GIGAスクール・ICTについて	13	16
学校生活について	72	38
学校施設について	1	4
給食について	6	1
部活・クラブ活動について	0	2
その他	33	15
合 計	274	131

【主な意見】

小学5年生

- ・行事を多くしてほしい
- ・これからも、オンライン授業をしてほしい。
- ・体育をもっと増やす
- ・学校のトイレを直してほしい
- ・安全に学校生活をおくりたいです。
- ・みんなが理解できる教育をしてほしい
- ・コロナがおさまったら、課外授業を試してみたい。
- ・たくさん勉強して、将来の夢につけるようにしたい。
- ・学校生活でオンラインじゃなくてまたみんなで授業をしたいです。

中学2年生

- ・授業が難しい、わからないところがあったらおしえてほしい
- ・オンラインと対面授業どちらも選べるようにしてほしい。
- ・学習は将来のために必要だと思います
- ・もっとパソコンをつかったほうがいいと思う
- ・給食が美味しい
- ・学校整備してほしい
- ・クロームブックを使った授業がわかりやすいのでいいと思います

●小・中学校保護者 (単位：人)

カテゴリー	小学5年生	中学2年生
先生について	4	5
授業・勉強について	6	3
GIGAスクール・ICTについて	29	10
学校教育について	29	17
働き方改革について	4	0
学校施設・備品等について	2	0
学校規模について	0	2
給食について	0	2
部活・クラブ活動について	0	3
保護者活動について	6	0
その他	14	2
合 計	94	44

〔自由意見の集計〕

【主な意見】

小学5年生保護者

- ・プログラミング教育を充実させてほしい。それを職業としなくてもコンピュータに詳しくなることは今後の生きていく力の一つとなると考えます。
- ・国際競走力が身につく様な地頭を使う学習も取り入れて欲しいと思います。(ディベート力)
- ・子供達に1人1台のコンピュータを貸して頂いてとても感謝しています。オンライン授業で学習面での不安は軽減されましたが、先生方やお友達との関わりの時間が激減した事にとっても不安を感じています。
- ・ICTを活用した教育が中心となるのは避けて通れませんが、実際に会ってのコミュニケーションの重要さがいかに大切か、このコロナの状況下、身に沁みています。バランスの良い活用を望みます。
- ・オンライン授業ばかりでは子供の視力低下が気になる。
- ・他の市に比べ、オンライン授業などが充実していると思います。日中働いていて見守ってあげられないことが多いので、そういった子ども達への補助などを手厚くしていただけたら嬉しいです。
- ・無理なく、ストレスをかかえずに、楽しく学習できる環境を。
- ・コロナ対策だけではないですが、1クラスの人数を少なくしてほしい。子ども1人1人をしっかりとみてもらえるように。
- ・◎新しいものにどんどん取り組まれていてよい。他地域よりすすんでいると感じる。ありがとうございます。
 - ◎先生方の負担軽減で教育効果を高めるため、教科担任制を導入してほしい。
 - ◎特別支援学校(県立なので別物ではあるが...)障害のない子にも、特支並みの教員数が当てられると、日本の未来はよりいいものになると感じる。通常の小・中学校にこそ、教員数が必要である。ぜひ、教育にお金をかけてほしい。
 - ◎海外のように実用的な英語(英会話)が身につく学習を提供してほしい。専門の先生で、日本全体がそうなるとよい。今までの受験には必要であるが、会話はできない。生活で使えない。
- ・PTAのあり方を検討してほしい。
学校のために協力したい気持ちはあるが、子育て、仕事、家事に母親の負担が多すぎて、そこまで余裕がない。

中学2年生保護者

- ・GIGAスクール構想を積極的に進めていただけてありがたいですが、メディアリテラシー(レポートの書き方・引用のルール等含む)の指導が追いついていないと感じます。
生涯にわたっての論文・資料等を作成できるような力を、この機会にたくわえて欲しいです。
- グラフの下の表は、第1期計画策定時及び第2期計画策定時に実施したアンケート結果と今回の結果の比較である。
【アンケート実施時期】
- ・私の子供の頃と比べ、先生が「コンプライアンス」を意識し愛のある指導が無くなっていると感じる。厳しの中に優しさのある教育を望みます。
- ・今の時代、教育も難しくなっていて大変だと思います。
私の子供時代とは違く、理科の実験も実際にするのではなく映像をみての時代なんだなと思います。少しかわいそうに思いました。
オンラインだからとわかってはいますが、仲間との協力する実験はさせてあげたいと感じています。
- ・コロナウィルス感染拡大で教育を止めるのはやめてほしい。子ども達が登校・オンラインを自分で選べるようにしてほしい。
- ・コロナで大切な学びの機会を奪われています。
大きな事を決めるのは時間がかかるので、目の前のこと・直近のことを工夫してできる(中止せずに)ことに力を入れてほしい。
学校生活はもどってきません。
- ・アレルギー給食の充実。

●小・中学校教職員 (単位：件)

カテゴリー	小学校	中学校
授業・勉強について	5	4
学校教育について	12	4
学校施設・備品等について	19	23
GIGAスクール・ICTについて	39	24
教職員について	5	5
働き方改革について	46	27
給食について	4	1
その他	27	19
合計	157	107

※小・中学校教職員からの意見については、カテゴリーが多岐にわたっているものが多数あったため、1人の意見をカテゴリーごとに分類しました。左記には、延べ件数を記載しています。

○小学校については、129人の教職員から157件の意見がありました。
○中学校については、81人の教職員から107件の意見がありました。

【主な意見】

小学校教職員

・老朽化している施設、設備の改修をお願いしたい。特に、職員来賓トイレの改修をお願いしたい。女子トイレは、和式しかなく、妊娠中の職員やひざの悪い職員は、とても利用しづらく、1Fの多目的トイレに利用しなければならない状況にあり、困っています。

・働き方改革を推進しつつ、各学校の特色を大切にしつつ、学校毎に大きな差が出ないような仕組が整備されていくことを望みます。ただ、現場だけでなく、教育委員会の先生方の疲労感、労働量が心配です。健康で無理なく持続可能な教育が必要だと思えます。

・行事や校務分掌、教育課程外の活動等、やらなければならないことが多く、授業準備に時間が十分に確保できなかつたり、帰宅時間が遅くなり、家族との時間が確保できなかつたりすることが辛いです。

・英語専科や音楽専科がいると、子どもたちがより質の高い教育を受けることができる。

・子供たちへのより良い教育のために、見通しを持って推進している。コロナ禍の中においても、子供たちに教育を保証できるよう、早くから取り組んでいた。

・通信環境を整備していただき、ICTを活用した授業を行いやすくなりましたが、教職員一人に1台のタブレット、教室に1台の電子黒板では足りません。オンライン中の児童の様子を見ながら未来シードを活用して授業を行うためには、タブレットもモニターも各教室2台は必要です。本校では、2代目のタブレットやモニターの数が足りず、予備のものを調整しながら使用して授業を行っています。難しいお願いだとは思いますが、よろしくお願いします。

・ICTの学習が盛んに行われていたため、ハイブリッド授業もスムーズに行うことができた。

・学校の負担が多い取り組みや進め方が多い。PDCAが機能していないので、改善の期待が薄く仕事の負担感が強い。他市町村ではやらなくてもいい仕事を学校でやっている。そのことを市の担当者が理解していない。負担軽減のために、何かを止めることに消極的すぎる。

全ての文書がデータ化され、公金を含めた金銭のやり取りが電子マネーでどの業者とも可能になり、週1日はオンラインで全授業を行うようになるといった、国にも影響を与えるような先進的取組をしてほしい。

・常に先進的に新しい課題に取り組んでいることで、保護者も教育に対する安心感をもって学校に通わせている様子が伺える。環境整備には多くのお金もかかることではあるが、未来の久喜市を担っていく子どもたちに、久喜で育ってよかったと思える自慢の久喜市であってほしい。

・タブレットの学習が進んでいて素晴らしいと思います。ただ、学校日誌と出席簿も電子化できると教員の負担は減ると思います。

・教職員の働き方についてご検討頂けたらと思います。振替日のない土曜授業の廃止を検討して頂きたいです。働き方改革に沿っていない、教職員の心身の健康の確保のためにお願いいたします。土曜授業のために児童も習い事などを休んでいます、日曜日に習い事はある場合は月曜日疲れている様子が見られます。

・ICTだけではなく、体験活動も行い、五感を通して現実として感じられる教育

〔自由意見の集計〕

中学校教職員

・児童生徒の学びを第一に考えており、GIGA構想に対しての教員へのサポートも非常に充実していると思います。ただ日々の業務や研修などでの教員の負担が多いと感じております。個々の抱える業務量が少しでも減れば教材研究の時間が確保でき、授業の質が上がると思います。

・働き方改革は単に労働時間を減らすだけではないと考えます。教職員が十分に生徒たちと接する時間が持てるように、学校の業務の精選をするべきと考えます。

・教職員の研修において、人権やICTだけやっていたらいいのでしょうか。授業力の向上や、子ども達を取り巻く環境が複雑化する中において、どのように関係性を築き、未来を担う人材を育成するのかについて、もっともっと考えた方がいいのではないかと思います。学校に行くのが楽しいという子どもが増え、大変だけど教職が楽しいという先生が増えていけば、久喜市はもっと発展するのではないかと考えます。

・子どもが生活する環境（教室、トイレ等）を整備してほしい。

・ICTを使った教育推進も大切であると思いますが、その前に基本的な読み書きそろばん等ができることが大前提だと思います。活字を読む、文字を書くという経験が不足してしまっていると常々感じています。デジタル、アナログ両方の良いところを結びつけた教育活動ができると良いのかなと思います。私も努力します。

・GIGAスクール構想の推進に関しては、まだまだかゆいところに手が届かないところもあるのも現状ですが、スピード感のある各取組は功を奏していると実感します。施設・設備の老朽化・不便さへの対応も同様をお願いしたいです。限られた状況の中ですが、学校現場も精一杯努力します。「子供のため」の教育の推進をお願いします。

●市立幼稚園年長組保護者（単位：人）

カテゴリー	保護者
幼稚園教育について	3
学校教育について	1
公立幼稚園の存続につて	1
その他	8
合 計	13

【主な意見】

市立幼稚園園長組保護者

・幼稚園で何度か子育ての講演を受けましたが、子育ての話を聞ける場がもっと沢山あったら嬉しいです。公立の幼稚園はこれ以上は増えませんか。色々手作りして下さって温かさを感じますが、とても限られた予算の中で何とかやりくりしている感じがします。

・児発、支援級に通う子供達が職労する場がもっと自由に選択できるように。出来るならそういう子供達が手に職をつけられる機会が増えていき、職場の理解が進めばありがたいと思っています。

・子供がのびのび体を動かして遊べる公園をもっと作ってほしい。
学校設備を昔の古いままではなく現代に合わせて作り変え、使いやすく。
PC・タブレットなど現代教育の充実。

・小学校の教育に関して
1人1人の個性を大事にしてほしい。(集団を乱すには必ず理由があると思ってほしい)

上からトップダウンで教えるのではなく、寄り添いながら教えてほしい。
否定のことはばを使うのを極力ひかえてほしい(だめできないちがうなど)

〔自由意見の集計〕

●市立幼稚園教職員 (単位：人)

カテゴリー	教職員
幼稚園教育について	4
公立幼稚園の存続につて	3
合 計	7

【主な意見】

市立幼稚園教職員

・基本的な幼児教育の理念にかなった教育を実践しているとして、久喜市の公立幼稚園は、両園とも40年以上続き、地域の人々の間に広く根付き、支持されてきました。園の教育方針に共感し、入園するリピーターや卒園児が保護者になって通園する方が多くいます。

公立だからこそできる教育、個々の幼児によりそった教育をこれからも大切にしていって欲しいです。

・SDGsの4にもある「質の高い教育(幼児教育も含めて)をみんなに」が実現できるよう公立幼稚園も存続してほしい。

私立幼稚園もそれぞれ特徴をもたせ、一生懸命取り組んでいます。公立幼稚園は文部科学省から出ている「幼稚園教育要領」に忠実に、園児主役で園児の望ましい成長のために直接的・具体的な体験ができるよう、環境の構成や指導援助を行っている。

教員の研修にも力を入れており、小学校との連携も子ども達の学びの連続性を考慮して行なっている。

公立幼稚園に通っているまた通っていた保護者の声にも耳を傾け、質の高い幼児教育を考えていただきたい。